

平成 27 年度 住宅市場整備推進等事業

大工技能者職業能力評価シート試行調査
報告書

平成 28 年 3 月

一般社団法人 木を活かす建築推進協議会

大工技能者職業能力評価シート試行調査報告書

目次

1. 調査概要	1
(1) 調査方法	
(2) 職業能力評価シート	
(3) 回答者の属性：社員・請負	
(4) 回答者の属性：年齢	
(5) 回答者の属性：経験年数	
2. 試行調査結果 概要	3
(1) 単純集計：団体ごとの平均値	
(2) クロス集計：団体別 経験年数ごとの平均値	
(3) クロス集計：経験年数別 団体ごとの平均値	
(4) 個別事例	
(5) アンケート結果	
(6) 今後の課題	
3. 集計結果	6
(1) 単純集計：団体ごとの平均値	
(2) クロス集計：全体：経験年数ごとの平均値	
(3) クロス集計：団体別 JBN：経験年数ごとの平均値	
(4) クロス集計：団体別 ツーバイフォー協会：経験年数ごとの平均値	
(5) クロス集計：団体別 住活協：経験年数ごとの平均値	
(6) クロス集計：団体別 全建総連：経験年数ごとの平均値	
(7) クロス集計：団体別 木住協：経験年数ごとの平均値	
(8) クロス集計：経験年数別 5年未満：団体ごとの平均値	
(9) クロス集計：経験年数別 5～10年未満：団体ごとの平均値	
(10) クロス集計：経験年数別 10～15年未満：団体毎の平均値	
(11) クロス集計：経験年数別 15～20年未満：団体毎の平均値	
(12) クロス集計：経験年数別 20年以上：団体ごとの平均値	
(13) 個別事例	
4. アンケート結果	21
(1) アンケート調査概要	
(2) アンケート項目	
(3) 評価を行う頻度	
(4) 設問の改善点、気づき等	
(5) 設問として不足しているもの	
(6) 評価シートを使用しての意見・感想	

資料編

目次

1. 能力評価シート 平均値チャート図：単純集計	29
(1) 単純集計：全体	
(2) 単純集計：J B N	
(3) 単純集計：ツーバイフォー協会	
(4) 単純集計：住活協	
(5) 単純集計：全建総連	
(6) 単純集計：木住協	
2. 能力評価シート 平均値チャート図：経験年数別クロス集計	40
(1) 経験年数別クロス集計：全体	
(2) 経験年数別クロス集計：J B N	
(3) 経験年数別クロス集計：ツーバイフォー協会	
(4) 経験年数別クロス集計：住活協	
(5) 経験年数別クロス集計：全建総連	
(6) 経験年数別クロス集計：木住協	
3. 能力評価シート 個人別チャート図	65
4. 大工技能者職業能力評価シート	140
5. 職業能力評価シート 試行調査アンケート	153

1. 調査概要

(1) 調査方法

調査は2015年9月～2016年2月にかけて、木造住宅生産に関わる団体の会員企業に属する大工技能者を対象として実施した。

職業能力評価シートを各団体から会員へ配布し、対象となる大工技能者とその上司が試行調査を実施した。なお職業能力評価シートへの記入にあたっては、対象の大工と上司が個別に記入する場合や、大工と上司が一对一で対話をしながら記入したり、第三者が聞き取りしながら記入するなど、試行調査にあたった企業ごとの事情に応じて記入がなされた。

カテゴリー名	回答数	割合 [%]
JBN	141	35.3
ツーバイフォー協会	116	29.0
住活協	58	14.5
全建総連	42	10.5
木住協	43	10.8
全体	400	100.0

表 1-1.調査実施団体と回答数（順不同）

(2) 職業能力評価シート

「大工技能者職業能力基準」を基に、大工技能者の職能、技能等のレベルを確認するツールとして職業能力評価シートを作成した。職業能力評価シートは全 85 問の設問で構成されており「基本事項」、「取組み姿勢」、「基本的な立振舞い」、「木材・木造の知識」、「大工技能」の 5 つの大分類を設け、さらに 18 の中分類で構成されている。能力評価シートに記入することで、中分類ごとのレーダーチャートが作成され、対象者の技能のバランスが可視化される仕組みとなっている。

大分類	番号	中分類
基本事項	①	経験年数
	⑱	資格
取組み姿勢	⑰	人材育成
	⑯	作業の効率化
基本的な立振舞い	②	社会的責任
	③	職業人としての自覚
	④	チームワーク
	⑤	現場マナー
	⑥	労働安全衛生管理
	⑦	道具の知識と管理
木材・木造の知識	⑧	木材・建材の知識
	⑨	木造の知識
	⑩	図面の理解
	⑪	建て方
大工技能	⑫	下地等の取付け
	⑬	外部廻り工事
	⑭	仕上・造作工事
	⑮	構造材の墨付・加工

表 1-2.職業能力評価シートの構成

(3) 回答者の属性：社員・請負

回答者属性では、全体では社員 43.1%、請負 49.1%である。全建総連および JBN では全体に占める社員大工の割合が高く、他の団体では請負大工の割合が高い傾向がみられた。

経験年数ごとの社員・請負構成をみると、5 年未満では約 8 割が社員大工であるが、経験年数が高くなるほどに請負大工の割合が増加しており、経験年数 20 年以上では約 7 割が請負大工である。

カテゴリー名	合計	社員	請負	不明
JBN	141件 (100%)	62件 (44.0%)	58件 (41.1%)	21件 (14.9%)
ツーバイフォー協会	116件 (100%)	46件 (39.7%)	63件 (54.3%)	7件 (6.0%)
住活協	58件 (100%)	16件 (27.6%)	38件 (65.5%)	4件 (6.9%)
全建総連	42件 (100%)	33件 (78.6%)	4件 (9.5%)	5件 (11.9%)
木住協	43件 (100%)	16件 (37.2%)	26件 (60.5%)	1件 (2.3%)
全体	400件 (100%)	173件 (43.3%)	189件 (47.3%)	38件 (9.5%)

表 1-3.調査実施団体と回答者属性：社員・請負

カテゴリー名	社員・請負	全体	5年未満	5～10年未満	10～15年未満	15～20年未満	20年以上	不明
JBN	社員	62件 (44.0%)	10件 (66.7%)	12件 (75.0%)	16件 (55.2%)	8件 (26.7%)	15件 (30.0%)	1件 (100%)
	請負	58件 (41.1%)	1件 (6.7%)	1件 (6.3%)	9件 (30.0%)	18件 (58.0%)	29件 (58.0%)	0件 (0%)
	不明	21件 (14.9%)	4件 (26.7%)	3件 (18.8%)	4件 (13.8%)	4件 (13.3%)	6件 (12.0%)	0件 (0%)
ツーバイフォー協会	社員	46件 (39.7%)	16件 (76.2%)	5件 (50.0%)	2件 (28.6%)	5件 (29.4%)	14件 (25.0%)	4件 (80.0%)
	請負	63件 (54.3%)	5件 (23.8%)	3件 (30.0%)	5件 (71.4%)	10件 (58.8%)	39件 (69.6%)	1件 (20.0%)
	不明	7件 (6.0%)	0件 (0%)	2件 (20.0%)	0件 (0%)	2件 (11.8%)	3件 (5.4%)	0件 (0%)
住活協	社員	16件 (27.6%)	5件 (83.3%)	3件 (75.0%)	0件 (0%)	2件 (33.3%)	6件 (15.0%)	0件 (0%)
	請負	38件 (65.5%)	0件 (0%)	1件 (25.0%)	2件 (100%)	4件 (66.7%)	31件 (77.5%)	0件 (0%)
	不明	4件 (6.9%)	1件 (16.7%)	0件 (0%)	0件 (0%)	0件 (0%)	3件 (7.5%)	0件 (0%)
全建総連	社員	33件 (78.6%)	11件 (100%)	6件 (85.7%)	7件 (77.8%)	3件 (100%)	5件 (45.5%)	1件 (100%)
	請負	4件 (9.5%)	0件 (0%)	0件 (0%)	1件 (11.1%)	0件 (0%)	3件 (27.3%)	0件 (0%)
	不明	5件 (11.9%)	0件 (0%)	1件 (14.3%)	1件 (11.1%)	0件 (0%)	3件 (27.3%)	0件 (0%)
木住協	社員	16件 (37.2%)	2件 (66.7%)	9件 (81.8%)	2件 (50.0%)	1件 (50.0%)	2件 (11.8%)	0件 (0%)
	請負	26件 (60.5%)	1件 (33.3%)	2件 (18.2%)	2件 (50.0%)	1件 (50.0%)	14件 (82.4%)	6件 (100%)
	不明	1件 (2.3%)	0件 (0%)	0件 (0%)	0件 (0%)	0件 (0%)	1件 (5.9%)	0件 (0%)
全体	社員	173件 (43.3%)	44件 (78.6%)	35件 (72.9%)	27件 (52.9%)	19件 (32.8%)	42件 (24.1%)	6件 (46.2%)
	請負	189件 (47.3%)	7件 (12.5%)	7件 (14.6%)	19件 (37.3%)	33件 (56.9%)	116件 (66.7%)	7件 (53.8%)
	不明	38件 (9.5%)	5件 (8.9%)	6件 (12.5%)	5件 (9.8%)	6件 (10.3%)	16件 (9.2%)	0件 (0%)

表 1-4.調査実施団体と回答者属性：経験年数ごとの社員・請負の構成

(4) 回答者の属性：年齢

全体では 50 代および 60 代以上の割合が 10%台で、40 代以下の年代よりも割合が小さい。住活協では 20 代以下の割合が最も小さく、木住協では 40 代の割合が最も小さいという傾向がみられた。

カテゴリー名	合計	20代以下	30代	40代	50代	60代以上	不明
JBN	141件 (100%)	23件 (16.3%)	52件 (36.9%)	27件 (19.1%)	15件 (10.6%)	16件 (11.3%)	8件 (5.7%)
ツーバイフォー協会	116件 (100%)	33件 (28.4%)	25件 (21.6%)	28件 (24.1%)	12件 (10.3%)	16件 (13.8%)	2件 (1.7%)
住活協	58件 (100%)	5件 (8.6%)	11件 (19%)	16件 (27.6%)	14件 (24.1%)	12件 (20.7%)	0件 (0%)
全建総連	42件 (100%)	16件 (38.1%)	11件 (26.2%)	7件 (16.7%)	2件 (4.8%)	3件 (7.1%)	3件 (7.1%)
木住協	43件 (100%)	13件 (30.2%)	11件 (25.6%)	4件 (9.3%)	8件 (18.6%)	7件 (16.3%)	0件 (0%)
全体	400件 (100%)	90件 (22.5%)	110件 (27.5%)	82件 (20.5%)	51件 (12.8%)	54件 (13.5%)	13件 (3.3%)

表 1-5.調査実施団体と回答者属性：年齢

(5) 回答者の属性：経験年数

全体では 20 年以上の割合が 46.4%で最も大きい。10～15 年未満、15 年～20 年未満の割合が小さい傾向がみられた。全建総連は比較的に各経験年数での回答が得られた。

カテゴリー名	合計	5年未満	5～10年未満	10～15年未満	15～20年未満	20年以上	不明
JBN	141件 (100%)	15件 (10.6%)	16件 (11.3%)	29件 (20.6%)	30件 (21.3%)	50件 (35.5%)	1件 (0.7%)
ツーバイフォー協会	116件 (100%)	21件 (18.1%)	10件 (8.6%)	7件 (6.0%)	17件 (14.7%)	56件 (48.3%)	5件 (4.3%)
住活協	58件 (100%)	6件 (10.3%)	4件 (6.9%)	2件 (3.4%)	6件 (10.3%)	40件 (69%)	0件 (0%)
全建総連	42件 (100%)	11件 (26.2%)	7件 (16.7%)	9件 (21.4%)	3件 (7.1%)	11件 (26.2%)	1件 (2.4%)
木住協	43件 (100%)	3件 (7.0%)	11件 (25.6%)	4件 (9.3%)	2件 (4.7%)	17件 (39.5%)	6件 (14%)
全体	400件 (100%)	56件 (14%)	48件 (12%)	51件 (12.8%)	58件 (14.5%)	174件 (43.5%)	13件 (3.3%)

表 1-6.調査実施団体と回答者属性：経験年数

2. 試行調査結果 概要

(1) 単純集計：団体ごとの平均値

(P 5)

- 全体の平均値では、総合点数は本人評価 162/306 点 (53%)、上司評価 171/306 点 (56%) で、総合レベルはレベル 3 であった。また、職業能力評価シートの①～⑯までの各項目で概ね 50% 以上の評価を出しており、標準大工レベル (26～50%) を概ね満たした上級大工 (51～75%) が今回の試行調査における平均的な大工技能者像となる。
- 全体の平均値では、本人による自己評価と上司による上司評価では全体的に上司の評価が高くなる傾向がみられた。しかしながら、点数差は最大でも 5 ポイントでしかなく、概ねは本人と上司で近い評価が行われたと考えられる。
- 各項目の中で特に評価点が高いものは、「⑪建て方 (69%)」、「⑫下地材等の取付け (66%)」、「①経験年数 (66%)」であった。また評価点が高いものは「⑯資格 (34%)」、「③職業人としての自覚 (45%)」、「⑥労働安全衛生管理 (50%)」であった。建て方、下地材等の取付けといった組立て中心の現代的な大工技能者像が試行調査からも窺える結果となった。
- 各団体毎の平均評価点では、各団体ともに総合評価点は 50% 前後で大きな差は見られなかった。項目毎にみると「①経験年数」や「⑪建て方」、「⑮構造材の墨付・加工」、「⑯資格」で団体毎に平均点に多少の差がみられるものの、突出はしていない。②～⑩までの素養や知識に関する項目では団体間の評価点の差が小さい。
(※但し、ツーバイフォー協会での試行調査については「⑨木造の知識」の設問が異なる。)
- 各団体においても、平均的な大工技能者像は全般的にレベル 2 (50%) の標準大工レベルの評価点を満たした大工技能者となった。

(2) クロス集計：団体別 経験年数ごとの平均値

(P 6～P 11)

- 経験年数別の平均値では、経験年数が高くなるにつれて全体的に評価点が高くなり、レーダーチャートは大きく円形になっていく傾向がみられた。
- 総合的なレベルでは経験年数 5～10 年未満 (本人 36%、上司 39%) まではレベル 2 で、経験年数 10～15 年未満 (本人 54%、上司 59%) 以上ではレベル 3 であった。経験年数 10 年を境にして、評価点に開きが生じている。
- 5 年未満と 5～10 年未満では、「⑨木造の知識」、「⑩図面の理解」を除き、さほど大きな差は見られなかった。
- 10～15 年未満で技能・技術の伸びが大きい。一般的に、「1 人前になるために 10 年かかる」と言われてきたが、そのような言説があながち間違いではない現状を示す結果が得られた。
- 「基本的な立ち振る舞い」としての「②社会的責任」、「③職業人としての自覚」、「④チームワーク」、「⑤現場マナー」、「⑥労働安全衛生管理」は、経験年数 10 年を過ぎても他と比較して大きな伸びは見られなかった。
- 労働安全衛生法において、一定の業務に就かせる場合には、資格取得や特別教育を実施することが義務付けられているにも関わらず、「⑯資格」と「⑥労働安全衛生管理」が 20 年以上でもレベル 2＝標準大工程度であることは、現場の安全管理上の問題であることが考えられる。
- 経験年数 10 年以上では経験年数が高くなるにつれて全体的な評価点は高くなるものの、その上昇する幅は小さく、経験年数 10 年を境にして成長の伸び止まりがみることができる。
- 経験年数 10 年未満では、「⑪建て方」、「⑫下地材の取付け」以外の大工技能に関する評価点は低い。

他方で「②社会的責任」、「③職業人としての自覚」、「④チームワーク」、「⑤現場マナー」、「⑥労働安全衛生管理」の項目では評価点が高い傾向がみられた。

- 経験年数 20 年以上では、「③職業人としての自覚」、「④チームワーク」、「⑤現場マナー」、「⑥労働安全衛生管理」の項目で、経験年数 15～20 年未満の下世代を下回った。経験年数が高いほど、請負大工の割合が高くなり、一人親方の大工では上記の項目の評価点が低くなることが考えられる。

（３）クロス集計：経験年数別 団体ごとの平均値 （

- 自己評価が上司評価を大きく上回り過大評価となっている状況が、住活協の 5～10 年未満でみられた。同様の傾向は、全建総連の 15～20 年未満と木住協の 5 年未満においても多少みられた。
- 経験年数 5 年未満を団体別で比較すると木住協に属する大工が最も評価が高く、次いで、ツーバイフォー協会と全建総連が位置している。これは、木住協では職業訓練校を持つハウスメーカーに集中的に調査を依頼し、ツーバイフォー協会も新入社員研修を行っているハウスメーカー、全建総連では職業訓練校の訓練生である大工に依頼する等、しっかりした初期教育が行われており、5 年未満であってもほぼレベル 2 に近い技能・技術レベルにまで育成がなされている実態がみえる。
- 経験年数 5 年を経過した 5～10 年未満では、どの団体に属する大工もほぼ均一化しているが、ツーバイフォー協会と JBN に属する大工では、伸びが大きく OJT での成果が出ているものと考えられる。
- 経験年数 10 年～15 年未満および 15 年～20 年未満では、各団体で大工の技能・技術は全般的にレベル 2 以上となりほぼ均一化して拡大しているが、「⑧木材・建材の知識」、「⑬外部廻り工事」、「⑭仕上・造作工事」、「⑮構造材の墨付・加工」等で日頃従事している仕事内容にそのスキルが影響されて団体ごとにばらつきが生じている。
- 経験年数 20 年以上になると、どの団体に属している大工でも素養・技能ともにスキルはほぼ同じ状況にある。これは、2000 年を境にプレカット普及率が 50%を超えたこととの関係を考慮すると、木材・木造の知識から建て方・構造材の墨付け加工までしっかりした技能を持つ大工は、現状として 20 年以上のキャリアを積んだ大工しかいないという現状を物語っているようである。
- 以上から、現在の既存住宅ストック数約 4,700 万戸のうち、約 40%（2,000 万戸）を占める 2000 年以前に建築された既存戸建住宅のリフォーム需要増加への対応に向けて、10 年以上のキャリアを持つ大工も含めて、技能・技術を向上するキャリアアップのための継続教育が必要な段階にあることが推察される。

（４）個別事例 （P 1 2 ～ P 1 3）

- 個別の事例では、全般的にバランス良く評価点を得る大工の事例が見られた。
- 特徴的な事例としては、ツーバイフォーのフレーマー大工に代表されるように、建て方や下地材の取付けの技能に特化した大工では特徴的なレーダーチャートの形状がみられた。
- 評価の対象者と評価者で評価点が大きく食い違う事例もみられ、評価方法の標準化についても今後の検討が必要と考えられる。
- 経験年数 20 年以上で大工技能は高評価にも関わらず、チームワークや現場マナーといった職業人に関する項目が特に低い事例もみられた。大工技能についてだけでなく、職業人としてのマナーや顧客対応などの継続教育についても必要性がみられた。

(5) アンケート結果

(P 14～P 19)

- 評価を行う頻度については、「1年」という回答が最も多く60%であった。
- 設問の改善点については、資格や道具についての設問で、複数所持しているために重複して回答が難しいというコメントが多くみられた。また墨付けや加工、防水紙、サイディング下地等の設問では、現在の住宅生産が専門分業化しているため、大工の評価項目として不適当とのコメントもみられた。その他、全般的に「適切に指導している」、「指示している」といった表現が抽象的で分かり難いというコメントも複数みられた。
- 設問として不足している項目については、「危険予知」、「救急救命士講習」、「AEDの使用法」、「吹抜け転落対策」、「元請が開催する安全大会への参加」などの安全衛生に関係する設問や、「施主の気持ちを理解して丁寧に養生、後片付けをしているか」、「施主の意図を汲み取って対応できるか」といった施主への対応能力についての設問への要望が多く見られた。その他には「釘の打ち分け方」、「準耐火と45分、60分耐火の知識」といった技術的な項目についても意見を頂いた。
- 評価シートを使用しての意見・感想等については、「量が多くて30分では終わらない」、「若手の大工には理解し難い設問が多い」、「「協働の指導」などを分かりやすい言い回しした方が良い」、「専門用語はふりがなをつけた方が良い」、「文字を大きく」、等の表現方法や体裁についての意見が多くみられた。また「請負大工には該当しない項目が多く点数が低くなるためやり難い」という意見も複数みられた。「表紙に記入する大工の属性欄では、学歴の項目は不要」という意見も複数みられた。「実技能力よりも安全衛生や現場マナー、元請・発注者への配慮について、より充実させた方が良い」との意見も複数みられた。以上のような改善点や指摘を多数頂いているが、「若い職人の気持ちやレベルが分かって良い」、「自社の大工の能力を再確認する良い機会となった」、「熟練度の再確認や賃金査定に有効活用できるのではないかと期待する等、能力評価シートを用いて評価することについては、概ね好意的な感想も頂いた。

(6) 今後の課題

本年度の試行調査により、大工技能者の能力を評価する職業能力評価シートの有効性は概ね確認することができた。今回の試行調査で得られた結果およびアンケート回答から、大工技能者の職業能力評価シートの普及・定着に向けては以下の課題点が挙げられる。

- ・アンケート回答で得られた改善点等の意見への検討・対応
- ・評価の手順や記入例などの評価方法についての整備
- ・設問数の見直し削減や、読みやすいデザインへの修正等、回答時間を短く使いやすさの向上
- ・各団体や企業毎のオプションとなる評価項目、設問の整備
- ・能力評価シートの周知・普及

3. 集計結果

(1) 単純集計：団体ごとの平均値

番号	中分類	全体		JBN		ツーバイフォー		住活協		全建総連		木住協	
		本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価
①	経験年数	66	67	67	69	67	66	80	81	45	49	61	61
②	社会的責任	54	57	53	57	53	58	60	61	50	53	51	52
③	職業人としての自覚	45	49	43	48	46	49	49	53	45	51	47	49
④	チームワーク	52	56	52	55	51	57	58	60	50	57	50	54
⑤	現場マナー	51	55	50	52	51	57	55	60	50	54	51	54
⑥	労働安全衛生管理	50	52	43	45	57	61	54	55	45	51	53	52
⑦	道具の知識と管理	56	58	59	61	53	54	56	59	52	58	53	53
⑧	木材・建材の知識	58	60	63	66	49	49	61	63	55	60	64	64
⑨	木造の知識	57	61	55	59	62	69	58	60	51	56	52	54
⑩	図面の理解	59	62	59	62	60	65	61	62	51	57	59	60
⑪	建て方	69	73	69	74	73	78	67	70	56	61	71	73
⑫	下地等の取付け	66	70	67	71	67	70	67	71	58	63	69	71
⑬	外部廻り工事	58	60	61	65	53	53	59	64	55	60	57	60
⑭	仕上・造作工事	61	64	68	72	55	55	64	68	53	58	60	61
⑮	構造材の墨付・加工	51	53	60	62	39	38	58	60	50	56	41	43
⑯	作業の効率化	52	55	52	54	53	57	56	58	47	51	52	54
⑰	人材育成	52	55	51	54	54	58	54	56	50	54	50	51
⑱	資格	34	36	33	34	43	44	24	25	30	34	35	35

表 3-1.能力評価シート試行調査 単純集計：団体毎の平均値

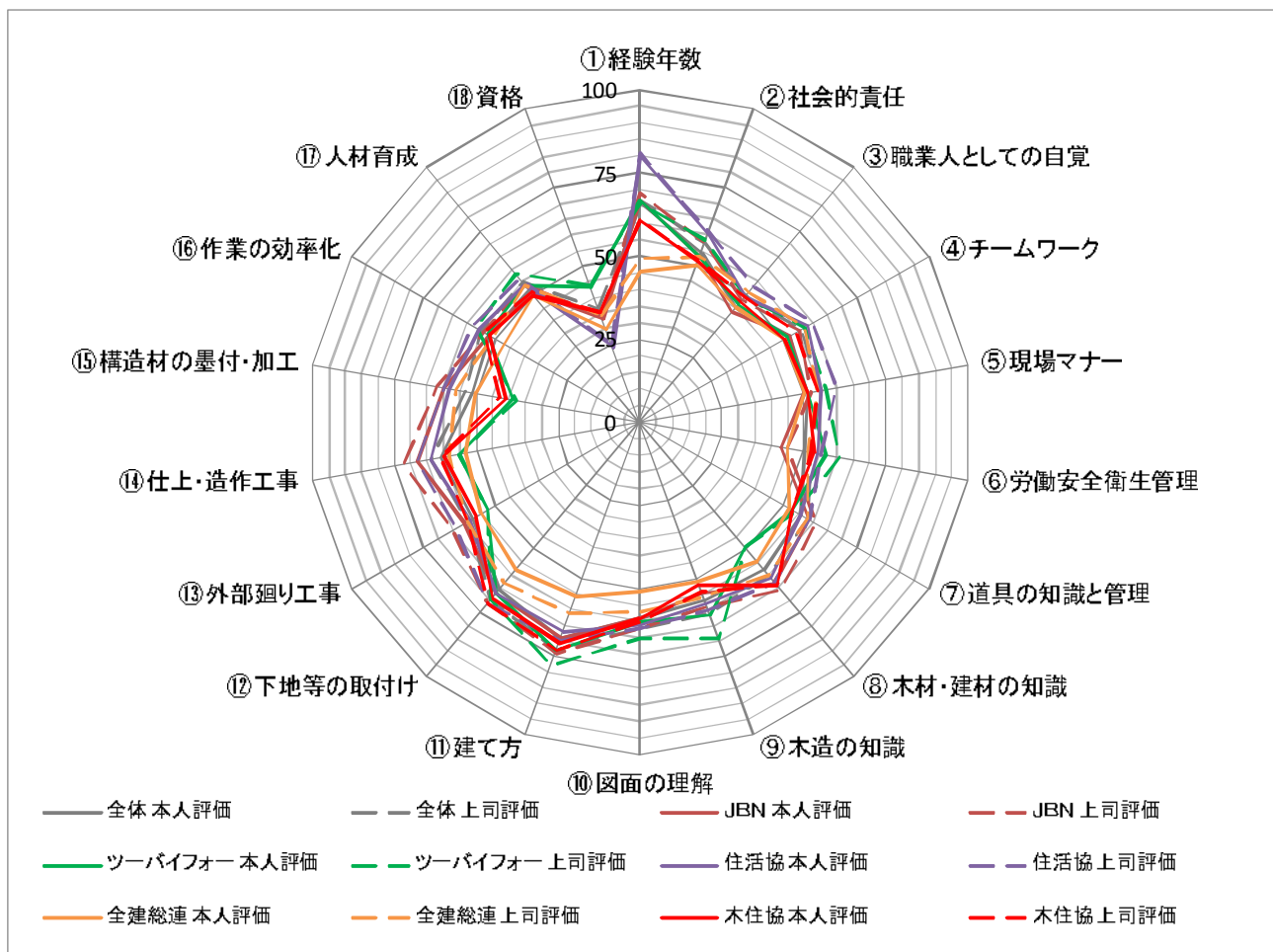


図 3-1.能力評価シート試行調査 単純集計：団体ごとの平均値

団体毎の平均評価点数では、経験年数の平均値が高いほど全体的な平均点が高くなる傾向がみられた。「⑮構造材の墨付け加工」や、「⑱資格」で他の項目よりも点数が低くなる傾向がみられた。

(2) クロス集計：全体：経験年数ごとの平均値

番号	中分類	全体		5年未満		5～10年未満		10～15年未満		15～20年未満		20年以上	
		本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価
①	経験年数	66	67	0	0	21	20	49	49	72	72	100	100
②	社会的責任	54	57	37	34	40	42	51	59	60	61	60	66
③	職業人としての自覚	45	49	35	34	38	42	45	59	47	52	49	55
④	チームワーク	52	56	39	36	42	46	44	53	59	63	56	62
⑤	現場マナー	51	55	42	41	44	47	53	61	56	59	54	59
⑥	労働安全衛生管理	50	52	46	44	44	48	47	54	52	52	53	56
⑦	道具の知識と管理	56	58	40	39	43	45	56	61	61	61	62	65
⑧	木材・建材の知識	58	60	29	32	42	39	58	64	51	64	68	71
⑨	木造の知識	57	61	25	23	43	49	56	63	63	65	67	74
⑩	図面の理解	59	62	29	28	40	45	58	66	66	68	70	74
⑪	建て方	69	73	41	41	50	56	69	78	78	81	79	84
⑫	下地等の取付け	66	70	41	41	47	50	66	74	73	75	75	81
⑬	外部廻り工事	58	60	30	28	39	35	60	67	68	69	66	73
⑭	仕上・造作工事	61	64	24	25	33	32	63	70	72	72	75	78
⑮	構造材の墨付・加工	51	53	20	20	27	28	55	59	57	58	63	65
⑯	作業の効率化	52	55	29	26	36	39	54	58	60	63	61	66
⑰	人材育成	52	55	31	27	34	39	53	57	59	59	60	65
⑱	資格	34	36	20	21	24	29	37	41	41	39	39	41

表 3-2.能力評価シート試行調査 クロス集計：全体：経験年数ごとの平均値

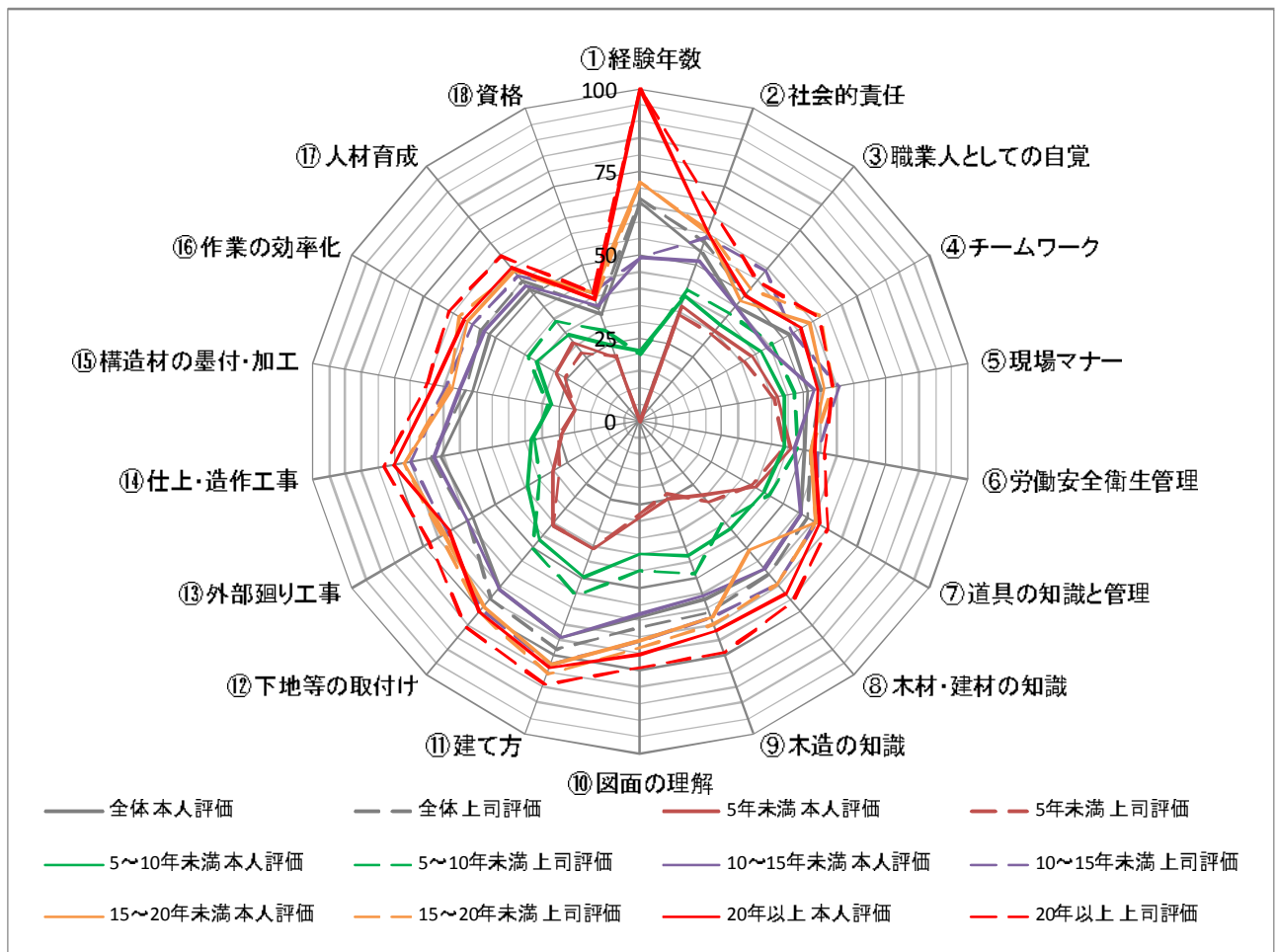


図 3-2.能力評価シート試行調査 クロス集計：全体：経験年数ごとの平均値

全体の経験年数ごとのクロス集計では、経験年数が高いほど全体的な平均点数が高くなる傾向がみられた。

5年未満と5～10年未満では、「⑨木造の知識」、「⑩図面の理解」を除き、さほど大きな差は見られなかった。

10～15 年未満で技能・技術の伸びが大きい。一般的に、「1 人前になるために 10 年かかる」と言われてきたが、そのような言説があながち間違いではない現状を示す結果が得られた。

「基本的な立ち振る舞い」としての「②社会的責任」、「③職業人としての自覚」、「④チームワーク」、「⑤現場マナー」、「⑥労働安全衛生管理」は、経験年数 10 年を過ぎても他と比較して大きな伸びは見られなかった。

労働安全衛生法において、一定の業務に就かせる場合には、資格取得や特別教育を実施することが義務付けられているにも関わらず、「⑩資格」と「⑥労働安全衛生管理」が 20 年以上でもレベル 2＝標準大工程度であることは、現場の安全管理上の問題であることが考えられる。

(3) クロス集計：団体別 JBN：経験年数ごとの平均値

番号	中分類	全体		5年未満		5～10年未満		10～15年未満		15～20年未満		20年以上	
		本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価
①	経験年数	67	69	0	0	21	22	48	49	72	72	99	99
②	社会的責任	53	57	30	22	39	41	48	59	58	62	61	67
③	職業人としての自覚	43	48	31	28	36	43	42	54	43	47	46	53
④	チームワーク	52	55	34	25	42	49	51	61	58	61	55	60
⑤	現場マナー	50	52	33	30	42	48	50	57	53	57	55	56
⑥	労働安全衛生管理	43	45	43	41	38	43	40	50	43	43	47	48
⑦	道具の知識と管理	59	61	37	32	45	49	56	66	62	63	67	68
⑧	木材・建材の知識	63	66	29	26	49	56	61	71	65	69	74	78
⑨	木造の知識	55	59	25	23	44	51	52	62	57	60	65	72
⑩	図面の理解	59	62	21	16	40	48	56	67	65	67	70	74
⑪	建て方	69	74	24	23	47	55	66	80	77	83	80	84
⑫	下地等の取付け	67	71	29	31	48	55	64	75	73	76	76	80
⑬	外部廻り工事	61	65	26	15	39	46	61	72	68	71	70	76
⑭	仕上・造作工事	68	72	19	13	41	50	66	77	77	78	80	85
⑮	構造材の墨付・加工	60	62	14	12	38	44	59	66	60	62	75	76
⑯	作業の効率化	52	54	25	14	32	38	54	61	57	60	60	64
⑰	人材育成	51	54	25	19	33	39	49	58	54	55	61	64
⑱	資格	33	34	13	15	19	25	37	40	36	35	39	43

表 3-3.能力評価シート試行調査 クロス集計：団体別 JBN：経験年数ごとの平均値

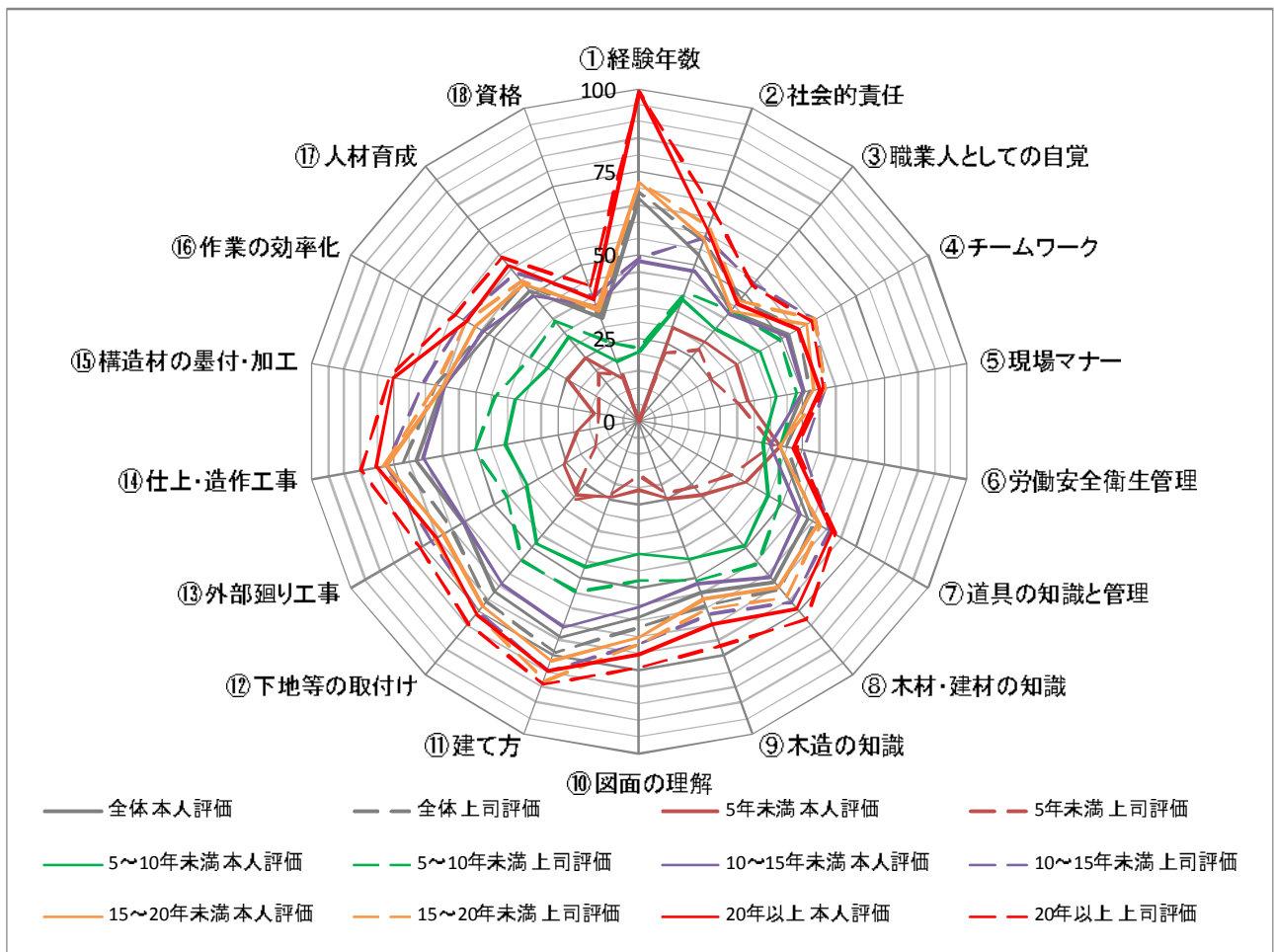


図 3-3.能力評価シート試行調査 クロス集計：団体別 JBN：経験年数ごとの平均値

経験年数が高いほど全体的な平均点数が高くなる傾向がみられた。

⑥労働安全衛生管理の項目については全ての経験年数間での評価点数の差が小さい。

(4) クロス集計：団体別 ツーバイフォー協会：経験年数ごとの平均値

番号	中分類	全体		5年未満		5～10年未満		10～15年未満		15～20年未満		20年以上	
		本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価
①	経験年数	67	66	0	0	23	20	50	50	74	73	100	100
②	社会的責任	53	58	40	42	45	48	49	54	63	64	57	64
③	職業人としての自覚	46	49	37	37	39	40	41	40	51	58	49	54
④	チームワーク	51	57	43	42	48	47	55	58	60	67	52	60
⑤	現場マナー	51	57	47	46	50	49	49	50	58	62	52	61
⑥	労働安全衛生管理	57	61	51	47	54	56	59	56	68	68	56	64
⑦	道具の知識と管理	53	54	41	41	44	43	48	43	60	60	58	61
⑧	木材・建材の知識	49	49	25	32	37	27	37	40	55	54	59	60
⑨	木造の知識	62	69	20	13	61	64	60	66	75	78	73	81
⑩	図面の理解	60	65	34	36	50	52	51	58	68	71	70	77
⑪	建て方	73	78	60	60	68	69	66	70	78	82	79	87
⑫	下地等の取付け	67	70	51	48	56	53	64	65	73	75	73	80
⑬	外部廻り工事	53	53	31	30	46	26	48	50	69	67	60	64
⑭	仕上・造作工事	55	55	28	32	27	14	33	46	63	62	66	67
⑮	構造材の墨付・加工	39	38	19	20	28	21	28	40	55	50	43	42
⑯	作業の効率化	53	57	36	37	48	44	42	50	60	65	60	66
⑰	人材育成	54	58	39	41	43	45	49	48	65	66	58	65
⑱	資格	43	44	29	26	38	41	35	33	53	50	49	49

表 3-4.能力評価シート試行調査 クロス集計：団体別 ツーバイフォー協会：経験年数ごとの平均値

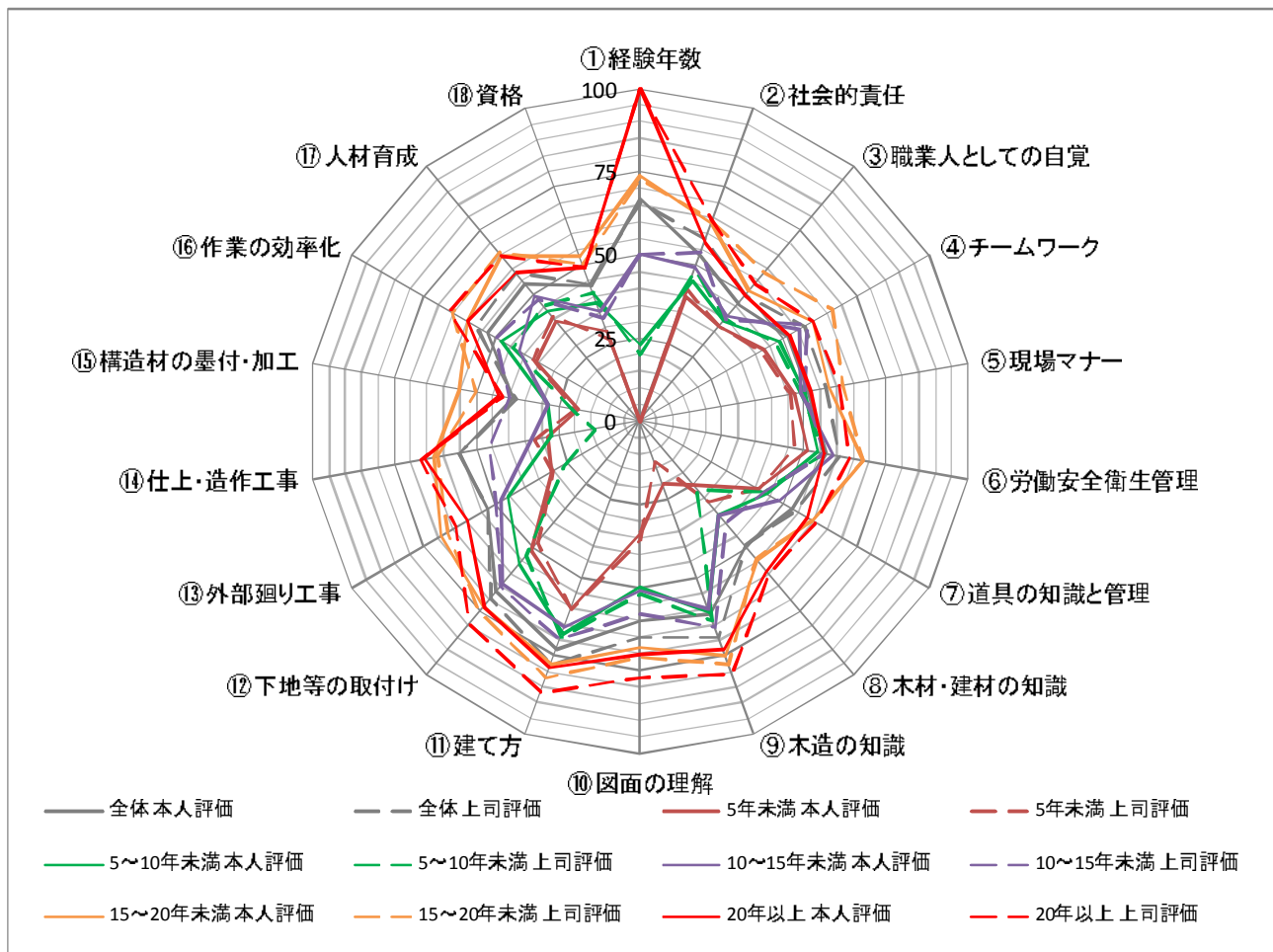


図 3-4.能力評価シート試行調査 クロス集計：団体別 ツーバイフォー協会：経験年数ごとの平均値

経験年数 5 年未満の大工では、大工技能についての評価点数は建て方に特化している。

経験年数が長くなるにつれて、⑪建て方や⑫下地等の取付けを軸としながら、その他の大工技能の評価点数が高くなる傾向がみられた。

(5) クロス集計：団体別 住活協：経験年数ごとの平均値

番号	中分類	全体		5年未満		5～10年未満		10～15年未満		15～20年未満		20年以上	
		本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価
①	経験年数	80	81	0	0	25	25	50	50	73	73	100	100
②	社会的責任	60	61	27	26	43	25	58	58	65	59	66	69
③	職業人としての自覚	49	53	28	29	39	33	50	55	58	57	52	58
④	チームワーク	58	60	30	29	42	38	55	56	67	67	62	66
⑤	現場マナー	55	60	38	48	43	45	50	60	67	67	57	63
⑥	労働安全衛生管理	54	55	39	40	41	33	53	55	59	55	57	58
⑦	道具の知識と管理	56	59	28	32	42	31	56	56	66	66	60	64
⑧	木材・建材の知識	61	63	20	15	42	20	65	65	69	73	67	70
⑨	木造の知識	58	60	18	12	45	30	65	65	65	63	64	68
⑩	図面の理解	61	62	18	12	40	20	65	65	66	65	68	71
⑪	建て方	67	70	13	16	43	28	70	70	83	78	75	79
⑫	下地等の取付け	67	71	20	24	46	30	73	75	81	74	74	79
⑬	外部廻り工事	59	64	20	23	35	15	75	75	70	63	65	73
⑭	仕上・造作工事	64	68	13	13	29	17	78	78	73	73	74	78
⑮	構造材の墨付・加工	58	60	7	7	29	19	67	67	64	62	67	70
⑯	作業の効率化	56	58	12	14	36	20	55	55	72	69	62	66
⑰	人材育成	54	56	8	6	25	13	58	58	73	66	60	64
⑱	資格	24	25	14	18	10	3	17	17	40	38	25	26

表 3-5.能力評価シート試行調査 クロス集計：団体別 住活協：経験年数ごとの平均値

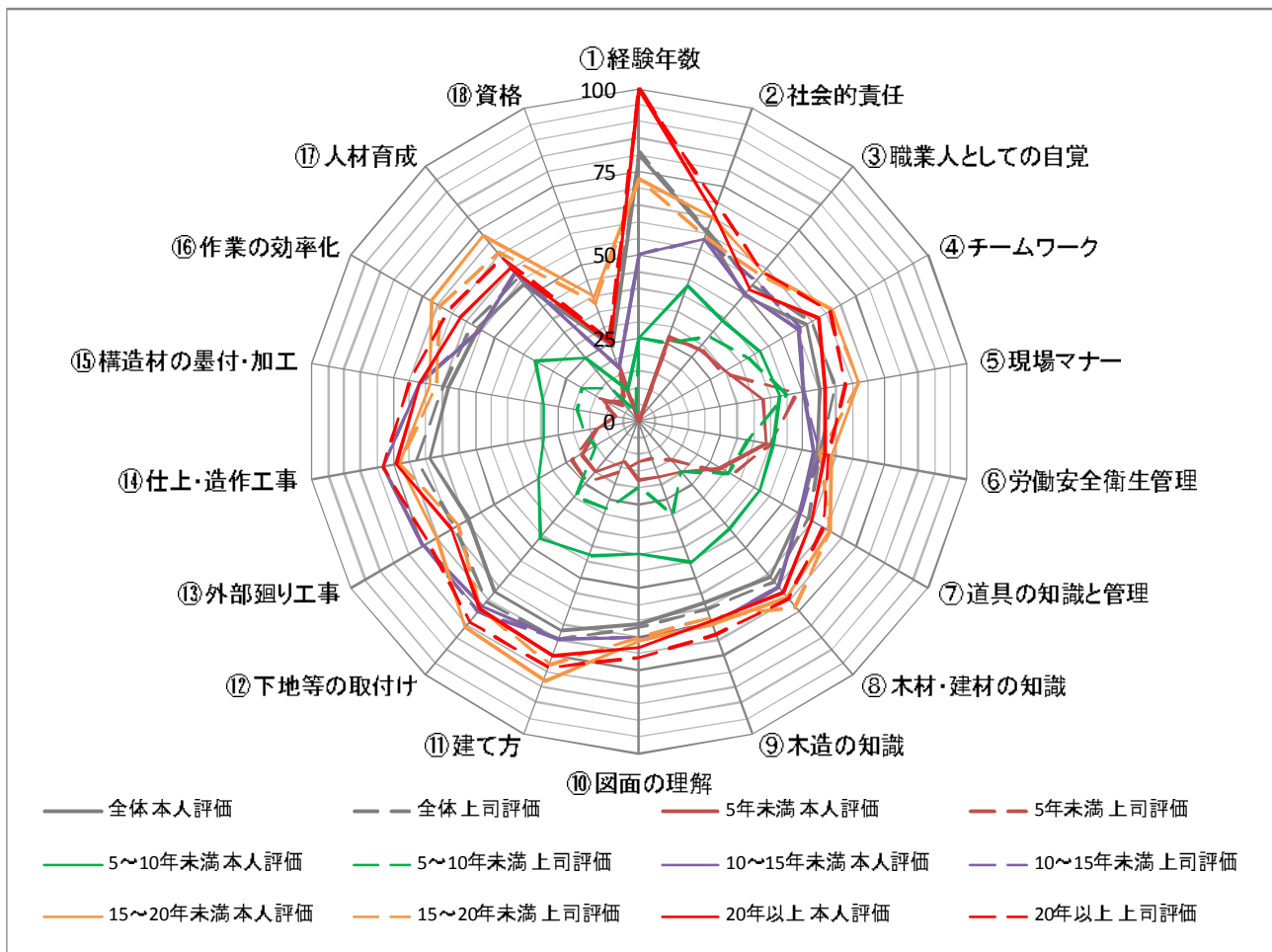


図 3-5.能力評価シート試行調査 クロス集計：団体別 住活協：経験年数ごとの平均値

10年未満までの大工では、大工技能よりも現場マナーの評価が高い。

10年以上の大工になると全般的に評価点数が高く、各年代で大きな差はみられない。

5～10年未満では自己評価が上司評価を大きく上回り、過大評価の傾向がみられた。

(6) クロス集計：団体別 全建総連：経験年数ごとの平均値

番号	中分類	全体		5年未満		5～10年未満		10～15年未満		15～20年未満		20年以上	
		本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価
①	経験年数	45	49	0	0	18	18	50	50	65	65	99	99
②	社会的責任	50	53	39	35	39	43	56	64	55	52	64	67
③	職業人としての自覚	45	51	34	34	34	49	45	56	47	40	62	65
④	チームワーク	50	57	38	39	37	50	56	67	52	52	63	71
⑤	現場マナー	50	54	40	39	39	49	52	64	57	52	63	64
⑥	労働安全衛生管理	45	51	37	40	37	49	46	56	48	40	58	61
⑦	道具の知識と管理	52	58	42	43	39	48	60	69	56	46	65	74
⑧	木材・建材の知識	55	60	35	39	40	47	61	67	60	53	76	81
⑨	木造の知識	51	56	34	35	35	44	62	64	60	53	67	76
⑩	図面の理解	51	57	30	31	32	42	68	74	68	60	69	78
⑪	建て方	56	61	36	38	27	38	74	81	67	62	79	83
⑫	下地等の取付け	58	63	41	44	34	48	69	76	72	65	78	79
⑬	外部廻り工事	55	60	35	35	36	44	65	68	80	75	73	80
⑭	仕上・造作工事	53	58	29	31	22	36	71	76	70	65	78	81
⑮	構造材の墨付・加工	50	56	33	34	17	30	68	69	47	56	75	80
⑯	作業の効率化	47	51	27	27	29	41	59	64	57	55	67	72
⑰	人材育成	50	54	30	26	35	46	63	65	58	53	68	77
⑱	資格	30	34	12	14	14	19	41	53	33	19	48	52

表 3-6.能力評価シート試行調査 クロス集計：団体別 全建総連；経験年数ごとの平均値

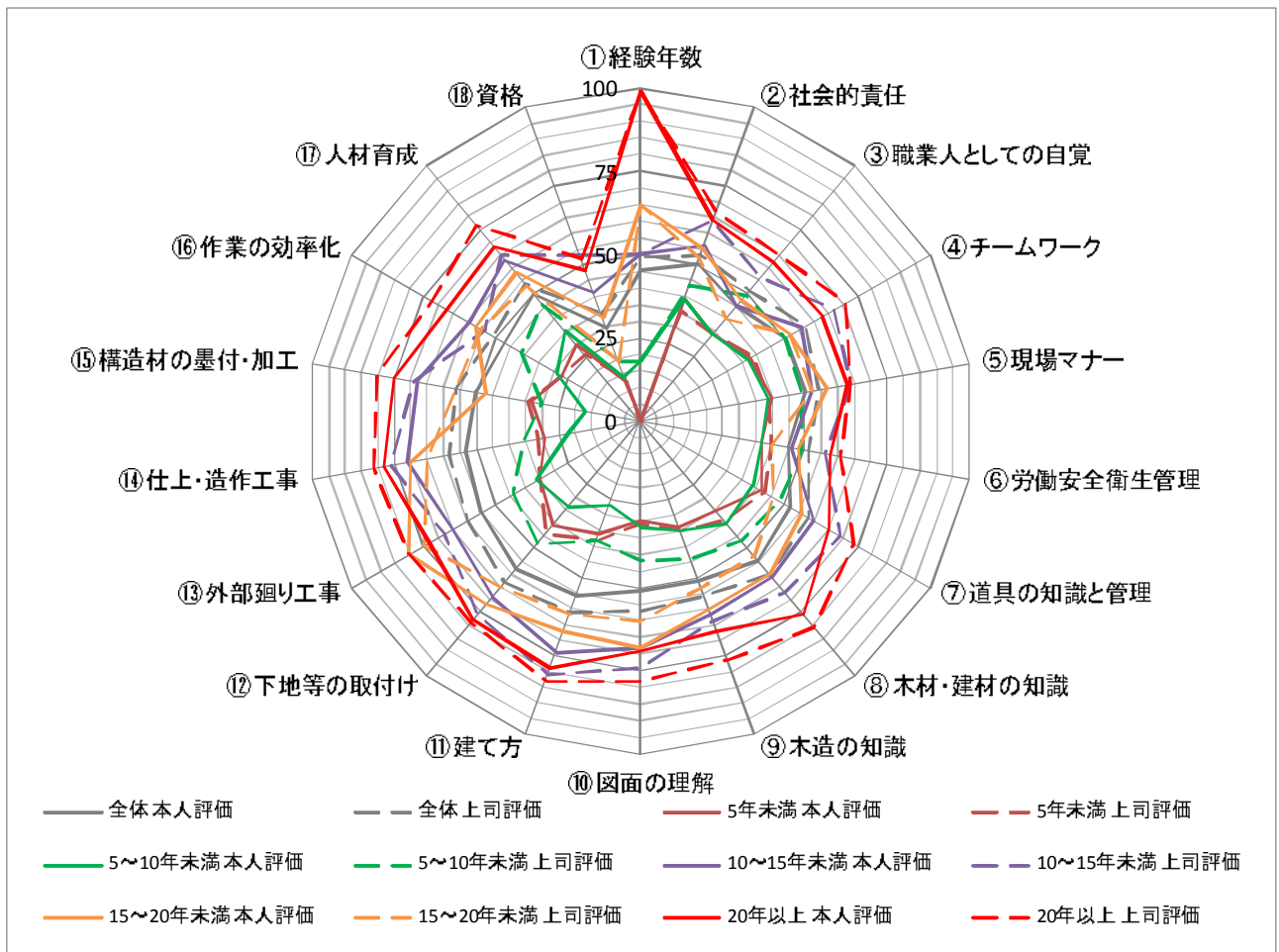


図 3-6.能力評価シート試行調査 クロス集計：団体別 全建総連；経験年数ごとの平均値

経験年数が長いほど、全体的に評価点数が高い。5年未満の大工でも各項目の偏りは比較的小さい。経験年数ごとに段階的に評価点数が増加しており、特定の年代間での大きな点数差は見られなかった。15～20年未満では、上司評価よりも自己評価が高くなる傾向がみられた。

(7) クロス集計：団体別 木住協：経験年数ごとの平均値

番号	中分類	全体		5年未満		5～10年未満		10～15年未満		15～20年未満		20年以上	
		本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価
①	経験年数	61	61	0	0	20	20	50	50	75	75	100	100
②	社会的責任	51	52	50	43	38	39	60	61	53	55	57	59
③	職業人としての自覚	47	49	50	44	42	42	55	63	50	73	47	49
④	チームワーク	50	54	52	47	39	41	59	59	48	72	52	54
⑤	現場マナー	51	54	50	50	45	43	60	61	48	75	52	51
⑥	労働安全衛生管理	53	52	62	60	49	48	66	65	58	60	51	48
⑦	道具の知識と管理	53	53	53	48	43	45	57	58	54	54	59	59
⑧	木材・建材の知識	64	64	50	53	38	35	67	67	53	55	78	79
⑨	木造の知識	52	54	37	39	30	30	53	53	50	50	66	67
⑩	図面の理解	59	60	45	40	38	38	59	63	65	70	72	73
⑪	建て方	71	73	40	50	56	55	76	83	73	88	82	84
⑫	下地等の取付け	69	71	63	56	49	48	69	71	58	70	83	86
⑬	外部廻り工事	57	60	42	40	37	36	59	65	50	65	68	74
⑭	仕上・造作工事	60	61	27	29	33	32	60	63	55	63	82	83
⑮	構造材の墨付・加工	41	43	22	17	16	17	25	25	17	38	70	73
⑯	作業の効率化	52	54	40	34	37	36	62	63	63	78	61	65
⑰	人材育成	50	51	51	26	32	32	58	60	40	50	54	58
⑱	資格	35	35	31	38	33	30	48	48	58	58	33	35

表 3-7.能力評価シート試行調査 クロス集計：団体別 木住協：経験年数ごとの平均値

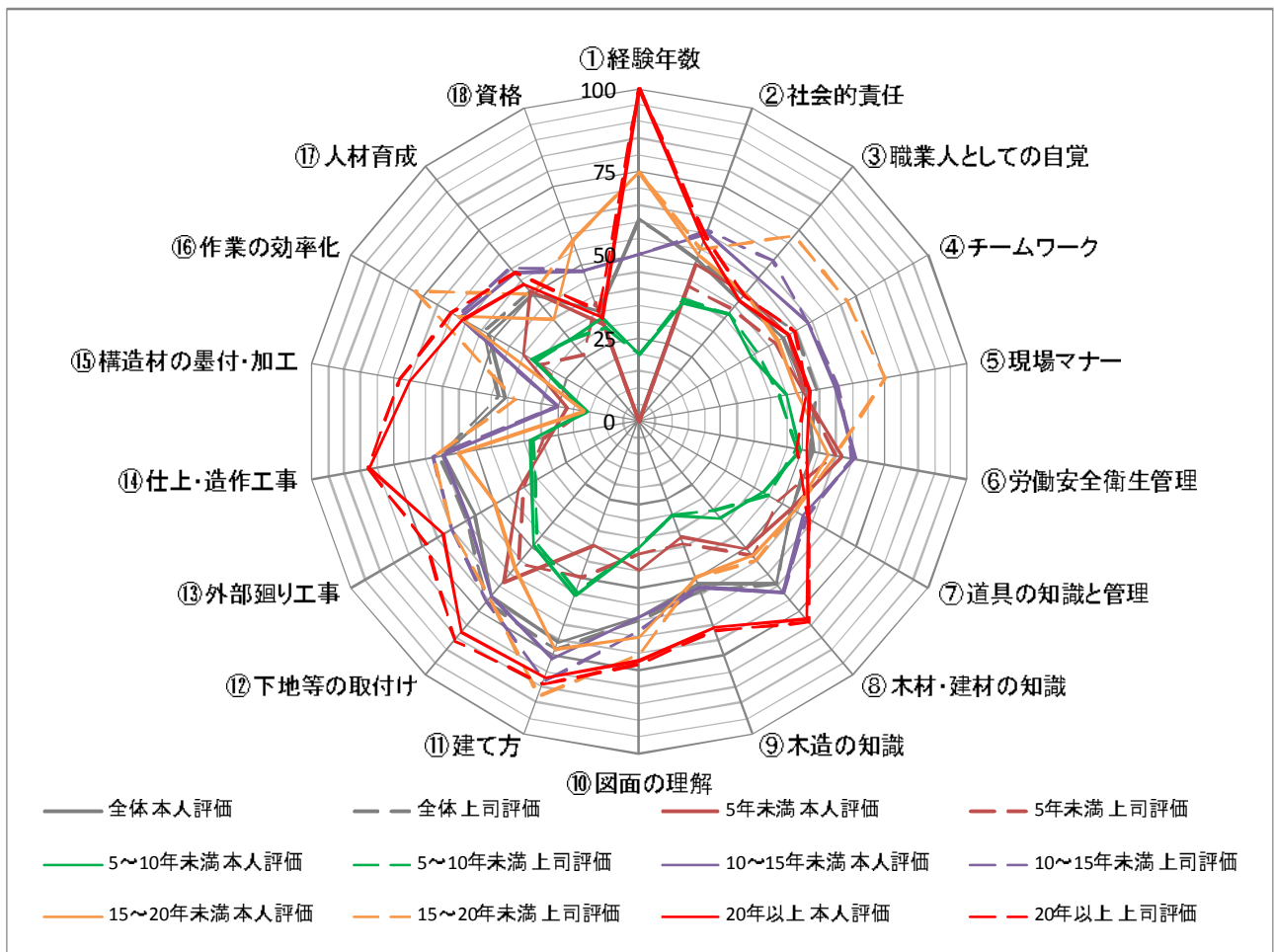


図 3-7.能力評価シート試行調査 クロス集計：団体別 木住協：経験年数ごとの平均値

5年未満の大工から全般的に評価が高いが、自己評価が上司評価を上回る傾向がみられた。

③職業人としての自覚や④チームワーク、⑤現場マナー、⑥労働安全衛生の項目は、20年以上よりも経験年数が短い大工の方が評価点数が高かった。20年以上の大工では、⑮構造材の墨付・加工や⑭仕上・造作工事、⑧木材・建材の知識で高い評価点数を得ている。

(8) クロス集計：経験年数別 5年未満：団体ごとの平均値

番号	中分類	全体		JBN		ツーバイフォー		住活協		全建総連		木住協	
		本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価
①	経験年数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②	社会的責任	37	34	30	22	40	42	27	26	39	35	50	43
③	職業人としての自覚	35	34	31	28	37	37	28	29	34	34	50	44
④	チームワーク	39	36	34	25	43	42	30	29	38	39	52	47
⑤	現場マナー	42	41	33	30	47	46	38	48	40	39	50	50
⑥	労働安全衛生管理	46	44	43	41	51	47	39	40	37	40	62	60
⑦	道具の知識と管理	40	39	37	32	41	41	28	32	42	43	53	48
⑧	木材・建材の知識	29	32	29	25	25	32	20	15	35	39	50	53
⑨	木造の知識	25	23	25	23	20	13	18	12	34	35	37	39
⑩	図面の理解	29	28	21	16	34	36	18	12	30	31	45	40
⑪	建て方	41	41	24	23	60	60	13	16	36	38	40	50
⑫	下地等の取付け	41	41	29	31	51	48	20	24	41	44	63	56
⑬	外部廻り工事	30	28	26	15	31	30	20	23	35	35	42	40
⑭	仕上・造作工事	24	25	19	13	28	32	13	13	29	31	27	29
⑮	構造材の墨付・加工	20	20	14	12	19	20	7	7	33	34	22	17
⑯	作業の効率化	29	26	25	14	36	37	12	14	27	27	40	34
⑰	人材育成	31	27	25	19	39	41	8	6	30	26	51	26
⑱	資格	20	21	13	15	29	26	14	18	12	14	31	38

表 3-8.能力評価シート試行調査 クロス集計：経験年数別 5年未満：団体ごとの平均値

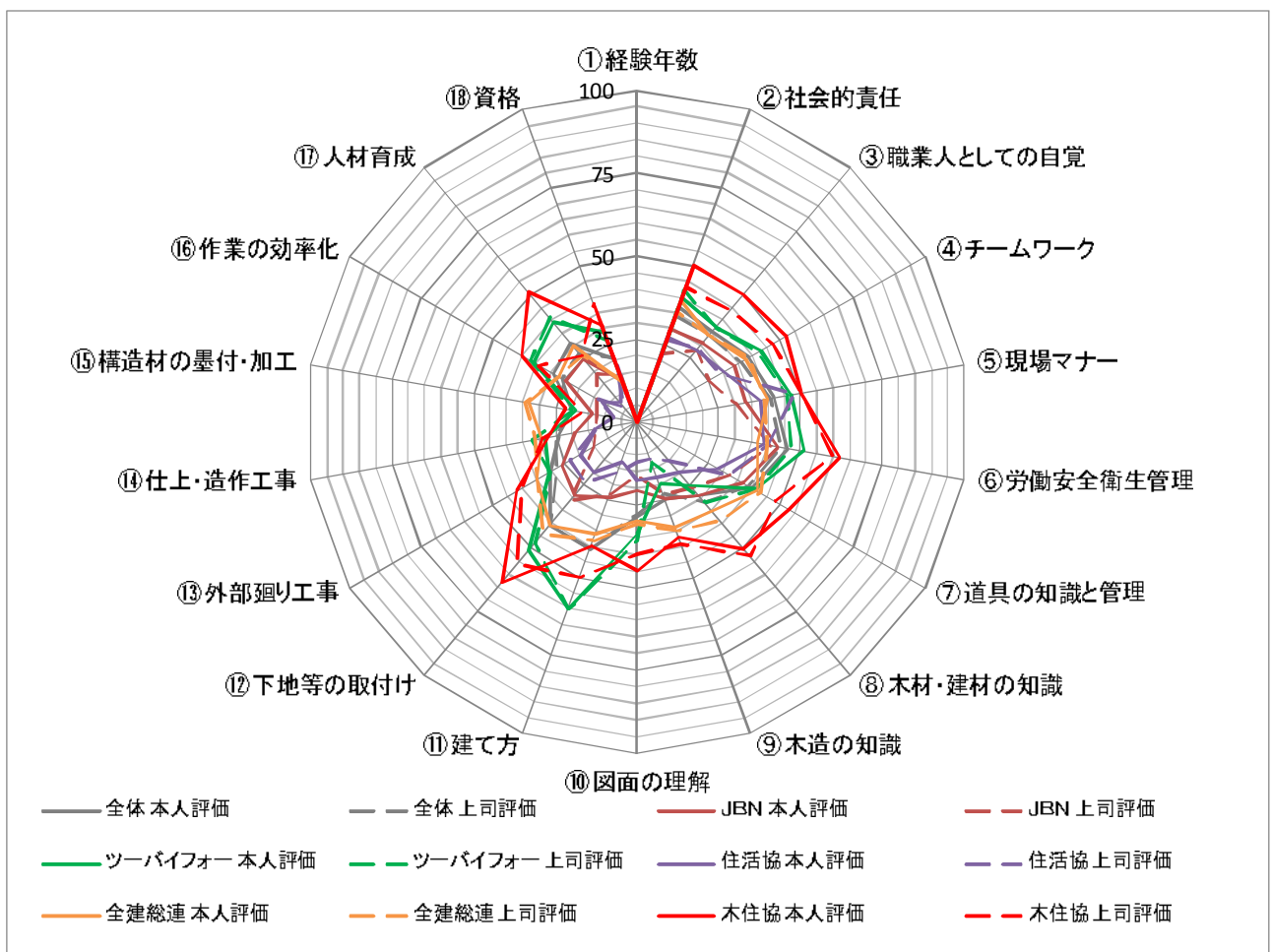


図 3-8.能力評価シート試行調査 クロス集計：経験年数別 5年未満：団体ごとの平均値

経験年数 5年未満を団体別で比較すると木住協に属する大工が最も評価が高く、次いで、ツーバイフォー協会と全建総連が位置している。

木住協では職業訓練校を持つハウスメーカーに集中的に調査を依頼し、ツーバイフォー協会も新入社員研修を行っているハウスメーカー、全建総連では職業訓練校の訓練生である大工に依頼する等、しっかりした初期教育が行われており、5年未満であってもほぼレベル2に近い技能・技術レベルにまで育成がなされている実態がみえる。

(9) クロス集計：経験年数別 ～ 年未満：団体ごとの平均値

番号	中分類	全体		JBN		ツーバイフォー		住活協		全建総連		木住協	
		本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価
①	経験年数	21	20	21	22	23	20	25	25	18	18	20	20
②	社会的責任	40	42	39	41	45	48	43	25	39	43	38	39
③	職業人としての自覚	38	42	36	43	39	40	39	33	34	49	42	42
④	チームワーク	42	46	42	49	48	47	42	38	37	50	39	41
⑤	現場マナー	44	47	42	48	50	49	43	45	39	49	45	43
⑥	労働安全衛生管理	44	48	38	43	54	56	41	33	37	49	49	48
⑦	道具の知識と管理	43	45	45	49	44	43	42	31	39	48	43	45
⑧	木材・建材の知識	42	39	49	56	37	27	42	20	40	47	38	35
⑨	木造の知識	43	49	44	51	61	64	45	30	35	44	30	30
⑩	図面の理解	40	45	40	48	50	52	40	20	32	42	38	38
⑪	建て方	50	56	47	55	68	69	43	28	27	38	56	55
⑫	下地等の取付け	47	50	48	55	56	53	46	30	34	48	49	48
⑬	外部廻り工事	39	35	39	46	46	26	35	15	36	44	37	36
⑭	仕上・造作工事	33	32	41	50	27	14	29	17	22	36	33	32
⑮	構造材の墨付・加工	27	28	38	44	28	21	29	19	17	30	16	17
⑯	作業の効率化	36	39	32	38	48	44	36	20	29	41	37	36
⑰	人材育成	34	39	33	39	43	45	25	13	35	46	32	32
⑱	資格	24	29	19	25	38	41	10	3	14	19	33	30

表 3-9.能力評価シート試行調査 クロス集計：経験年数別 5～10 年未満：団体ごとの平均値

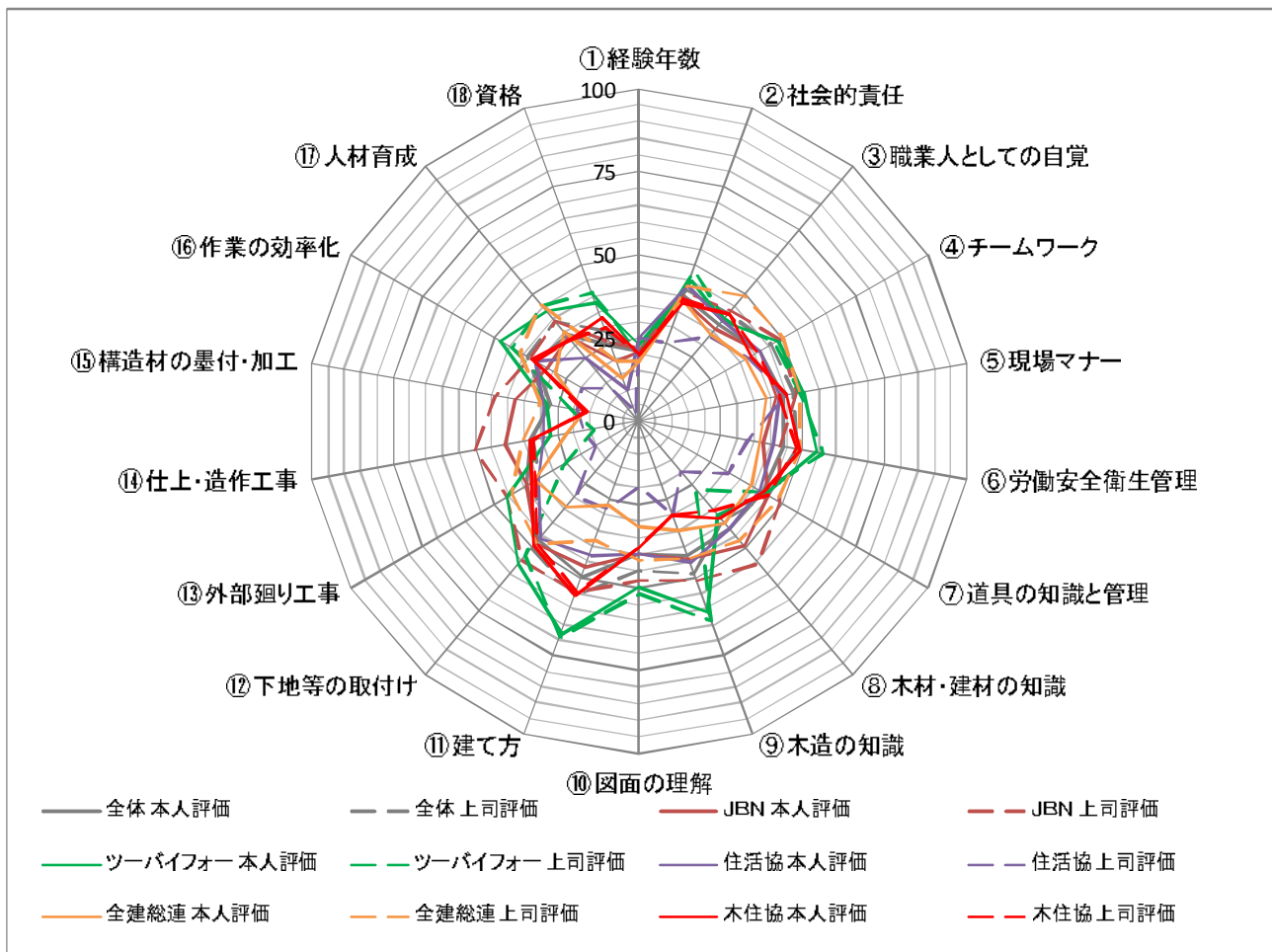


図 3-9.能力評価シート試行調査 クロス集計：経験年数別 5～10 年未満：団体ごとの平均値

経験年数 5 年を経過した 5～10 年未満では、どの団体に属する大工もほぼ均一化しているが、ツーバイフォー協会と JBN に属する大工では、伸びが大きく OJT での成果が出ているものと考えられる。

(10) クロス集計：経験年数別 ～ 年未満：団体毎の平均値

番号	中分類	全体		JBN		ツーバイフォー		住活協		全建総連		木住協	
		本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価
①	経験年数	49	49	48	49	50	50	50	50	50	50	50	50
②	社会的責任	51	59	48	59	49	54	58	58	56	64	60	61
③	職業人としての自覚	45	59	42	54	41	40	50	55	45	56	56	63
④	チームワーク	44	53	51	61	55	58	55	56	56	67	59	59
⑤	現場マナー	53	61	50	57	49	50	50	50	52	64	60	61
⑥	労働安全衛生管理	47	54	40	50	59	56	53	55	46	56	66	66
⑦	道具の知識と管理	56	61	56	66	48	43	56	56	60	69	57	58
⑧	木材・建材の知識	58	64	61	71	37	40	65	65	61	67	67	67
⑨	木造の知識	56	63	52	62	60	66	65	65	62	64	53	53
⑩	図面の理解	58	66	56	67	51	58	65	65	68	74	59	63
⑪	建て方	69	78	66	80	66	70	70	70	74	81	76	83
⑫	下地等の取付け	66	74	64	75	64	65	73	75	69	76	69	71
⑬	外部廻り工事	60	67	61	72	48	50	75	75	65	68	59	65
⑭	仕上・造作工事	63	70	66	77	33	46	78	78	71	76	60	63
⑮	構造材の墨付・加工	55	59	59	66	28	40	67	67	68	69	25	25
⑯	作業の効率化	54	58	54	61	42	50	55	55	59	54	62	63
⑰	人材育成	53	57	49	58	49	48	58	58	63	65	58	60
⑱	資格	37	41	37	40	35	33	17	17	41	53	48	48

表 3-10.能力評価シート試行調査 クロス集計：経験年数別 10～15 年未満：団体ごとの平均値

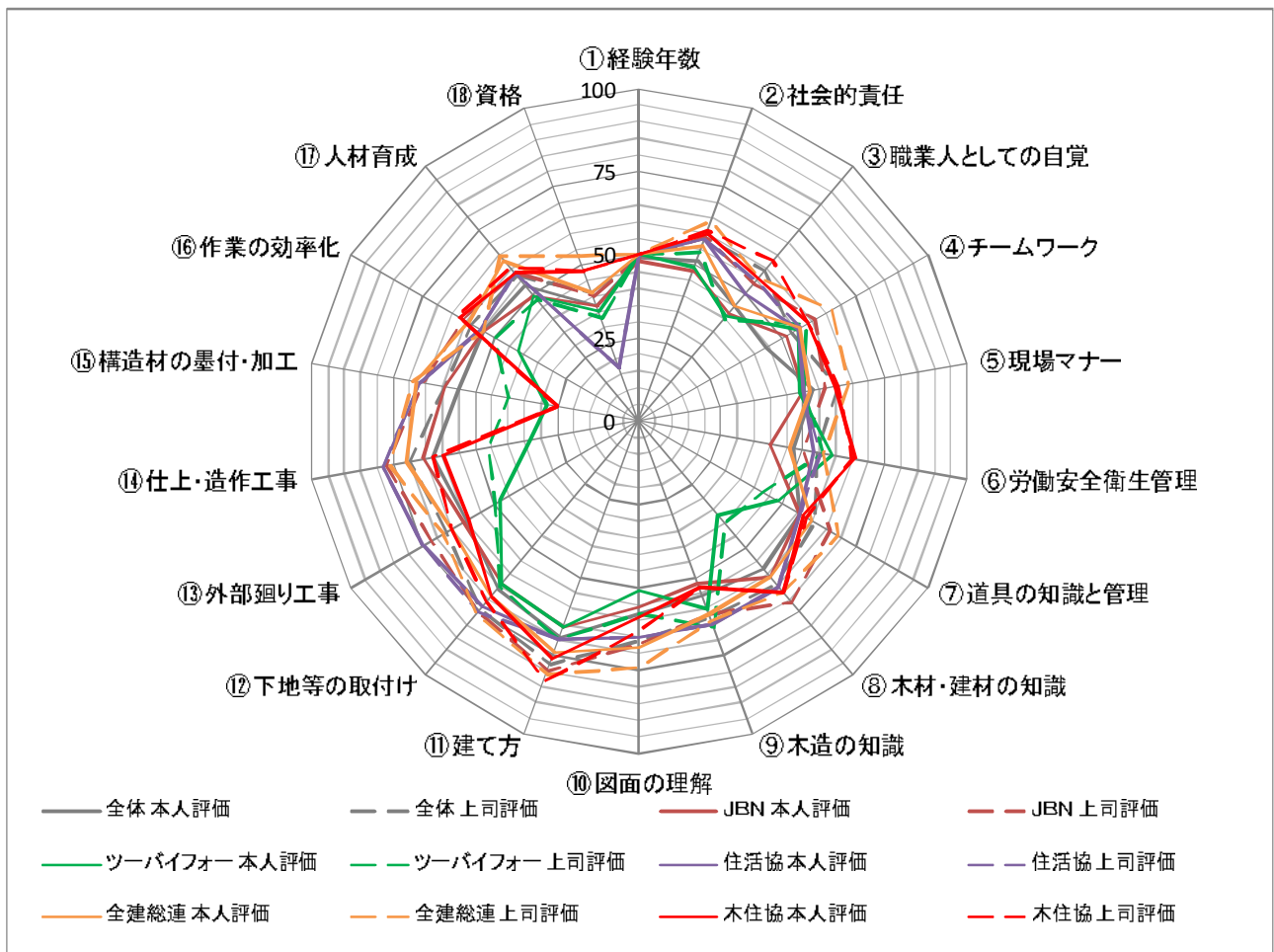


図 3-10.能力評価シート試行調査 クロス集計：経験年数別 10～15 年未満：団体ごとの平均値

各団体で大工の技能・技術は全般的にレベル2以上となりほぼ均一化しているが、「⑧木材・建材の知識」、「⑬外部廻り工事」、「⑭仕上・造作工事」、「⑮構造材の墨付・加工」等で日頃従事している仕事内容にそのスキルが影響されて団体ごとにばらつきが生じている。

(11) クロス集計：経験年数別 ～ 年未満：団体毎の平均値

番号	中分類	全体		JBN		ツーバイフォー		住活協		全建総連		木住協	
		本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価
①	経験年数	72	72	72	72	74	73	73	73	65	65	75	75
②	社会的責任	60	61	58	62	63	64	65	59	55	52	53	55
③	職業人としての自覚	47	52	43	47	51	58	58	57	47	40	50	73
④	チームワーク	59	63	58	61	60	67	67	67	52	52	48	72
⑤	現場マナー	56	59	53	57	58	62	67	67	57	52	48	75
⑥	労働安全衛生管理	52	52	43	43	68	68	59	55	48	40	58	60
⑦	道具の知識と管理	61	61	62	63	60	60	66	66	56	46	54	54
⑧	木材・建材の知識	51	64	65	69	55	54	69	73	60	53	53	55
⑨	木造の知識	63	65	57	60	75	78	65	63	60	53	50	50
⑩	図面の理解	66	68	65	67	68	71	66	65	68	60	65	70
⑪	建て方	78	81	77	83	78	82	83	78	67	62	73	88
⑫	下地等の取付け	73	75	73	76	73	75	81	74	72	65	58	70
⑬	外部廻り工事	68	69	68	71	69	67	70	63	80	75	50	65
⑭	仕上・造作工事	72	72	77	78	63	62	73	73	70	65	55	63
⑮	構造材の墨付・加工	57	58	60	62	55	50	64	62	47	56	17	38
⑯	作業の効率化	60	63	57	60	60	65	72	69	57	55	63	78
⑰	人材育成	59	59	54	55	65	66	73	66	58	53	40	50
⑱	資格	41	39	36	35	53	50	40	38	33	19	58	58

表 3-11.能力評価シート試行調査 クロス集計：経験年数別 15～20 年未満：団体ごとの平均値

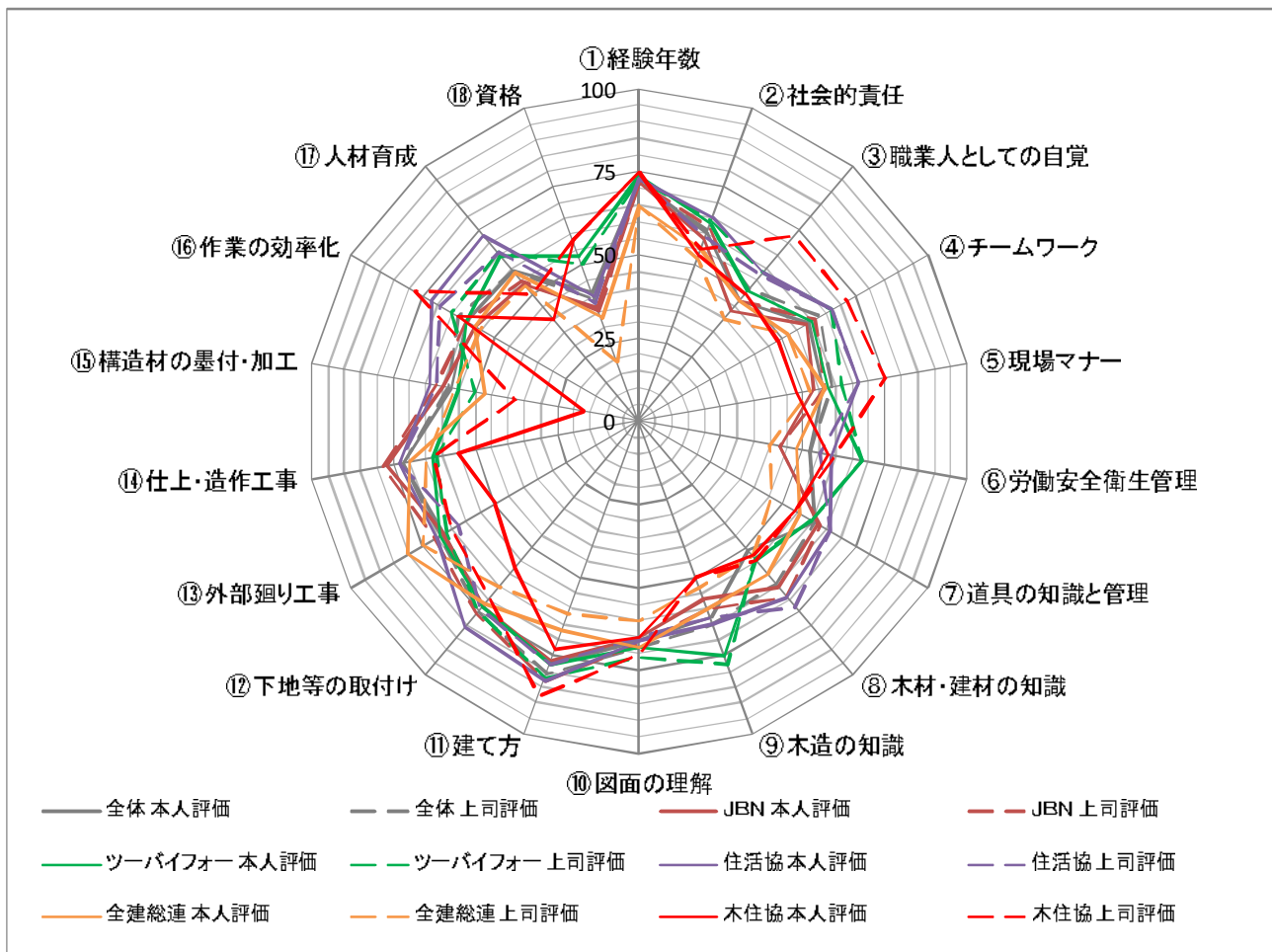


図 3-11.能力評価シート試行調査 クロス集計：経験年数別 15～20 年未満：団体ごとの平均値

経験年数 10～15 年未満と同様に、各団体で大工の技能・技術は全般的に拡大しており、均一化しているが、「⑧木材・建材の知識」、「⑬外部廻り工事」、「⑭仕上・造作工事」、「⑮構造材の墨付・加工」等で日頃従事している仕事内容にそのスキルが影響されて団体ごとにばらつきが生じている。

(12) クロス集計：経験年数別 年以上：団体ごとの平均値

番号	中分類	全体		JBN		ツーバイフォー		住活協		全建総連		木住協	
		本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価	本人評価	上司評価
①	経験年数	100	100	99	99	100	100	100	100	99	99	100	100
②	社会的責任	60	66	61	67	57	64	66	69	64	67	57	59
③	職業人としての自覚	49	55	46	53	49	54	52	58	62	65	47	49
④	チームワーク	56	62	55	60	52	60	62	66	63	71	52	54
⑤	現場マナー	54	59	55	56	52	61	57	63	63	64	52	51
⑥	労働安全衛生管理	53	56	47	48	56	64	57	58	58	61	51	48
⑦	道具の知識と管理	62	65	67	68	58	61	60	64	65	74	59	59
⑧	木材・建材の知識	68	71	74	78	59	60	67	70	76	81	78	79
⑨	木造の知識	67	74	65	72	73	81	64	68	67	76	66	67
⑩	図面の理解	70	74	70	74	70	77	68	71	69	78	72	73
⑪	建て方	79	84	80	84	79	87	75	79	79	83	82	84
⑫	下地等の取付け	75	81	76	80	73	80	74	79	78	79	83	86
⑬	外部廻り工事	66	73	70	76	60	64	65	73	73	80	68	74
⑭	仕上・造作工事	75	78	80	85	66	67	74	78	78	81	82	83
⑮	構造材の墨付・加工	63	65	75	76	43	42	67	70	75	80	70	73
⑯	作業の効率化	61	66	60	64	60	66	62	66	67	72	61	65
⑰	人材育成	60	65	61	64	58	65	60	64	68	77	54	58
⑱	資格	39	41	39	43	49	49	25	26	48	52	33	35

表 3-12.能力評価シート試行調査 クロス集計：経験年数別 20 年以上：団体ごとの平均値

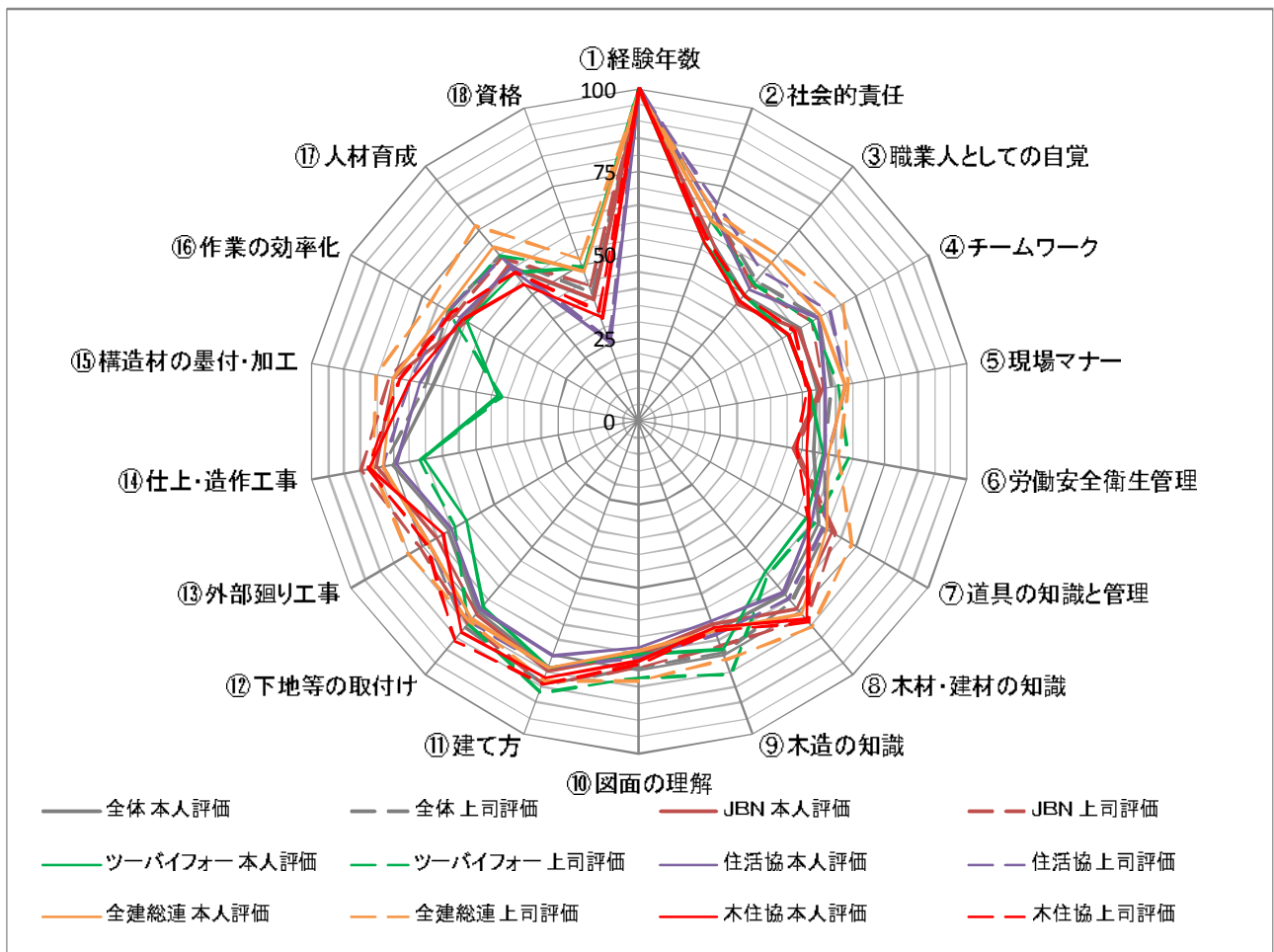


図 3-12.能力評価シート試行調査 クロス集計：経験年数別 20 年以上：団体ごとの平均値

経験年数 20 年以上になると、どの団体に属している大工でも素養・技能ともにスキルはほぼ同じ状況にある。これは、2000 年を境にプレカット普及率が 50%を超えたこととの関係を考慮すると、木材・木造の知識から建て方・構造材の墨付け加工までしっかりした技能を持つ大工は、現状として 20 年以上のキャリアを積んだ大工しかいないという現状を示していることが考えられる。

(13) 個別事例

①経験年数別：レベル毎の評価バランスが取れている事例

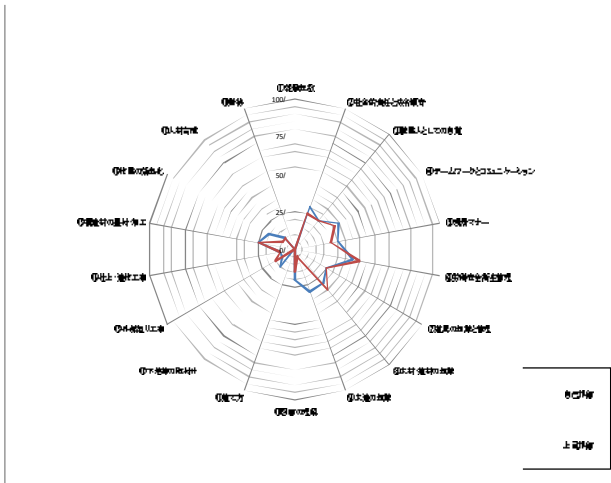


図 3-13-1：経験年数 5 年未満

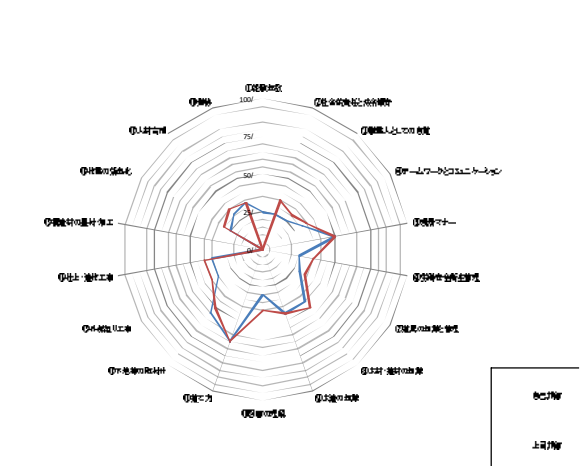


図 3-13-2：経験年数 5～10 年未満

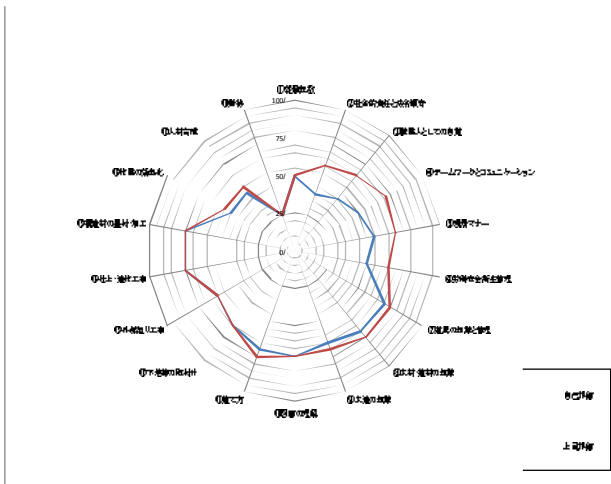


図 3-13-3：経験年数 10～15 年未満

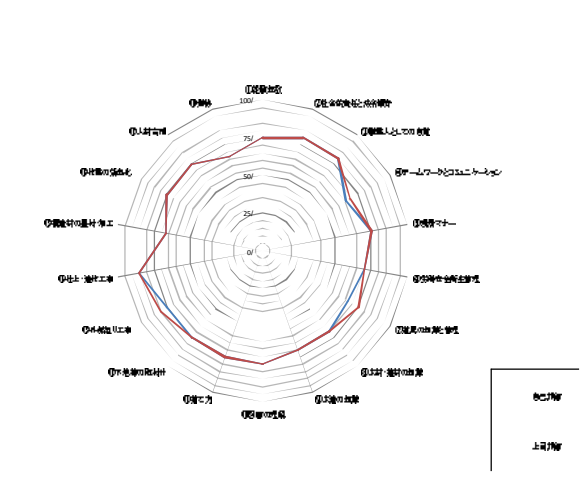


図 3-13-4：経験年数 15～20 年未満

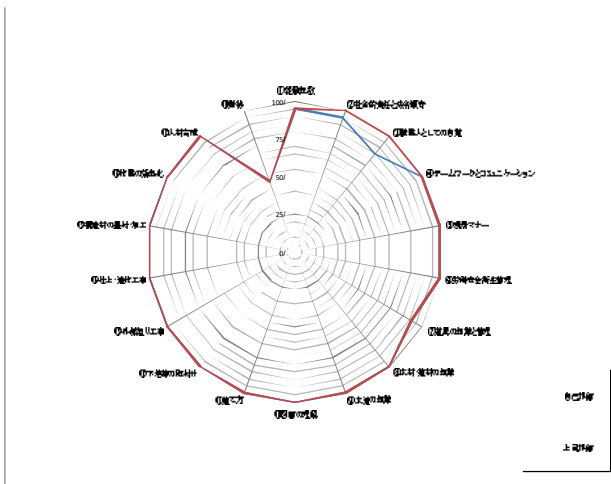


図 3-13-5：経験年数 20 年以上

②特徴的な事例

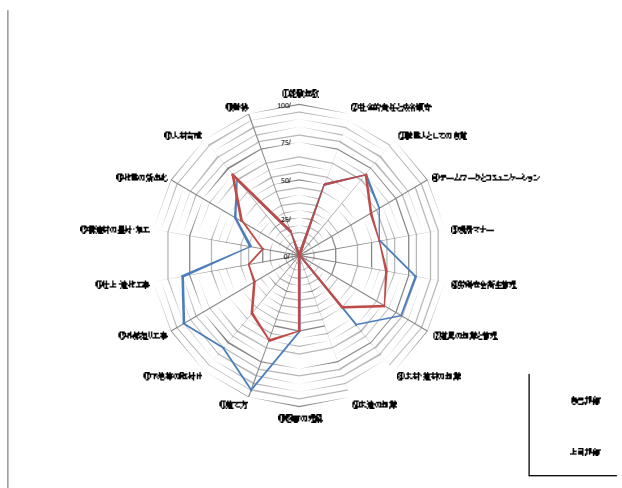


図 3-13-6：経験年数 5 年未満（ツーバイフォー）
経験年数、資格、木造の知識で谷が生じる

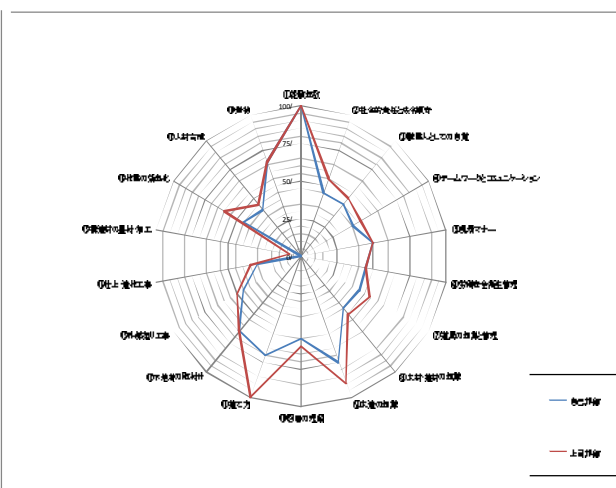


図 3-13-7：経験年数 20 年未満（ツーバイフォー）
墨付・加工、図面の理解で谷が生じる

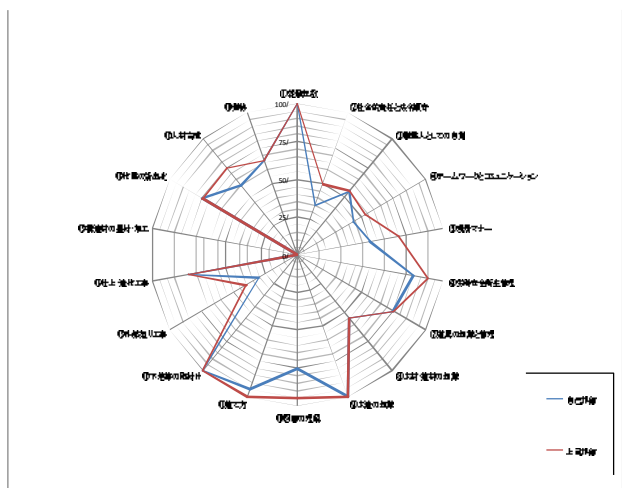


図 3-13-8：経験年数 20 年未満（ツーバイフォー）
墨付・加工、外部廻り工事で谷が生じる

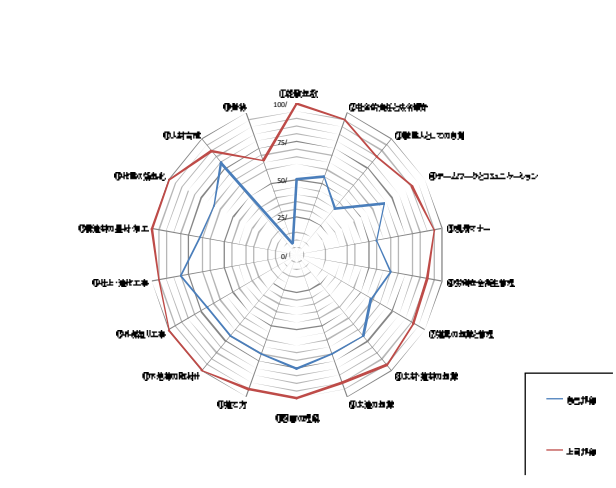


図 3-13-9：経験年数 10～15 年未満（全建総連）
自己評価よりも上司評価が高い

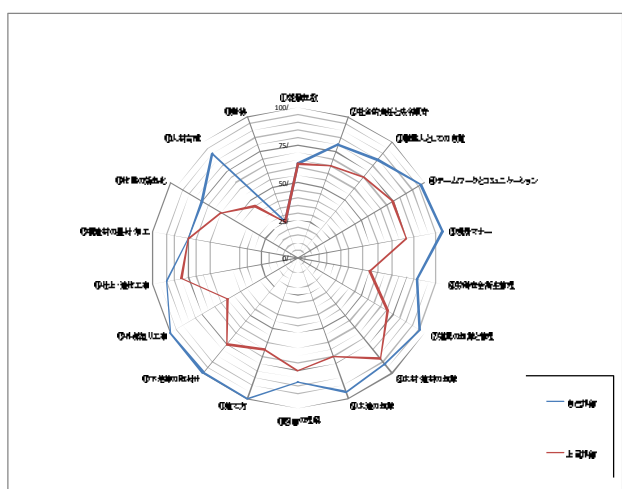


図 3-13-10：経験年数 15～20 年未満（住活協）
自己評価が上司評価よりも高い

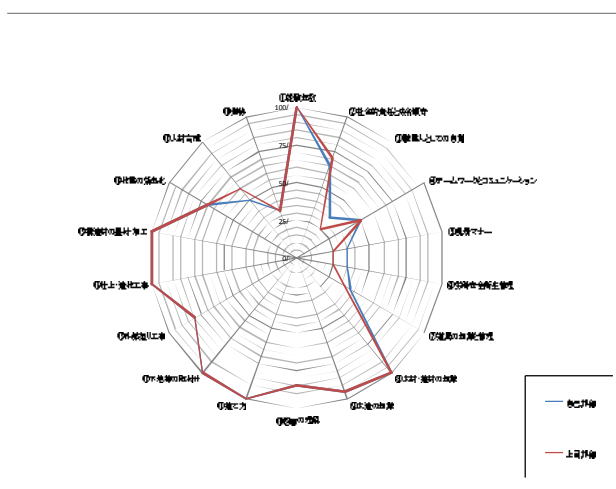


図 3-13-11：経験年数 20 年以上（木住協）
大工技能は高いがチームワーク等が低い

4. アンケート結果

(1) アンケート調査概要

職業能力評価シート試行調査で上司評価を行った評価者の方を対象として、アンケート調査を行った。アンケート票の集計数は下記の通り。

カテゴリー名	回答数
JBN	84
ツープайフォー協会	26
住活協	14
全建総連	23
木住協	5
全体	152

表 4-1. アンケート集計数

(2) アンケート項目

- (1) 御社名
- (2) どの程度の頻度で、職業能力評価シートを用いた評価を行うのが適切だと思いますか。
(3ヶ月、半年、1年、その他)
- (3) 設問の中で、内容の不備、文言の修正等のお気づきの点がありましたらお教えてください。
- (4) 設問として、不足していると思われるものがありましたら、設問例をお教えてください。
- (5) 能力評価シートを使用してのご意見・ご感想がありましたら、ご記入下さい。

(3) 評価を行う頻度

評価を行う頻度としては、1年という回答が最も多くみられた。

カテゴリー名	回答数	割合 [%]
3ヶ月	1	0.7
半年	12	7.9
1年	98	64.5
その他:2年	11	7.2
その他:3年	15	9.9
その他:4年以上	2	1.3
不明	13	8.6
全体	152	100.0

表 4-2. 評価を行う頻度

(4) 設問の改善点、気づき等

設問の改善点や気づき等のアンケート回答は次頁の通り。

番号	設問番号	設問	コメント
1	2	建主、設計者及び元請等の関係者との信頼関係について理解している 0 少し理解している 1 ある程度理解している 2 完全に理解している 3 理解し適切な会話をしている 4 理解し問題を処理している	設問が抽象的でわかりにくい
2	4	仕事が社会的道徳などと明らかに矛盾する場合は、断っている 0 どうするか分からない 1 指示通りに仕事する 2 会社に相談する 3 仕事を行わない 4 会社に矛盾点を指摘できる	会社が決める事などで、職人さんにはあまり関係が無いのでは。 適切に指導しているとは？上司から見てのことか？ 上司評価の答え方が無いように思う
3	11	作業指示に従い、単独行動をとることなく、周囲に気を配って作業をしている 0 指示に従っている 1 次作業を考慮している 2 周囲を考慮作業している 3 周囲を考慮指示をしている 4 適切に指導している	1は時間的な段取り、2は現時点におけるまわりの環境
4	13	自分の担当作業をきちんと行った上で、余力がある場合には進んで周囲の仕事を手伝っている 0 指示された作業を行っている 1 作業の余力はない 2 実践している 3 作業内容を指示している 4 協働の指導をしている	「協働の仕事」は役所言葉であり、「周囲と考え」が良い。
5	13	自分の担当作業をきちんと行った上で、余力がある場合には進んで周囲の仕事を手伝っている 0 指示された作業を行っている 1 作業の余力はない 2 実践している 3 作業内容を指示している 4 協働の指導をしている	0と1は逆、質問に「…余力がある場合…」とあり、回答項目の1は「余力がない」方が順位は一番下だと思う。
6	15	近隣・他職・関係者と挨拶ができ、問いか付にははっきりと返事をしている 0 関係者には挨拶している 1 他職も含め挨拶している 2 近隣にも積極的に挨拶する 3 近隣配慮を指示している 4 適切に指導している	回答3と4は意味合いは同じ 1つに印をつけるとその他は出来ないのかということになってしまう。複数回答で良いのかわからない。(8～15も同様)
7	18	仕事の上で、進捗状況や問題点などの報告・連絡を会社に行っている 0 指示され行っている 1 聞かれたら行っている 2 積極的に行っている 3 報告・連絡を指示している 4 適切に指導している	資格を多く取得しているものは重複し何番かとまどう
8	21	現場内や周辺道路における喫煙ルールや禁煙マナーに配慮している 0 指示され行っている 1 理解し行っている 2 積極的に行っている 3 指示を出し機嫌となっている 4 適切に指導している	非喫煙者がどの点数になるかわかりにくい
9	27	現場作業では安全帯を着用している 0 着用していない 1 高所作業時に着用している 2 常に着用し綱を足場等に連結している 3 ハーネス型安全帯を活用している 4 適切に指導している	3ハーネス型の安全帯を大工職では使用しない。
10	27	現場作業では安全帯を着用している 0 着用していない 1 高所作業時に着用している 2 常に着用し綱を足場等に連結している 3 ハーネス型安全帯を活用している 4 適切に指導している	ハーネス型安全帯が2と4の間3にあるが、どうして3に位置するのか、質問項目を「ハーネス型安全帯を使用している」を別途設けるべき
11	28	電動工具等の安全装置を適切に使用している 0 使用していない 1 使用しない時もある 2 作業の効率を考え使用 3 常に使用している 4 適切に指導している	回答2と3は逆、つまり「効率を考えて使用」の方がただの「常に使用」よりレベルが高い。
12	32	手道具の使用方法や手入れ方法の習得とその技能はどのくらいか 0 手道具の名前を知っている 1 一通りの手道具は持っている 2 のみ、かんなの研ぎができる 3 のみ、のこぎを直している 4 任意しかんなを使っている	台直しカンナを使ったことがあれば4になってしまう(他が出来なくとも)
13	33	一般的な電動工具の使用方法と手入れ方法の習得とその技能はどのくらいか 0 一通りの電動工具を持っている 1 一通りの電動工具を使える 2 丸鋸は3台以上を使い分けしている 3 エアー(釘打ち機)を3台以上持っている 4 電動工具の正しい使用法を指導している	3 エアー…社員個人としてか、会社としてか？請負とか？ 該当する項目がない(0まで至っていない) 採点が困難である。(多数あり) 丸鋸やエアーを3台以上がいいとは思えない。違う採点基準の方がよい
14	34	据付型木工機械の使用方法の習得とその技能はどのくらいか 0 プレーナーで平らに削れる 1 角のみでホゾが削れる 2 ルーターで大入れ彫りが作れる 3 モルターで化粧廻しを作れる 4 木工機械の正しい使用法を指導している	据付型木工機械は持っていない為、回答できない 該当する項目がない(0まで至っていない)
15	35	住宅に用いる一般的な樹種の知識をもっている 0 柱・梁に使う樹種を知っている 1 フローリングに使う樹種を知っている 2 ドア枠に使う樹種を知っている 3 風乾規格の樹種区分を知っている 4 樹種による使分けを指導している	指導しているよりは指導できるの表現の方が良いものが あり 該当する項目がない(0まで至っていない)
16	40	一般的な木造住宅や伝統的な木造の架構(構造体)の部位の名称を理解している 0 一般的な住宅は一通り理解している 1 一般的な住宅は完全に理解している 2 伝統的な木造もある程度分かる 3 船造(せがひ)造りが分かる 4 伝統的な木造を指導している	ラフター方式は大工にわかりにくいので、垂木方式と記入した方がよい 船造造りはかしき造りの事ですかね？
17	53	野地板張りや耐力壁取り付け作業ができる 0 指示を受け作業ができる 1 歩留まり良く野地を張り付け作業ができる 2 隣建用板等の面材耐力壁が正しく施工できる 3 筋交いが正しく施工されているかチェックできる 4 野地や耐力壁作業の指導ができる	野地板張りや耐力壁は別のものではないか？
18	59	外張り断熱、付加断熱を正しく施工できる 0 基本的な施工法を知っている 1 指示を受け正しく施工できる 2 気密のとり方を理解し、施工できる 3 取合い側を定め、早く正しく施工できる 4 断熱を断っており、早く正しい施工を指導できる	外張り断熱は施工していない。付加断熱って何？ どちらかを分けた方がよい

19	68	既製品（システムキッチン、洗面化粧台、建具）の取付、造作家具の製作・取付ができる 0 既製品の取付け補助ができる 1 指示を受け取付けができる 2 下地を含む既製品の取付けができる 3 簡単な造作家具を無垢材で加工取付けできる 4 既製の造作家具の製作、取付けができる	SK造作家具等は木工以外のものがやるので回答できない。
20	62	軒天の上げ裏、破風、鼻隠しの取付けが正しくできる 0 基本的な施工法を知っている 1 指示を受け正しく施工できる 2 北葺破風、鼻隠しの施工が正しくできる 3 北葺破風、鼻隠しを含め軒天の施工が早くきれいにできる 4 棟敷を踏んでおり施工上の問題を踏まえ正しく指導できる	化粧破風に限定するの？
21	70	矩計樫（献竿）や原寸型板の作成やそれを用いた加工や寸法の検査ができる 0 したことはない 1 簡単な原寸型板を基に加工できる 2 矩計樫（献竿）の作成ができる 3 原寸型板を作成し、加工ができる 4 矩計樫や原寸型板の作成指導ができる	木造に原寸型紙は使うの？
22	73	会社や監督からの指示を受けて、仕様を理解し正しく作業ができる 0 指示を受け作業ができる 1 仕様を理解し作業ができる 2 正しい作業ができる 3 正しい作業の指示ができる 4 仕様が適切か判断できる	回答1と4は同じレベル。判断できるだけで4とせず、「仕事」が適切に判断でき指導できる」のレベルで4となる。
23	79	後輩の作業で気付いた事項を指摘したり、自分の知識や仕事のコツ等を説明している 0 指摘はまだできない 1 間違いのみを指摘する 2 作業法を指摘する 3 指摘し説明している 4 丁寧に指導している	一人で作業し、後輩などいない大工さんもある 後輩はいらない
24	80	仕事に不慣れな後輩等に対し、見本を自分でやって見せて孤立しないよう配慮している 0 まだ見せるほどではない 1 時々、やって見せている 2 常に、実践している 3 不慣れな者に絶えず配慮 4 適切に配慮する指導をしている	部下一人？
25	83	大工技能士の資格を持っている 0 持っていない 1 3級建築大工技能士 2 技能士補 3 2級建築大工技能士 4 1級建築大工技能士・枠組壁建築技能士	資格をたくさん持っている大工は番号が重なると思う
26	84	労働安全衛生法に係る講習を受け資格を取得している 0 講習を受けていない 1 丸鋸の安全教育 2 玉鉋技能講習（1年以上） 3 足場組立技能講習 4 木造組立技能講習	採点が困難である。（多数あり） 重複して取得している資格等があるので、設問の書式を工夫してほしい。 1,2,3の資格がなくても4を持っていたら4でいいの？疑問
27	11～18	作業指示に従い、単独行動をとることなく、周囲に気を配って作業をしている 0 指示に従っている 1 次作業を考慮し行っている 2 周囲を考え作業している 3 周囲を考え指示をしている 4 適切に指導している	3の指示と4の指導において、指導の方がポイントが高いの？わからない
28	19～23	整理整頓、ゴミの分別・抑制に心がけ、できることを行っている 0 指示され行っている 1 理解し行っている 2 積極的に行っている 3 指示を出し模範となっている 4 適切に指導している	3. 模範となる指示の方が、ただの適切な指導よりポイントが高い
29	29～31	会社の工具と個人の道具を区別して扱い、どちらも大切に管理している 0 区別していない 1 自分の工具は大切にしている 2 どちらも大切にしている 3 大切に扱うよう指示している 4 適切な指導をしている	3、4の意味合いが同じ
30	30～34	会社の工具が壊れた時にはすぐに報告し、必要に応じて修理に出している 0 報告していない 1 報告している 2 報告し、修理に出している 3 報告するよう指示している 4 適切な指導をしている	本人申告のみでいいのでは！
31	52,55～64	建て方を理解し、部材の運搬、建て方、建て入れ直しができる 0 指示を受け部材の運搬ができる 1 指示を受けずに部材の運搬ができる 2 金物、筋交い等の建て方ができる 3 棟梁として建て方を仕切れる 4 スピーディーな建て方の指導ができる	若手や手が早くない手間は、早くという文字がでてくると、控え目なアンケート内容になる傾向がある。
32	60～62	防水紙（透湿防水シート等）を施工基準に従い張り込みできる 0 基本的な施工法を知っている 1 指示を受け正しく施工できる 2 施工基準を理解し通常の速さで施工できる 3 早く正しく施工できる 4 施工基準の内容や施工のコツを指導できる	大工は防水紙を貼らない、サイディング下地などはサイディング業者がやるので回答不能。
33	70～72	矩計樫（献竿）や原寸型板の作成やそれを用いた加工や寸法の検査ができる 0 したことはない 1 簡単な原寸型板を基に加工できる 2 矩計樫（献竿）の作成ができる 3 原寸型板を作成し、加工ができる 4 矩計樫や原寸型板の作成指導ができる	墨付けや加工は今の分業体制の大工においては不要。したがって0の回答しかできない。
34	83～85	仕事に不慣れな後輩等に対し、見本を自分でやって見せて孤立しないよう配慮している 0 まだ見せるほどではない 1 時々、やって見せている 2 常に、実践している 3 不慣れな者に絶えず配慮 4 適切に配慮する指導をしている	本人申告のみでいいのでは！
35	83～85	大工技能士の資格を持っている 0 持っていない 1 3級建築大工技能士 2 技能士補 3 2級建築大工技能士 4 1級建築大工技能士・枠組壁建築技能士	もう少し細分化したほうがいいと思う
36	全問		適切に指導していると言う意味があまりわからない。

表 4-3.設問の改善点、気付き等

(5) 設問として不足しているもの

設問として、不足していると思われるものについてのアンケート回答は以下の通り。

番号	コメント
1	84の設問で、労働安全衛生法に係る講習は、個別に質問し「あり」「なし」で回答した方が良い。(理由)回答項目は順位回答できない。木建も足場も丸ノコも重要度は変わらない。
2	あなたは毎日KY(危険予知)を行っていますか？
3	あなたはリスクアセスメントを実行していますか
4	お施主様の意図をくみ取った施工が出来ているか？
5	釘の打分け方や、構造上重要な部位の施工に関してもう少し確認(評価)したら良いと思います。
6	答えの4で『何々を指導している』という文言は誰が誰に対して指導しているのかよく分かりませんでした。
7	大工さんの知識の向上で準耐火と45分、60分耐火の知識
8	吹抜(転落の危険がある場所)対策を実施しているか
9	ハウスメーカーの下請け専門の大工がほとんどのため、図面の変更、仕様の改定が適切にできるかなど
10	あなたは救急救命士の講習を受講しましたか？
11	あなたは施主がふいに現場を見たいといったときどのような対応をしますか
12	あなたは労働安全衛生法の改正点について知っていますか。
13	お施主様の気持ちになり、商品が扱えているか？
14	あなたはAEDの操作方法を知っていますか？
15	あなたは指示を受けた工期までに仕事を完了させることはできますか
16	あなたは元請が開催する安全衛生法協議会や安全大会に出席していますか。
17	お客様の気持ちになり、養生等の準備・後片付け作業が出来ているか？
18	あなたは心肺蘇生の手順を知っていますか？
19	あなたの会社では下請けの会社を集めて、月1回の安全衛生協議会を開催していますか。
20	現場の代理人としての能力があるか？
21	コスト意識があるかどうか(材料、日当換算手間など)
22	他業種の知識、特に電気・設備関連の知識を問う設問があればよいと思う。
23	断熱の施工について
24	土日祭日の休みの取得について
25	年収
26	福利厚生
27	生きがい、やりがい

表 4-4. 設問として不足しているもの

(6) 評価シートを使用しての意見・感想

評価シートを使用しての意見・感想についてのアンケート回答は以下の通り。

番号	コメント
1	<コメント><次期目標設定>は記述式でありたいへん書きにくい。技能と素行の意味が分からない為、どう書いたら良いかわからない。評価シート1枚目の最終学歴に中学を入れてほしい。逆に大学院、高校の左側に記入スペースがあるが、アンケート記入に「最終学歴の学校まで記入せよ」との事であれば、やや行き過ぎ感が否めない。大工はプライドをもって作業している。学歴は不問の業界であることをご理解いただきたい。
2	30分では終わらないという意見があった。
3	60代の高齢者の為に、文字は大きく、専門用語にはふりがなをつけた方が良い。更に難しい言葉の言い回し方(例えば13の協働の指導)にはわかりやすい表現に変えた方が良い(70の回答2 短計棒(献竿)のような表現なら回答しやすい。
4	改めて能力評価シートをやってみて、考える事が出来たのですごく良かった。
5	請負で個人でやられている大工さんは図面は読みますが、指導などは行われないので答える内容が低くなってしまふ。
6	エクセル入力で簡単に出来、自動でチャートが出るのも解り易くて良いと思う。
7	回答は◎の経験年数から始まるが、設問1は回答しやすい。さらに質問1の0～2は順番付けがわかるので、ここまではなら回答しやすい。ところが、3になると「規則・法令の指示ができる」とあるが、これはこの「安全に理解したうえ」でさらに上乗せして「指示ができる」場合に3に回答することになる。つまり、最初の質問に対する回答はくどいようではあるが、詳しくした方が良い。その後の回答は完結分でも構わない。
8	基本的に設問の内容が「社員大工」向けのものに感じられるので、「請負大工」の現場作業にそぐわないように感じる。
9	現実とかけはなれた過ぎた計画である。
10	この能力評価シートが今後の建築業に活用されることに期待致します。
11	最終ページの<コメント>、<次期目標設定>は大工本人と、上司のコミュニケーションツールとしてとても新鮮さを感じましたが、大工さんに受け入れられるかが課題だと考えます。
12	資格について、もう少し細かく聞きとった方が良いと思います。
13	実技能力よりももう少し、安全、現場マナー等について触れた方が良いと思います。
14	自分の作業(仕事)領域から少し違和感のある設問が多少見られた、木造住宅を中心とした事業所では、安全衛生、手道具、木工機械、木材の関係、架構などの技術レベルの扱いに感じられました。同じ建築職人でも領域(プレカット、大手建設会社、ゼネコン、地方の伝統的構法を得意とする小規模建築・工務店など)が違う難しい評価シートだと思う。
15	社員大工で育ち、手間請けになってからも同じような心構えであり続けるのは難しく感じる。(多少、指導したいという気持ちがあっても、基本一人前が手間請けなので指導する相手がいない)余程、積極的でない限り、手間請けに対してのアンケートは控えめになると思う。
16	職業訓練校生に対しての⑪人材育成⑫資格の欄はいかがなものでしょうか。
17	職業能力(大工職)を評価する上で、在来工法と2×4工法を分けてシートを作成した方がより良い評価ができると感じた。また最低でも3年程度(以上)の実務経験者を対象として実施し、技能とマナーの習得度を評価したら良いと思う。
18	職人としての自覚について、モチベーションの保ち方や向上心についてもう少し掘り下げると、後継の育成にもつながると思う。
19	設問が不明な所がある
20	全体的に2×4の設問として不適切な感じがします。フレーマーのみ/建方と造作のみを行える/造作のみ 仕事により設問の変える必要があります。

21	全体として実務10年位の若者には少々理解しにくい設問が多いと思われる。
22	大工技能者育成のための調査は大変重要と思います。調査を重ね若い人たちが安心して働ける職場環境となる事を望みます。
23	能力評価は元請の社員が判断し、協力業者に評価点を伝えた方がいいと思う。自分たちより外からの目が意外と勉強になると思う。※各業者に点を付け、なにが悪いか教えるべきだと思います。
24	発注元・お施主に対する配慮は技能・技術・知識・資格に並ぶ必要な能力だと思われます。その辺りの設問があると、仕事に対する本当の意味での姿勢が見えてくる様な気がします。
25	評価(点数付)する事により、職人の施工レベルを把握する事が出来て、現場配置する際の参考になります。
26	評価しやすくして良い
27	弊社大工は、建方(フレーマー)と造作が分業されており、経験年数の少ない職方は、フレーマーに限られてしまうため、今回フレーマーにてアンケート協力を行いました。設問内容が造作関係等があり、造作用、フレーマー用の設問にして頂けると職人も回答しやすいかと思われます。
28	ベテランの大工さんたちにもう少し自信をもって作業してほしいと思いました
29	本人評価と上司評価を同じ設問にすべきでない。例えば「模範的である」「指導できる」は他社からの評価であり、自ら評価するものではない。しかし評価シート自体を否定するものではなく、本人の熟練度の再確認や、賞金査定に有効活用できるのではないかと期待する。
30	毎日、現場で一日中見ているわけではないので、大工個人を思いと自分の評価に差は出ます。どちらの評価が正確かは分かりません。
31	まとめ方をもっとわかりやすくしてほしい。
32	若い職人の気持ちやレベルが分かって良かった。
33	仕事のスピードの項目が無いのは意図的なのかわかりませんが、ある方が評価しやすい。一定の間隔をおいて3人以上いる事業所の方が数値が正確に出る。
34	自社の大工の能力を再確認、及び認識するいい機会だと感じます。
35	中卒で大工職人になった方も大勢いるので最終学歴の欄にはあえて高校、大学、専門学校、大学院などの項目は明記せず全て記入式の方がよいと思います。
36	調査が早すぎて3年目以降ぐらいで良いと思う
37	賃金2倍、週休2日、生産性2倍のスローガンは全く無理であろう。職人不足は、賃金や保障面でメリットが薄くなっている事が、新たな担い手が生まれにくい。消費税が更なる増税後は仕事も減少するだろうし、賃金も下降すると思っている。
38	分類が多い。あまり必要でないと思う所が多い
39	評価シートの趣旨が何であるのかわからない。アンケートの意義を明記してほしい。
40	収入のアンバランスと休日の取り方など一般社会人と職人との差に対するコメント欄をつけてほしい。
41	1～4の評価があるか、どの程度のレベルかわからない設問がある。例えば図面の理解度等。この結果は何に反映されるのか？
42	今まで自分が後輩たちをいろんな側面から見ていたつもりだったが、今回やってみてみている様で見ていないことがたくさんあった感じがしました。能力評価シートを用いて後輩たちを見ていきたいが、項目が多すぎ、常に意識しきれないと思うので会社理念を踏まえて項目を絞り後輩指導をしていきたいと思っています。
43	各評価点が0～4の5段階になっているが、不十分であるという場合も0、少しでもできる場合も0なのでちょっとおかしいと思う。
44	紙ではなくエクセルシートとして頂いた方が集計作業がしやすいと思います。
45	記入シートの記入方法を例にしてください。

46	記入に仕方に理解しがたい点→総合評価の書き方。記入に仕方にレクチャーがあれば助かります。
47	基本的に一人親方で現場に入り、何人かのチームで入るわけではないので「…指導している」という項目が全て当てはまるわけではなかった。評価として少し残念な気もしました。
48	研修や勉強会・社内会議(勉強会)の在り方・回数。大工さんが技術のレベルUPを図れる場を設けるマナー講習なども(弱点強化)。恒例の大工と若い大工さんの意見の違いなどを知る。
49	答えレベルの最下レベルまでも至っていない場合(項目)があり答えにくい。※少しでもできる、少し理解しているが0になっているが、ほとんどできていない、理解していない場合もある。
50	この86の設問は経験の少ない方から経験の豊富な方まで利用できると思います。頻度は経験年数によって変えると良いと思います。
51	この86の設問は経験の少ない方から経験の豊富な方まで利用できると思います。頻度は経験年数によって変えると良いと思います。
52	このシートをどのように活用していくか。公的な評価基準になりうるのか。
53	これまで大工の仕事ぶりを見て、漠然と技術力を判断していましたが、こういう評価シートできちんと評価していくべきだと思います。
54	自己の評価ツールよりも一般性があり大変良かった。社員大工の意識改革にも利用出来そうで定期的に行ってもらいたい。
55	設問内容をもっと検討して頂きたい(職人さんが回答する内容には思えない)。
56	総合評価シートの見方が良くわからなかった。
57	大工が他の方々がどのように働いているのかを知るきっかけになると思い、良い取り組みに感じる。これをまたどのような結果だったかも知りたい。(アンケート評価を行い、自分のことも考えられ良い経験になった。また大工ほか他の職人へどうあってほしいかなどを発信しなければいけないと感じた)
58	大工になっての年数経験やる気によってかなり違ってきます。上司の評価は全て必要でしょうか？
59	だくさんのコミュニケーションが図れてよかったです。
60	本人、上司の評価欄に0とか0%を記入するのであれば、その枠内の後方に入れて頂くと記入しやすいです。本調査シートの作成時間は30分程度では終わりませんでした。能力不足？3時間程度は必要と思います。

表 4-5.評価シートを使用しての意見・感想等

資料編

1. 能力評価シート 平均値チャート図：単純集計
 - (1) 単純集計：全体
 - (2) 単純集計：JBN
 - (3) 単純集計：ツーバイフォー協会
 - (4) 単純集計：住活協
 - (5) 単純集計：全建総連
 - (6) 単純集計：木住協
2. 能力評価シート 平均値チャート図：経験年数別クロス集計
 - (1) 経験年数別クロス集計：全体
 - (2) 経験年数別クロス集計：JBN
 - (3) 経験年数別クロス集計：ツーバイフォー協会
 - (4) 経験年数別クロス集計：住活協
 - (5) 経験年数別クロス集計：全建総連
 - (6) 経験年数別クロス集計：木住協
3. 能力評価シート 個人別チャート図
4. 大工技能者職業能力評価シート
5. 職業能力評価シート 試行調査アンケート

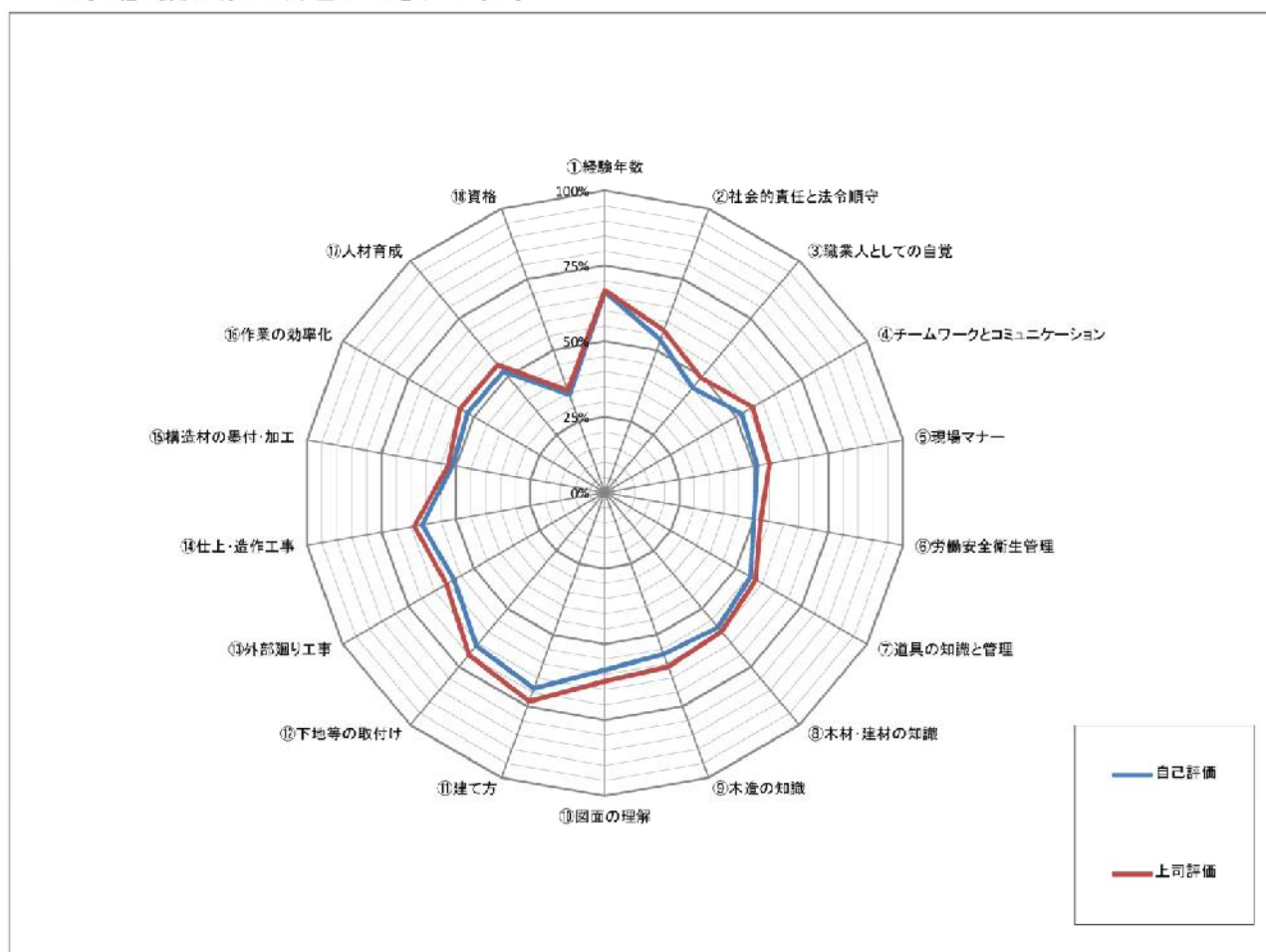
1. 能力評価シート 平均値チャート図：単純集計

(1) 単純集計：全体

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価			基本的な立振舞いに関する点数	57 / 112	61 / 112
			割合	51%	54%
			レベル	レベル3	レベル3
木材・木造の知識			木材・木造の知識に関する点数	48 / 84	50 / 84
			割合	57%	60%
			レベル	レベル3	レベル3
大工技能			大工技能に関する点数	57 / 92	60 / 92
			割合	62%	65%
			レベル	レベル3	レベル3
総合評価			総合点数	## / 306	## / 306
			総合割合	54%	56%
			総合レベル	レベル3	レベル3

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。

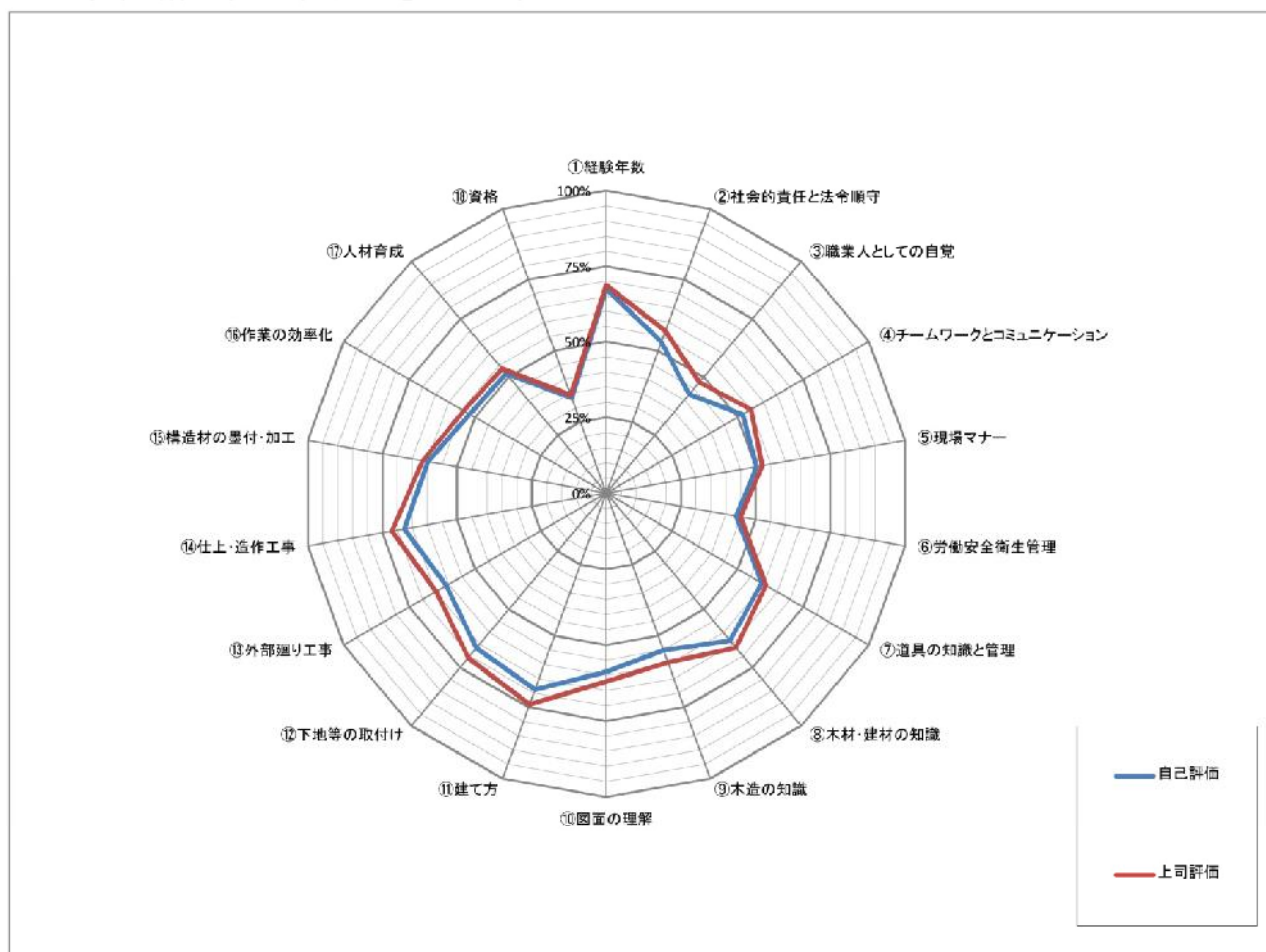


(2) 単純集計：JBN

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価			基本的な立振舞いに関する点数	54 / 112	58 / 112
			割合	49%	52%
			レベル	レベル 2	レベル 3
木材・木造の知識			木材・木造の知識に関する点数	50 / 84	52 / 84
			割合	59%	62%
			レベル	レベル 3	レベル 3
大工技能			大工技能に関する点数	60 / 92	64 / 92
			割合	65%	69%
			レベル	レベル 3	レベル 3
総合評価			総合点数	## / 306	## / 306
			総合割合	54%	57%
			総合レベル	レベル 3	レベル 3

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。

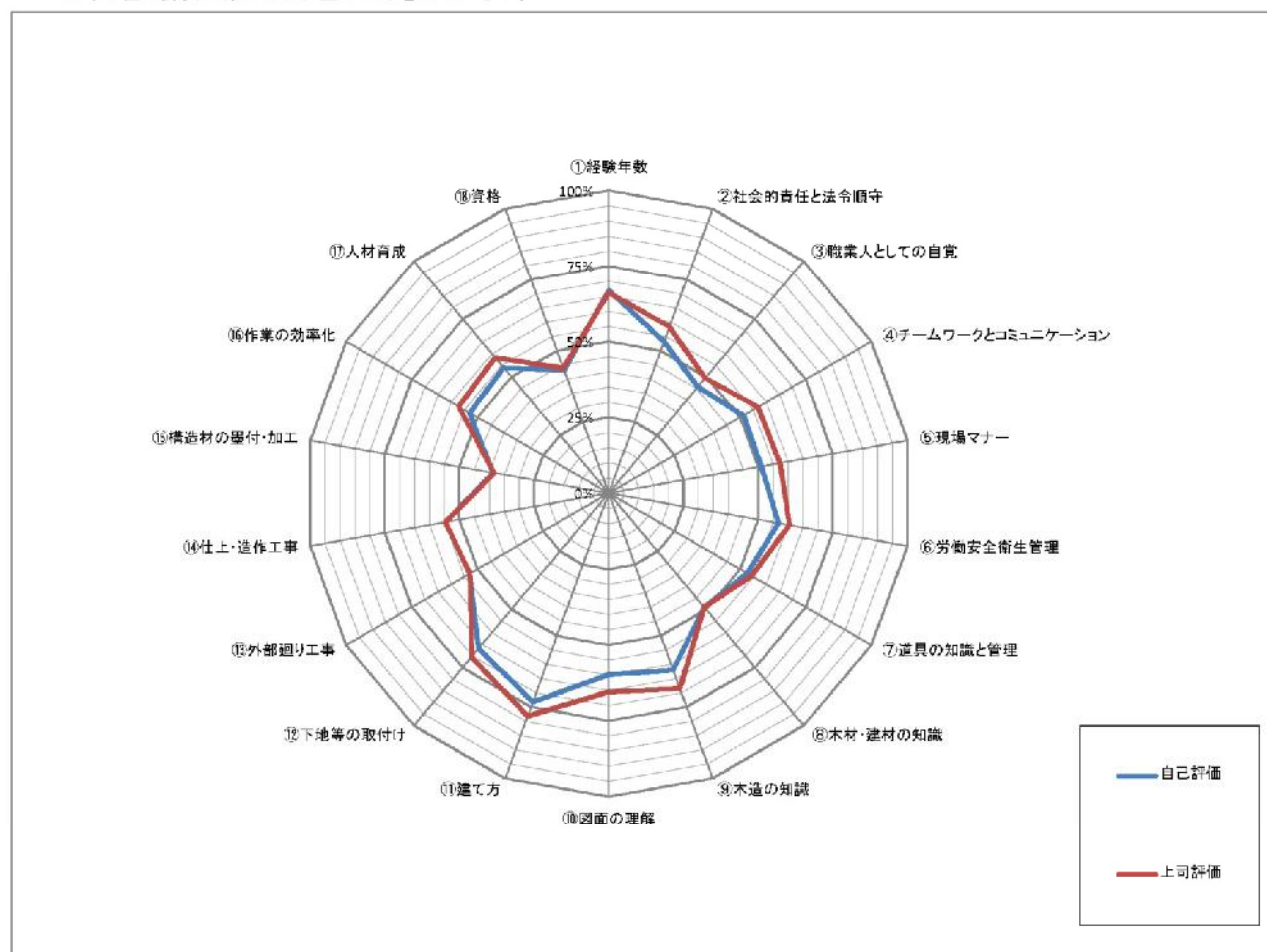


(3) 単純集計：ツーバイフォー協会

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価			基本的な立振舞いに関する点数	58 / 112	63 / 112
			割合	52%	57%
			レベル	レベル3	レベル3
木材・木造の知識			木材・木造の知識に関する点数	47 / 84	50 / 84
			割合	56%	59%
			レベル	レベル3	レベル3
大工技能			大工技能に関する点数	54 / 92	56 / 92
			割合	59%	61%
			レベル	レベル3	レベル3
総合評価			総合点数	## / 306	## / 306
			総合割合	54%	57%
			総合レベル	レベル3	レベル3

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。

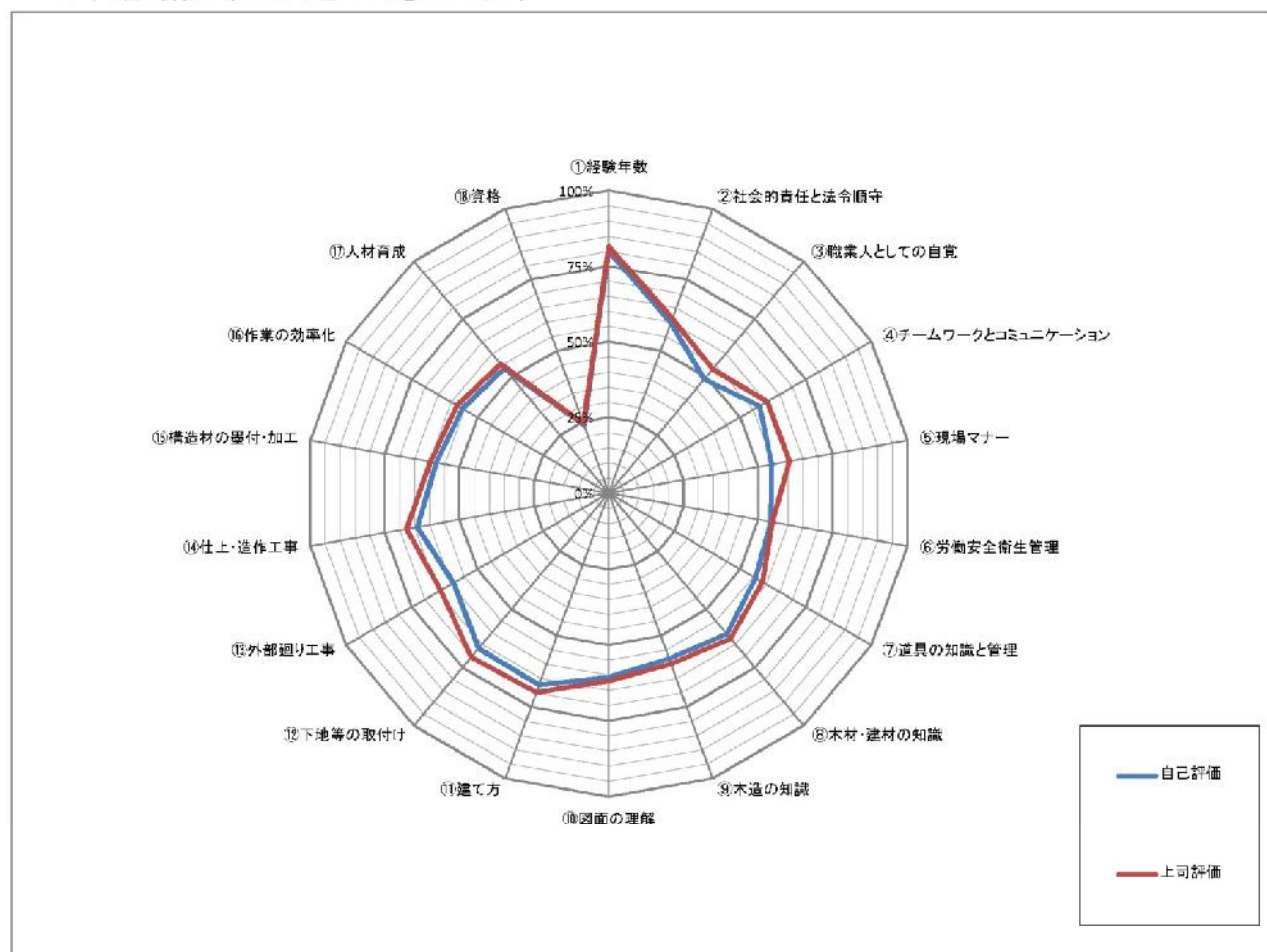


(4) 単純集計：住活協

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価			基本的な立振舞いに関する点数	62 / 112	65 / 112
			割合	55%	58%
			レベル	レベル3	レベル3
木材・木造の知識			木材・木造の知識に関する点数	49 / 84	51 / 84
			割合	59%	61%
			レベル	レベル3	レベル3
大工技能			大工技能に関する点数	58 / 92	62 / 92
			割合	63%	67%
			レベル	レベル3	レベル3
総合評価			総合点数	## / 306	## / 306
			総合割合	54%	57%
			総合レベル	レベル3	レベル3

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。

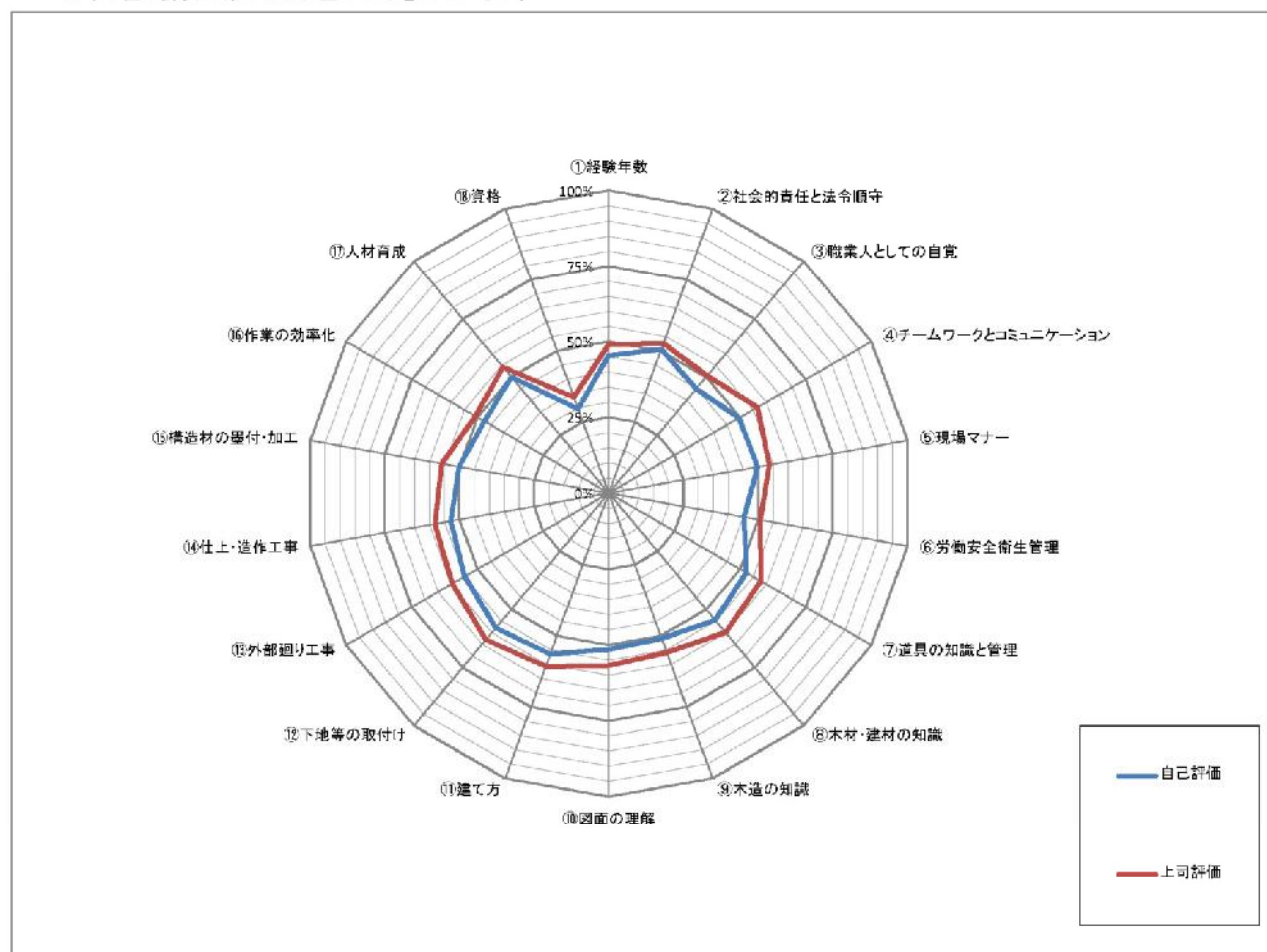


(5) 単純集計：全建総連

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価			基本的な立振舞いに関する点数	54 / 112	60 / 112
			割合	48%	53%
			レベル	レベル2	レベル3
木材・木造の知識			木材・木造の知識に関する点数	44 / 84	48 / 84
			割合	52%	58%
			レベル	レベル3	レベル3
大工技能			大工技能に関する点数	50 / 92	55 / 92
			割合	55%	60%
			レベル	レベル3	レベル3
総合評価			総合点数	## / 306	## / 306
			総合割合	48%	52%
			総合レベル	レベル2	レベル3

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。

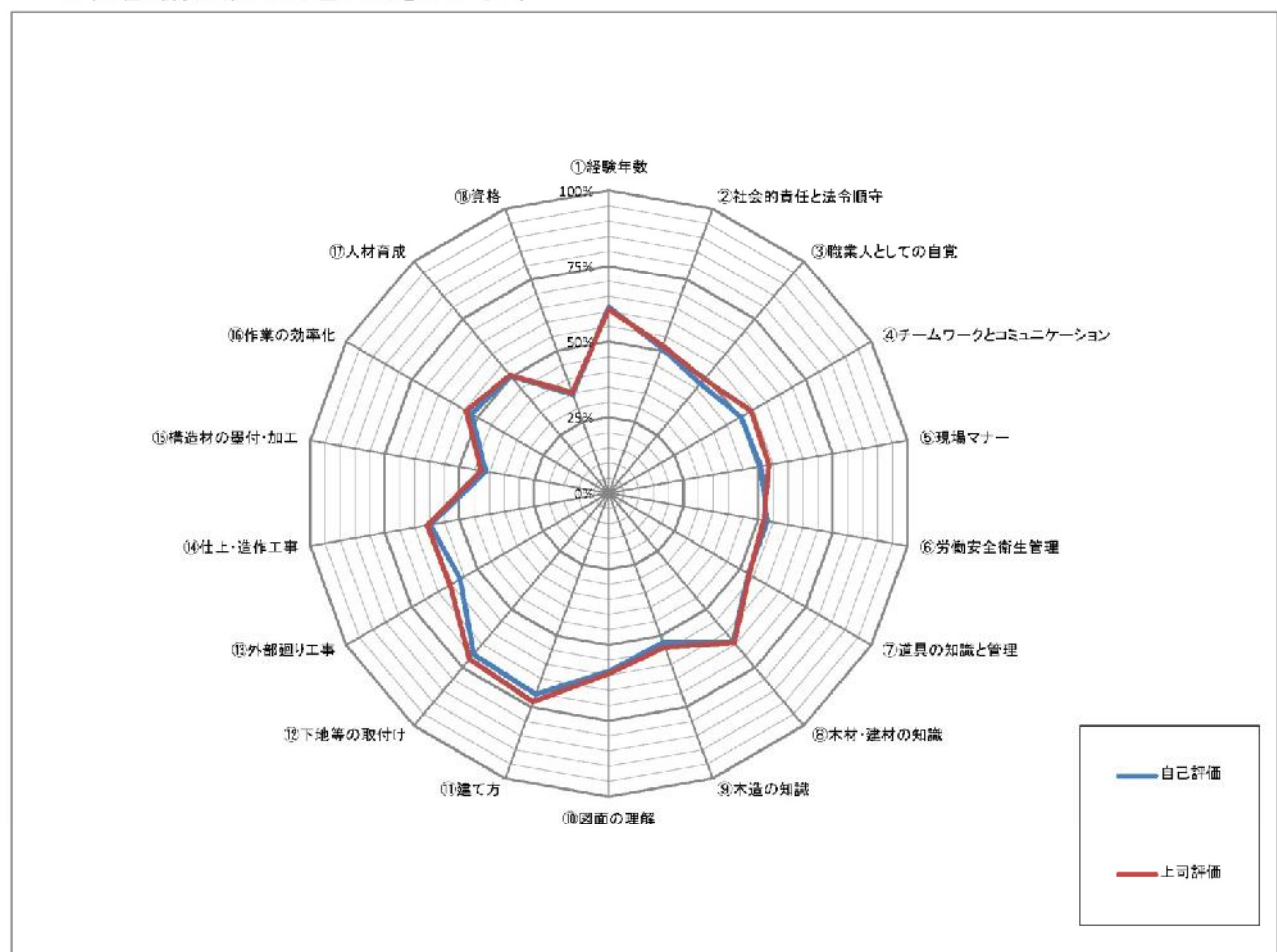


(6) 単純集計：木住協

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価			基本的な立振舞いに関する点数	56 / 112	59 / 112
			割合	50%	52%
			レベル	レベル3	レベル3
木材・木造の知識			木材・木造の知識に関する点数	48 / 84	48 / 84
			割合	57%	58%
			レベル	レベル3	レベル3
大工技能			大工技能に関する点数	56 / 92	58 / 92
			割合	61%	63%
			レベル	レベル3	レベル3
総合評価			総合点数	## / 306	## / 306
			総合割合	53%	54%
			総合レベル	レベル3	レベル3

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。



2. 能力評価シート 平均値チャート図：経験年数別クロス集計

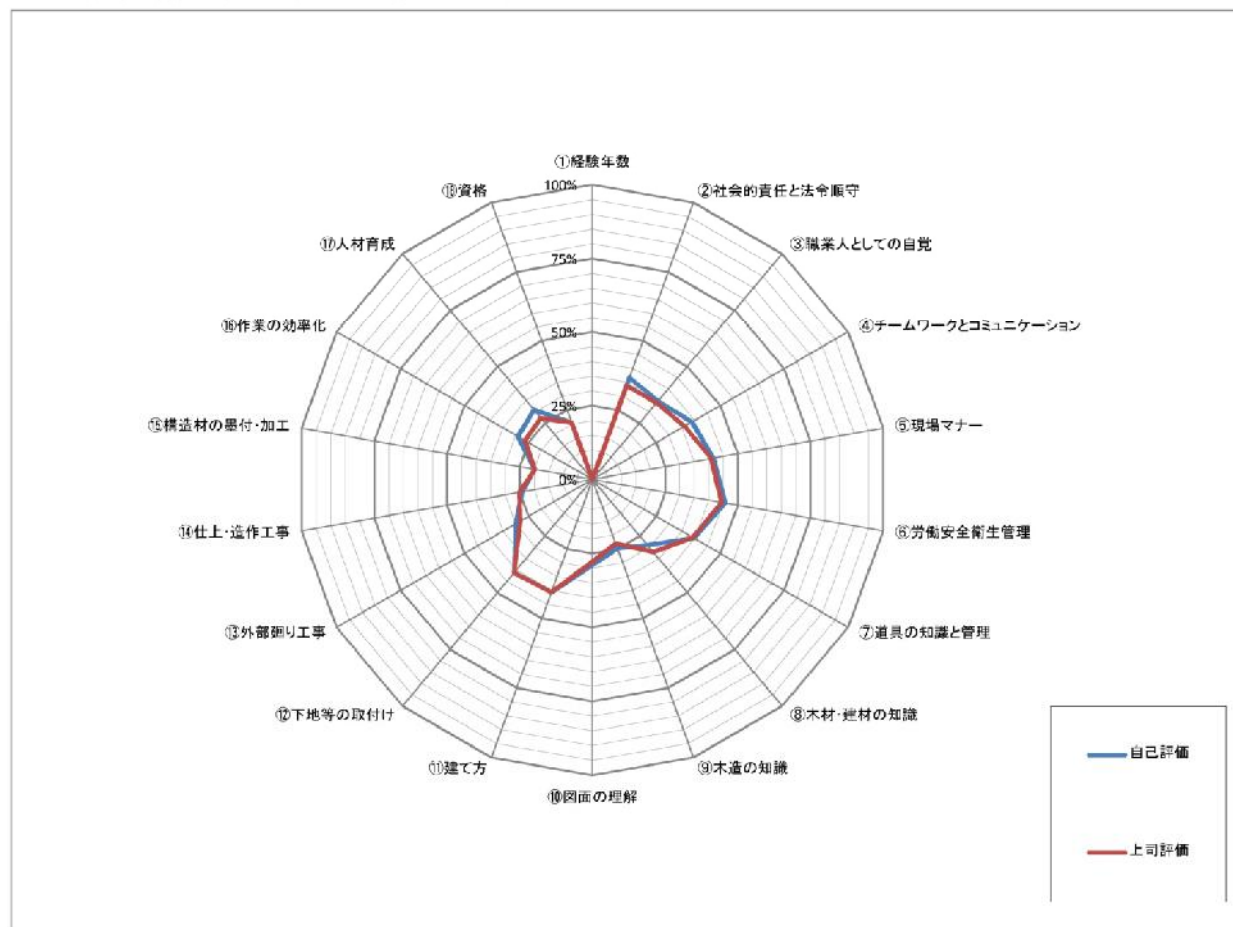
(1) 経験年数別クロス集計：全体

①全体：5年未満

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価			基本的な立振舞いに関する点数	44 / 112	42 / 112
			割合	39%	38%
			レベル	レベル 2	レベル 2
木材・木造の知識			木材・木造の知識に関する点数	26 / 84	26 / 84
			割合	31%	31%
			レベル	レベル 2	レベル 2
大工技能			大工技能に関する点数	30 / 92	29 / 92
			割合	32%	32%
			レベル	レベル 2	レベル 2
総合評価			総合点数	87 / 306	84 / 306
			総合割合	29%	28%
			総合レベル	レベル 2	レベル 2

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。

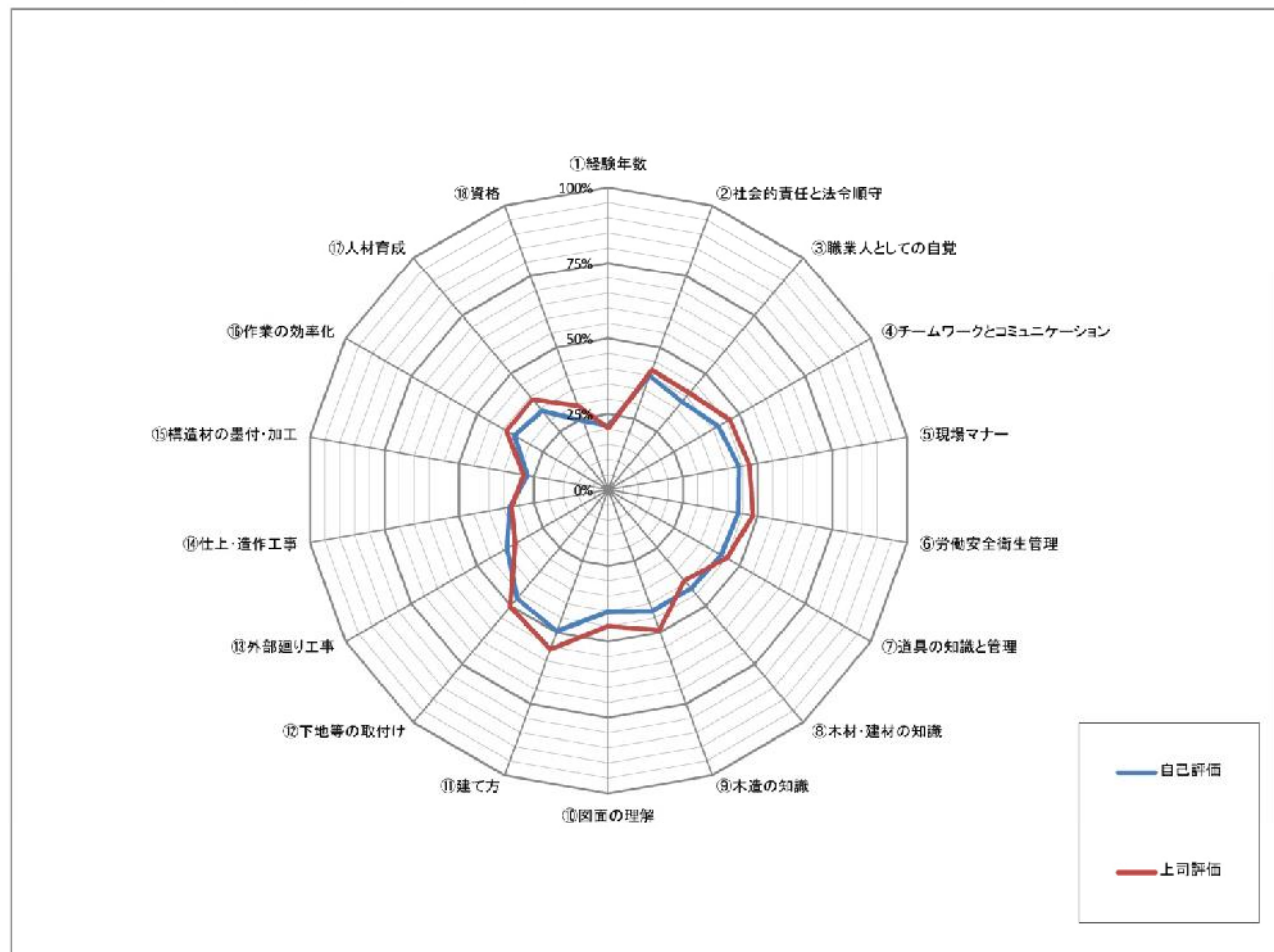


②全体：5～10 年未満

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価			基本的な立振舞いに関する点数	46 / 112	51 / 112
			割合	41%	45%
			レベル	レベル 2	レベル 2
木材・木造の知識			木材・木造の知識に関する点数	35 / 84	37 / 84
			割合	42%	45%
			レベル	レベル 2	レベル 2
大工技能			大工技能に関する点数	37 / 92	38 / 92
			割合	40%	42%
			レベル	レベル 2	レベル 2
総合評価			総合点数	## / 306	## / 306
			総合割合	36%	39%
			総合レベル	レベル 2	レベル 2

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。

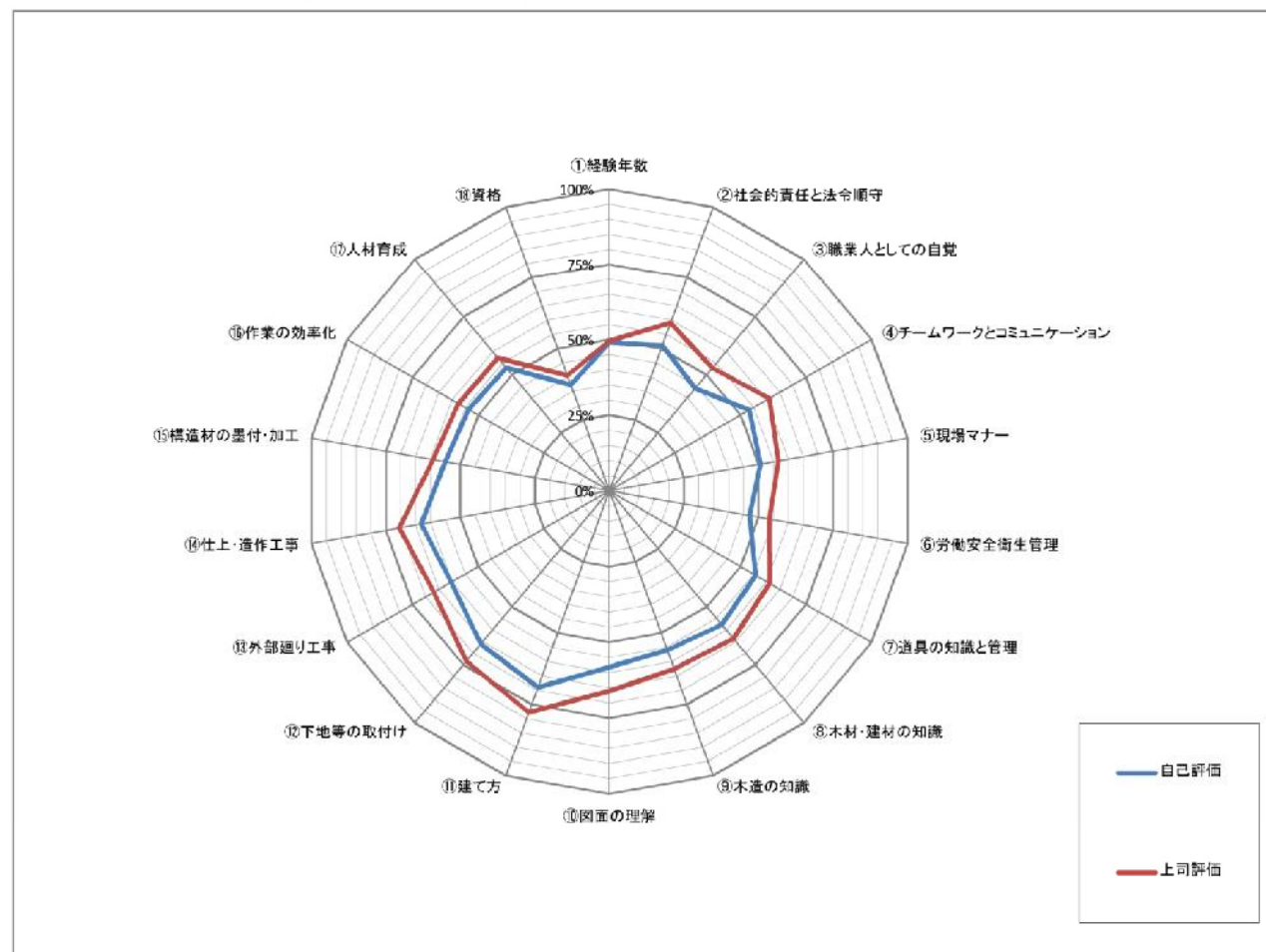


③全体：10～15 年未満

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価			基本的な立振舞いに関する点数	56 / 112	64 / 112
			割合	50%	57%
			レベル	レベル 2	レベル 3
木材・木造の知識			木材・木造の知識に関する点数	48 / 84	53 / 84
			割合	57%	63%
			レベル	レベル 3	レベル 3
大工技能			大工技能に関する点数	58 / 92	65 / 92
			割合	63%	70%
			レベル	レベル 3	レベル 3
総合評価			総合点数	## / 306	## / 306
			総合割合	54%	59%
			総合レベル	レベル 3	レベル 3

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。

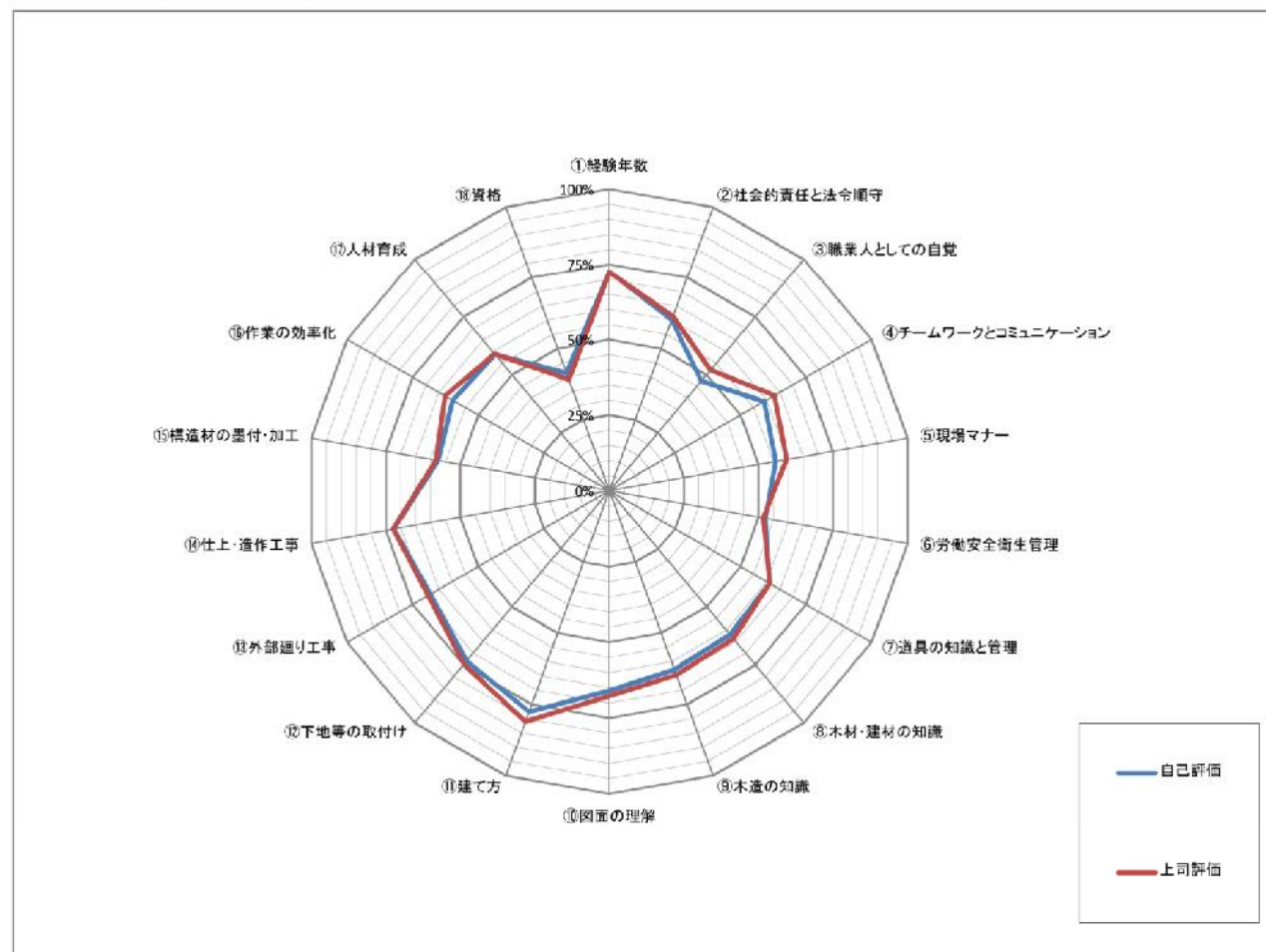


④全体：15～20年未満

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価			基本的な立振舞いに関する点数	62 / 112	65 / 112
			割合	55%	58%
			レベル	レベル3	レベル3
木材・木造の知識			木材・木造の知識に関する点数	53 / 84	54 / 84
			割合	63%	64%
			レベル	レベル3	レベル3
大工技能			大工技能に関する点数	65 / 92	66 / 92
			割合	71%	72%
			レベル	レベル3	レベル3
総合評価			総合点数	## / 306	## / 306
			総合割合	61%	62%
			総合レベル	レベル3	レベル3

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。

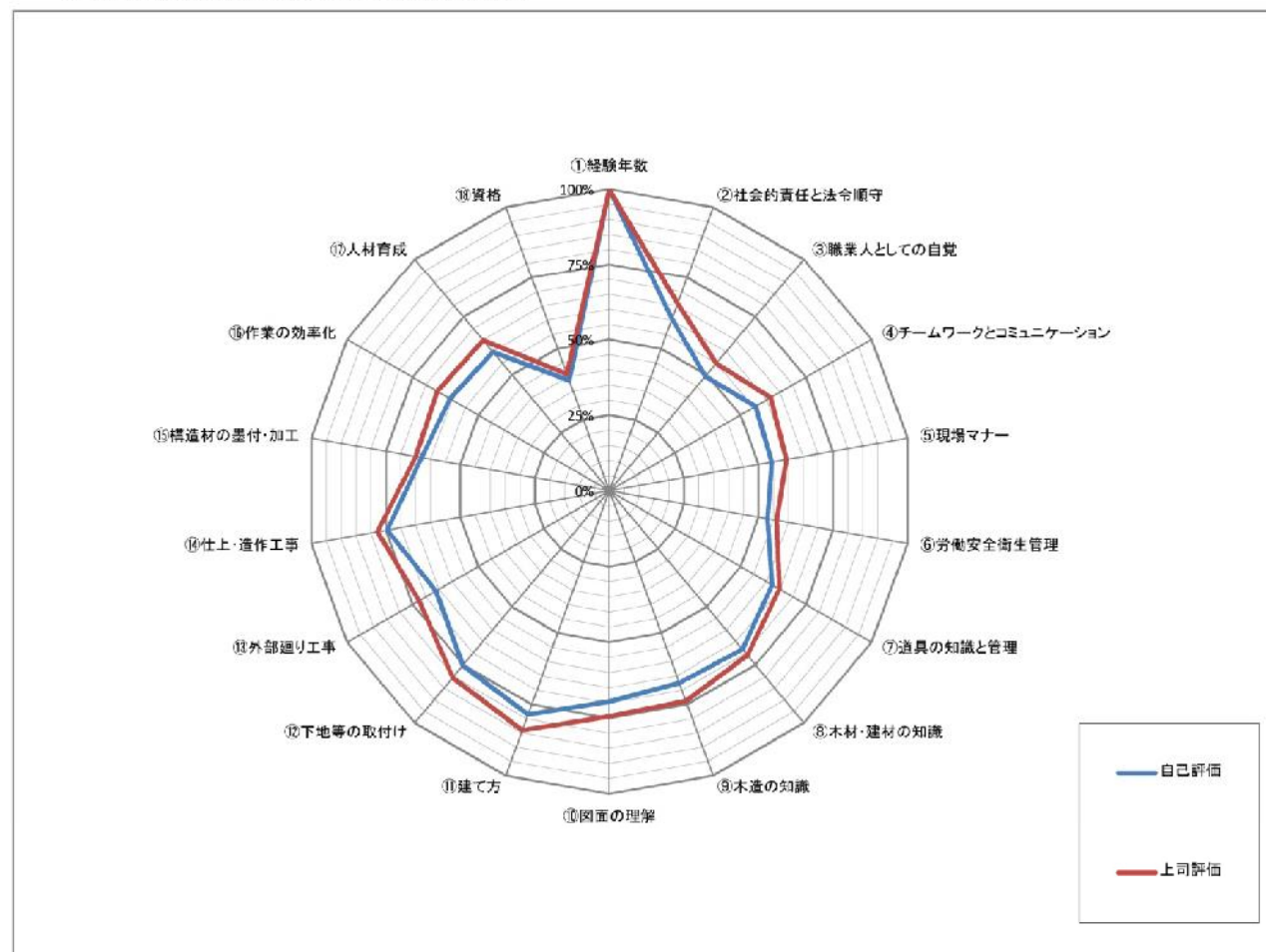


⑤全体：20 年以上

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価			基本的な立振舞いに関する点数	61 / 112	67 / 112
			割合	55%	60%
			レベル	レベル 3	レベル 3
木材・木造の知識			木材・木造の知識に関する点数	56 / 84	59 / 84
			割合	67%	71%
			レベル	レベル 3	レベル 3
大工技能			大工技能に関する点数	66 / 92	71 / 92
			割合	72%	77%
			レベル	レベル 3	レベル 4
総合評価			総合点数	## / 306	## / 306
			総合割合	63%	67%
			総合レベル	レベル 3	レベル 3

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。



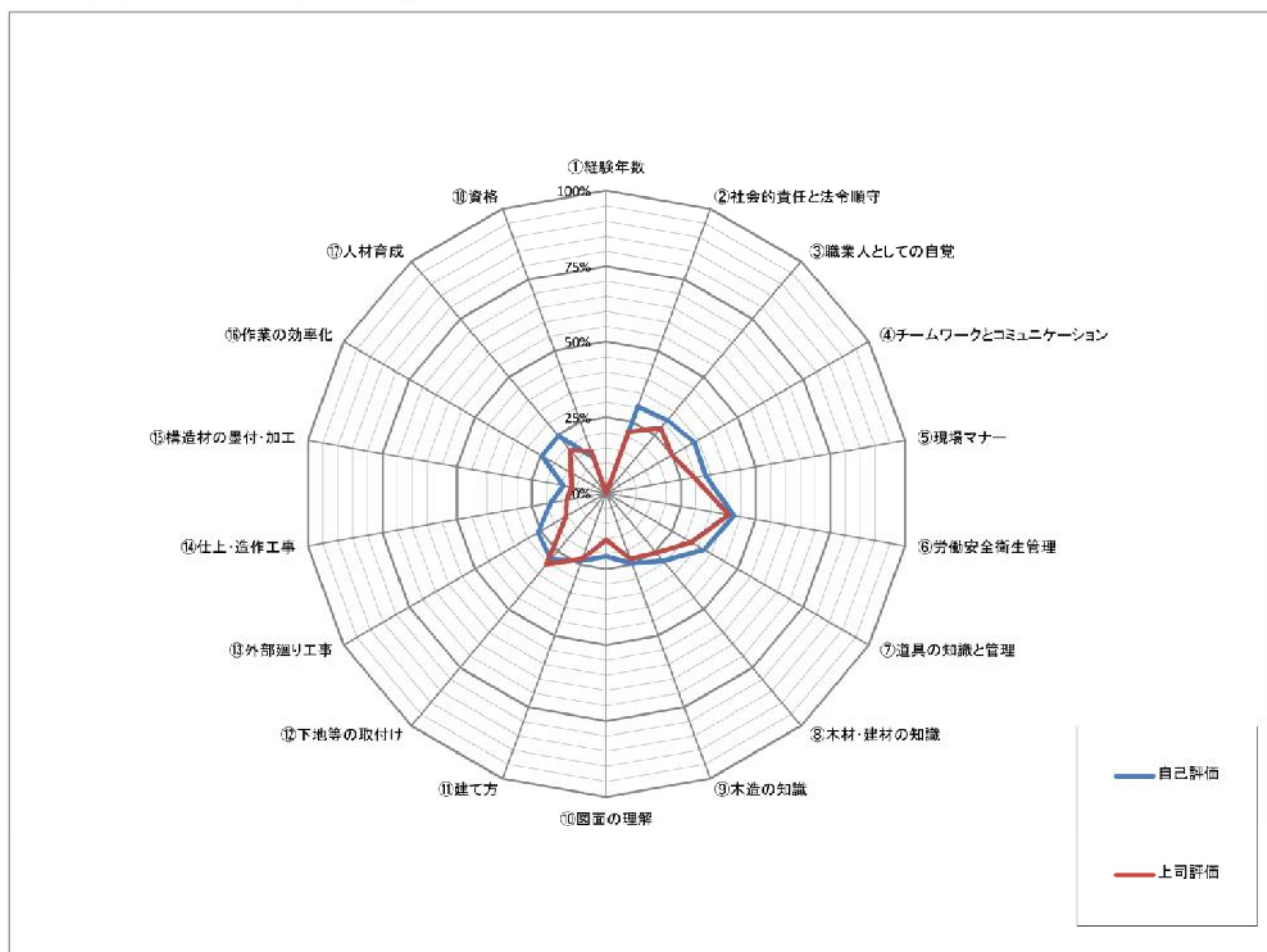
(2) 経験年数別クロス集計：JBN

① JBN：5年未満

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価			基本的な立振舞いに関する点数	38 / 112	32 / 112
			割合	34%	29%
			レベル	レベル2	レベル2
木材・木造の知識			木材・木造の知識に関する点数	24 / 84	21 / 84
			割合	28%	25%
			レベル	レベル2	レベル1
大工技能			大工技能に関する点数	21 / 92	18 / 92
			割合	23%	19%
			レベル	レベル1	レベル1
総合評価			総合点数	68 / 306	56 / 306
			総合割合	22%	18%
			総合レベル	レベル1	レベル1

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。

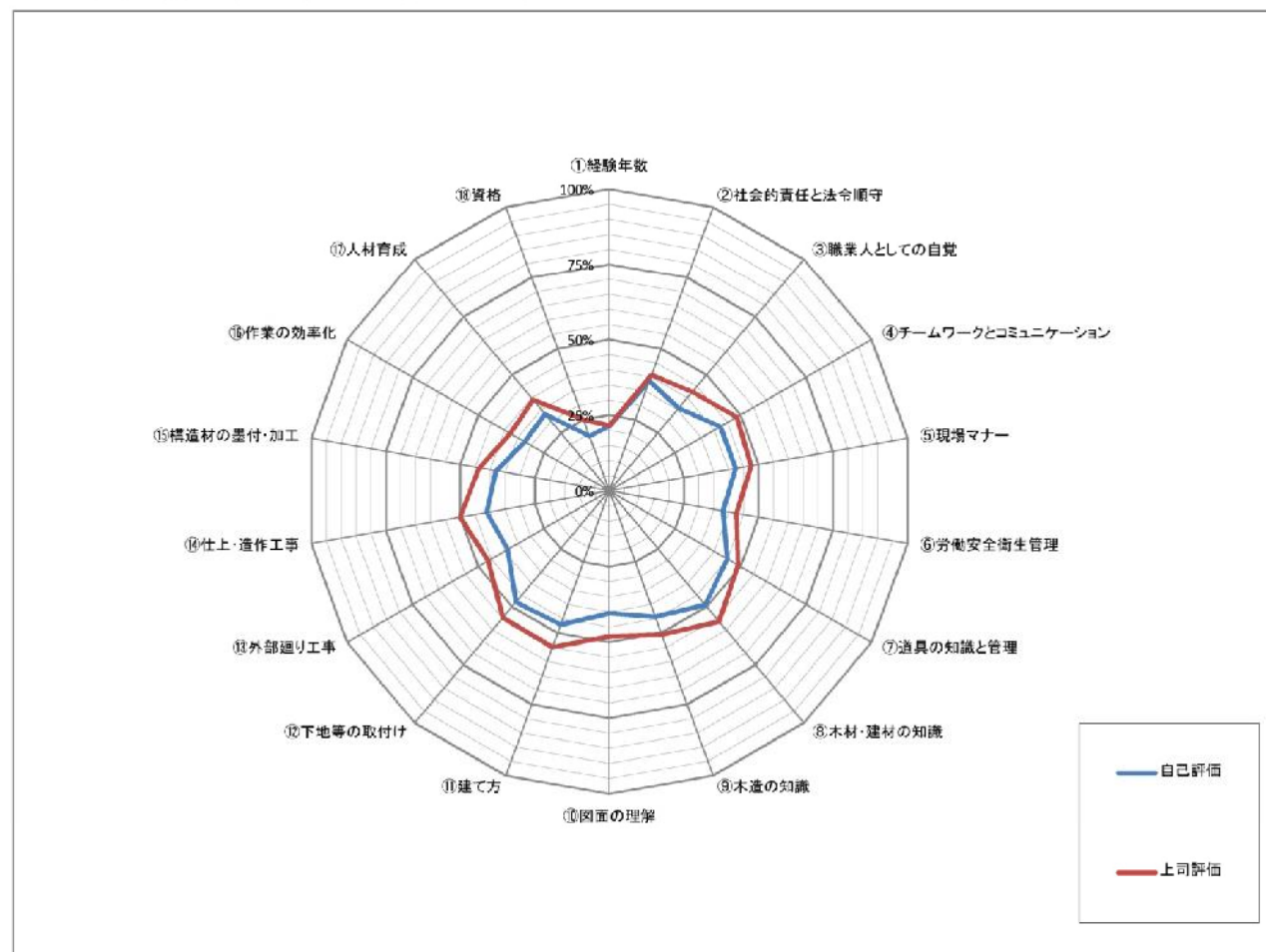


② JBN : 5～10 年未満

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価			基本的な立振舞いに関する点数	45 / 112	50 / 112
			割合	40%	45%
			レベル	レベル 2	レベル 2
木材・木造の知識			木材・木造の知識に関する点数	38 / 84	43 / 84
			割合	45%	51%
			レベル	レベル 2	レベル 3
大工技能			大工技能に関する点数	40 / 92	46 / 92
			割合	43%	50%
			レベル	レベル 2	レベル 3
総合評価			総合点数	## / 306	## / 306
			総合割合	35%	41%
			総合レベル	レベル 2	レベル 2

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。

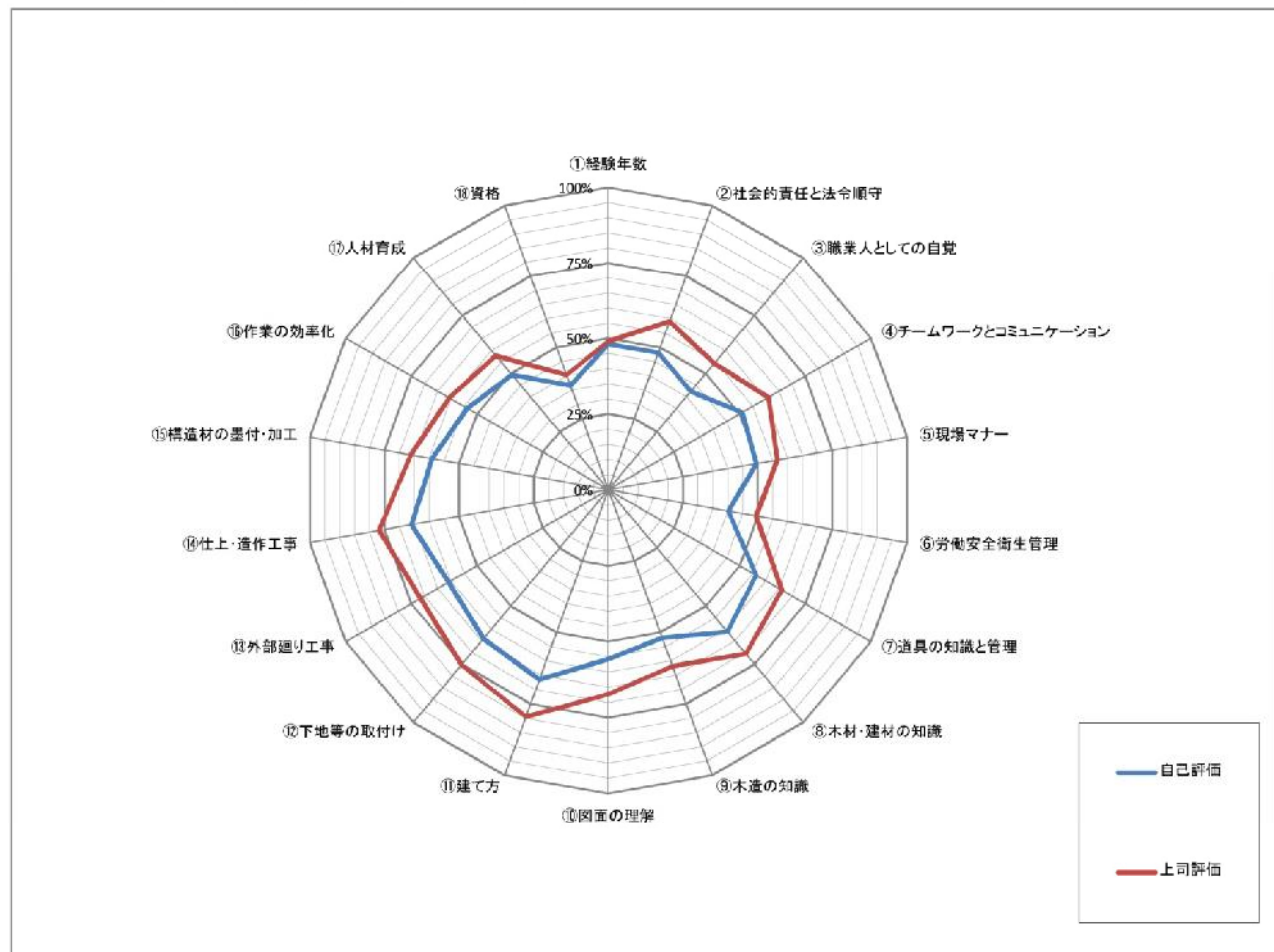


③ J B N : 10～15 年未満

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価			基本的な立振舞いに関する点数	52 / 112	63 / 112
			割合	47%	57%
			レベル	レベル 2	レベル 3
木材・木造の知識			木材・木造の知識に関する点数	47 / 84	56 / 84
			割合	56%	66%
			レベル	レベル 3	レベル 3
大工技能			大工技能に関する点数	59 / 92	69 / 92
			割合	64%	75%
			レベル	レベル 3	レベル 3
総合評価			総合点数	## / 306	## / 306
			総合割合	53%	61%
			総合レベル	レベル 3	レベル 3

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。

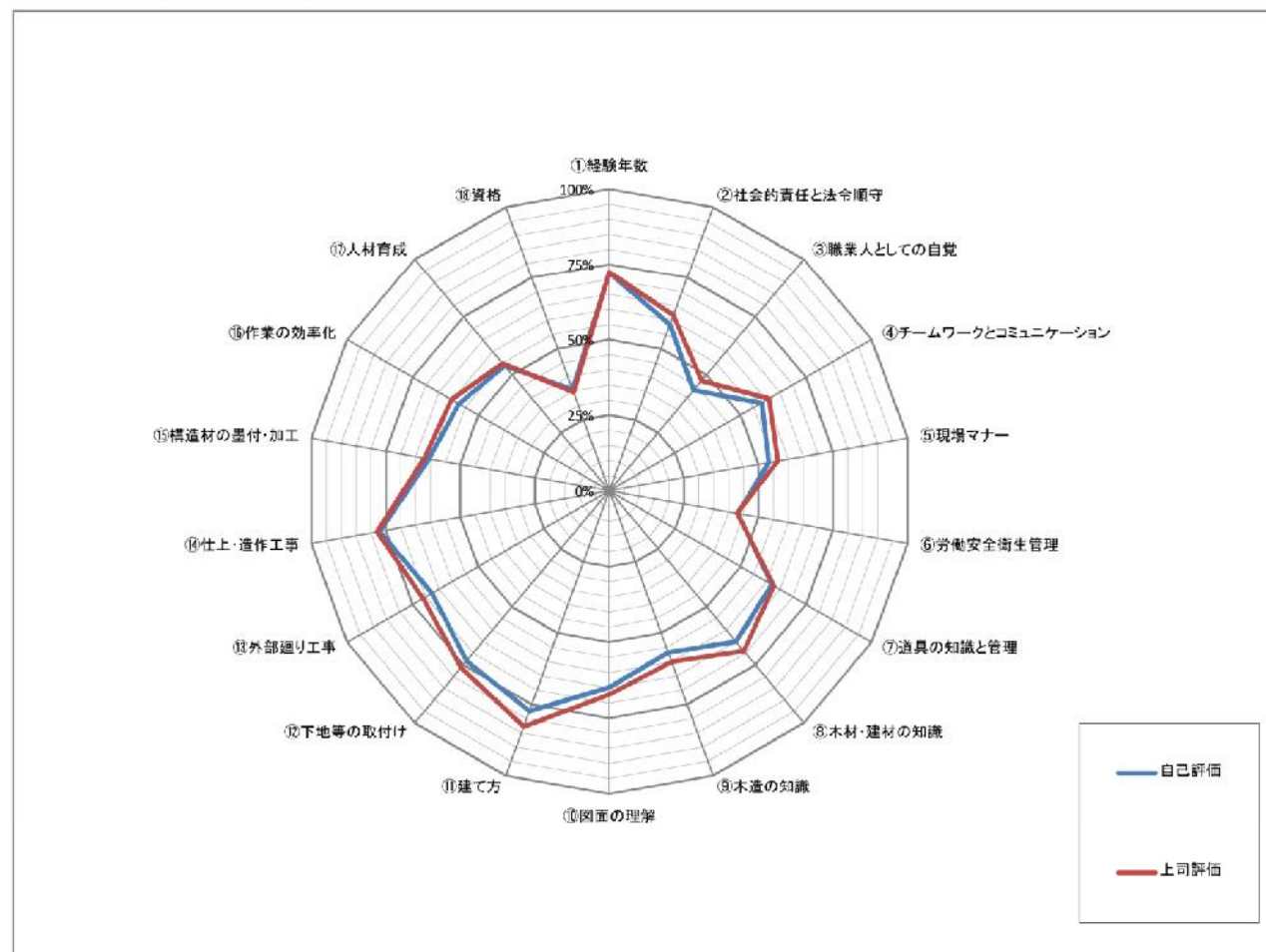


④ J B N : 15～20 年未満

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価			基本的な立振舞いに関する点数	58 / 112	61 / 112
			割合	52%	55%
			レベル	レベル 3	レベル 3
木材・木造の知識			木材・木造の知識に関する点数	52 / 84	54 / 84
			割合	62%	65%
			レベル	レベル 3	レベル 3
大工技能			大工技能に関する点数	66 / 92	69 / 92
			割合	72%	75%
			レベル	レベル 3	レベル 4
総合評価			総合点数	## / 306	## / 306
			総合割合	59%	61%
			総合レベル	レベル 3	レベル 3

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。

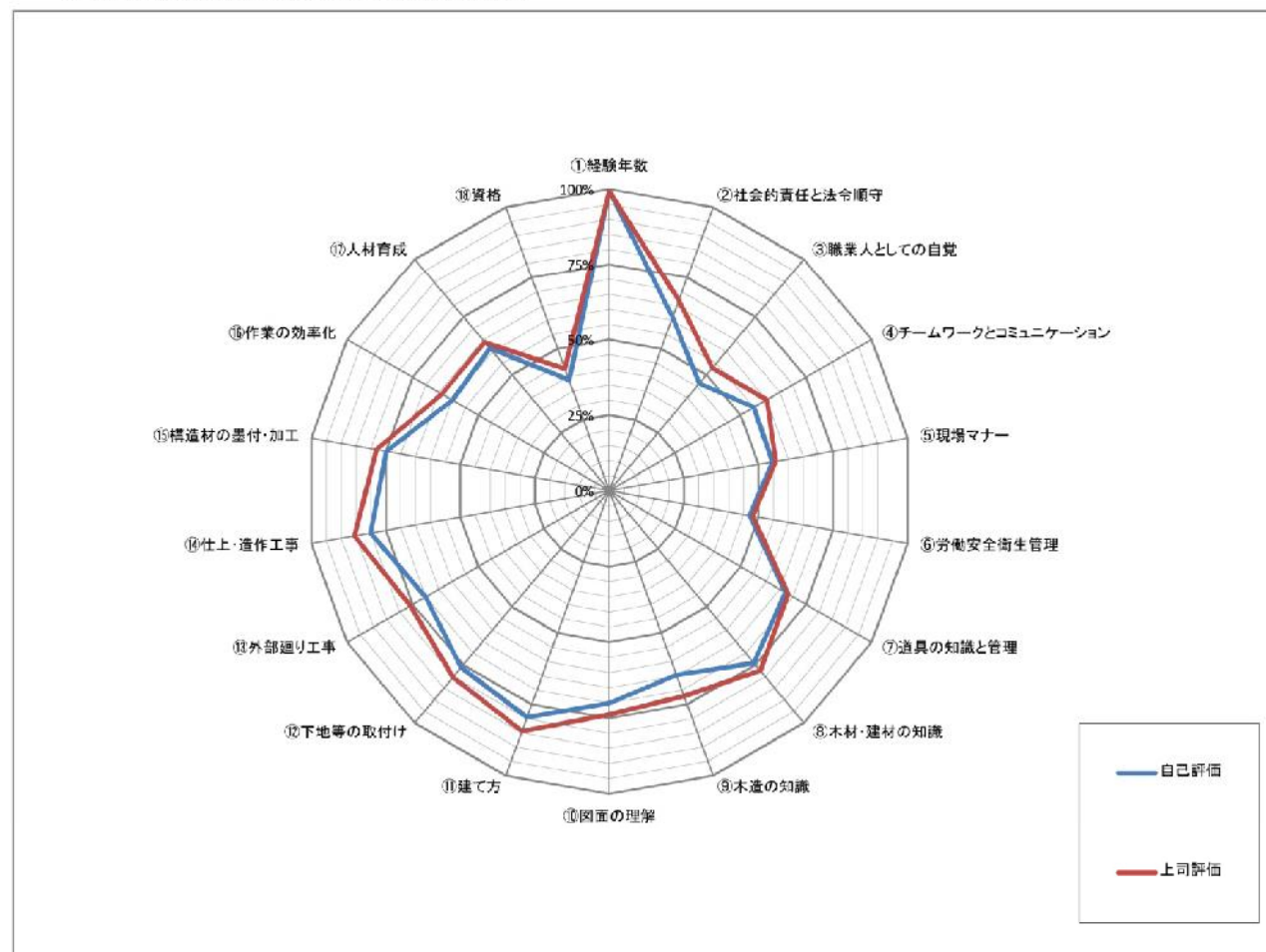


⑤ J B N : 20 年以上

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価			基本的な立振舞いに関する点数	59 / 112	64 / 112
			割合	53%	57%
			レベル	レベル 3	レベル 3
木材・木造の知識			木材・木造の知識に関する点数	58 / 84	61 / 84
			割合	69%	73%
			レベル	レベル 3	レベル 3
大工技能			大工技能に関する点数	70 / 92	75 / 92
			割合	76%	81%
			レベル	レベル 4	レベル 4
総合評価			総合点数	## / 306	## / 306
			総合割合	64%	68%
			総合レベル	レベル 3	レベル 3

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。



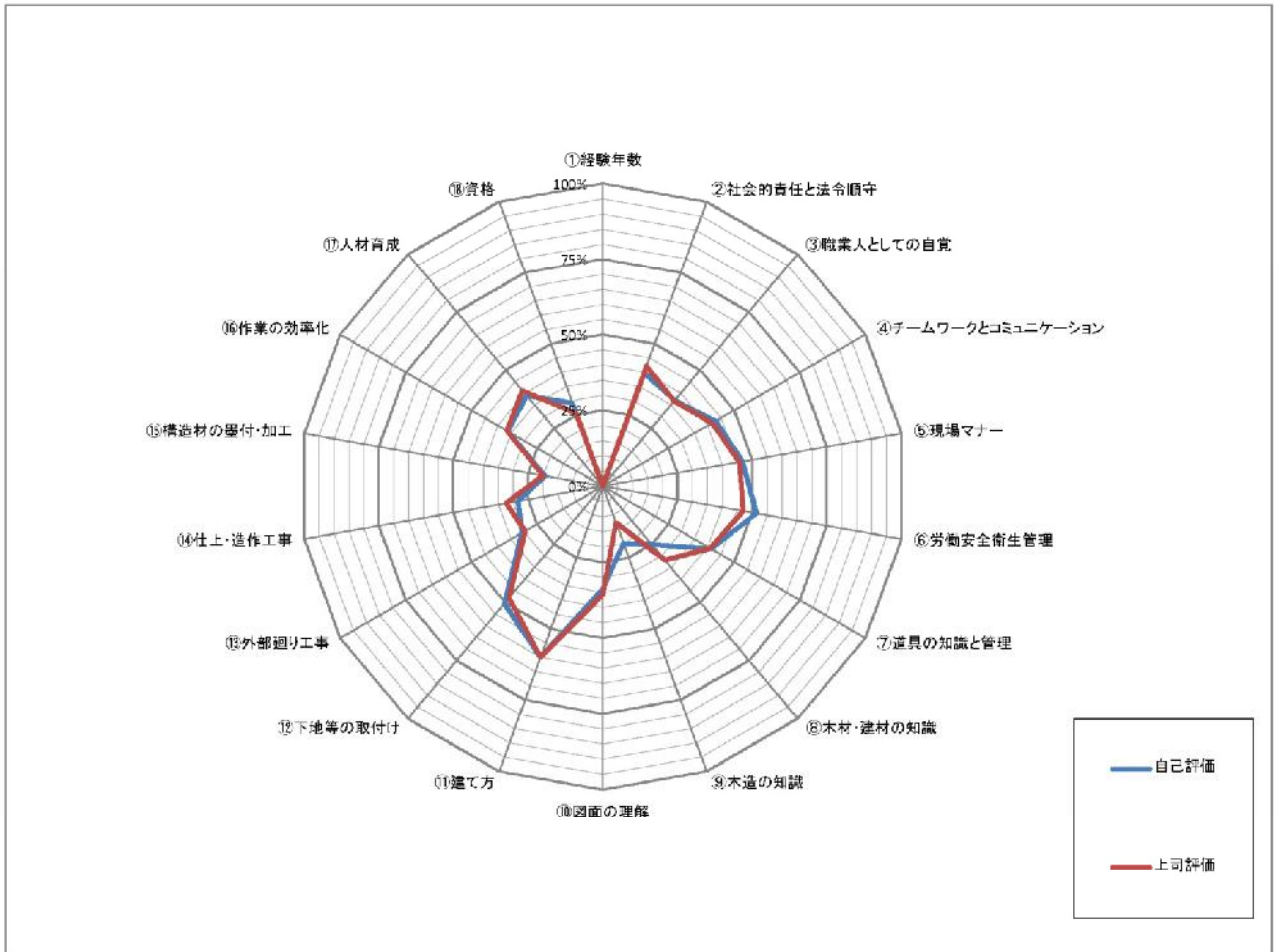
(3) 経験年数別クロス集計：ツーバイフォー協会

① ツーバイフォー協会：5年未満

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価			基本的な立振舞いに関する点数	49 / 112	48 / 112
			割合	43%	43%
			レベル	レベル2	レベル2
木材・木造の知識			木材・木造の知識に関する点数	26 / 84	26 / 84
			割合	31%	31%
			レベル	レベル2	レベル2
大工技能			大工技能に関する点数	36 / 92	36 / 92
			割合	39%	40%
			レベル	レベル2	レベル2
総合評価			総合点数	## / 306	## / 306
			総合割合	34%	34%
			総合レベル	レベル2	レベル2

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。

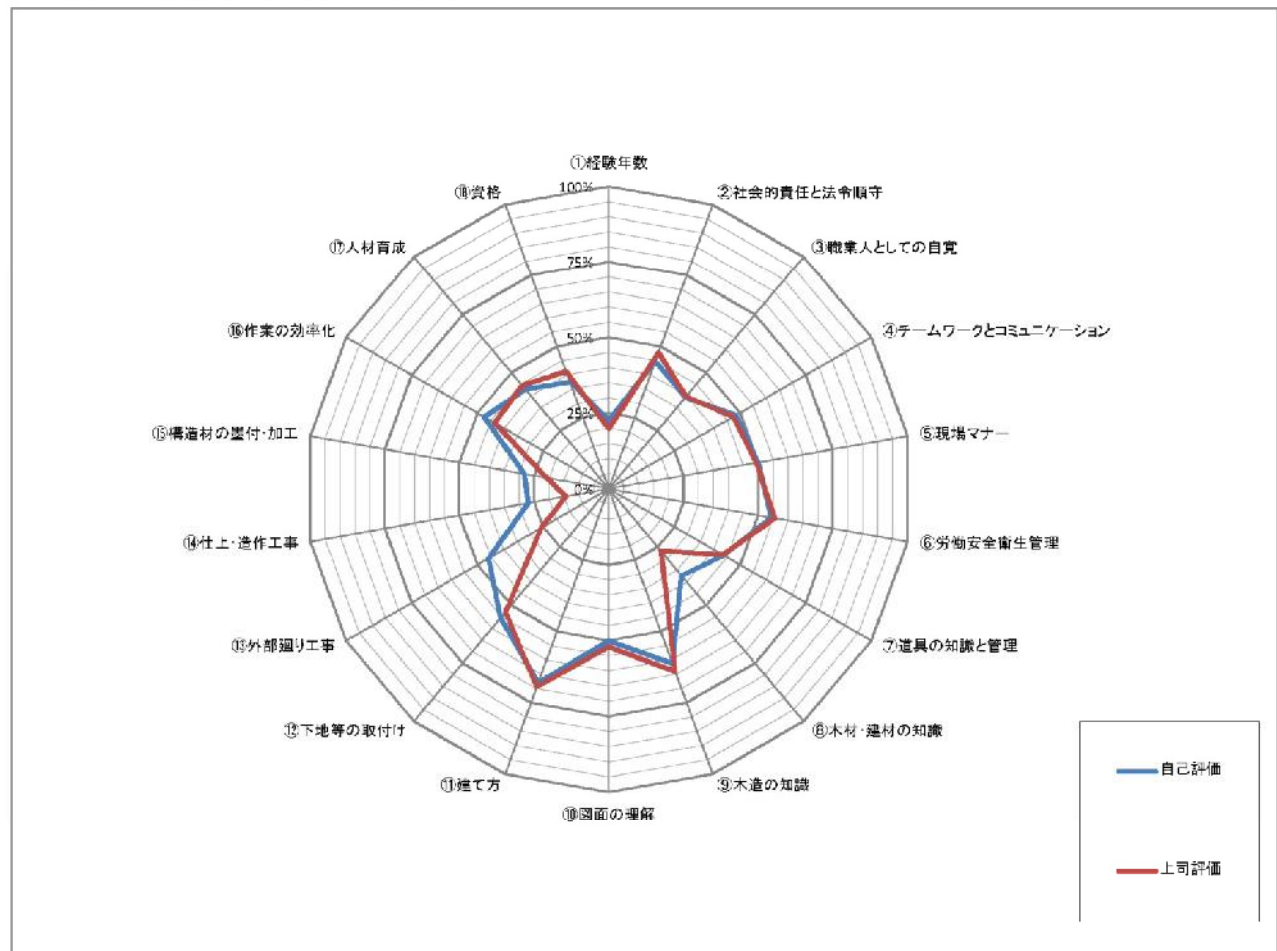


② ツーバイフォー協会：5～10年未満

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価			基本的な立振舞いに関する点数	53 / 112	54 / 112
			割合	48%	48%
			レベル	レベル 2	レベル 2
木材・木造の知識			木材・木造の知識に関する点数	40 / 84	39 / 84
			割合	48%	46%
			レベル	レベル 2	レベル 2
大工技能			大工技能に関する点数	43 / 92	35 / 92
			割合	46%	38%
			レベル	レベル 2	レベル 2
総合評価			総合点数	## / 306	## / 306
			総合割合	44%	41%
			総合レベル	レベル 2	レベル 2

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。

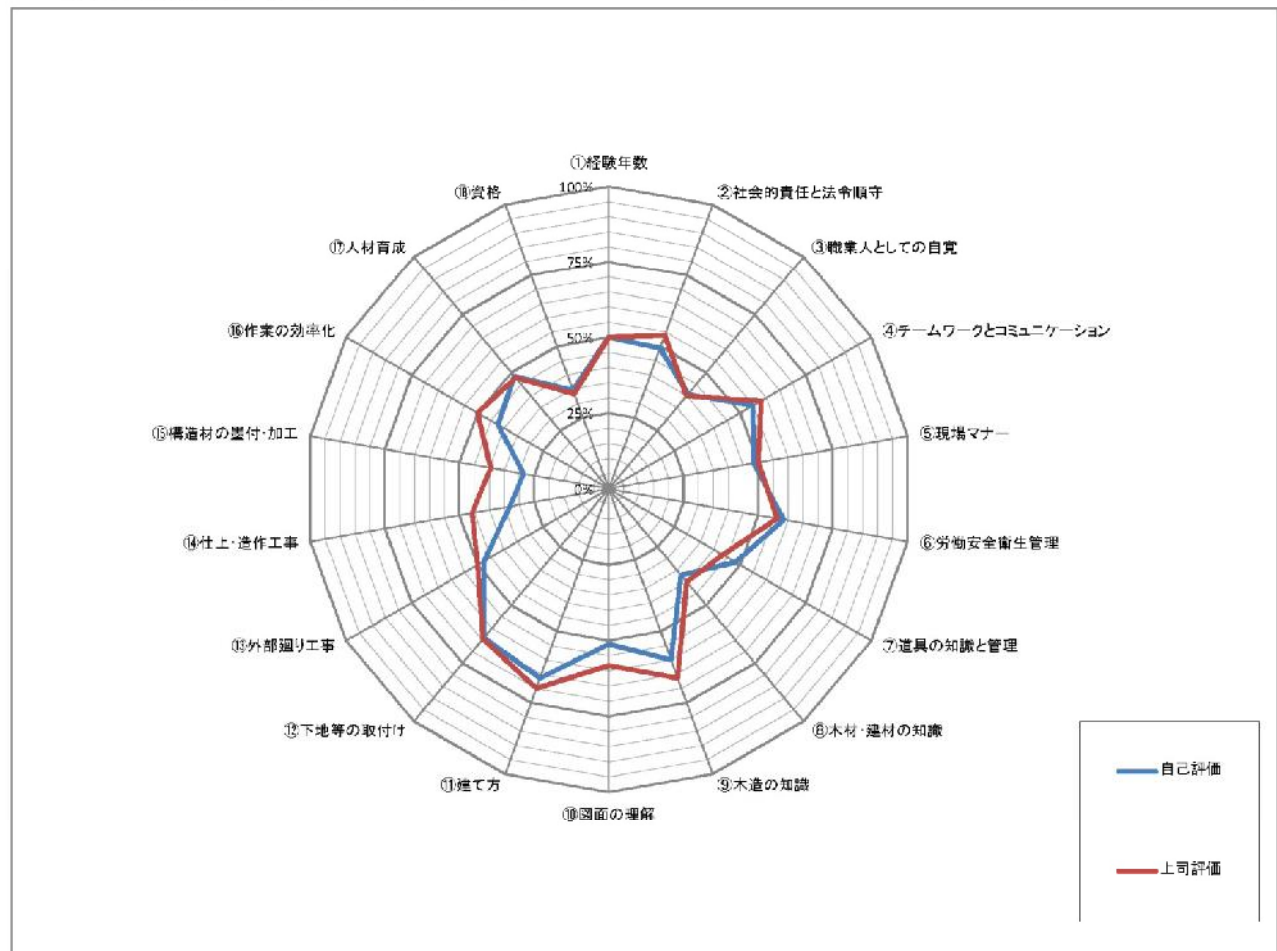


③ ツーバイフォー協会：10～15 年未満

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価			基本的な立振舞いに関する点数	57 / 112	59 / 112
			割合	51%	52%
			レベル	レベル3	レベル3
木材・木造の知識			木材・木造の知識に関する点数	41 / 84	43 / 84
			割合	49%	52%
			レベル	レベル2	レベル3
大工技能			大工技能に関する点数	46 / 92	51 / 92
			割合	50%	55%
			レベル	レベル2	レベル3
総合評価			総合点数	## / 306	## / 306
			総合割合	46%	49%
			総合レベル	レベル2	レベル2

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。

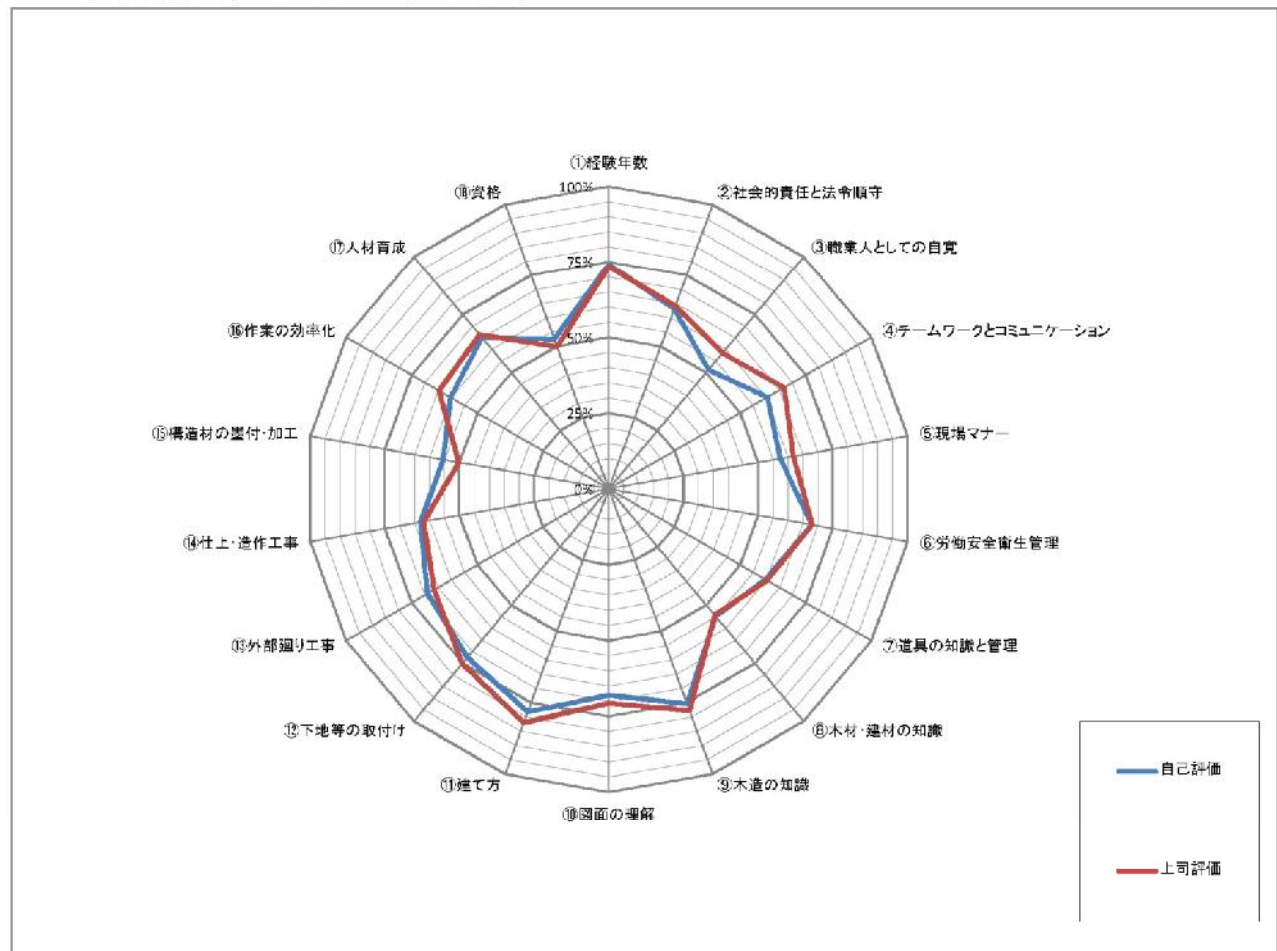


④ ツーバイフォー協会：15～20 年未満

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価			基本的な立振舞いに関する点数	67 / 112	72 / 112
			割合	60%	64%
			レベル	レベル3	レベル3
木材・木造の知識			木材・木造の知識に関する点数	54 / 84	55 / 84
			割合	64%	66%
			レベル	レベル3	レベル3
大工技能			大工技能に関する点数	63 / 92	63 / 92
			割合	69%	69%
			レベル	レベル3	レベル3
総合評価			総合点数	## / 306	## / 306
			総合割合	64%	64%
			総合レベル	レベル3	レベル3

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。

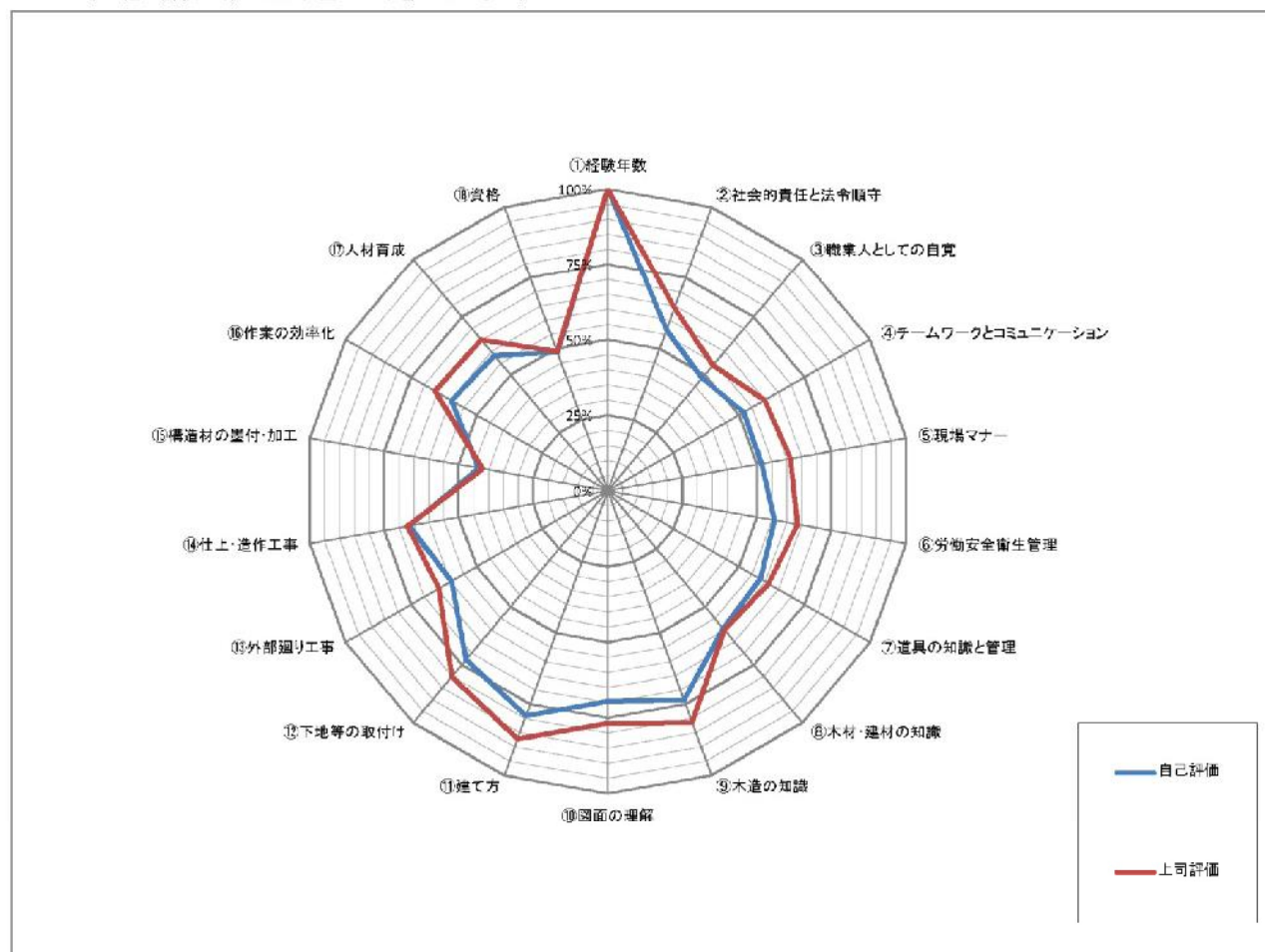


⑤ ツーバイフォー協会：20年以上

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価			基本的な立振舞いに関する点数	59 / 112	68 / 112
			割合	53%	61%
			レベル	レベル3	レベル3
木材・木造の知識			木材・木造の知識に関する点数	54 / 84	58 / 84
			割合	65%	69%
			レベル	レベル3	レベル3
大工技能			大工技能に関する点数	61 / 92	65 / 92
			割合	66%	70%
			レベル	レベル3	レベル3
総合評価			総合点数	## / 306	## / 306
			総合割合	62%	66%
			総合レベル	レベル3	レベル3

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。



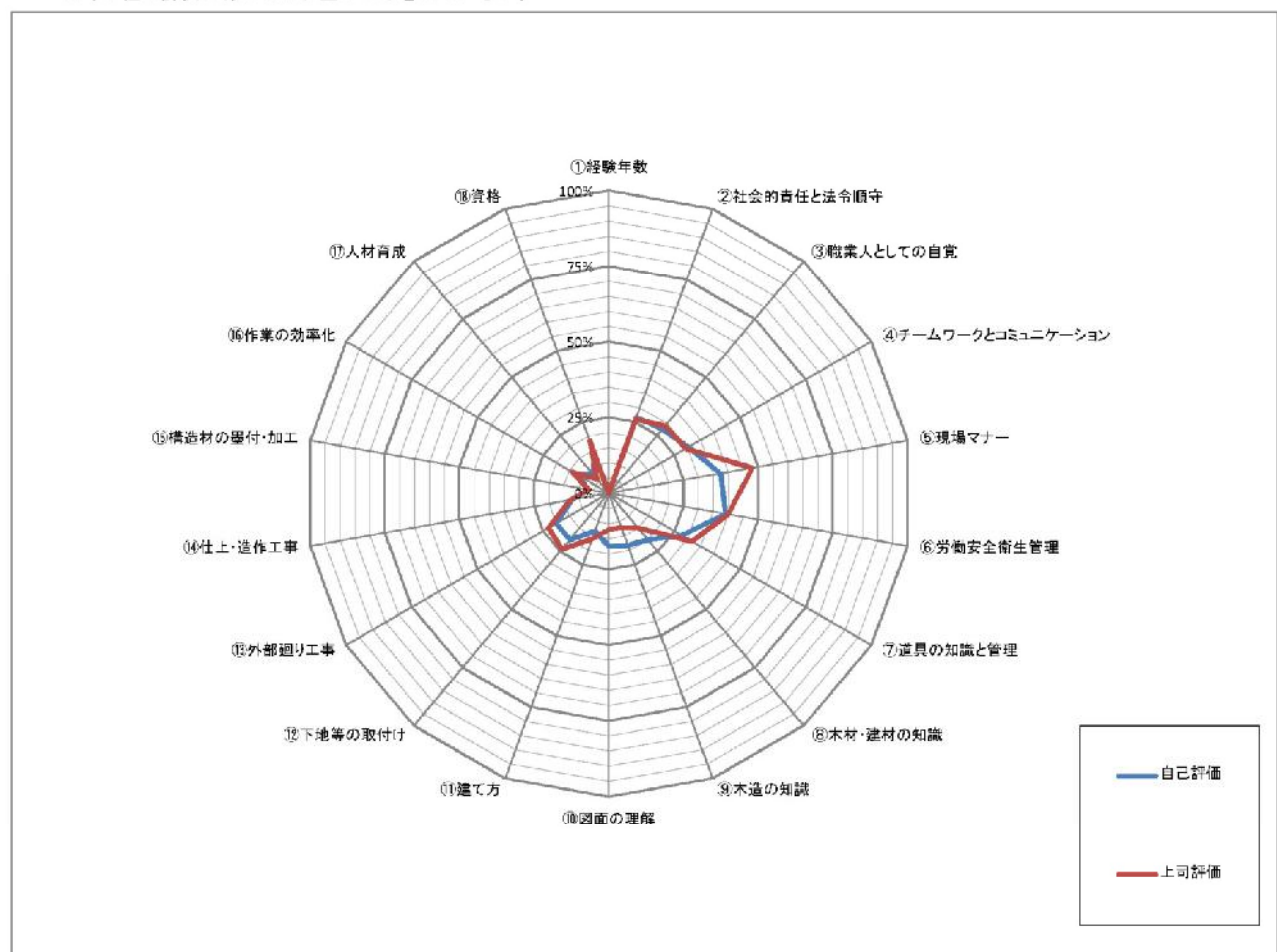
(4) 経験年数別クロス集計：住活協

①住活協：5年未満

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価			基本的な立振舞いに関する点数	36 / 112	38 / 112
			割合	32%	34%
			レベル	レベル2	レベル2
木材・木造の知識			木材・木造の知識に関する点数	18 / 84	15 / 84
			割合	21%	18%
			レベル	レベル1	レベル1
大工技能			大工技能に関する点数	14 / 92	16 / 92
			割合	15%	17%
			レベル	レベル1	レベル1
総合評価			総合点数	47 / 306	50 / 306
			総合割合	15%	16%
			総合レベル	レベル1	レベル1

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。

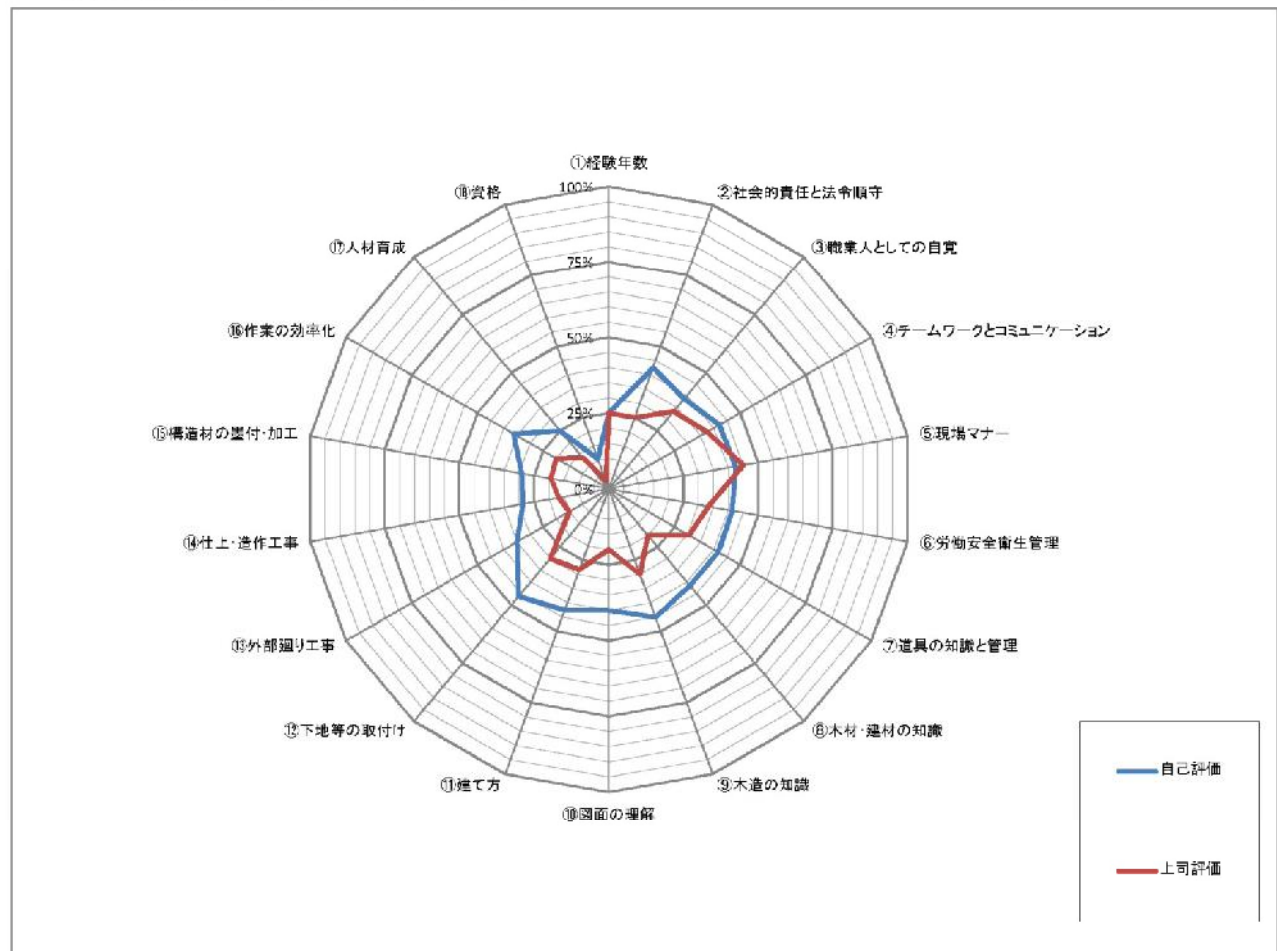


②住活協：5～10 年未満

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価	基本的な立振舞いに関する点数			47 / 112	39 / 112
	割合			42%	35%
	レベル			レベル 2	レベル 2
木材・木造の知識	木材・木造の知識に関する点数			35 / 84	21 / 84
	割合			42%	25%
	レベル			レベル 2	レベル 2
大工技能	大工技能に関する点数			34 / 92	20 / 92
	割合			37%	22%
	レベル			レベル 2	レベル 1
総合評価	総合点数			97 / 306	60 / 306
	総合割合			32%	19%
	総合レベル			レベル 2	レベル 1

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。

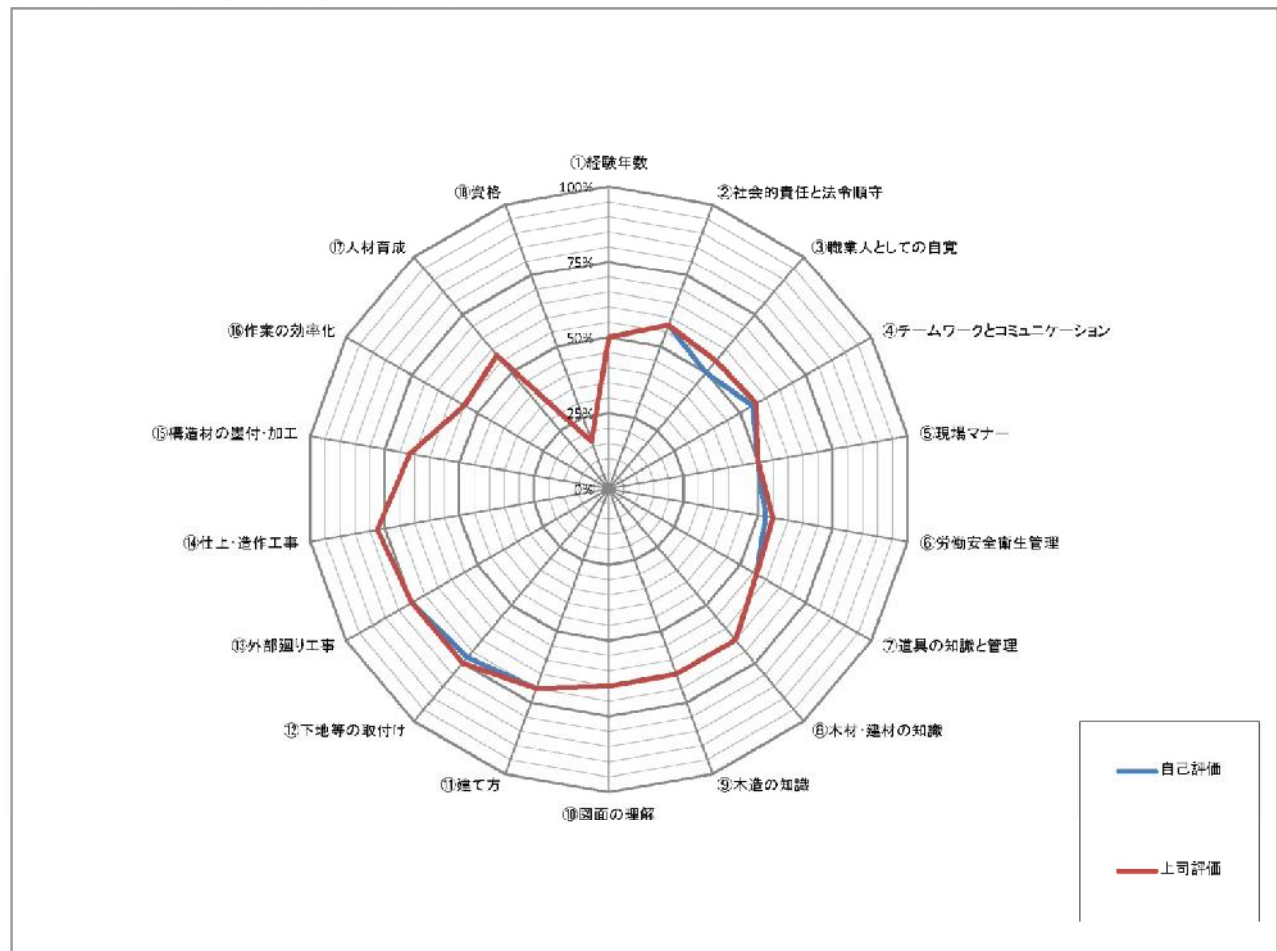


③住活協：10～15 年未満

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価			基本的な立振舞いに関する点数	60 / 112	62 / 112
			割合	53%	55%
			レベル	レベル3	レベル3
木材・木造の知識			木材・木造の知識に関する点数	53 / 84	53 / 84
			割合	63%	63%
			レベル	レベル3	レベル3
大工技能			大工技能に関する点数	67 / 92	68 / 92
			割合	73%	73%
			レベル	レベル3	レベル3
総合評価			総合点数	## / 306	## / 306
			総合割合	55%	56%
			総合レベル	レベル3	レベル3

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。

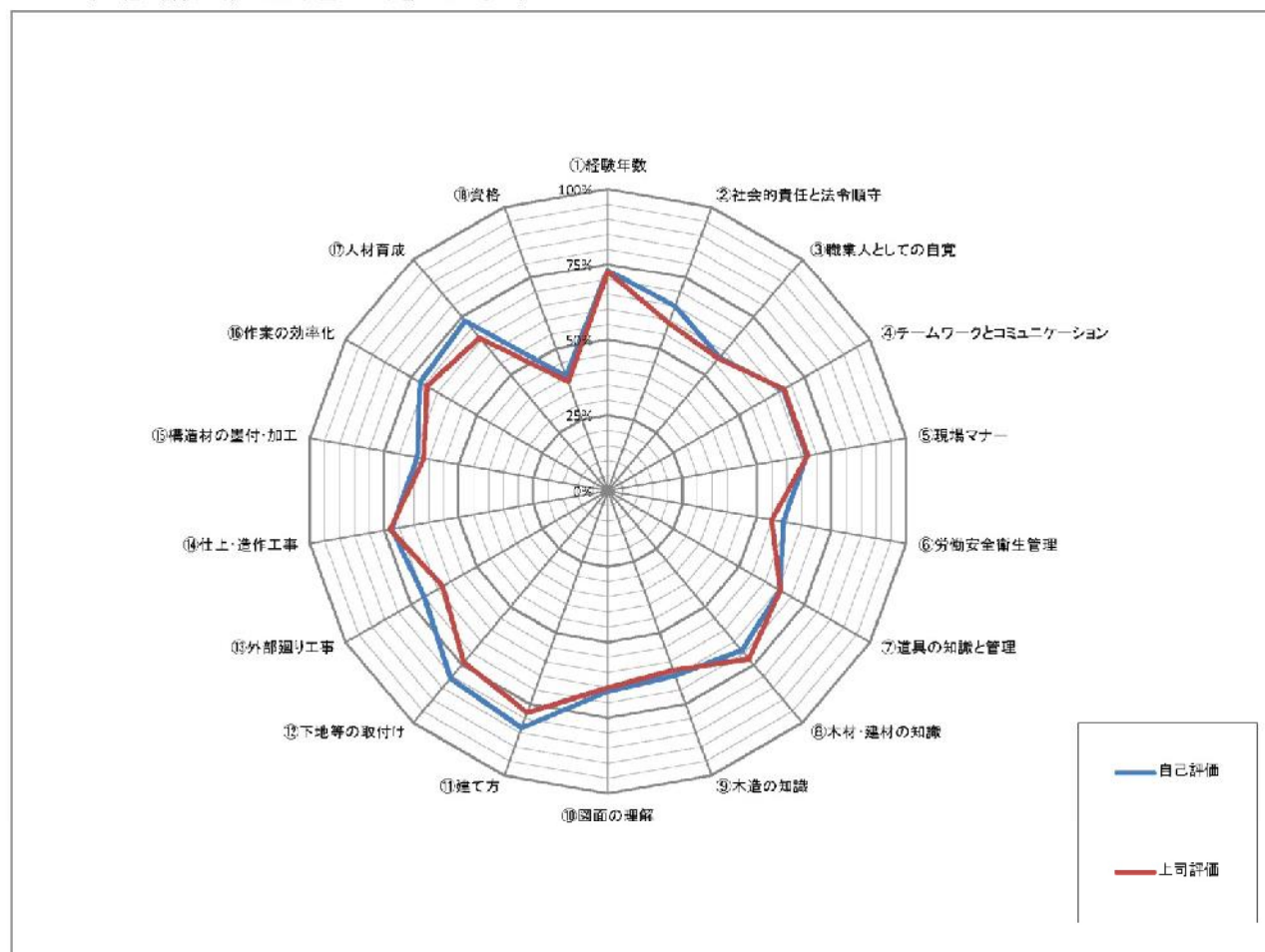


④住活協：15～20 年未満

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価			基本的な立振舞いに関する点数	71 / 112	69 / 112
			割合	63%	62%
			レベル	レベル3	レベル3
木材・木造の知識			木材・木造の知識に関する点数	56 / 84	56 / 84
			割合	66%	67%
			レベル	レベル3	レベル3
大工技能			大工技能に関する点数	69 / 92	65 / 92
			割合	75%	71%
			レベル	レベル3	レベル3
総合評価			総合点数	## / 306	## / 306
			総合割合	67%	63%
			総合レベル	レベル3	レベル3

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。

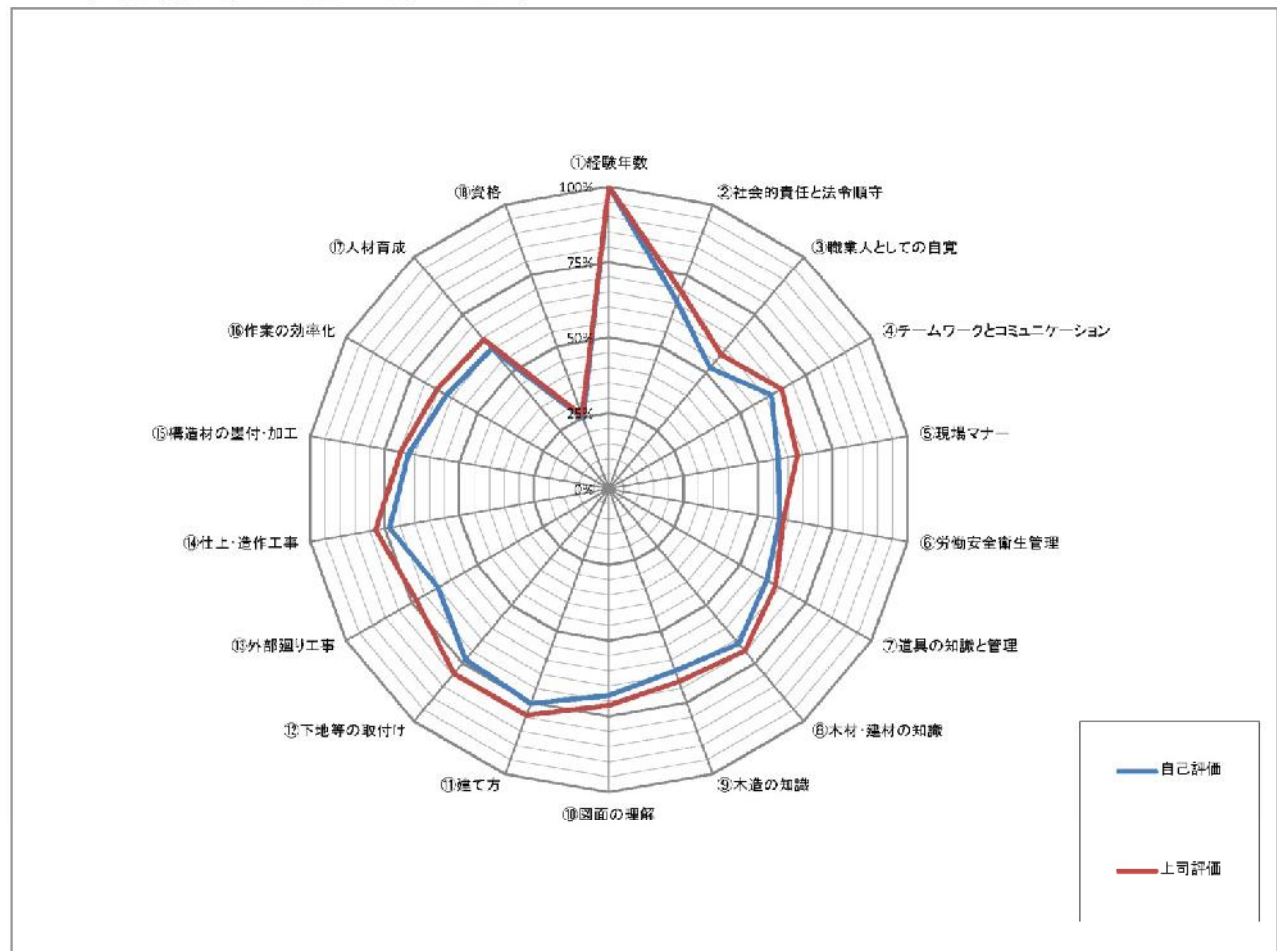


⑤住活協：20 年以上

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価			基本的な立振舞いに関する点数	66 / 112	71 / 112
			割合	59%	63%
			レベル	レベル3	レベル3
木材・木造の知識			木材・木造の知識に関する点数	54 / 84	57 / 84
			割合	64%	68%
			レベル	レベル3	レベル3
大工技能			大工技能に関する点数	66 / 92	70 / 92
			割合	71%	77%
			レベル	レベル3	レベル4
総合評価			総合点数	## / 306	## / 306
			総合割合	61%	64%
			総合レベル	レベル3	レベル3

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。



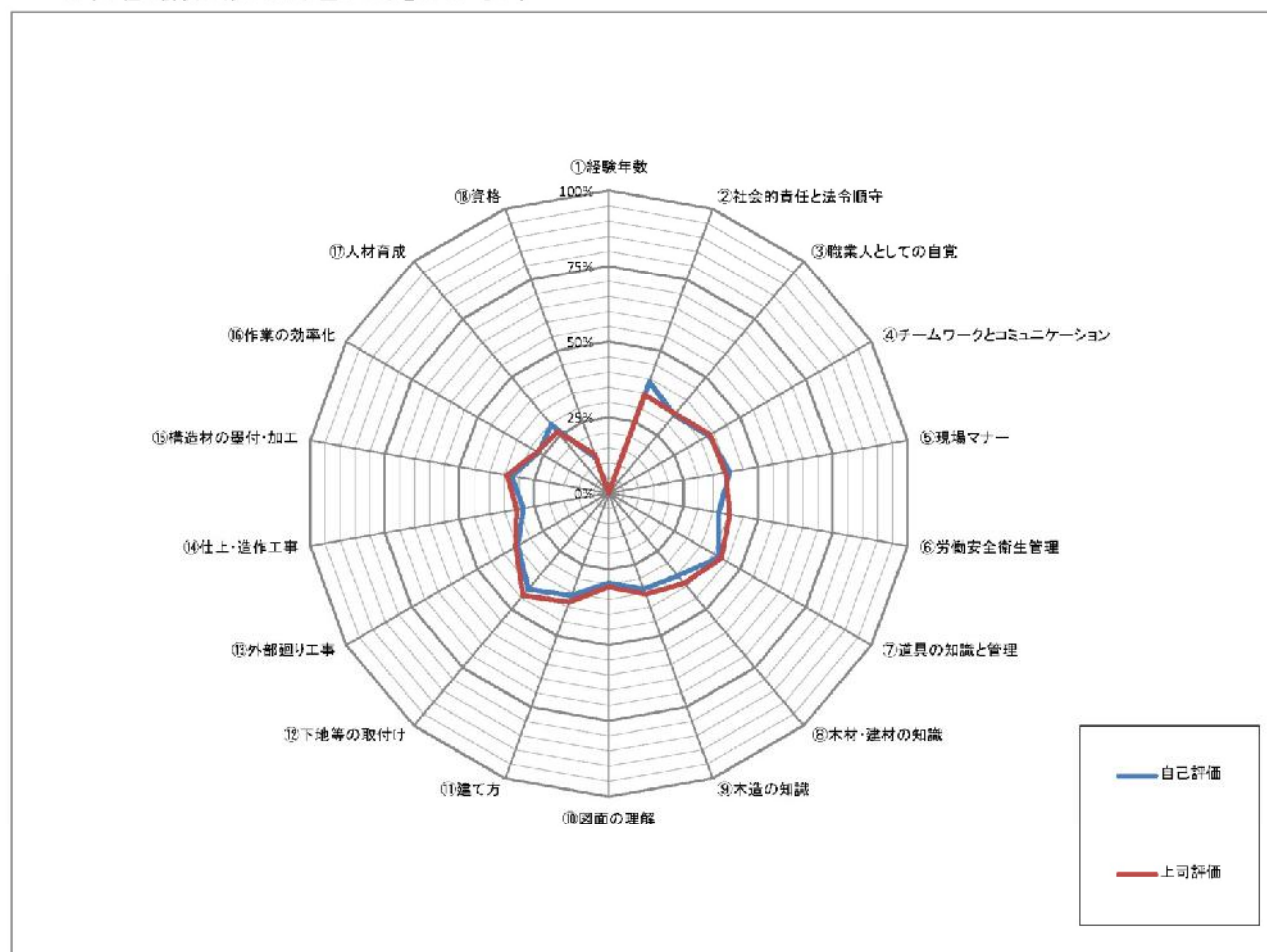
(5) 経験年数別クロス集計：全建総連

①全建総連：5年未満

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価			基本的な立振舞いに関する点数	42 / 112	42 / 112
			割合	38%	38%
			レベル	レベル2	レベル2
木材・木造の知識			木材・木造の知識に関する点数	30 / 84	31 / 84
			割合	35%	37%
			レベル	レベル2	レベル2
大工技能			大工技能に関する点数	32 / 92	34 / 92
			割合	35%	37%
			レベル	レベル2	レベル2
総合評価			総合点数	86 / 306	88 / 306
			総合割合	28%	29%
			総合レベル	レベル2	レベル2

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。

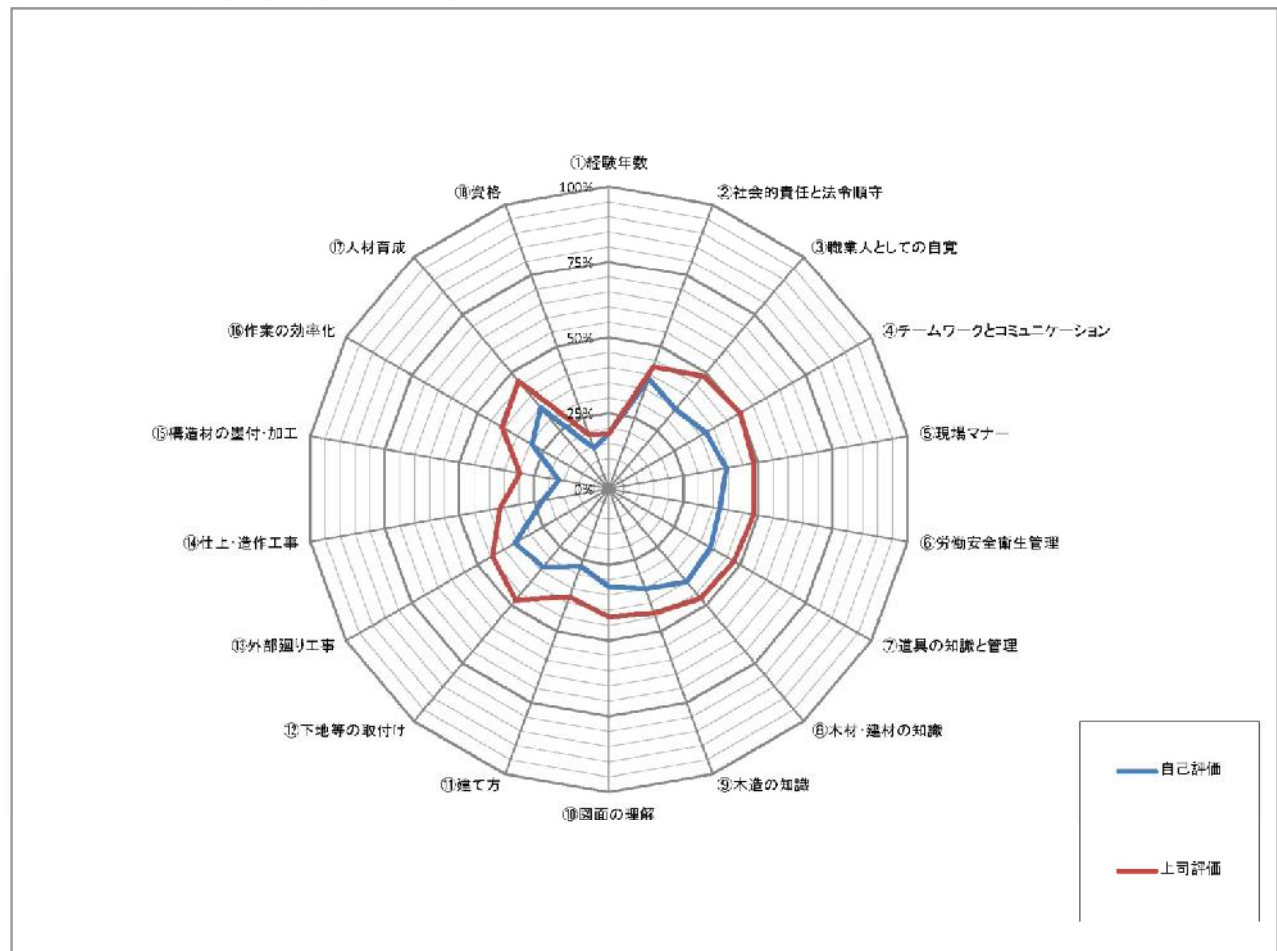


②全建総連：5～10 年未満

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価	基本的な立振舞いに関する点数			42 / 112	54 / 112
	割合			37%	48%
	レベル			レベル 2	レベル 2
木材・木造の知識	木材・木造の知識に関する点数			31 / 84	38 / 84
	割合			37%	45%
	レベル			レベル 2	レベル 2
大工技能	大工技能に関する点数			26 / 92	37 / 92
	割合			28%	40%
	レベル			レベル 2	レベル 2
総合評価	総合点数			87 / 306	88 / 306
	総合割合			28%	38%
	総合レベル			レベル 2	レベル 2

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。

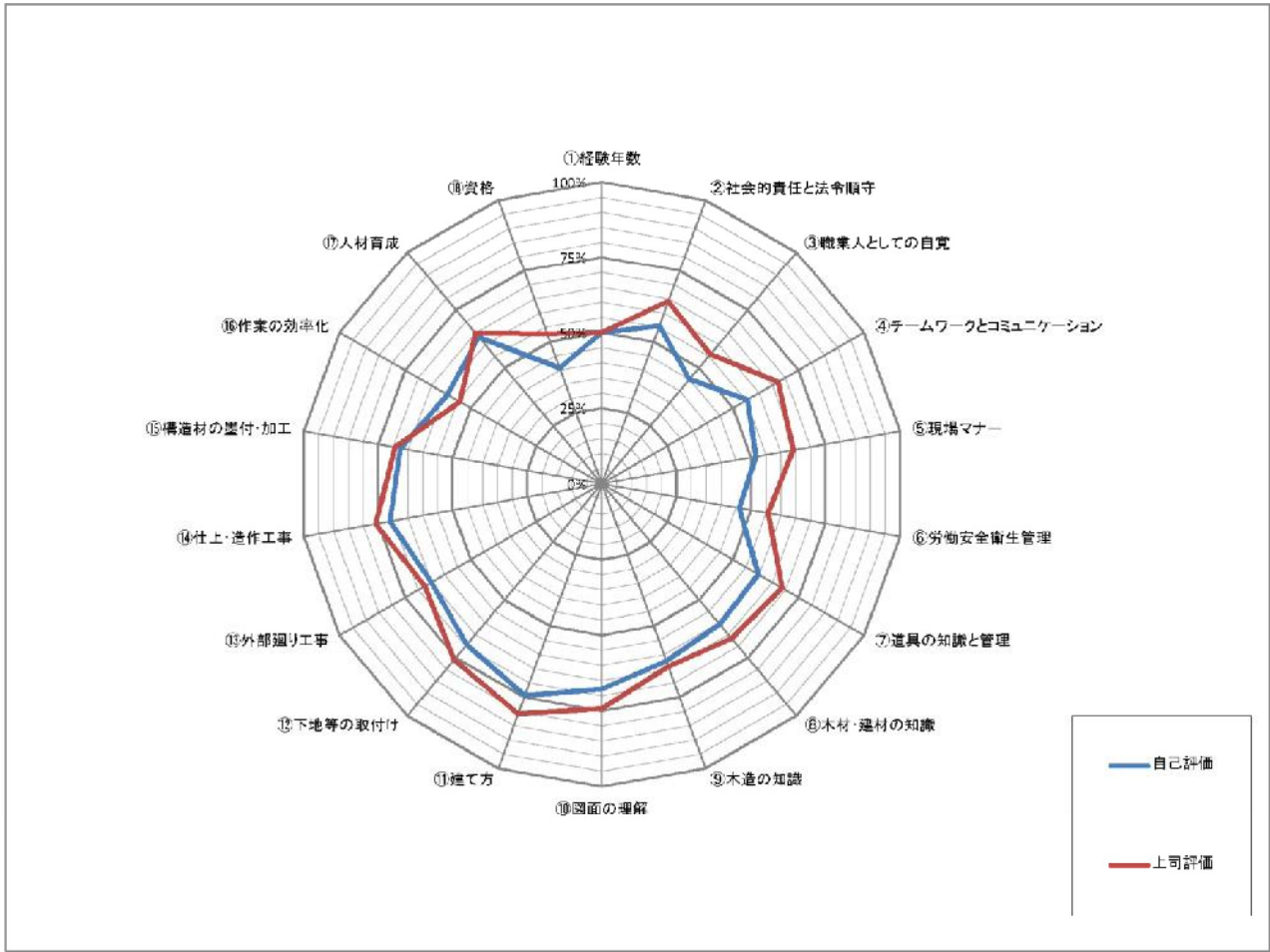


③全建総連：10～15 年未満

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価	基本的な立振舞いに関する点数			57 / 112	70 / 112
	割合			51%	62%
	レベル			レベル3	レベル3
木材・木造の知識	木材・木造の知識に関する点数			52 / 84	58 / 84
	割合			62%	68%
	レベル			レベル3	レベル3
大工技能	大工技能に関する点数			64 / 92	68 / 92
	割合			70%	74%
	レベル			レベル3	レベル3
総合評価	総合点数			## / 306	## / 306
	総合割合			59%	64%
	総合レベル			レベル3	レベル3

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。

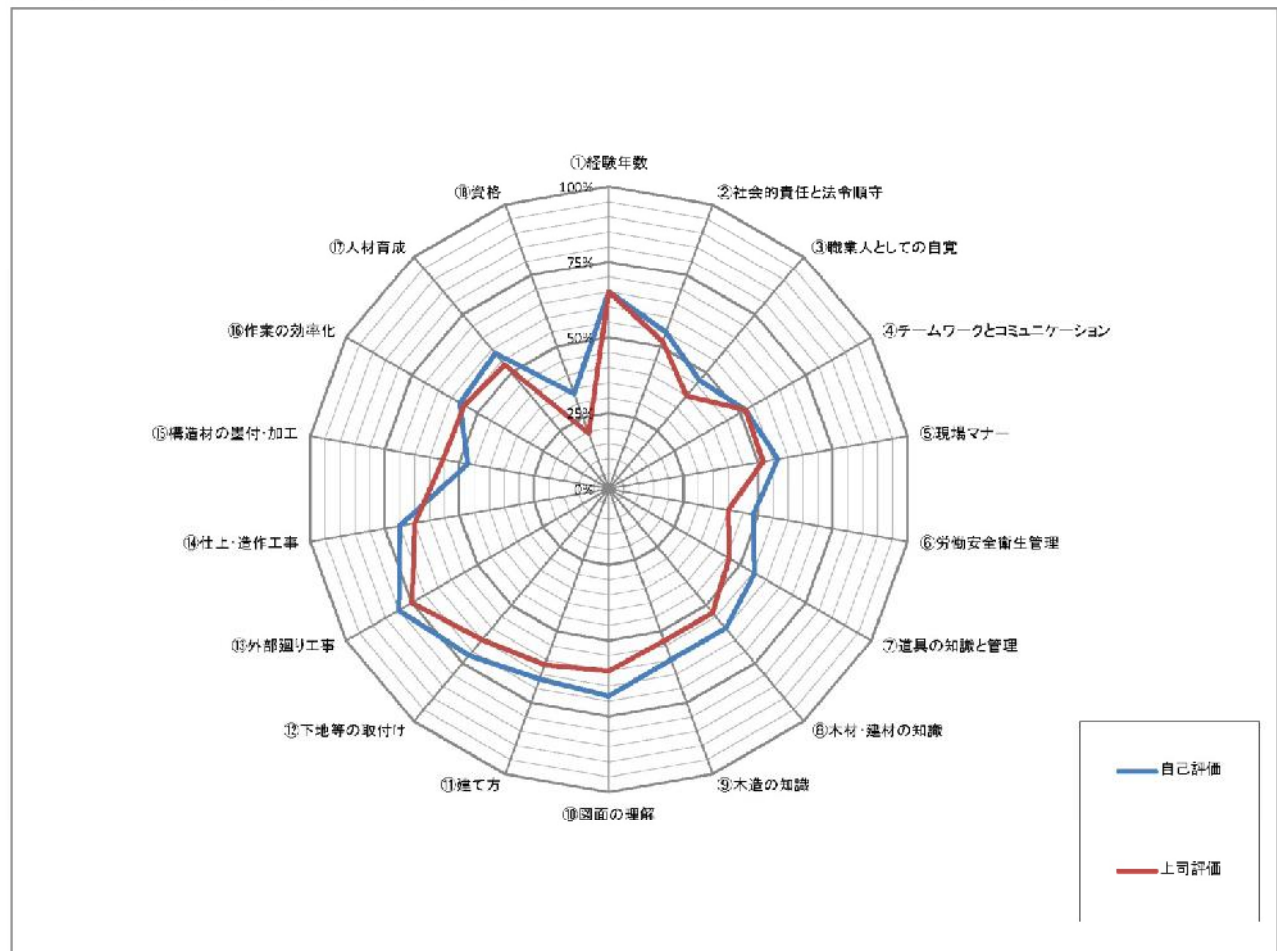


④全建総連：15～20 年未満

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価			基本的な立振舞いに関する点数	58 / 112	53 / 112
			割合	52%	48%
			レベル	レベル3	レベル2
木材・木造の知識			木材・木造の知識に関する点数	51 / 84	44 / 84
			割合	61%	53%
			レベル	レベル3	レベル3
大工技能			大工技能に関する点数	63 / 92	60 / 92
			割合	69%	65%
			レベル	レベル3	レベル3
総合評価			総合点数	## / 306	## / 306
			総合割合	57%	52%
			総合レベル	レベル3	レベル3

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。

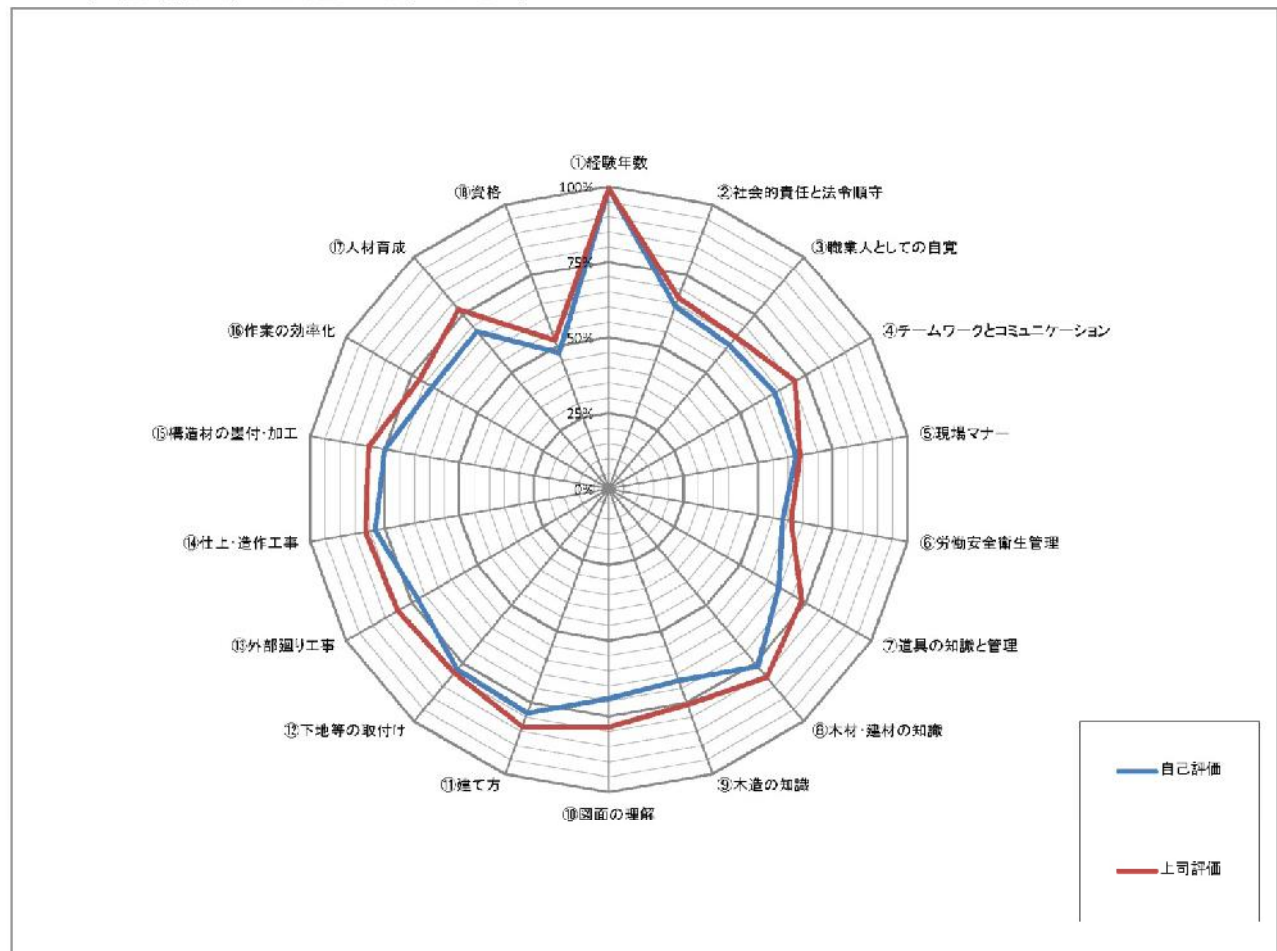


⑤全建総連：20 年以上

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価			基本的な立振舞いに関する点数	70 / 112	74 / 112
			割合	62%	66%
			レベル	レベル3	レベル3
木材・木造の知識			木材・木造の知識に関する点数	58 / 84	65 / 84
			割合	69%	77%
			レベル	レベル3	レベル4
大工技能			大工技能に関する点数	70 / 92	75 / 92
			割合	77%	81%
			レベル	レベル4	レベル4
総合評価			総合点数	## / 306	## / 306
			総合割合	69%	74%
			総合レベル	レベル3	レベル3

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。



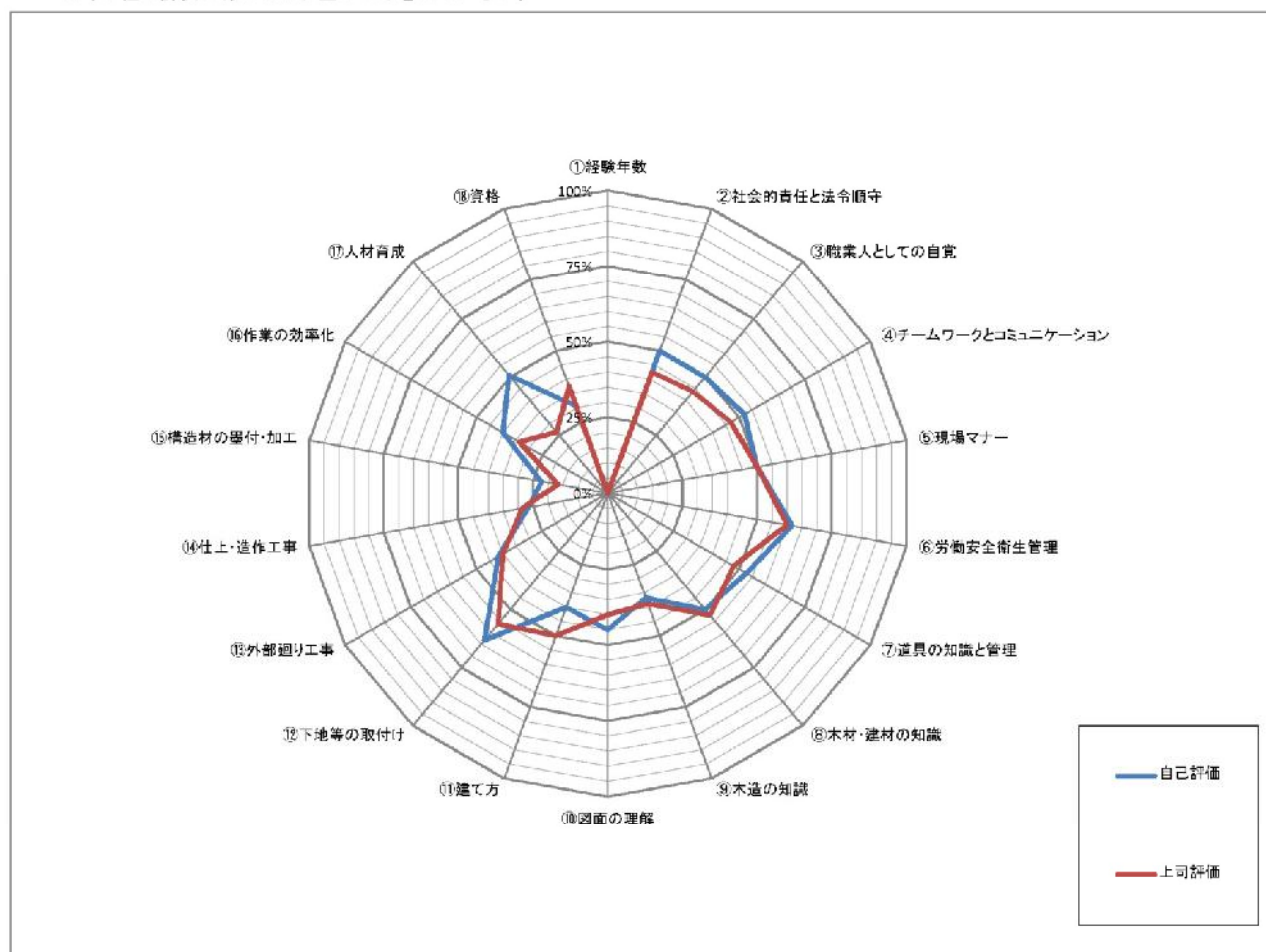
(6) 経験年数別クロス集計：木住協

①木住協：5年未満

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価			基本的な立振舞いに関する点数	59 / 112	54 / 112
			割合	53%	48%
			レベル	レベル3	レベル2
木材・木造の知識			木材・木造の知識に関する点数	39 / 84	38 / 84
			割合	46%	45%
			レベル	レベル2	レベル2
大工技能			大工技能に関する点数	37 / 92	37 / 92
			割合	40%	40%
			レベル	レベル2	レベル2
総合評価			総合点数	## / 306	## / 306
			総合割合	40%	36%
			総合レベル	レベル2	レベル2

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。

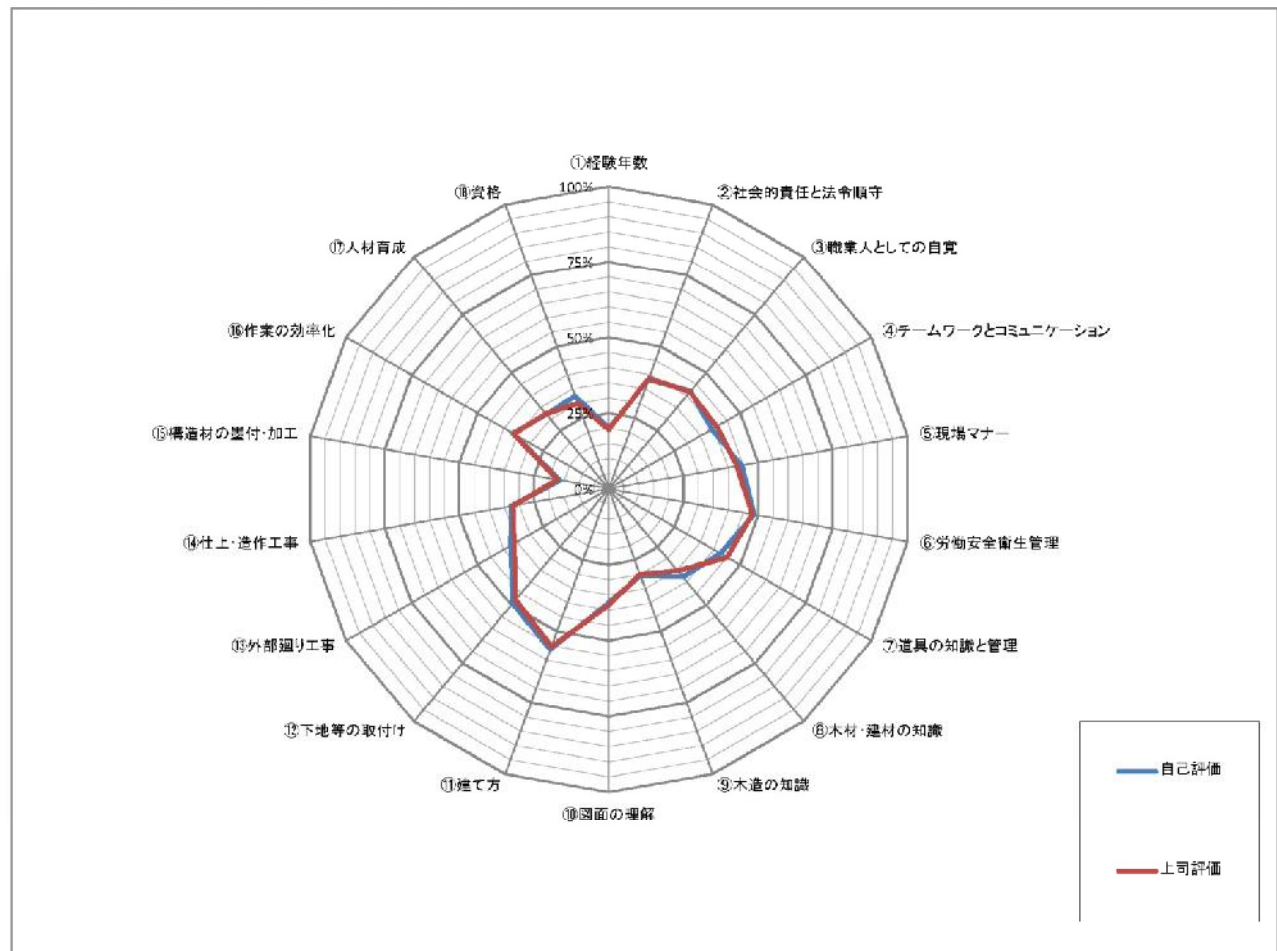


②木住協：5～10 年未満

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価	基本的な立振舞いに関する点数			47 / 112	47 / 112
	割合			42%	42%
	レベル			レベル 2	レベル 2
木材・木造の知識	木材・木造の知識に関する点数			31 / 84	32 / 84
	割合			37%	38%
	レベル			レベル 2	レベル 2
大工技能	大工技能に関する点数			37 / 92	36 / 92
	割合			40%	39%
	レベル			レベル 2	レベル 2
総合評価	総合点数			## / 306	## / 306
	総合割合			36%	36%
	総合レベル			レベル 2	レベル 2

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。

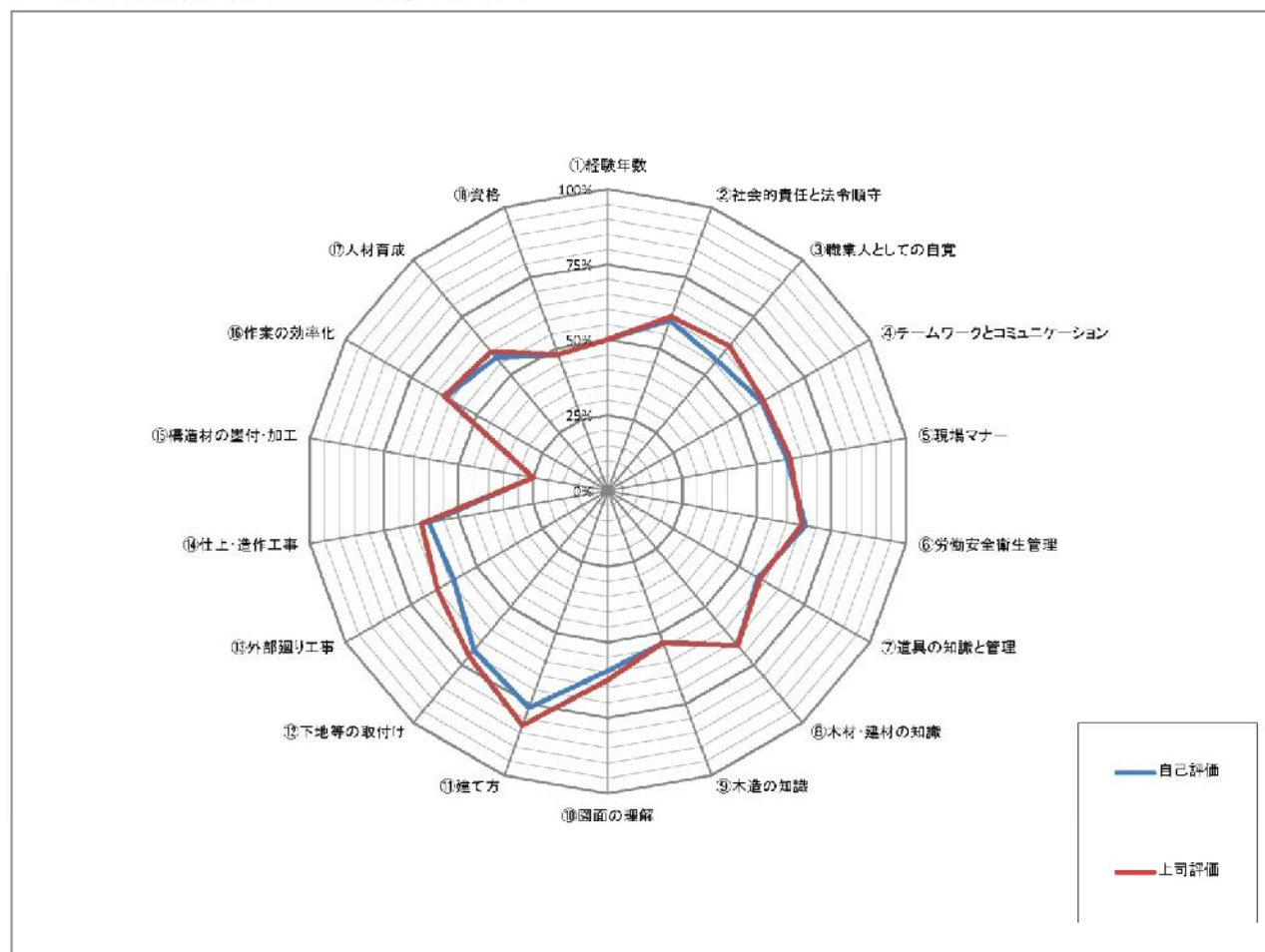


③木住協：10～15 年未満

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価	基本的な立振舞いに関する点数			67 / 112	69 / 112
	割合			60%	62%
	レベル			レベル3	レベル3
木材・木造の知識	木材・木造の知識に関する点数			50 / 84	50 / 84
	割合			59%	60%
	レベル			レベル3	レベル3
大工技能	大工技能に関する点数			56 / 92	59 / 92
	割合			61%	64%
	レベル			レベル3	レベル3
総合評価	総合点数			## / 306	## / 306
	総合割合			58%	59%
	総合レベル			レベル3	レベル3

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。

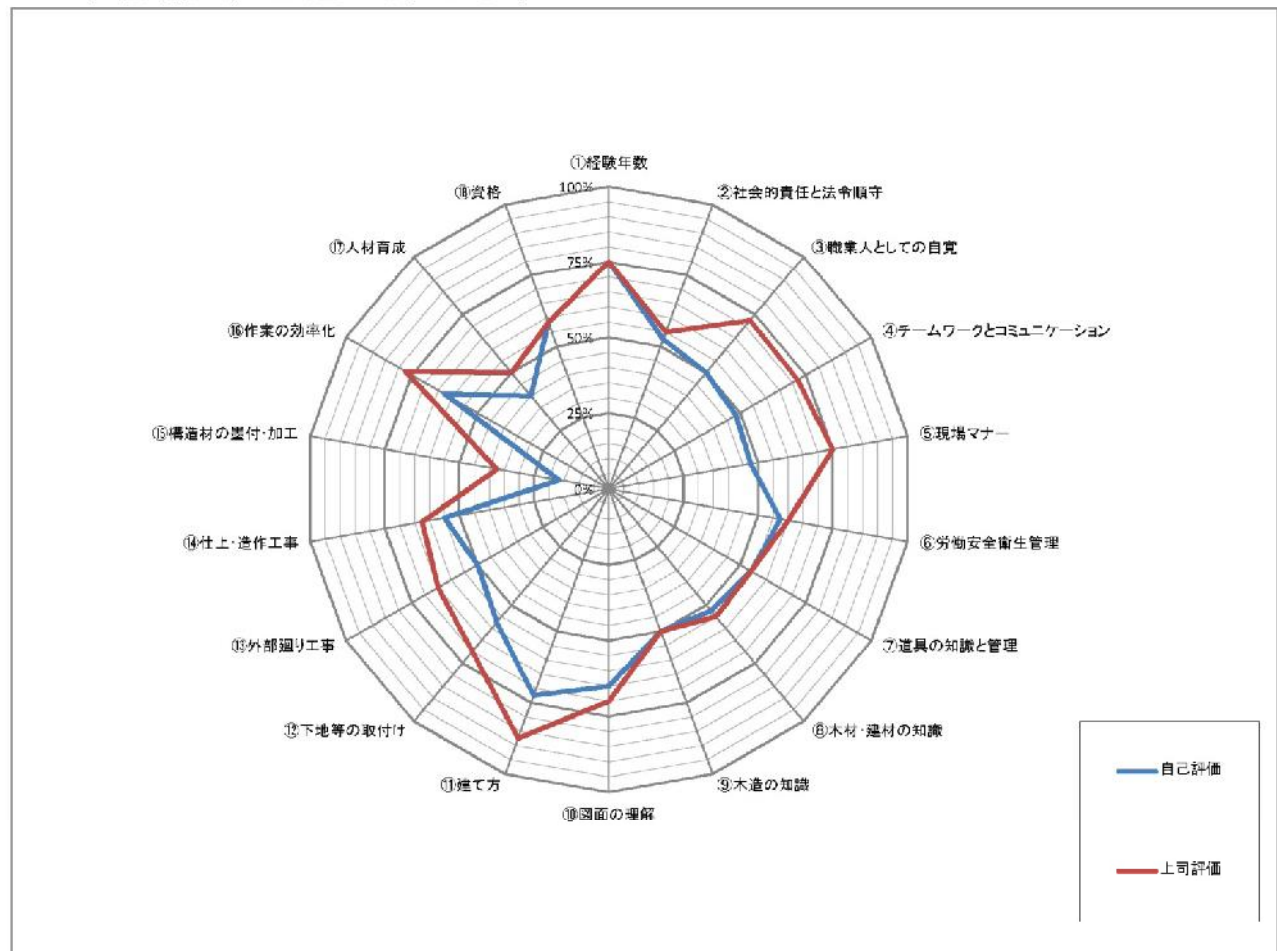


④木住協：15～20 年未満

大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価	基本的な立振舞いに関する点数			57 / 112	76 / 112
	割合			51%	67%
	レベル			レベル3	レベル3
木材・木造の知識	木材・木造の知識に関する点数			47 / 84	48 / 84
	割合			55%	57%
	レベル			レベル3	レベル3
大工技能	大工技能に関する点数			49 / 92	62 / 92
	割合			53%	67%
	レベル			レベル3	レベル3
総合評価	総合点数			## / 306	## / 306
	総合割合			55%	64%
	総合レベル			レベル3	レベル3

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。

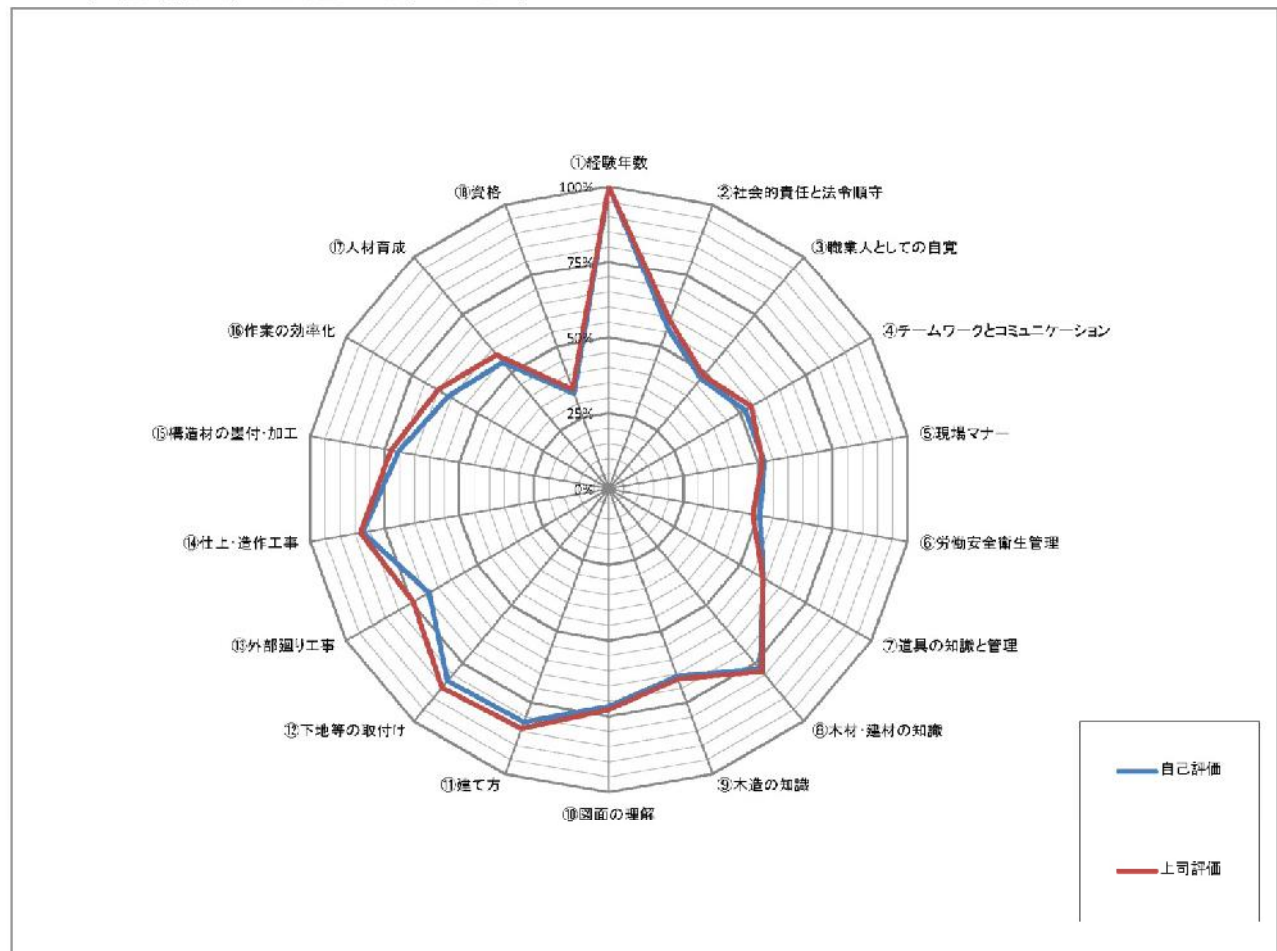


⑤木住協：20 年以上

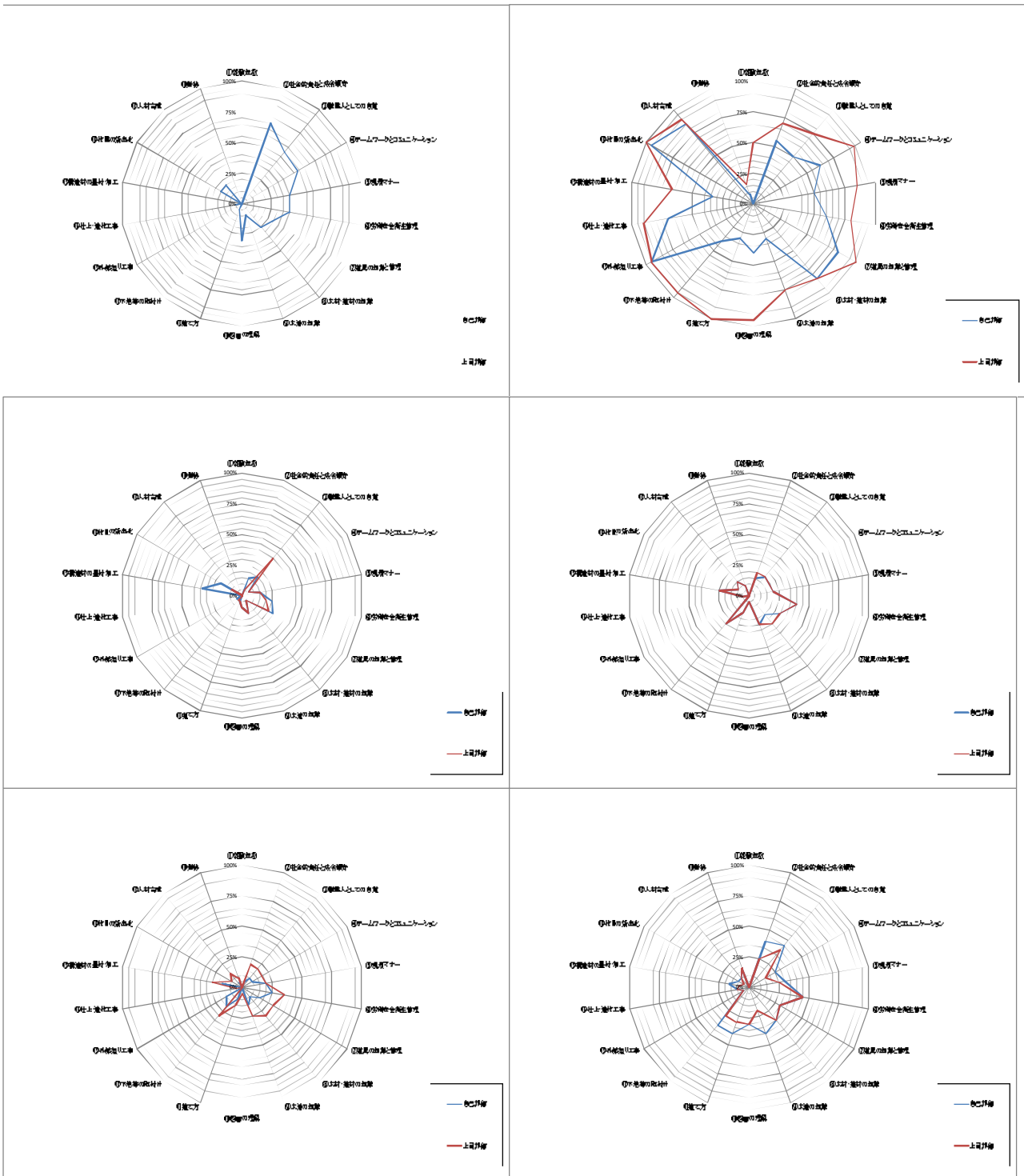
大分類	中分類	番号	内容	本人評価	上司評価
基本的な立振舞い評価			基本的な立振舞いに関する点数	58 / 112	59 / 112
			割合	52%	53%
			レベル	レベル3	レベル3
木材・木造の知識			木材・木造の知識に関する点数	57 / 84	58 / 84
			割合	68%	69%
			レベル	レベル3	レベル3
大工技能			大工技能に関する点数	71 / 92	74 / 92
			割合	78%	81%
			レベル	レベル4	レベル4
総合評価			総合点数	## / 306	## / 306
			総合割合	63%	65%
			総合レベル	レベル3	レベル3

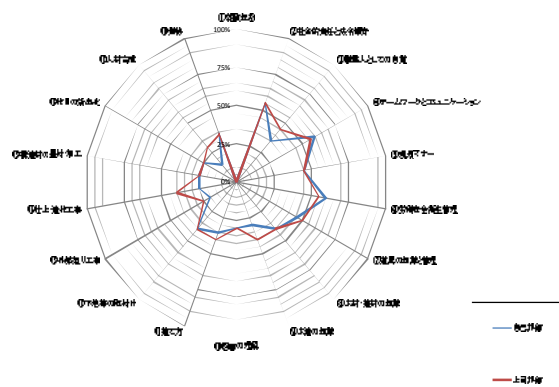
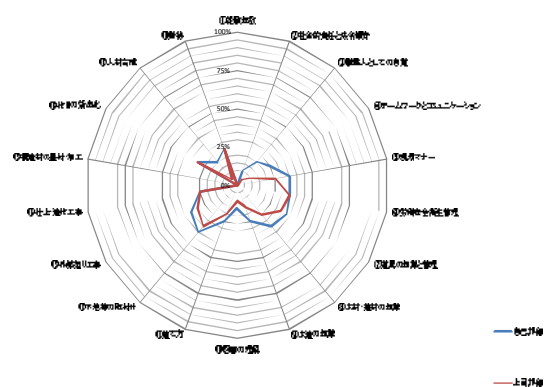
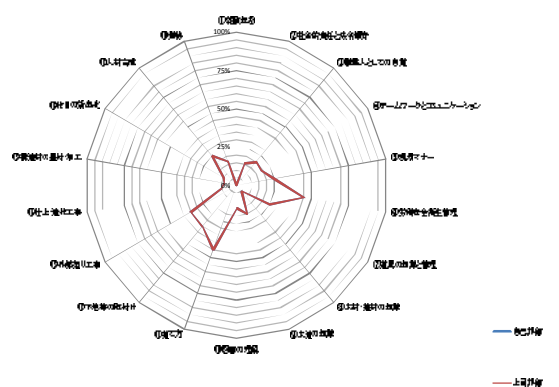
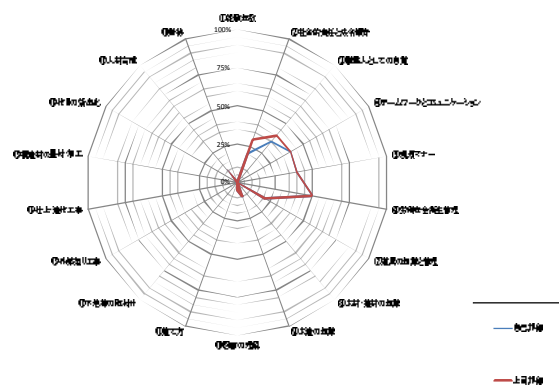
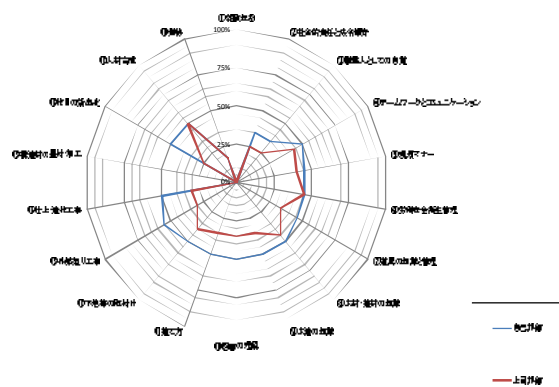
※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。

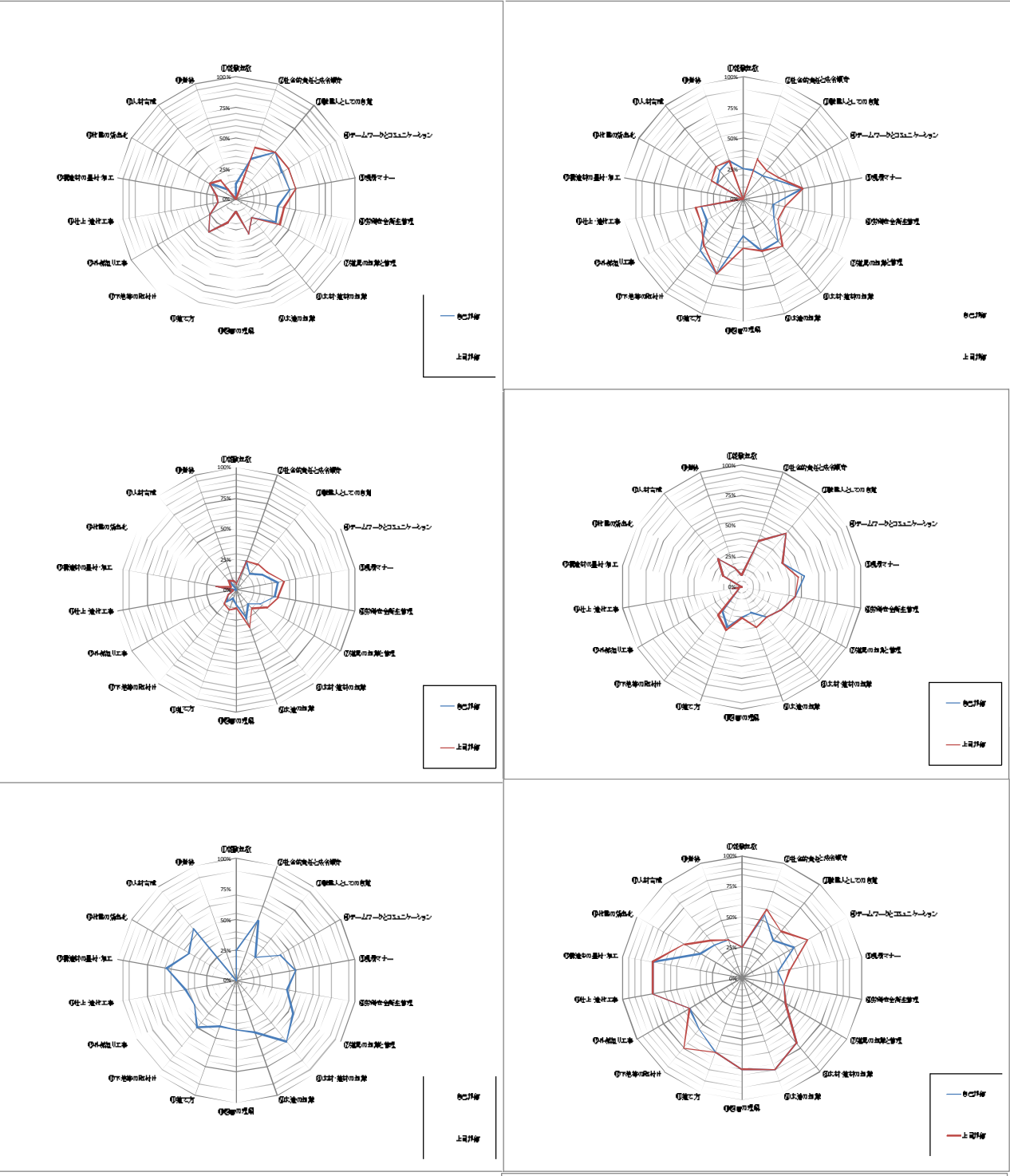


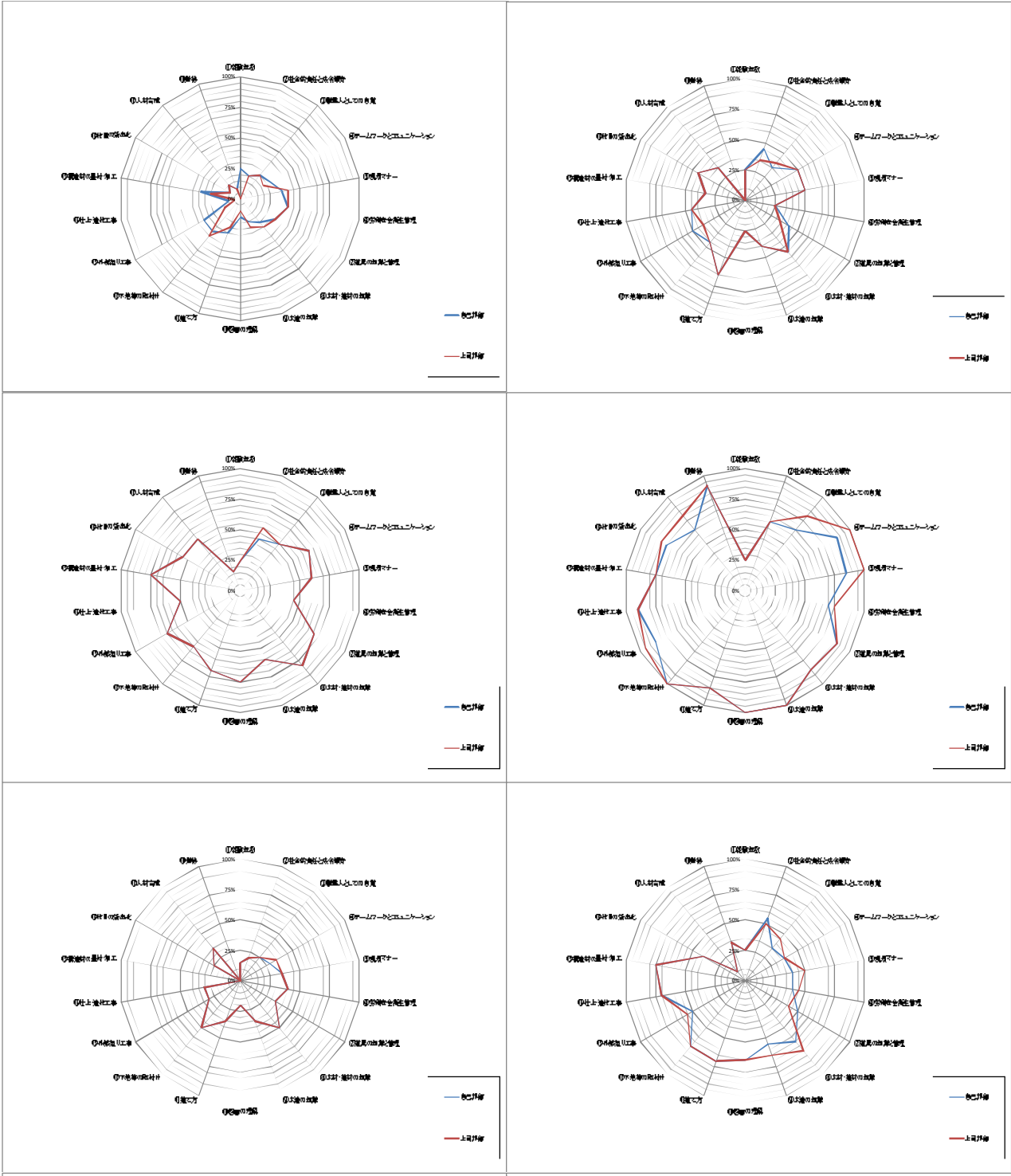
5年未満

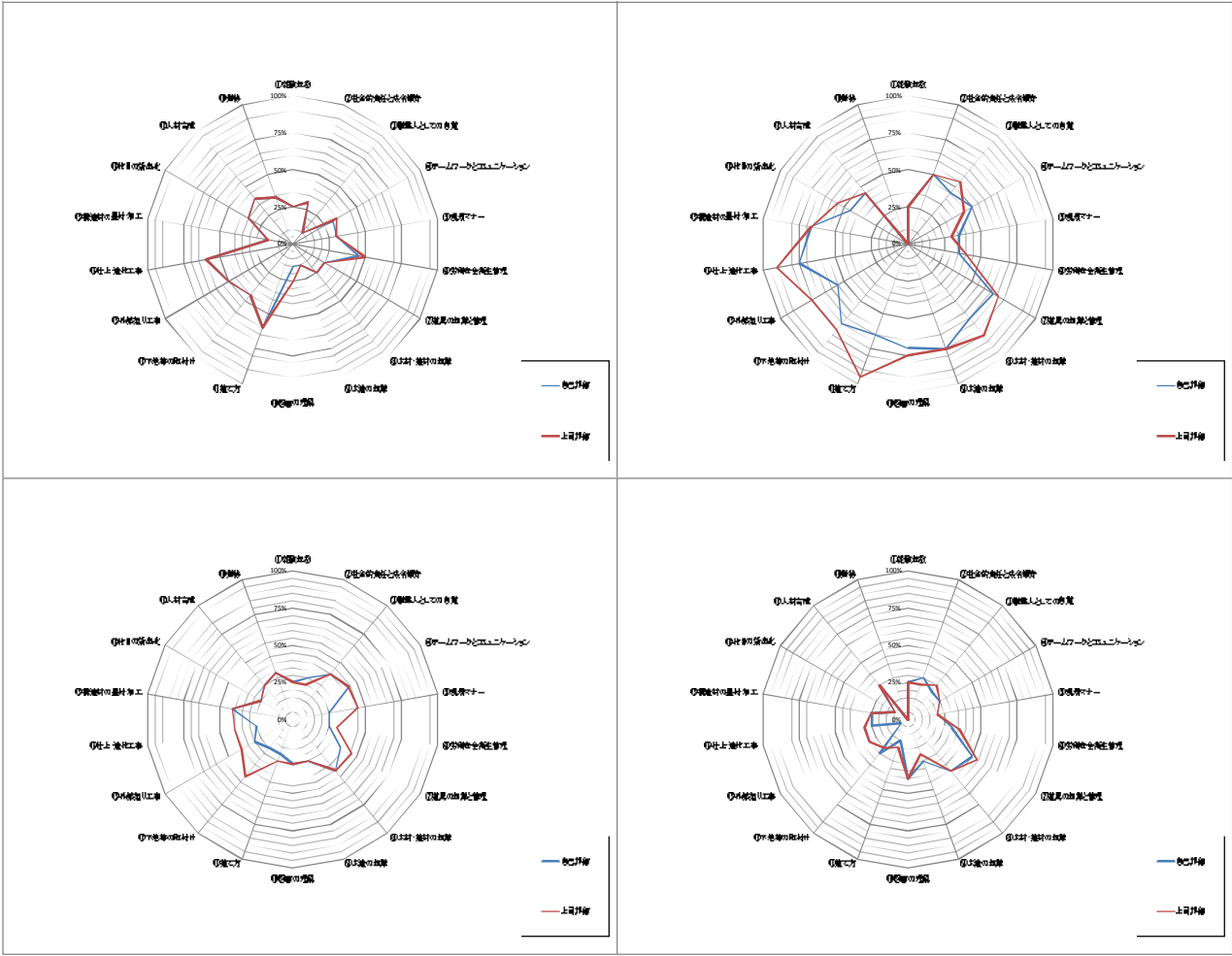




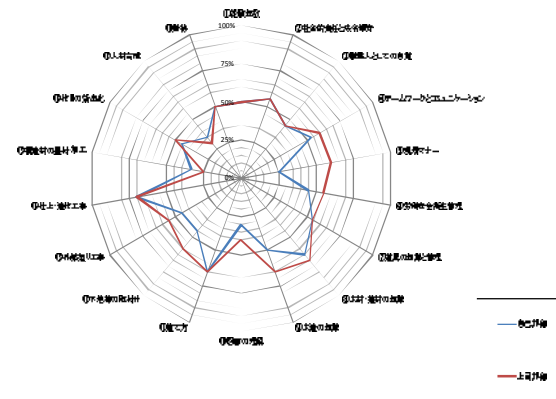
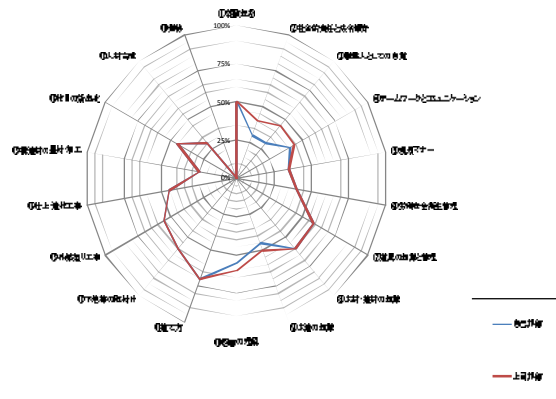
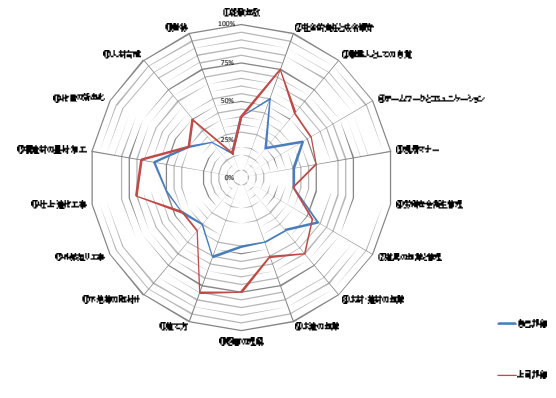
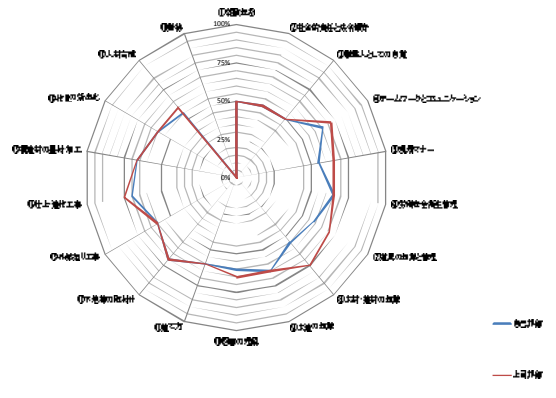
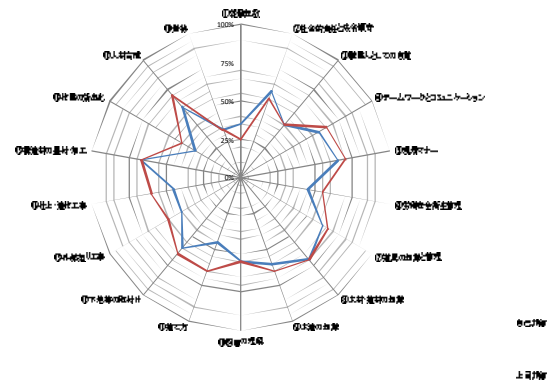
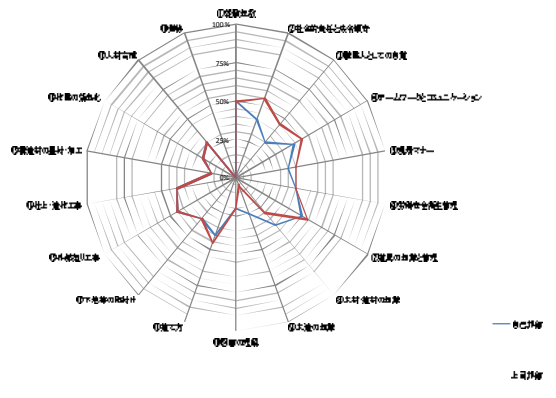
5~10年未満

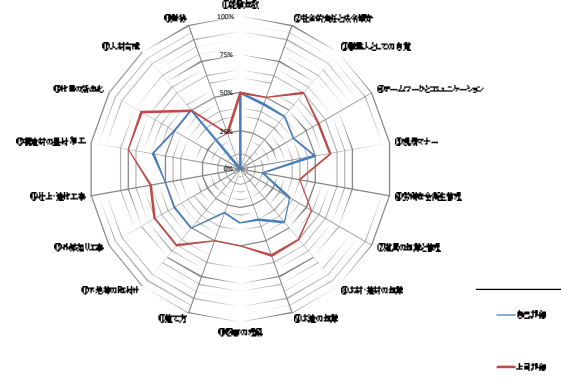
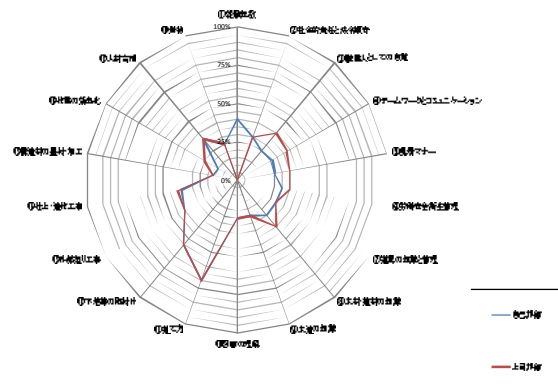
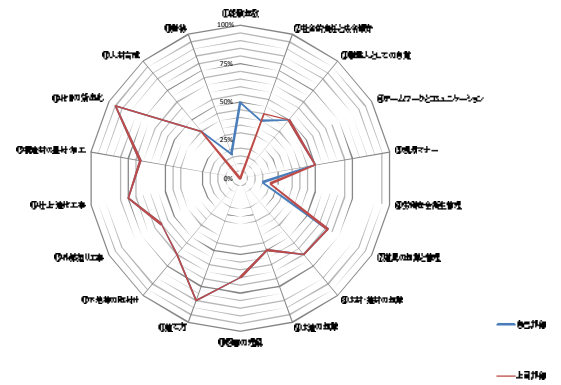
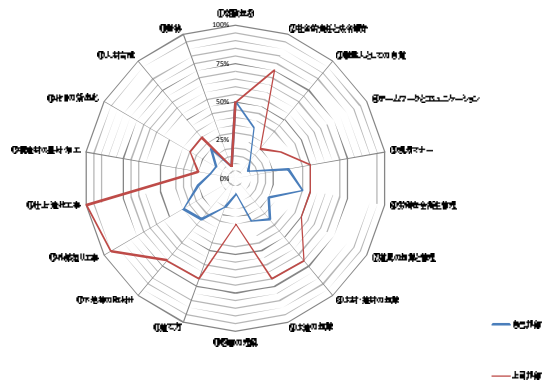
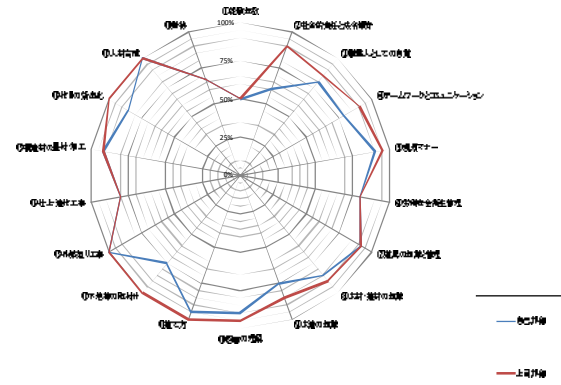
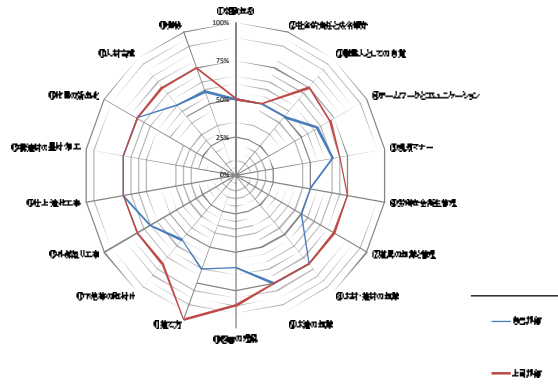


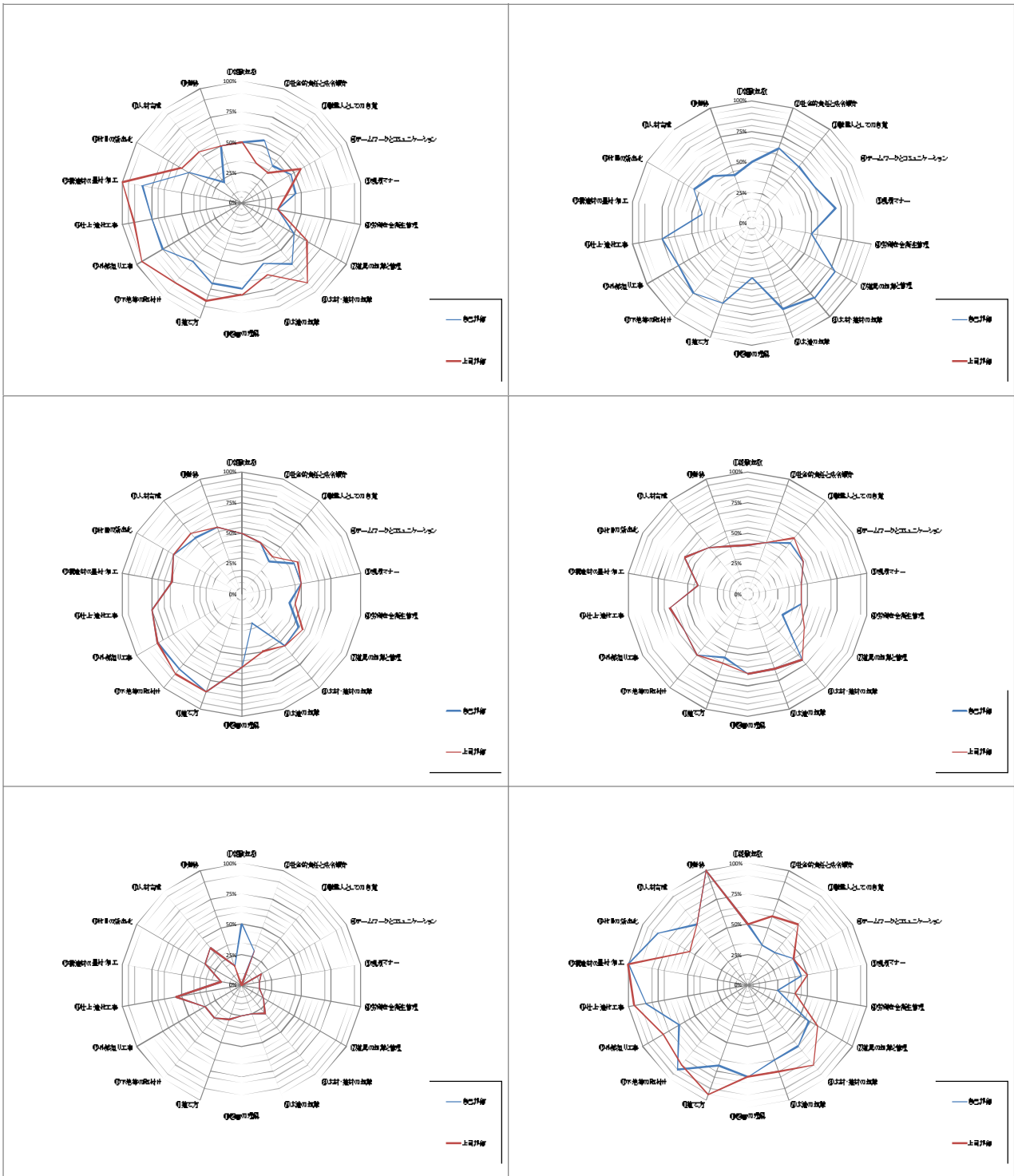


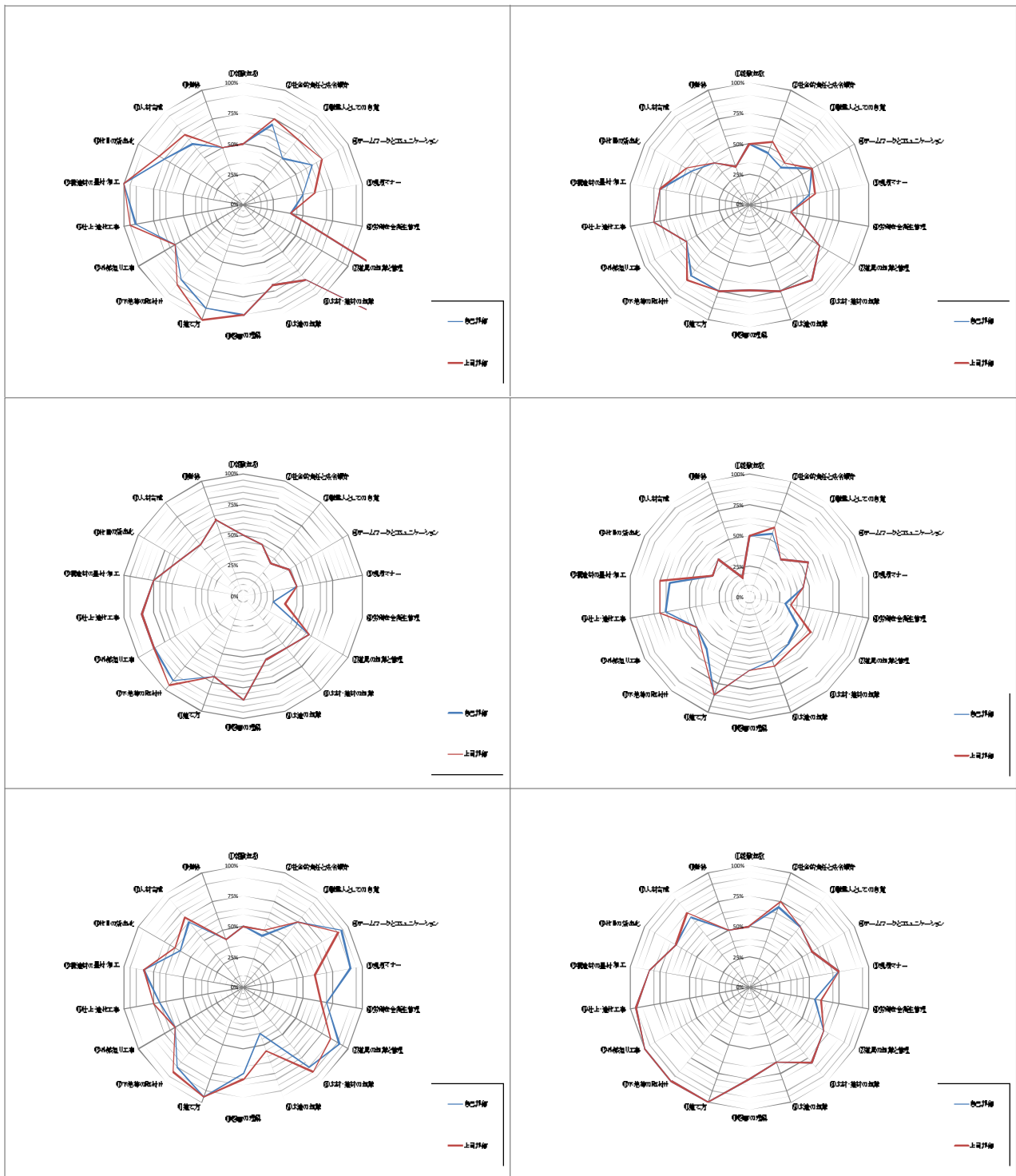


10～15年未満

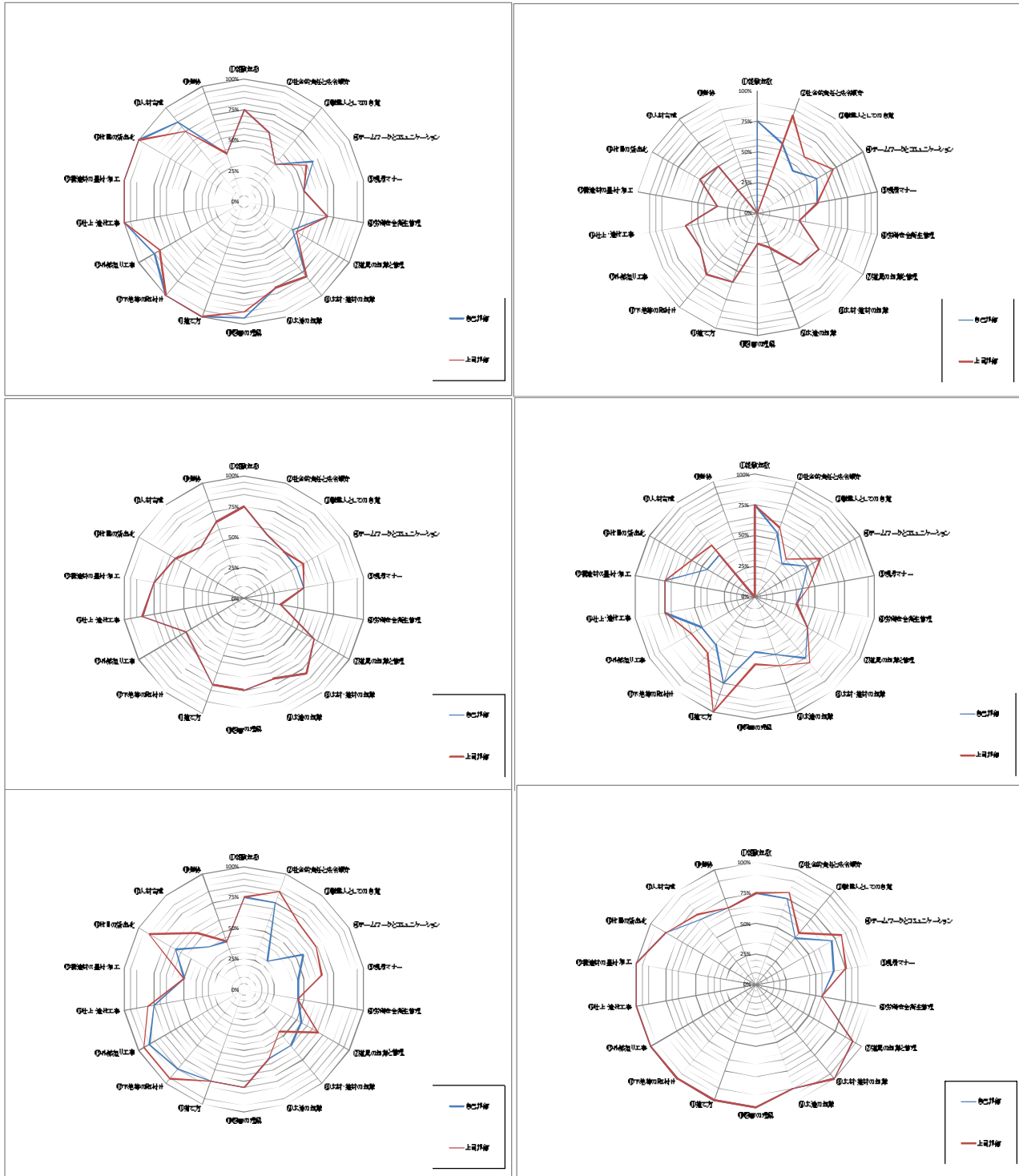


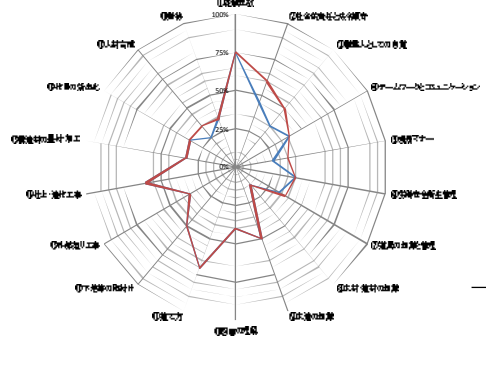
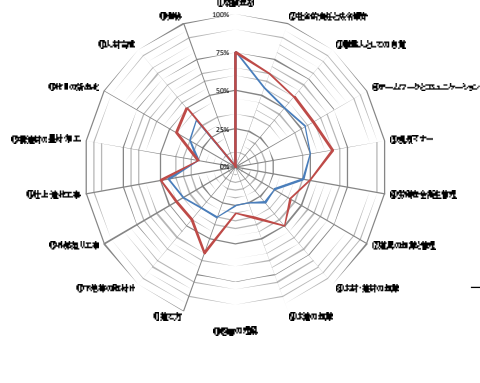
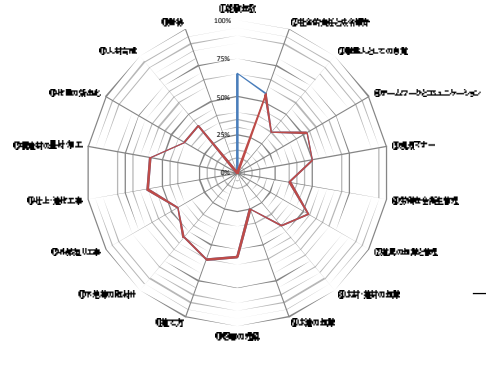
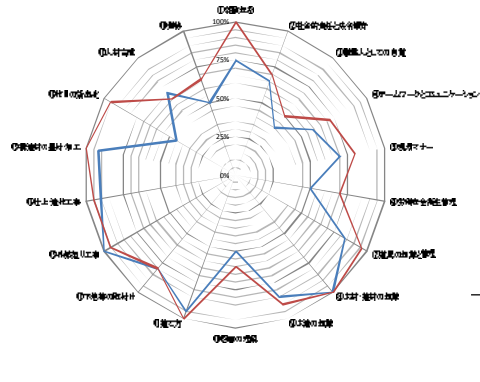
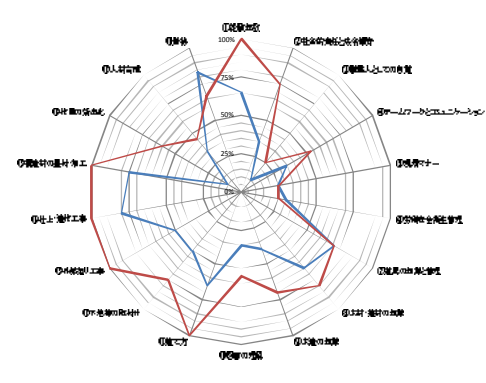
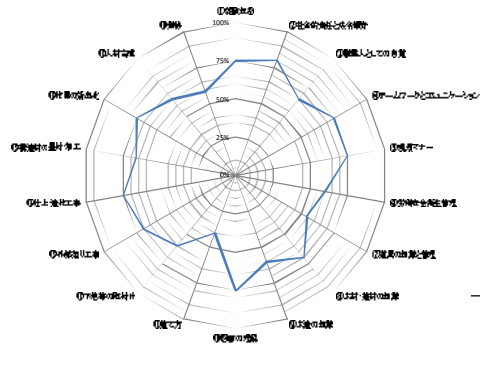


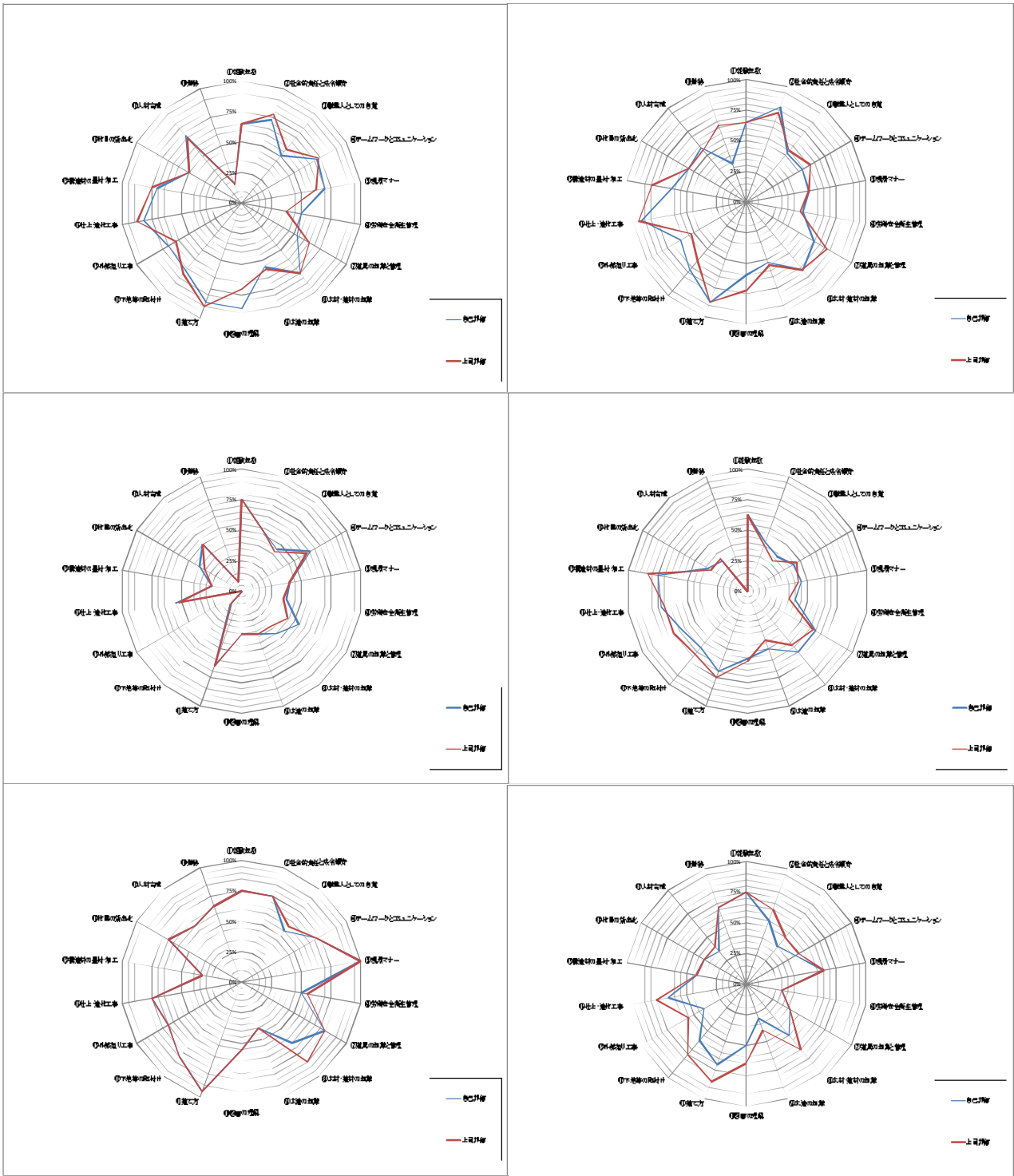


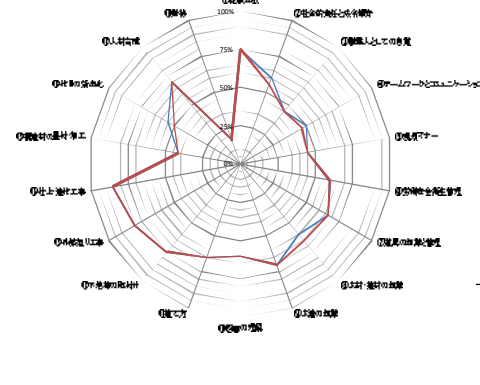
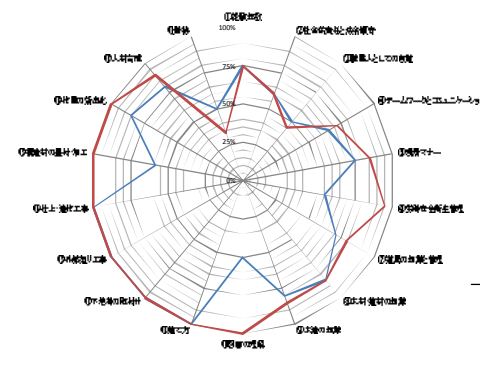
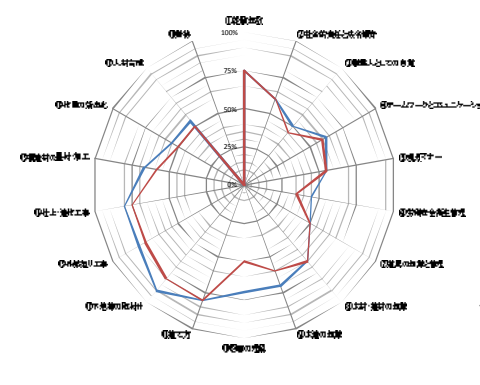
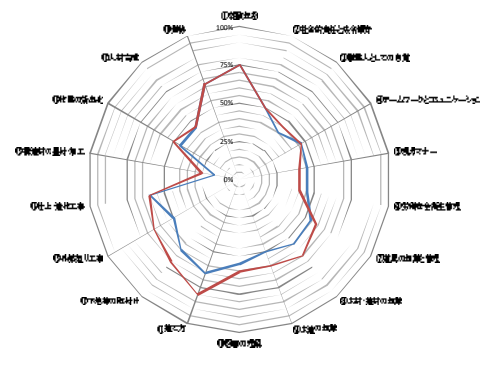
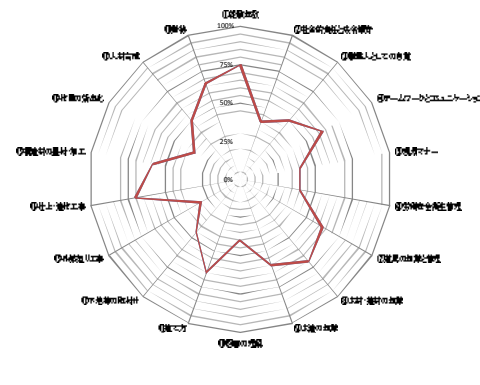
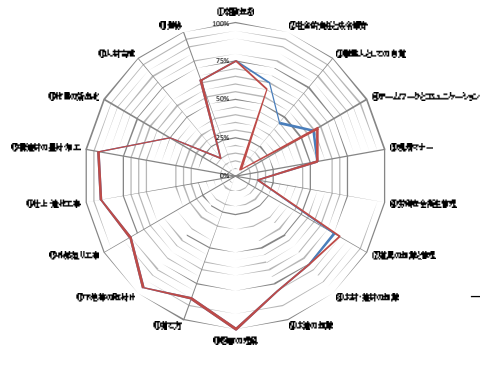


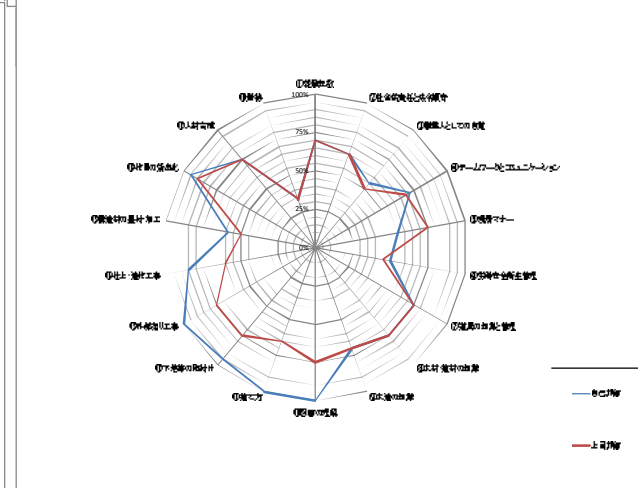
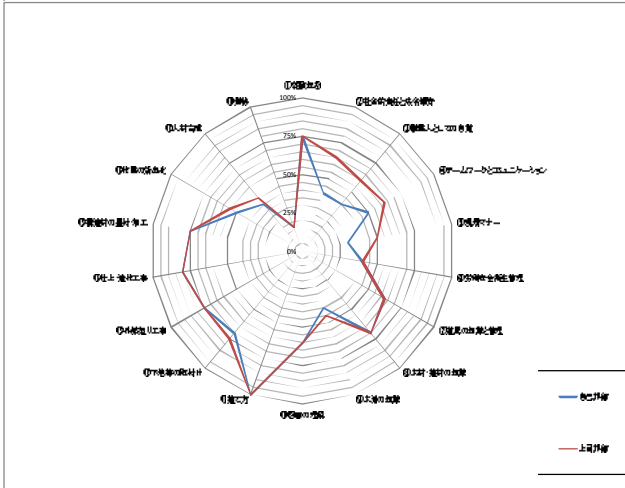
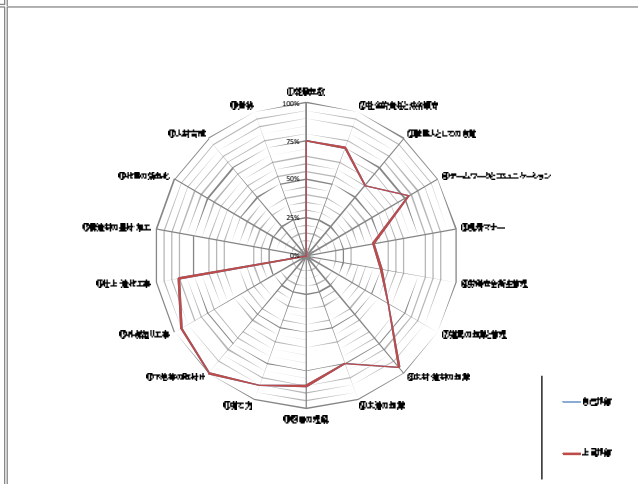
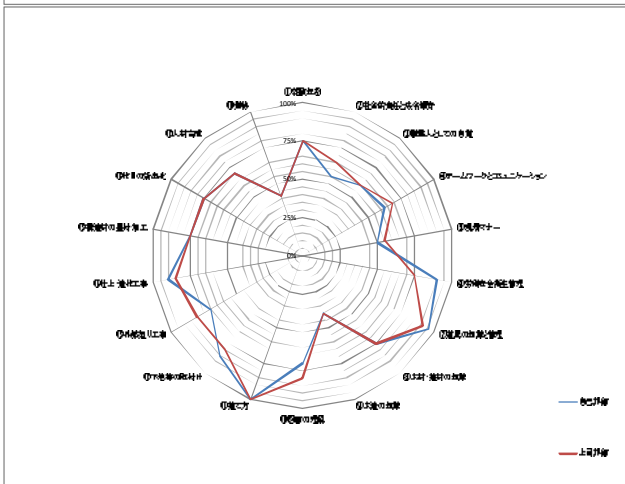
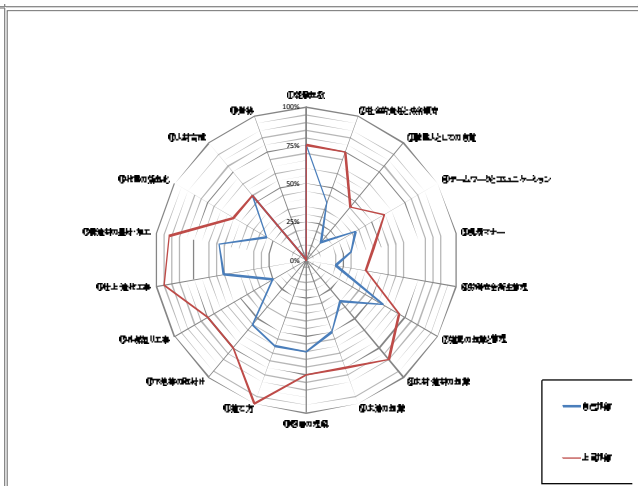
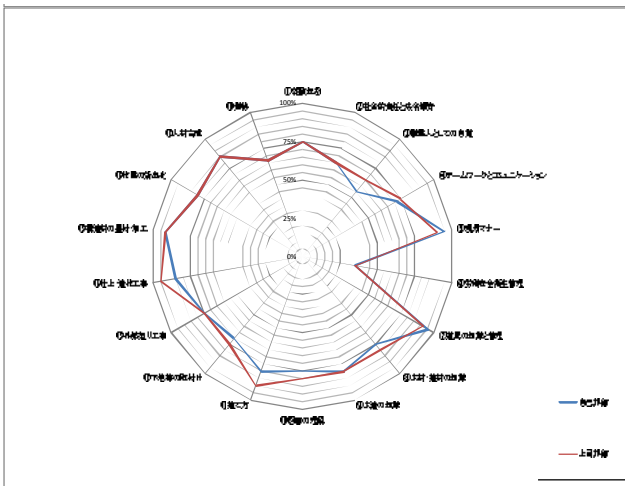
15~20年未満

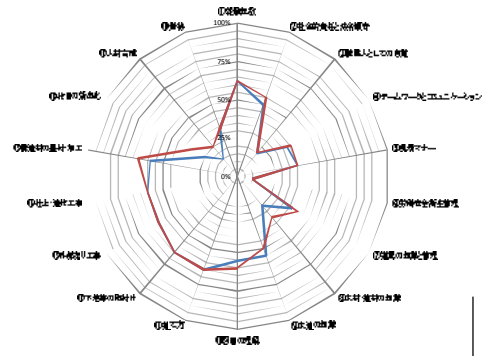
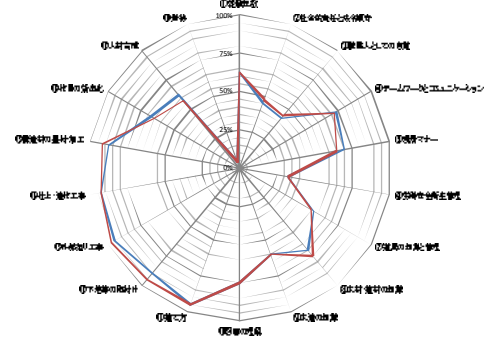
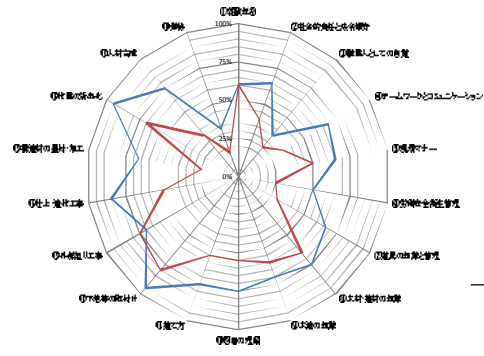




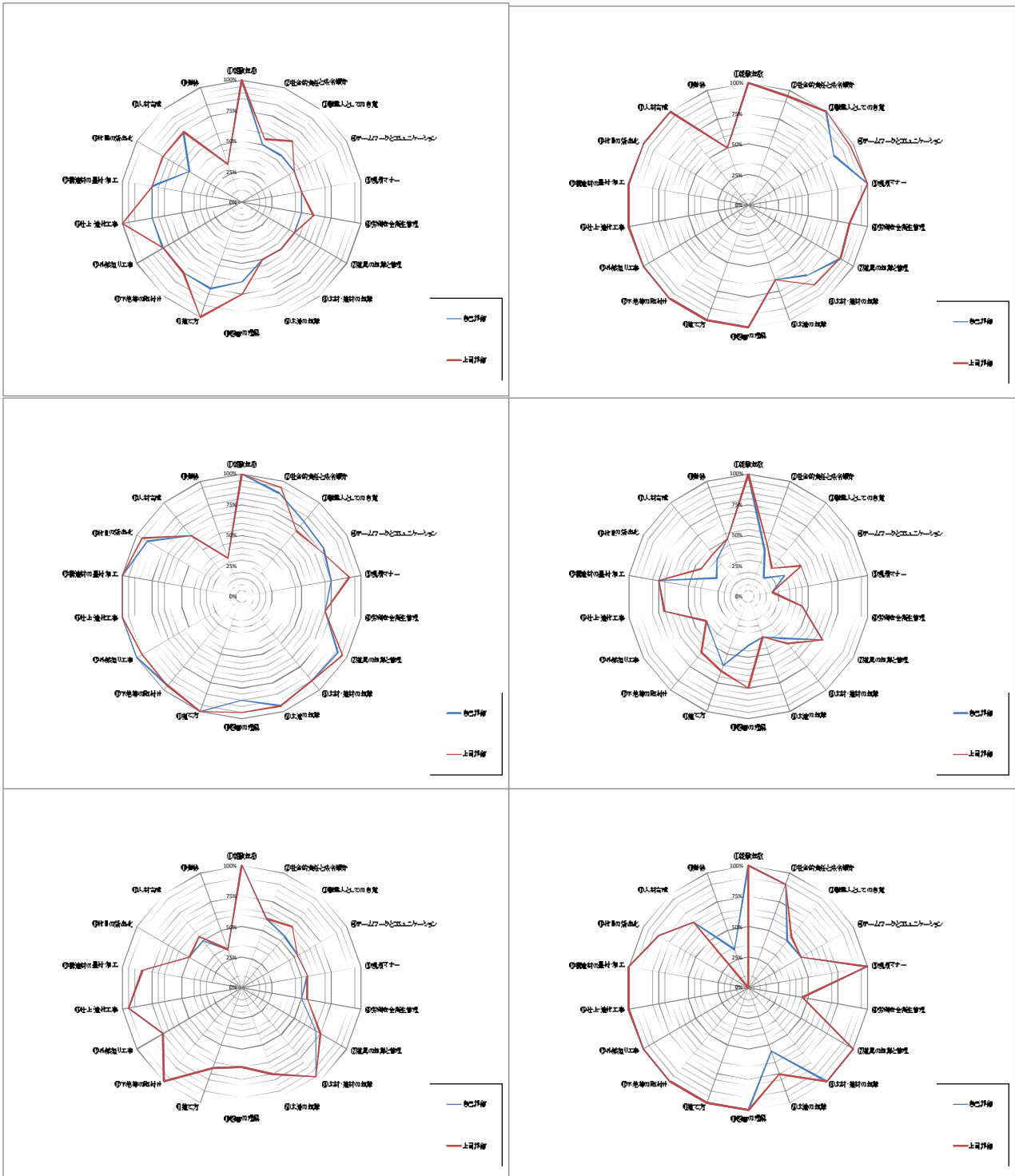


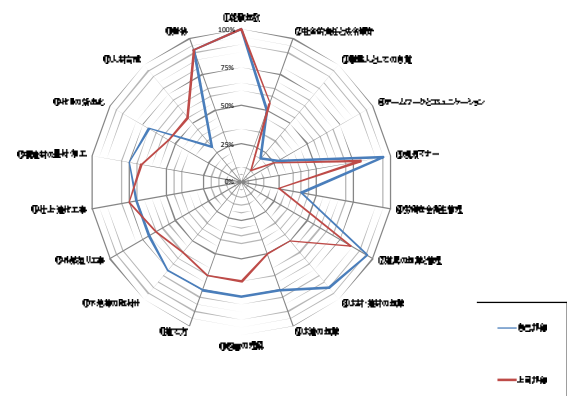
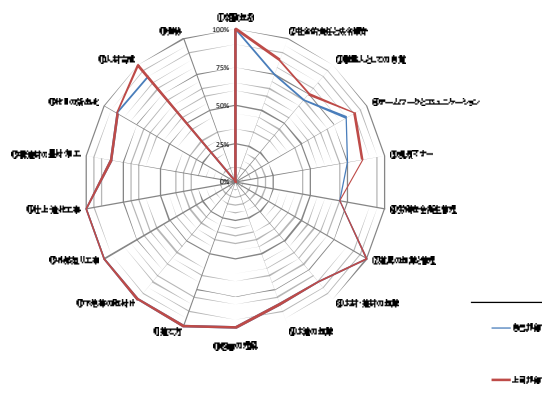
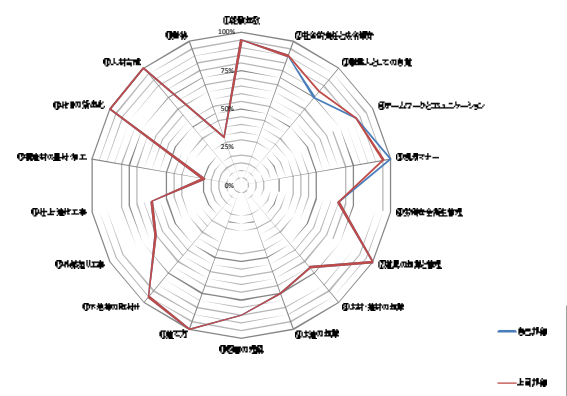
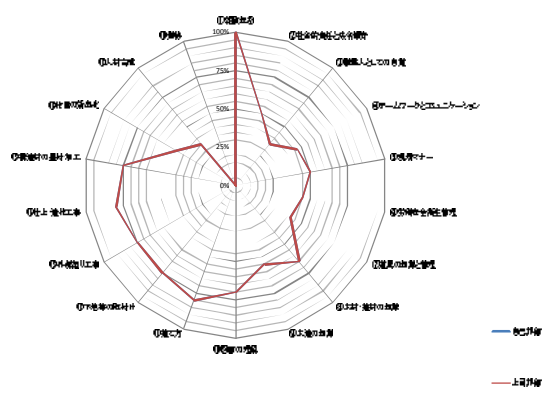
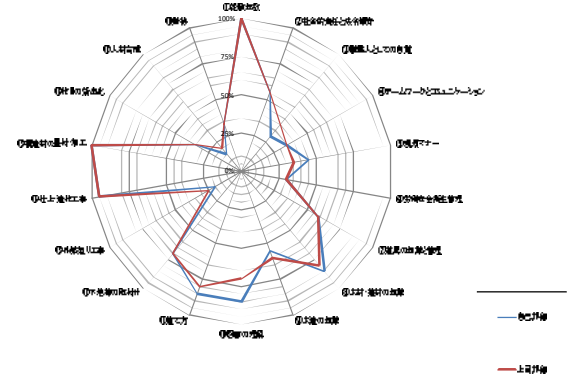
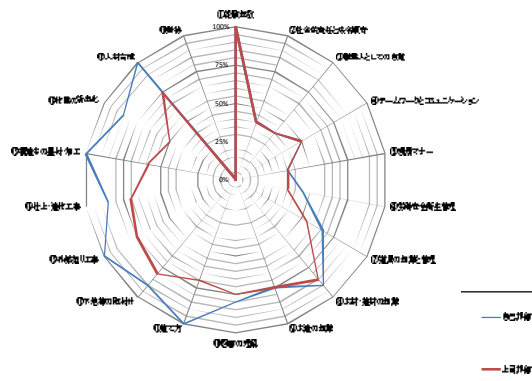


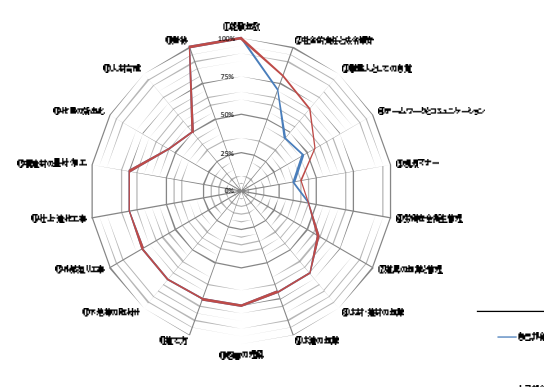
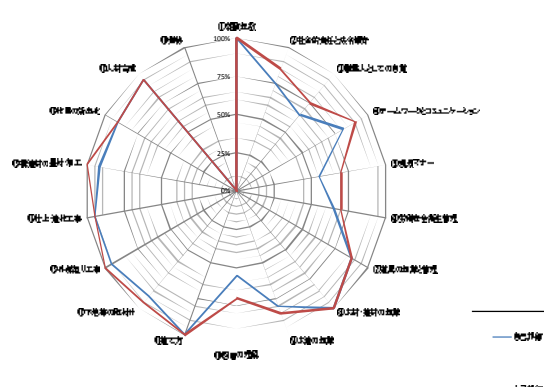
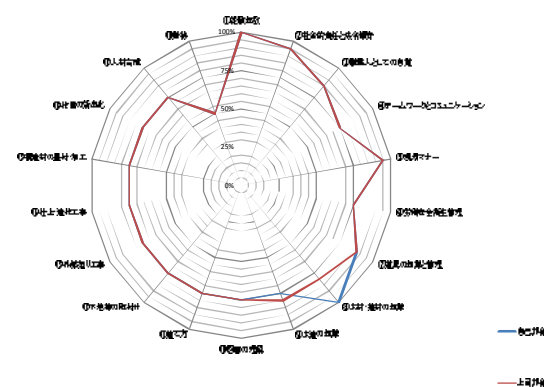
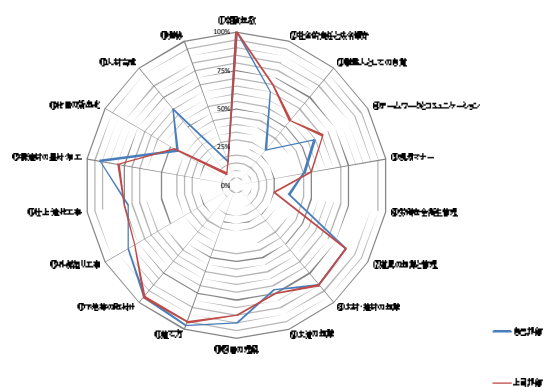
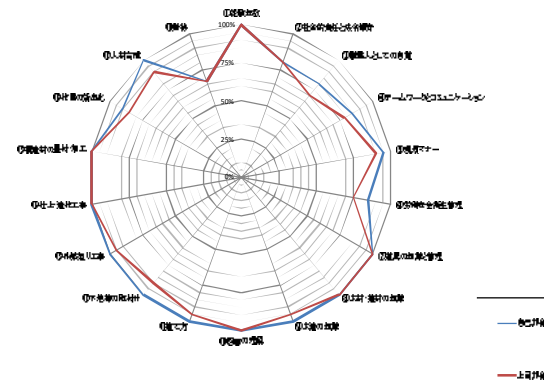
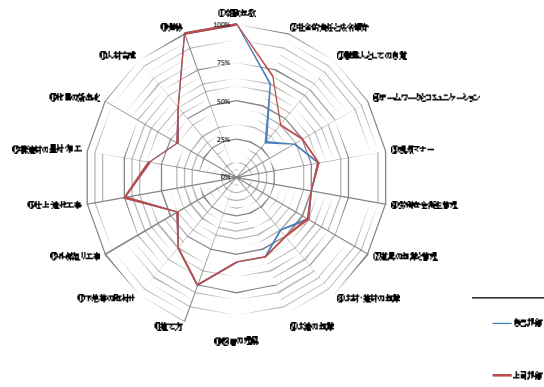


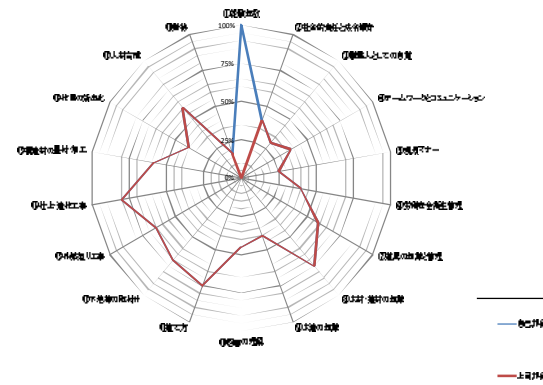
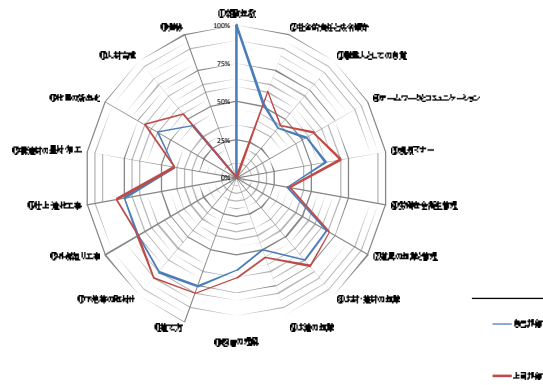
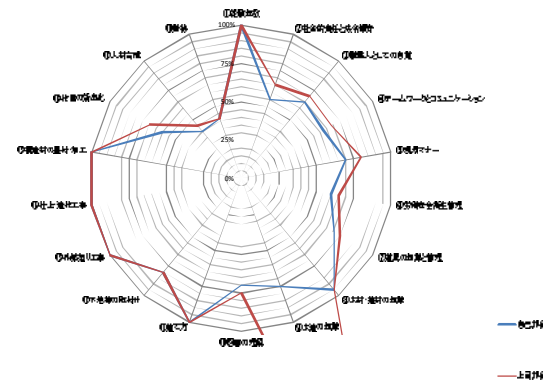
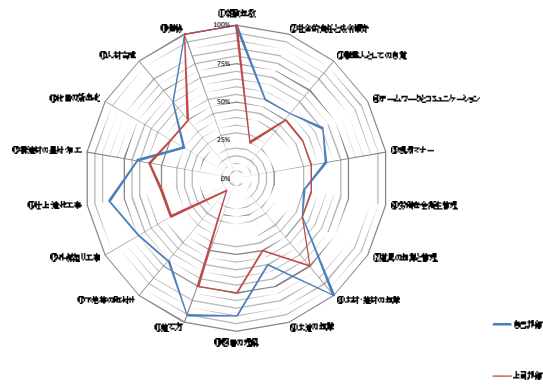
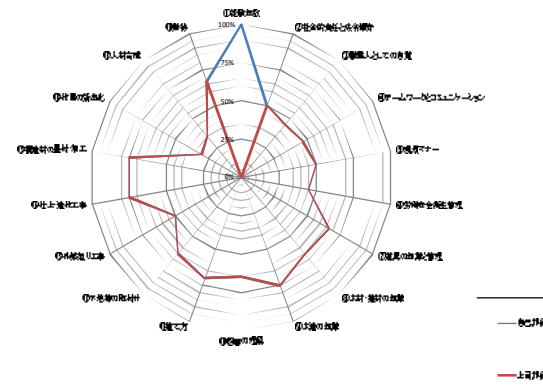
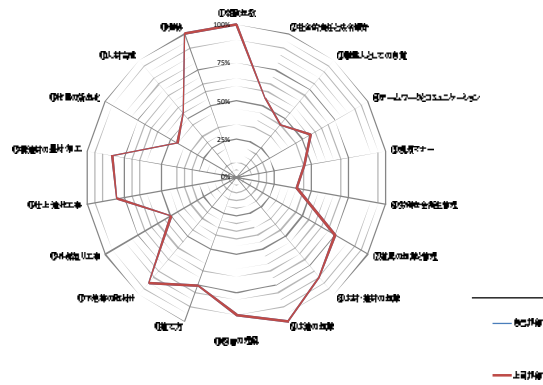


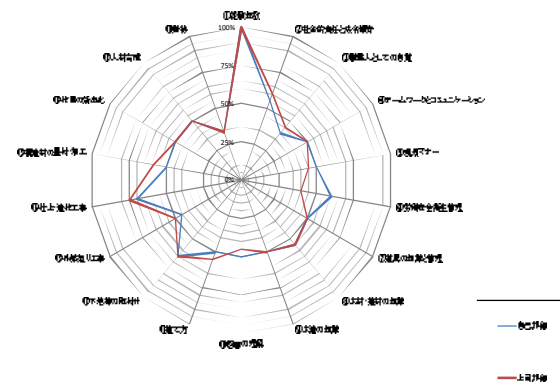
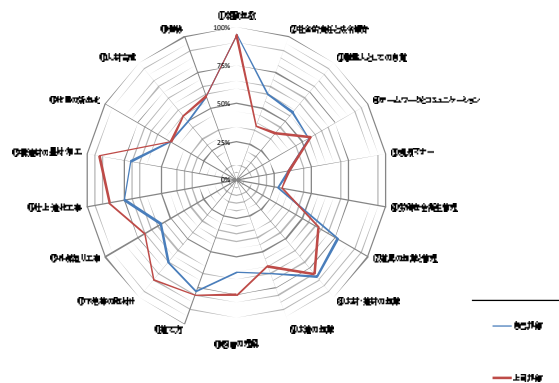
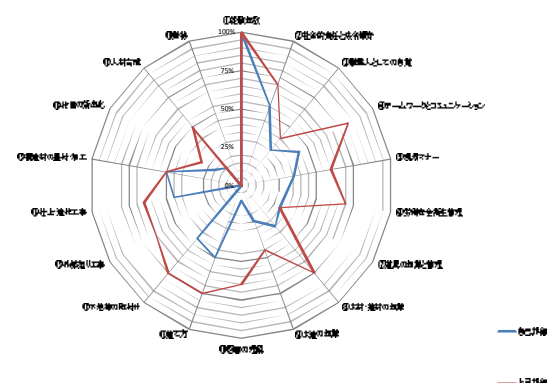
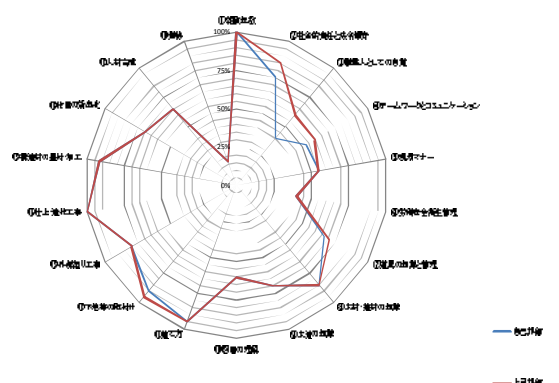
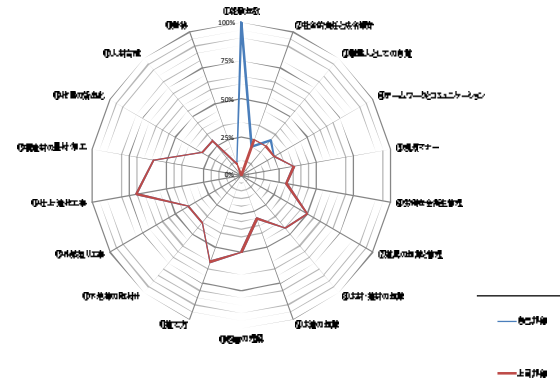
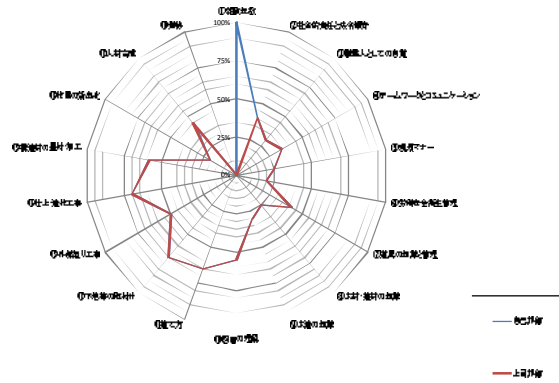
20年以上

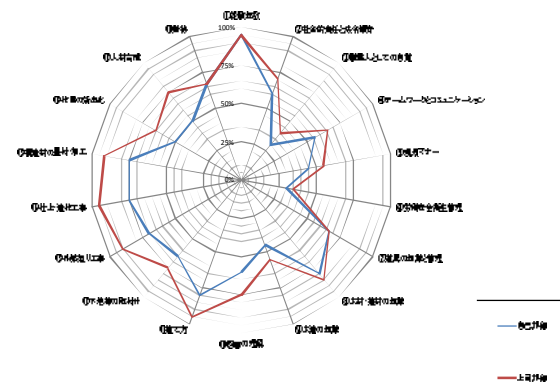
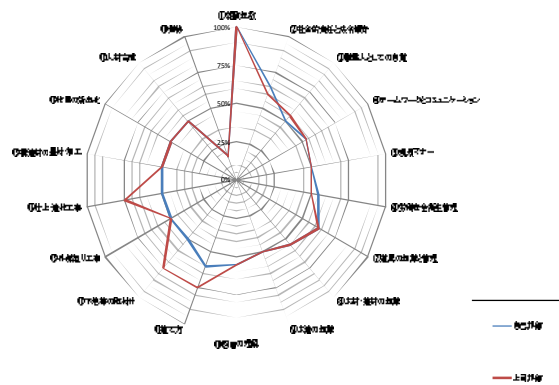
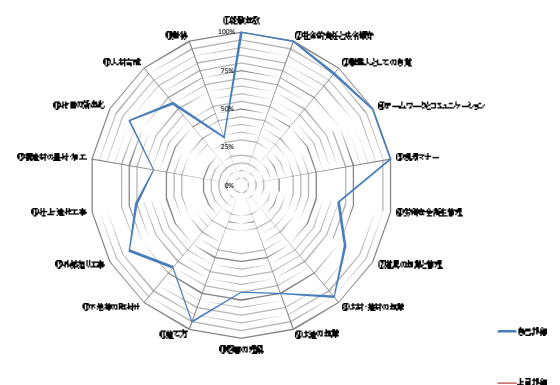
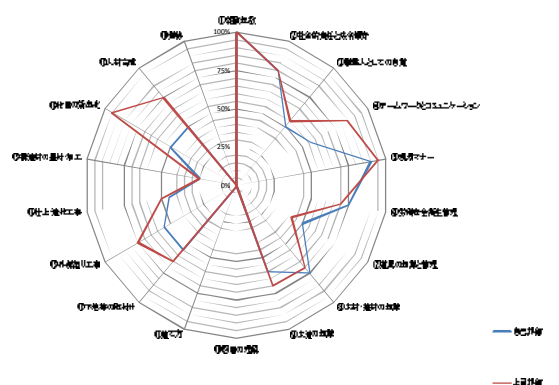
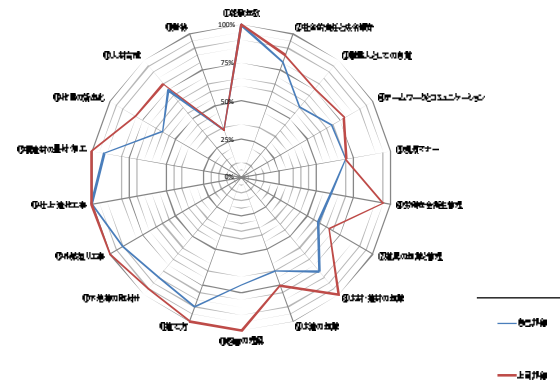
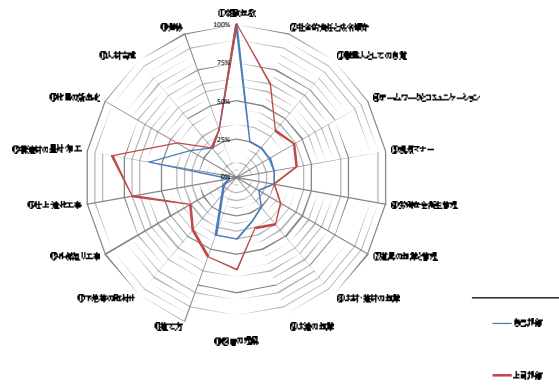


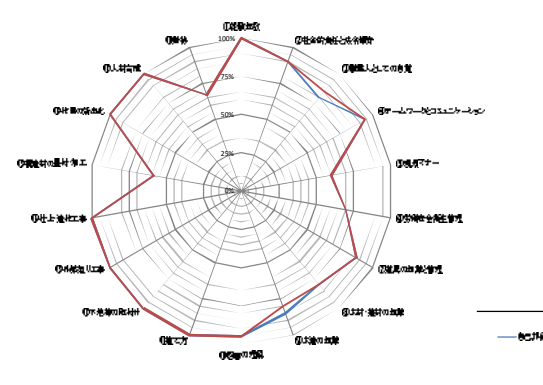
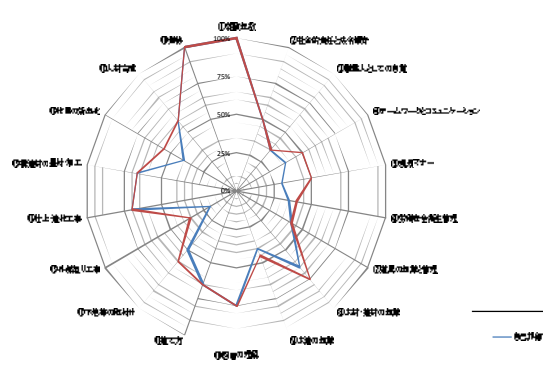
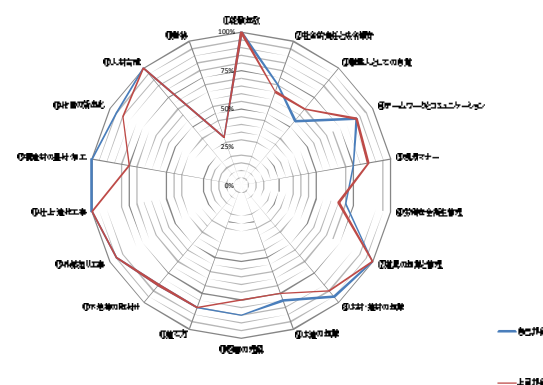
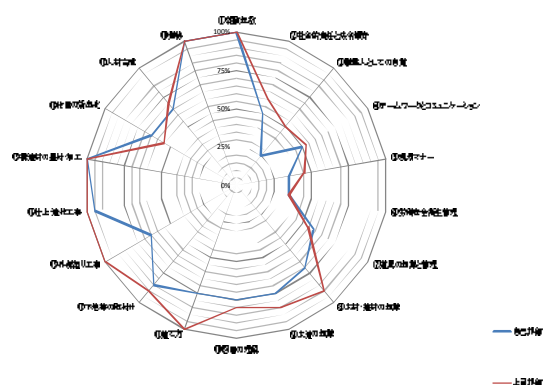
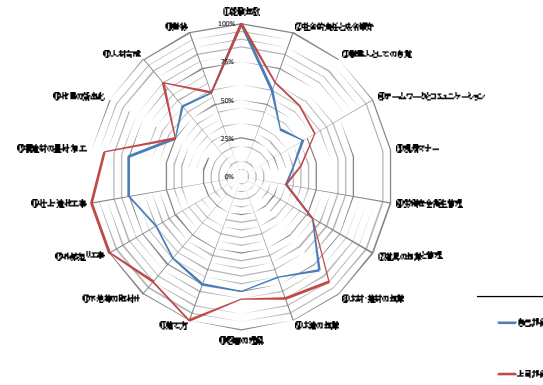
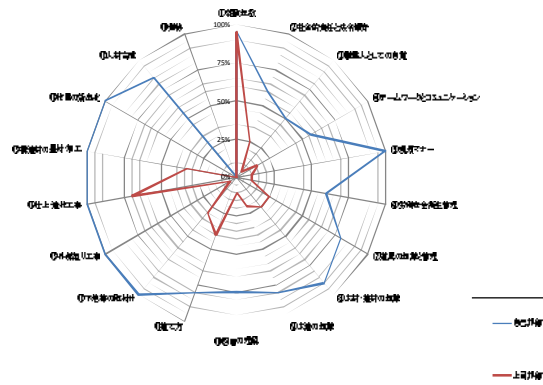


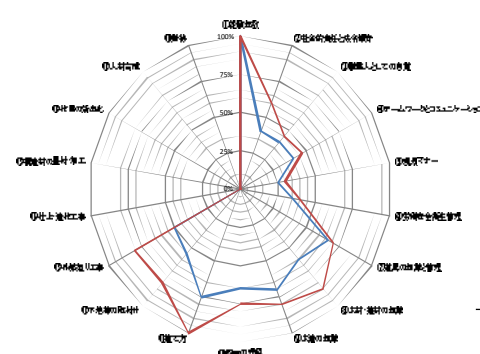
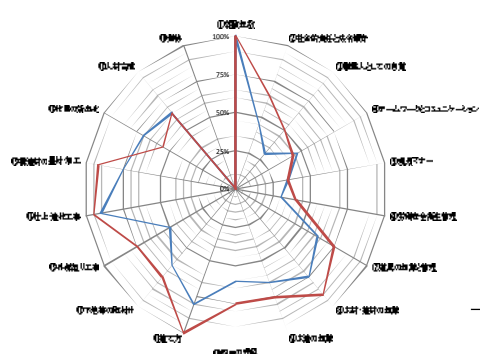
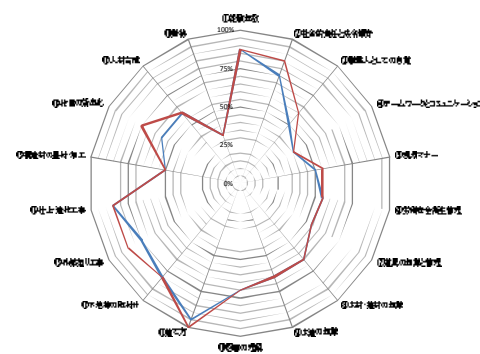
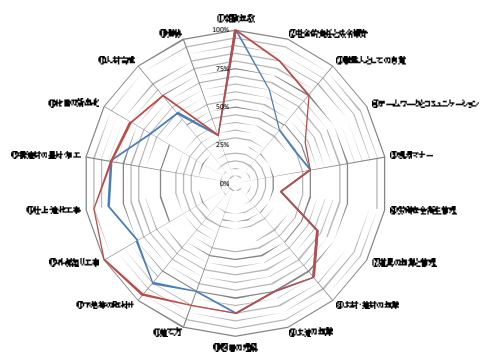
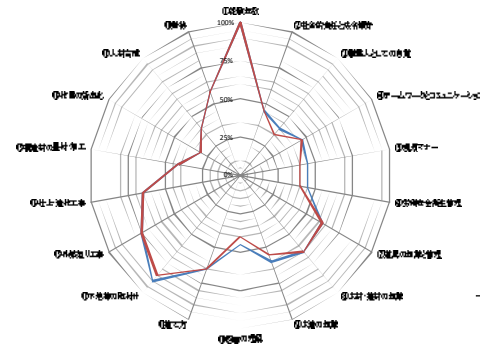
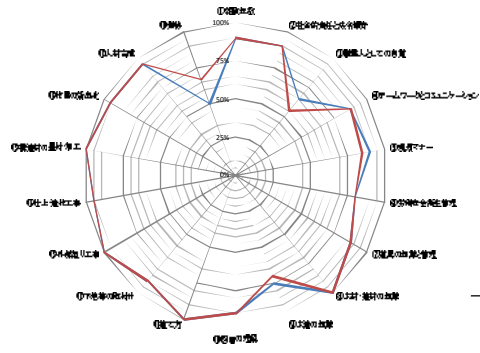


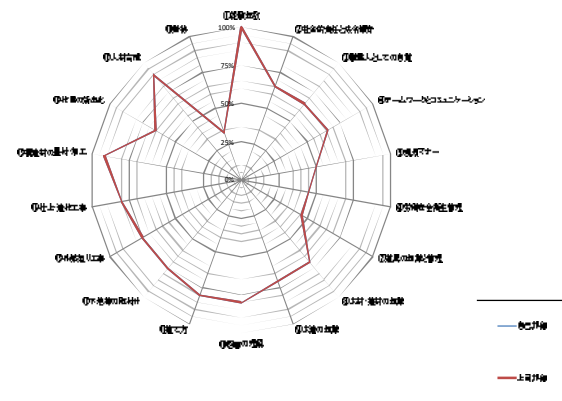
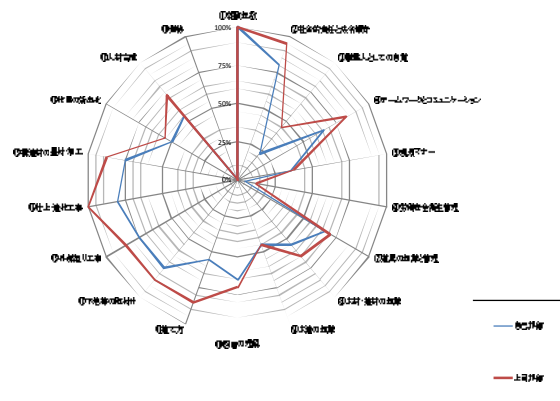
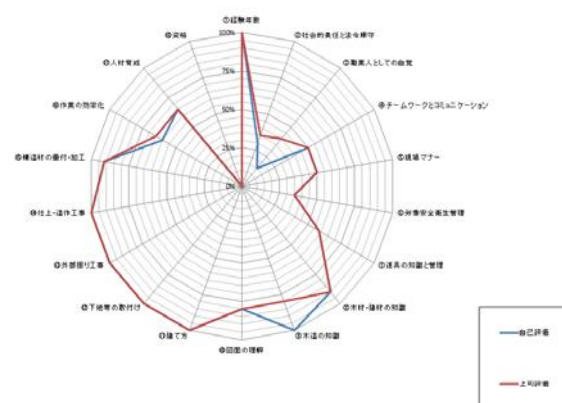
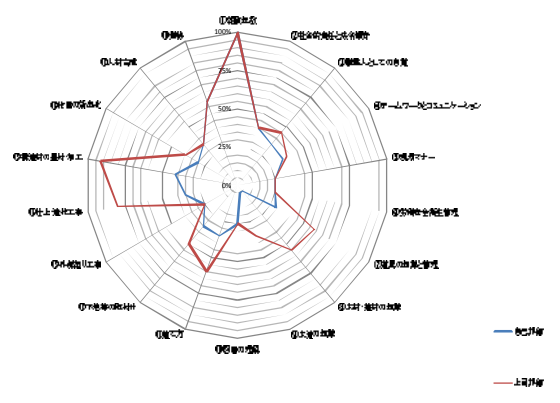
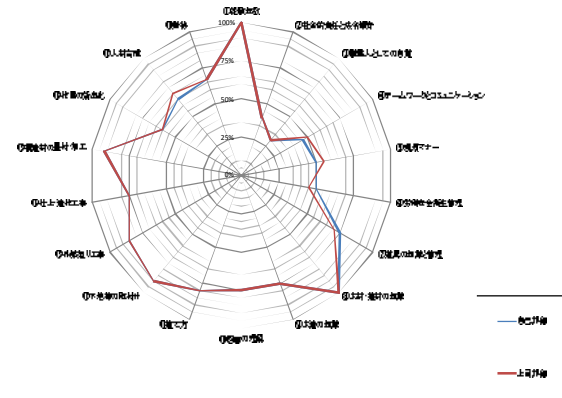
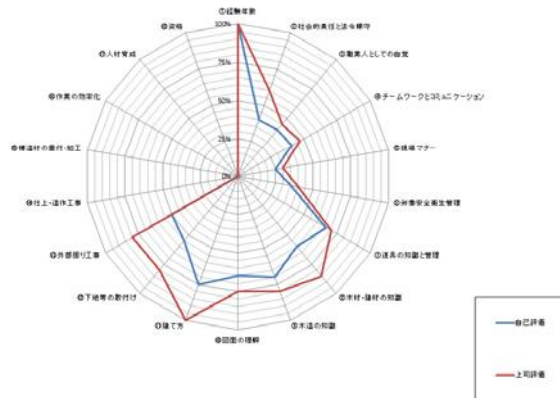


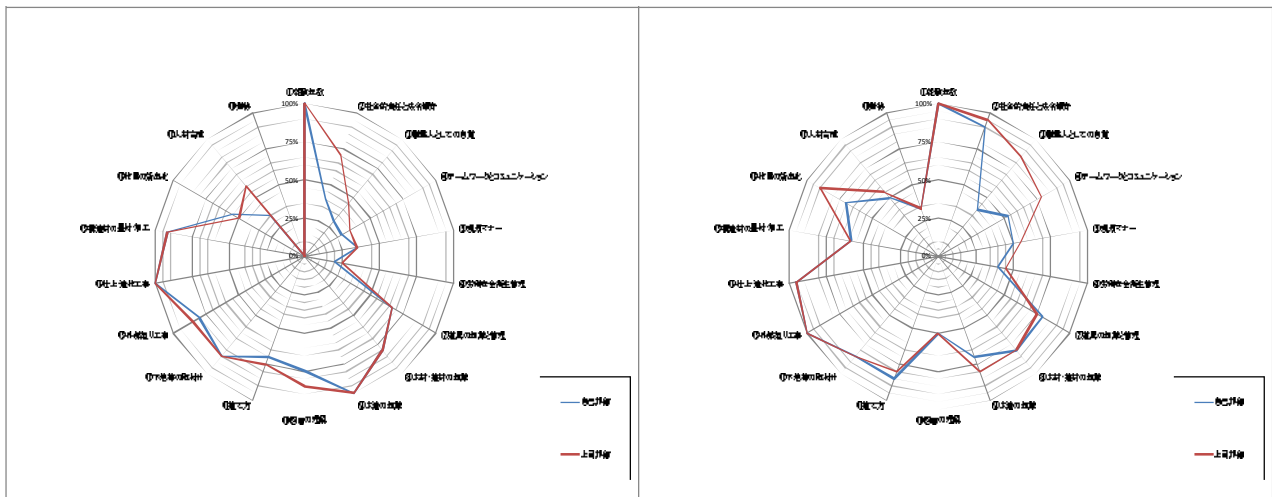




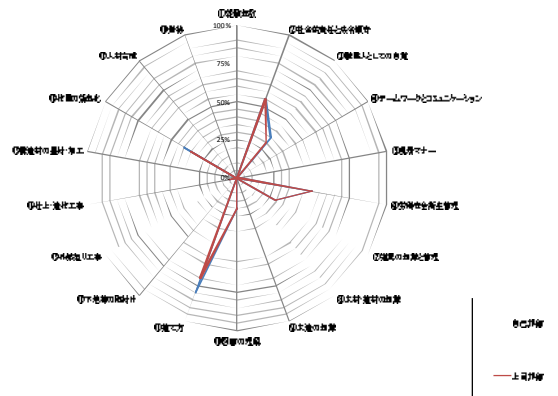
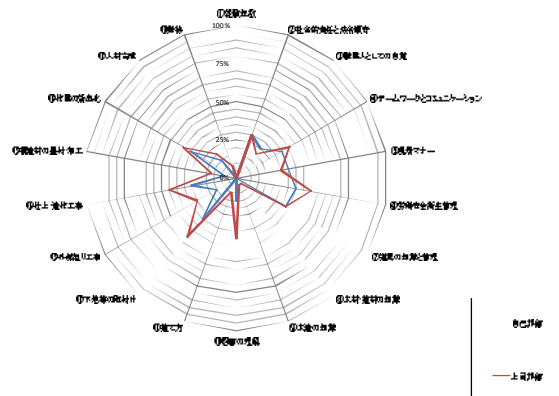
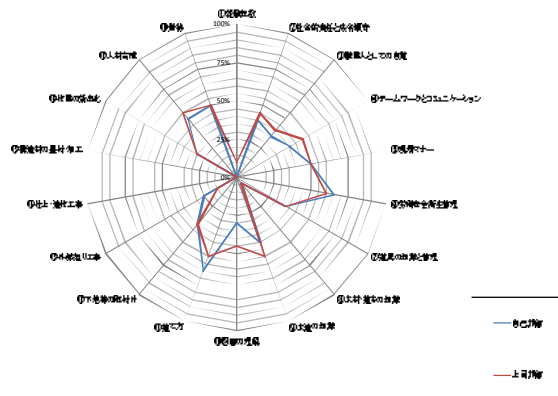
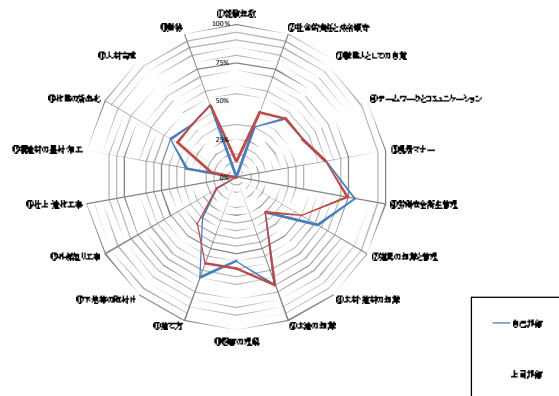
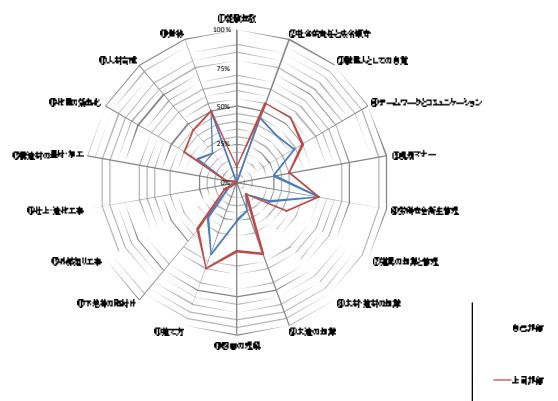
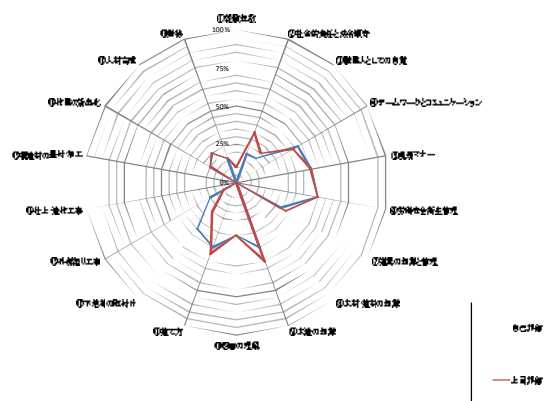


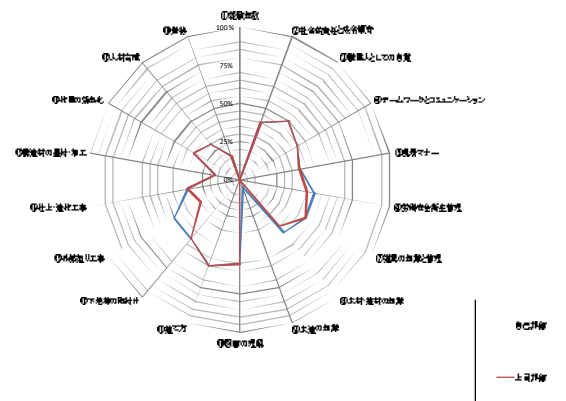
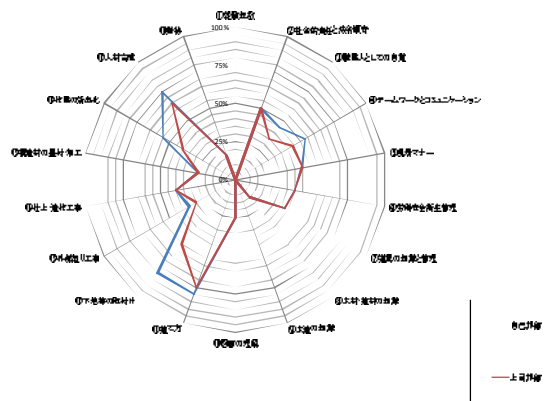
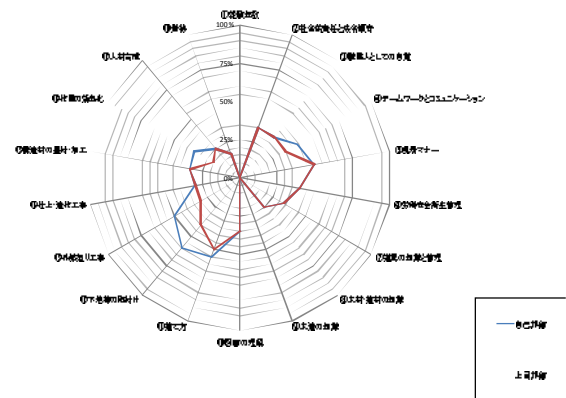
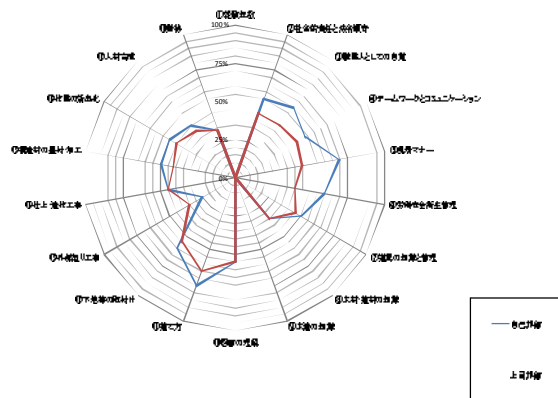
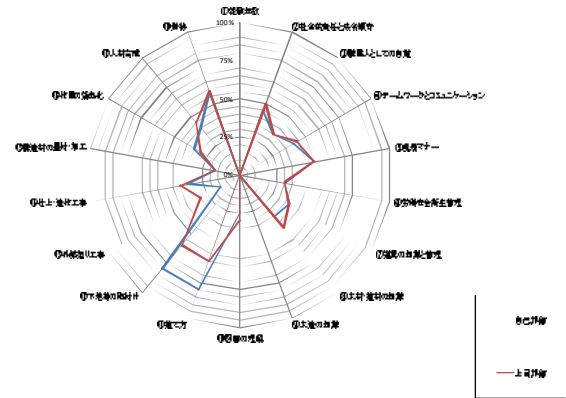
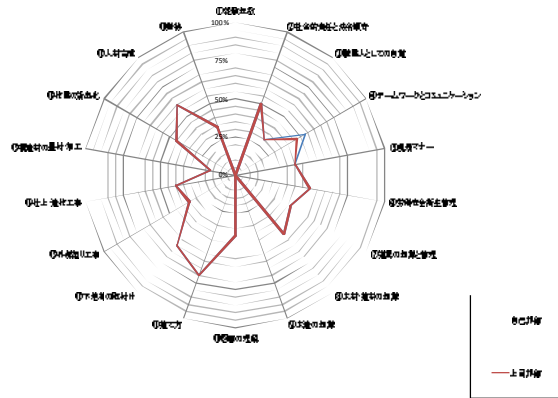


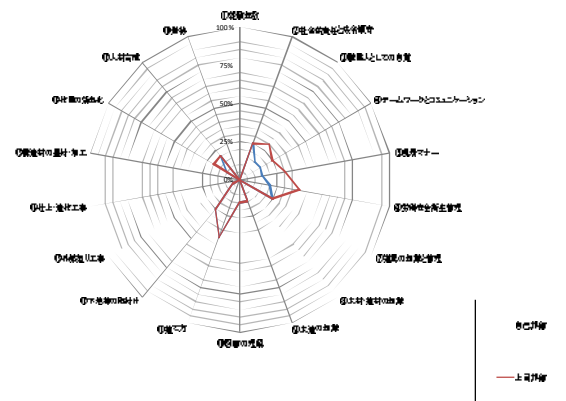
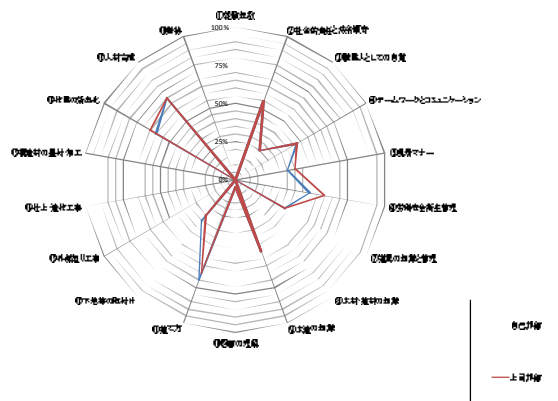
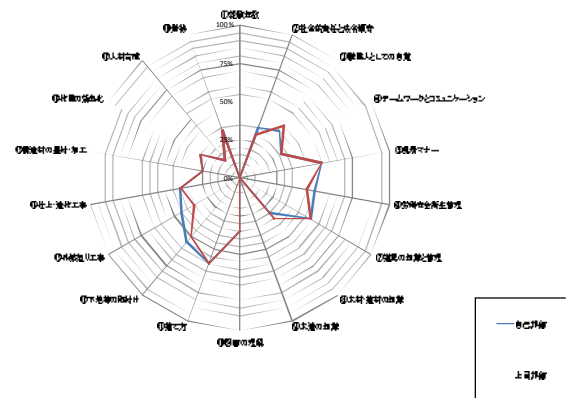
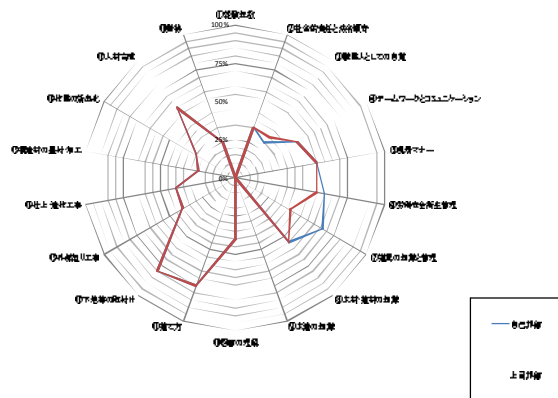
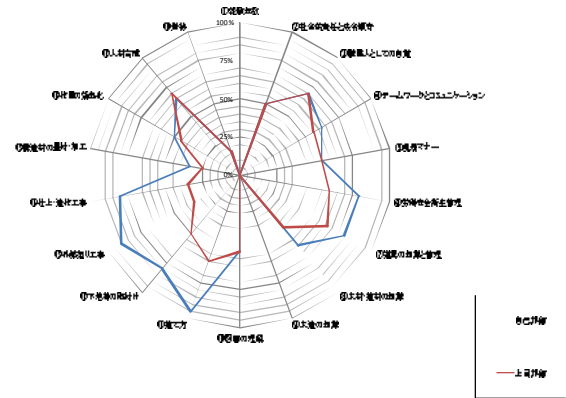
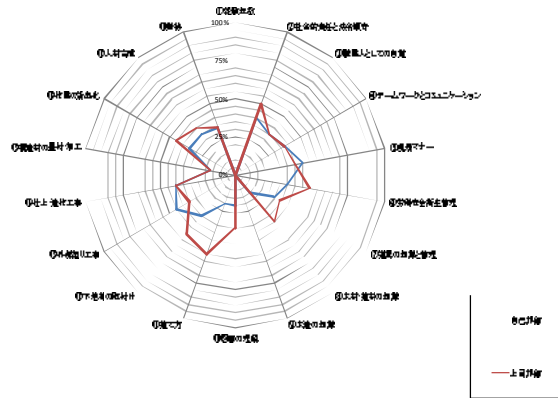


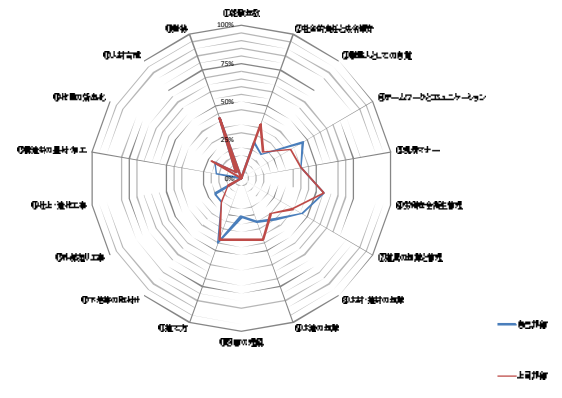
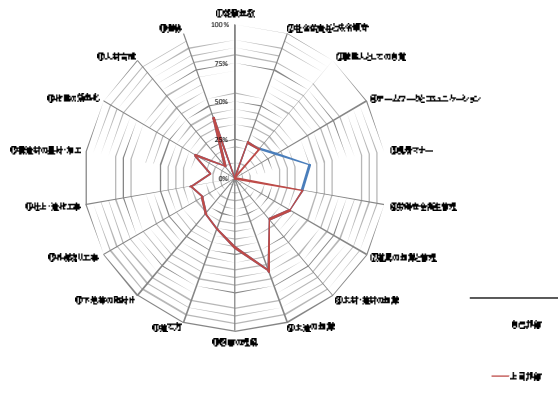
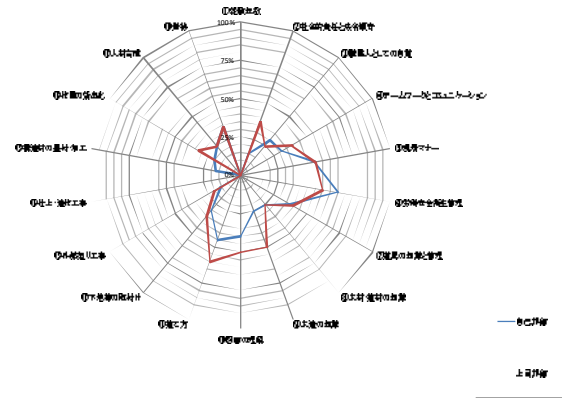
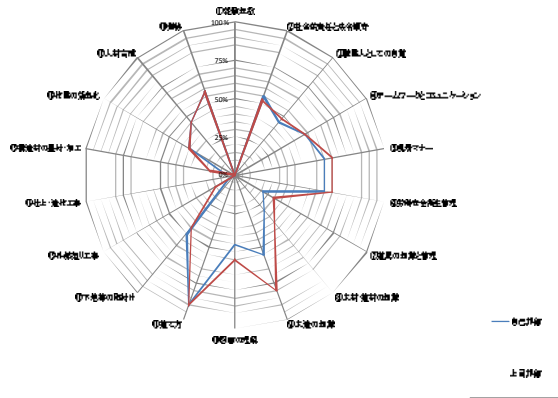


5年未滿

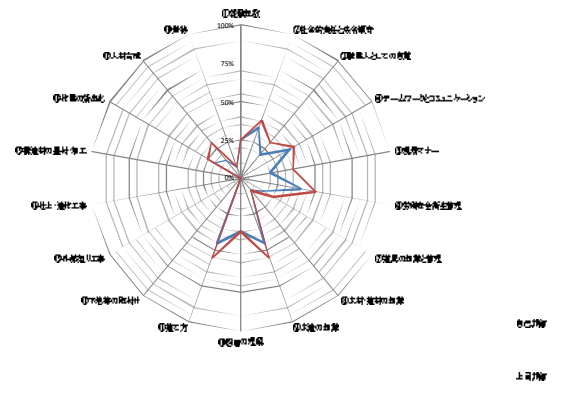
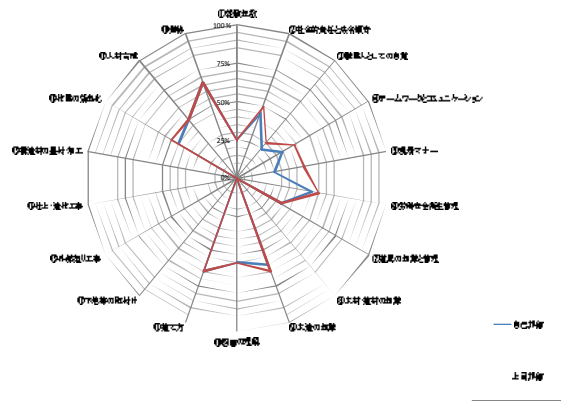
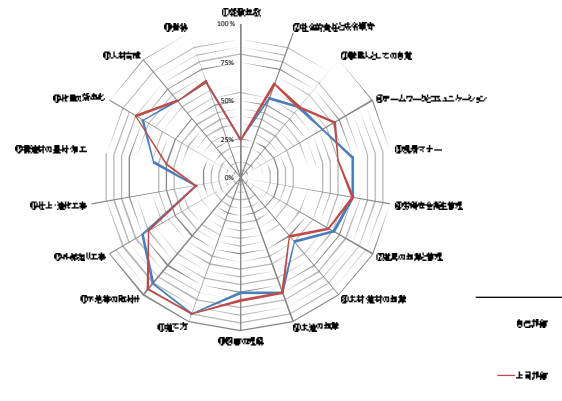
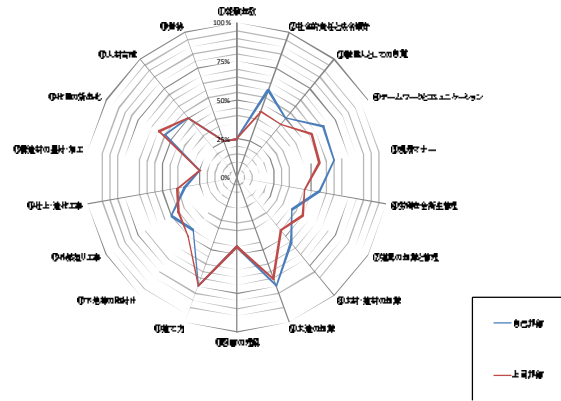
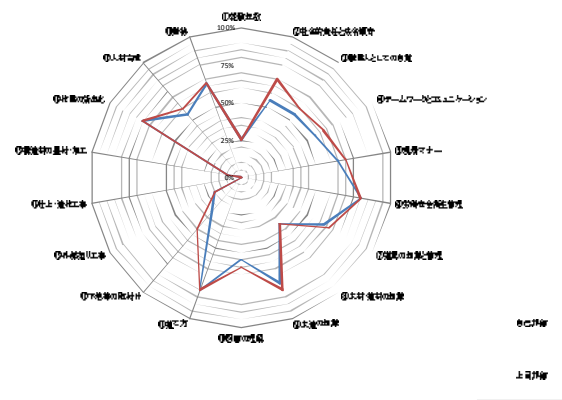
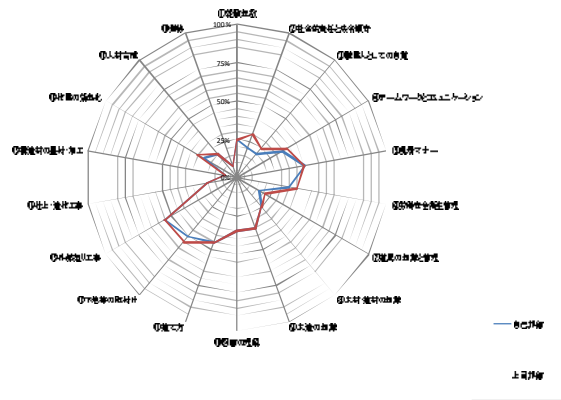


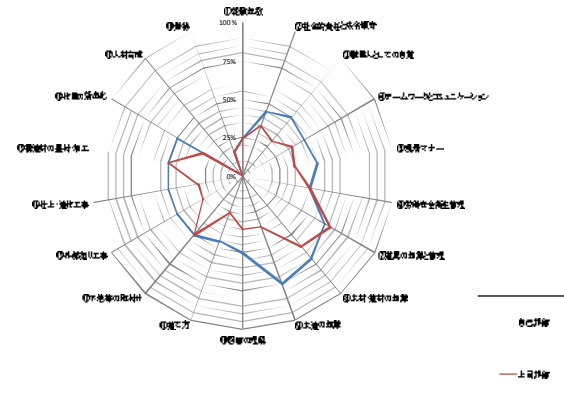
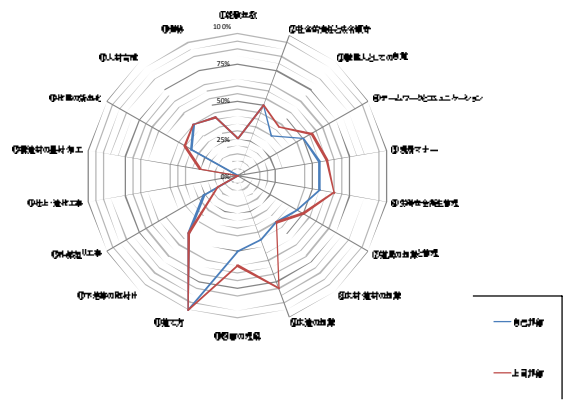
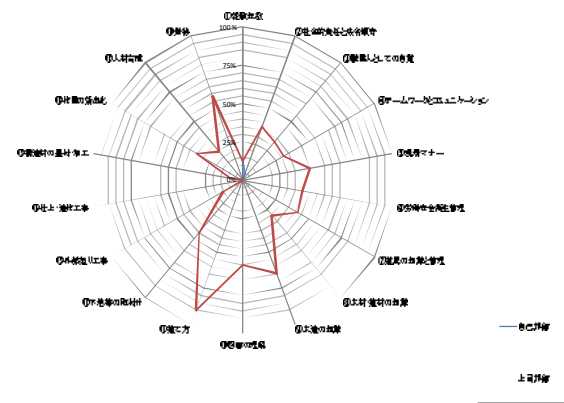
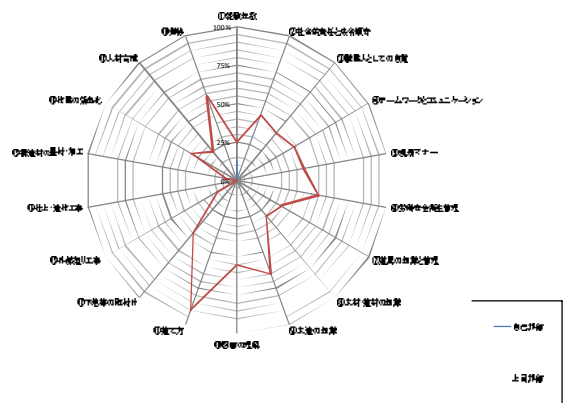




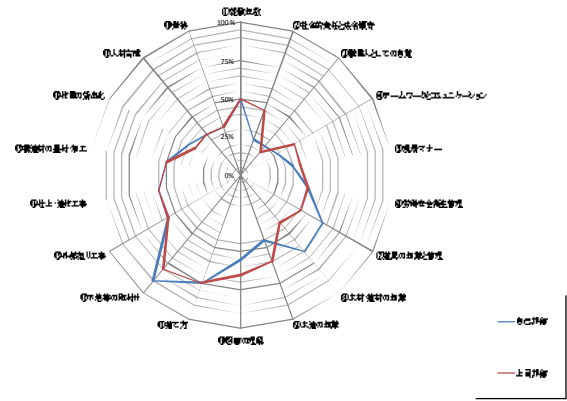
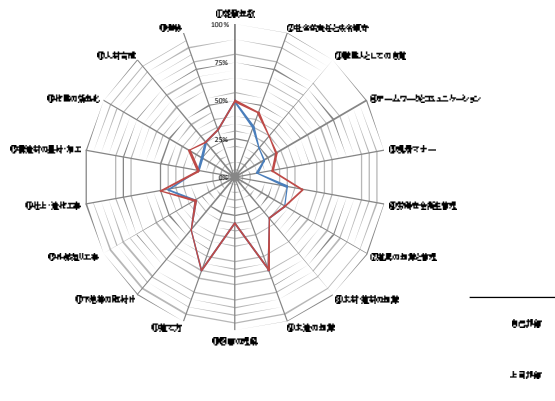
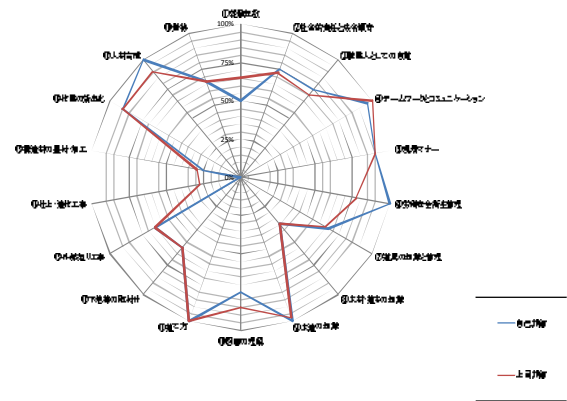
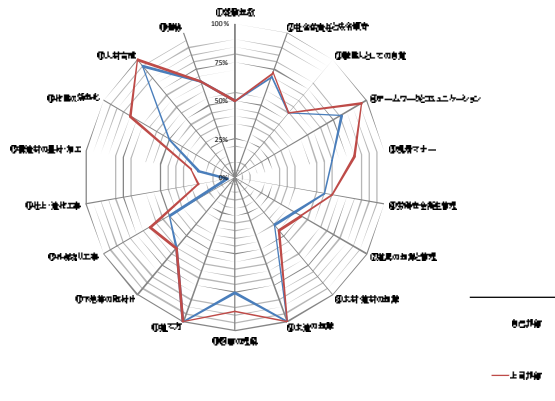
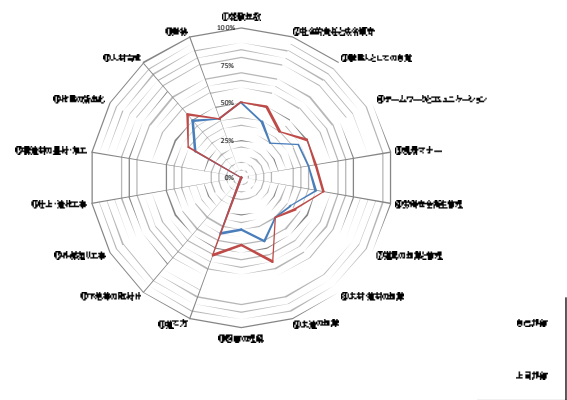
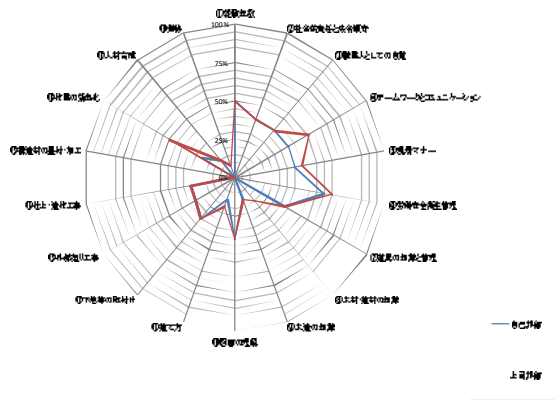


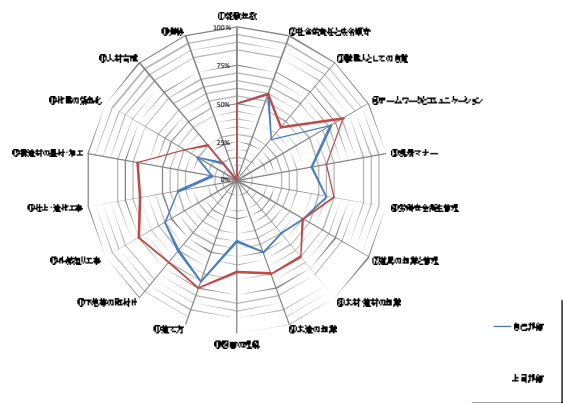
5~10年未満



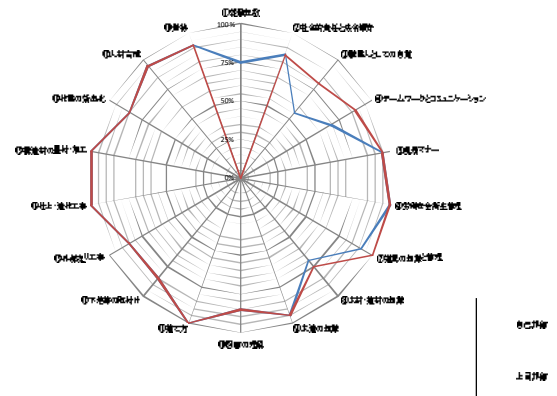
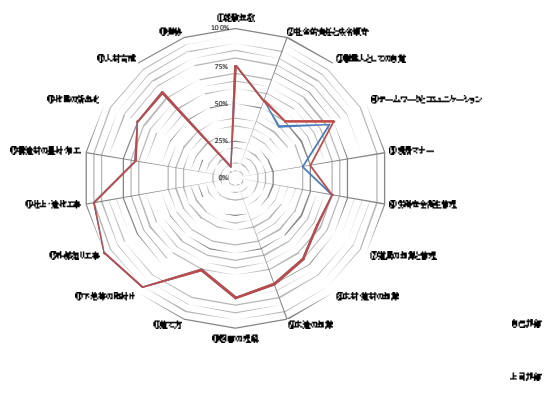
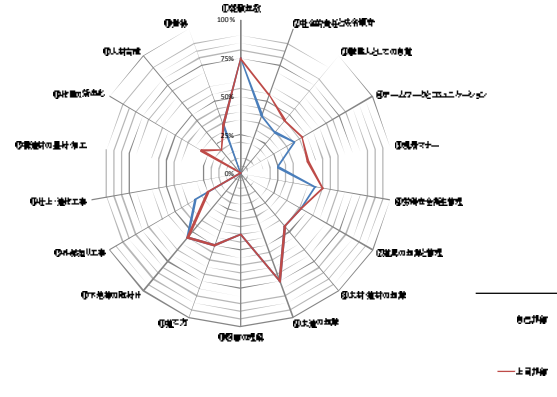
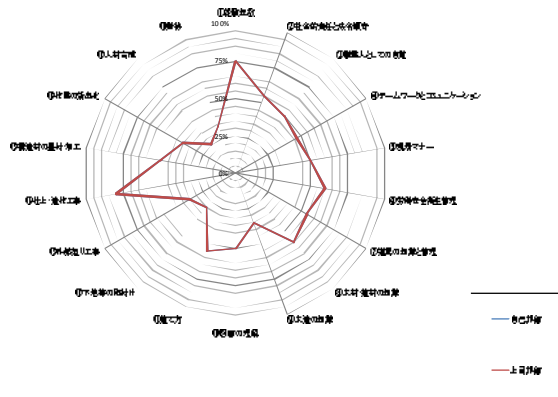
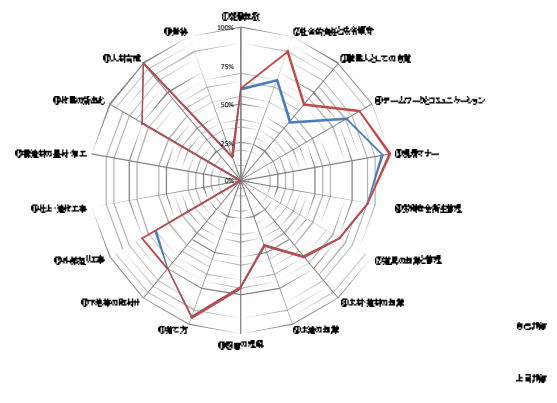
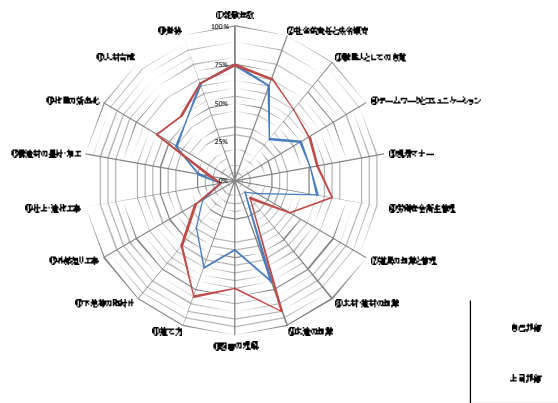


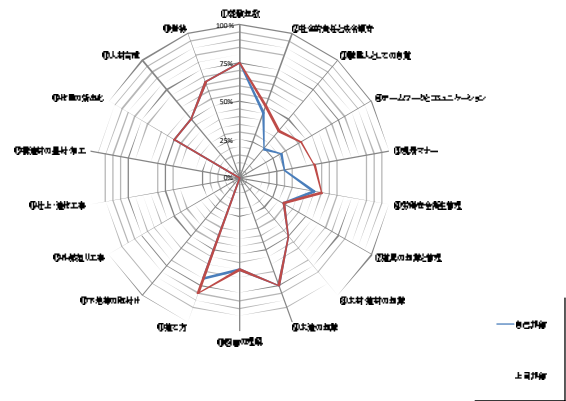
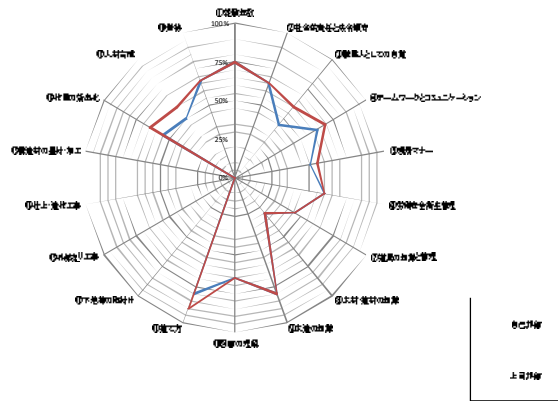
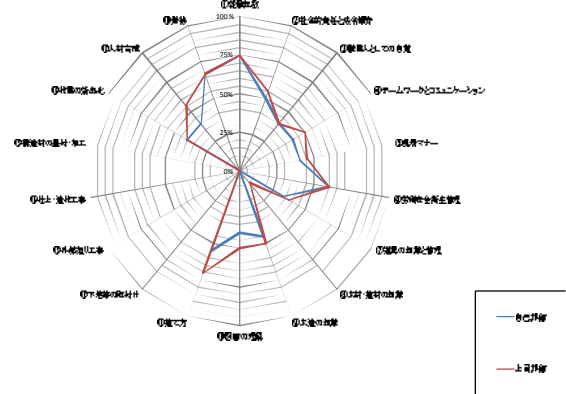
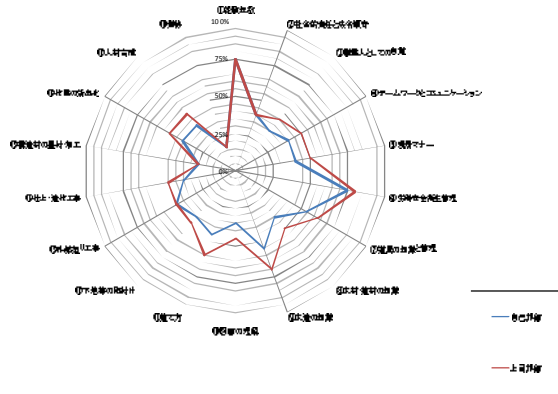
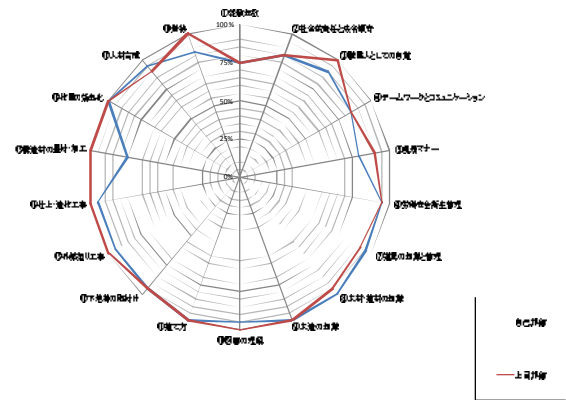
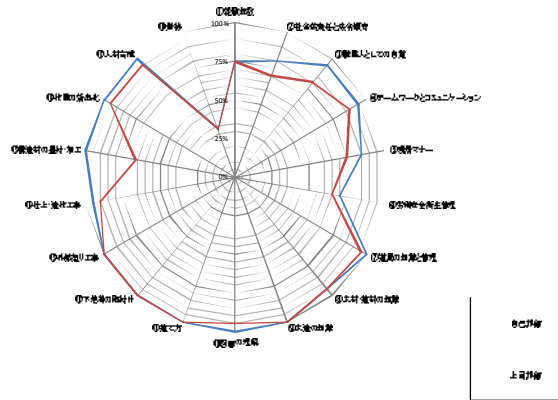
10~15年未満

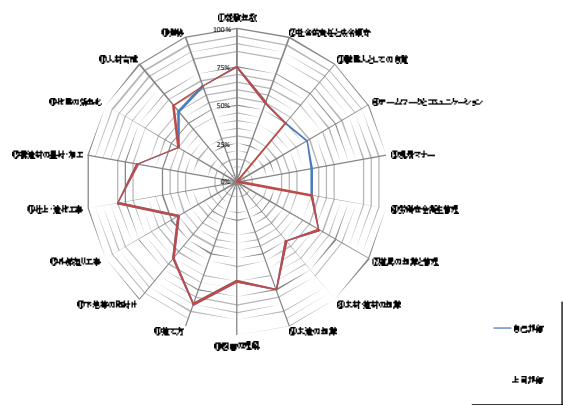
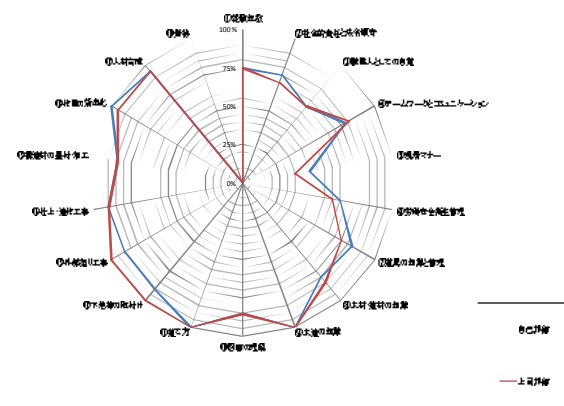
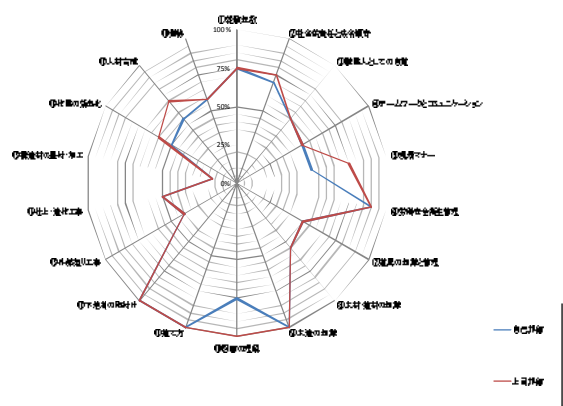
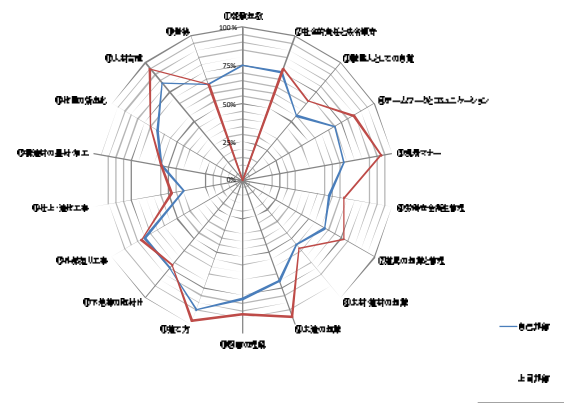
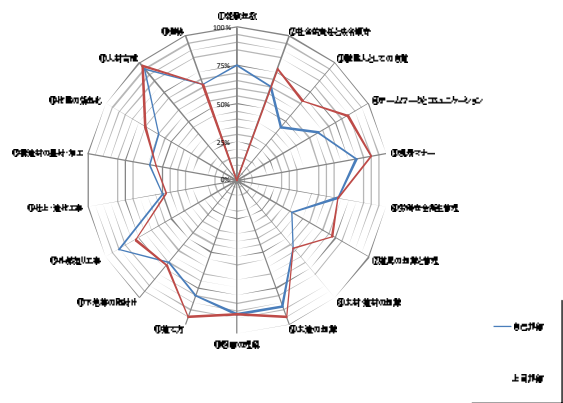




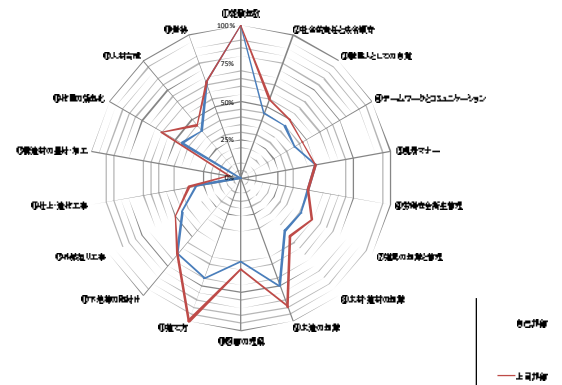
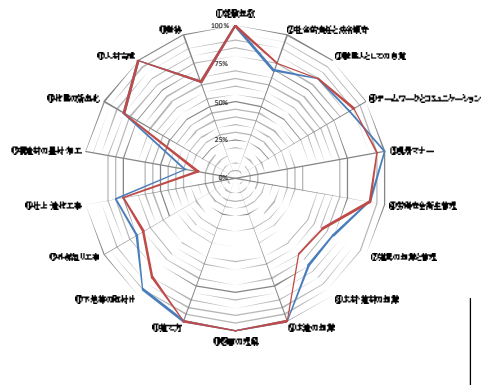
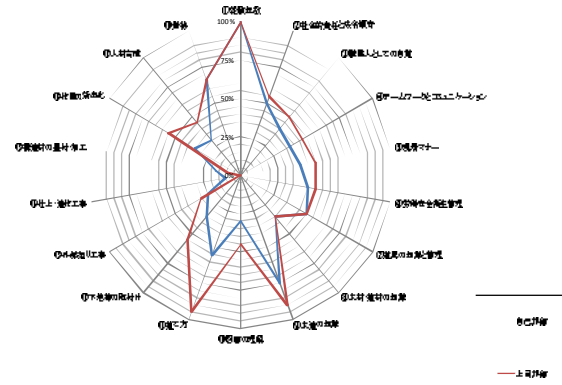
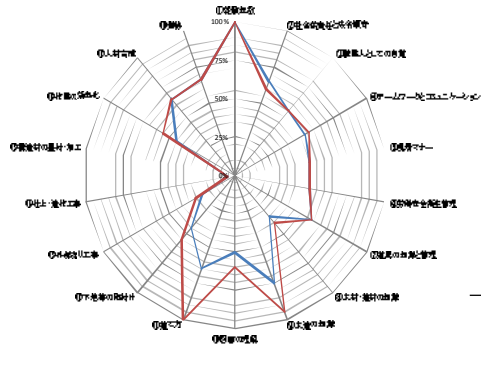
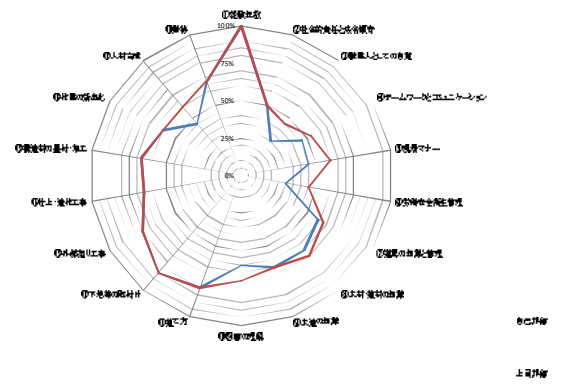
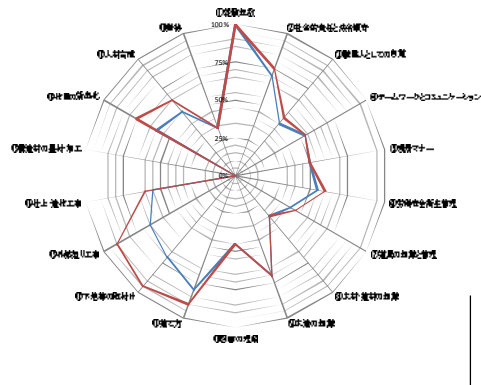
15~20年未満

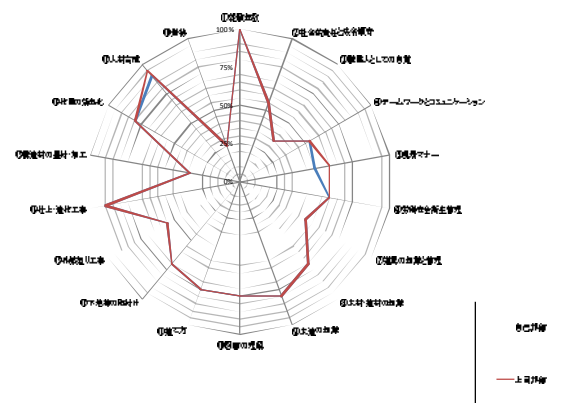
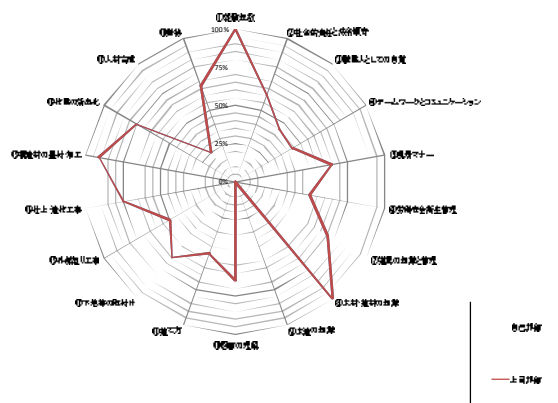
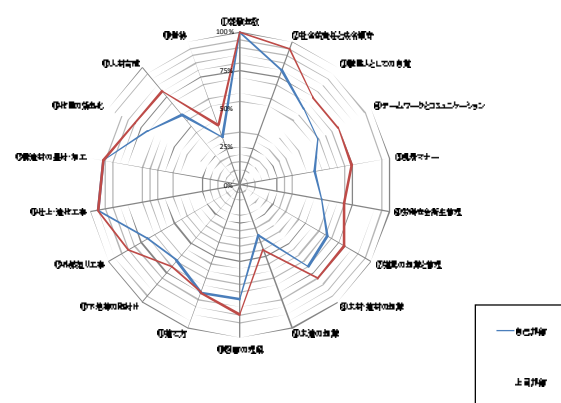
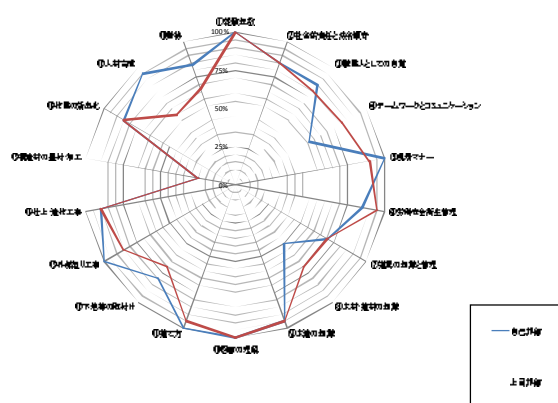
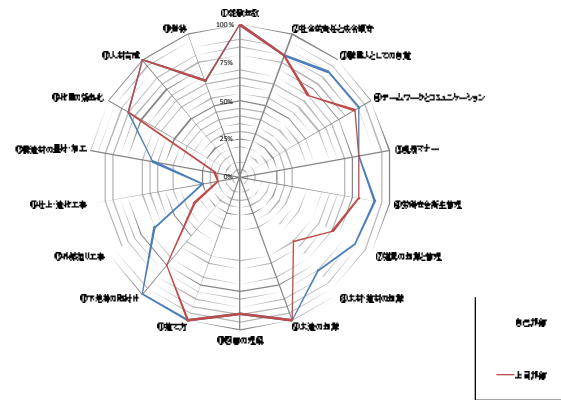
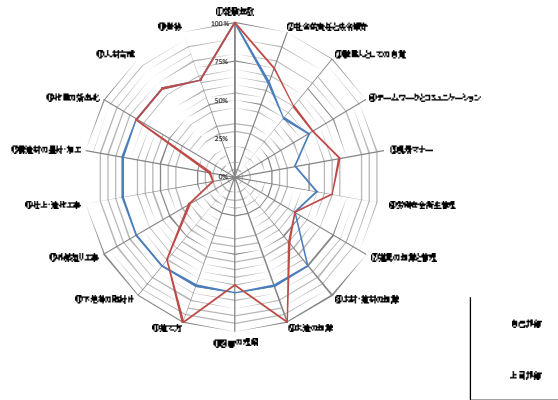


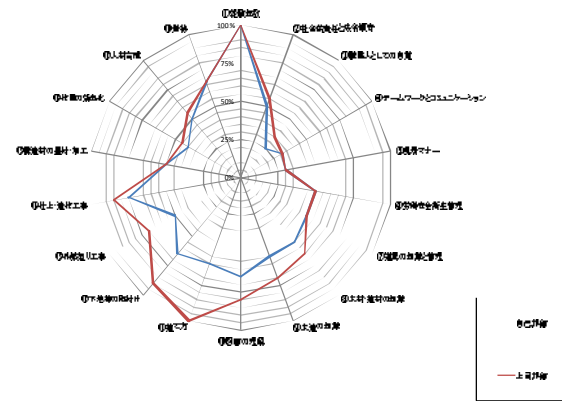
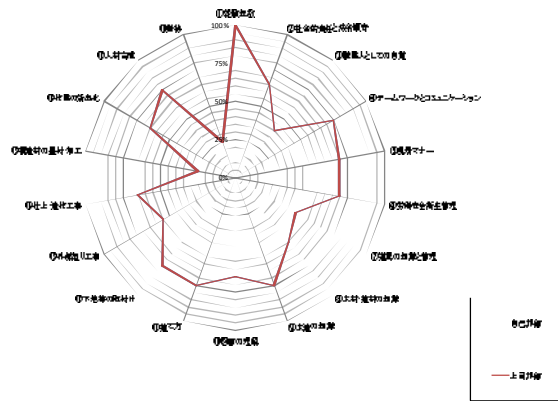
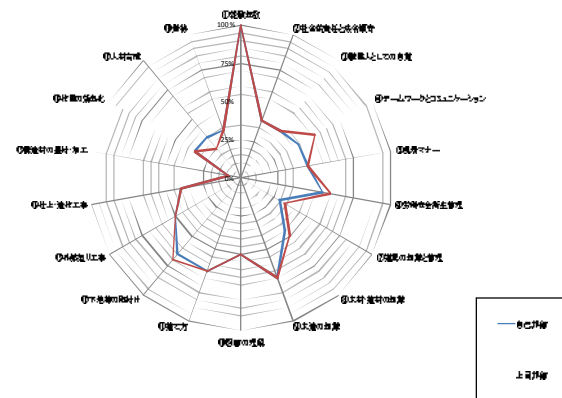
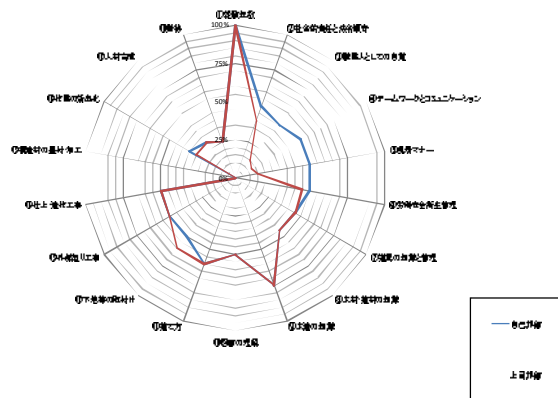
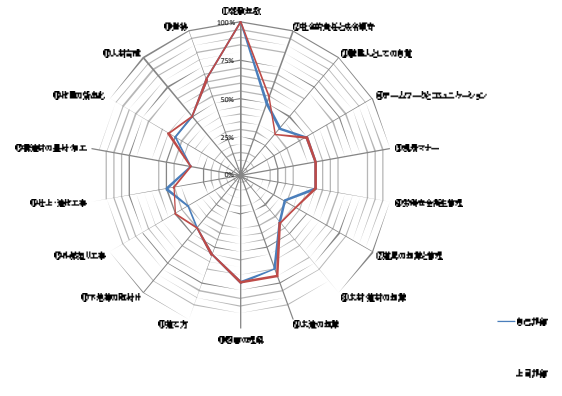
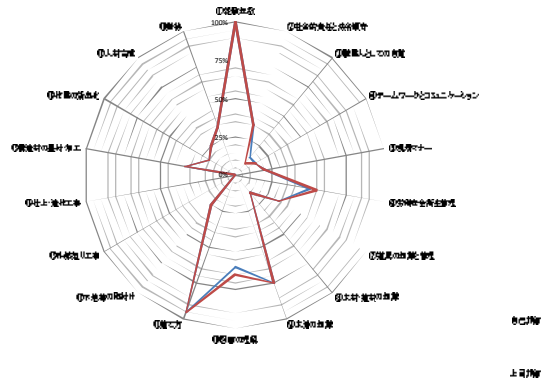


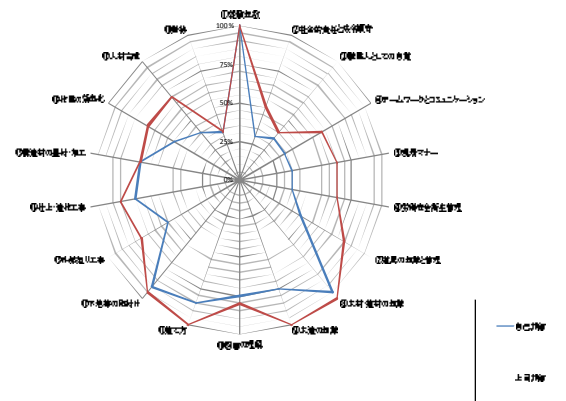
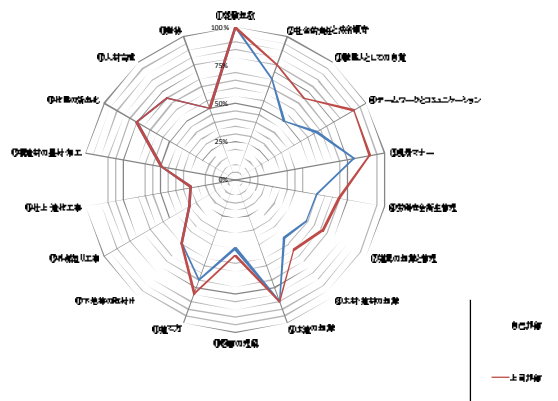
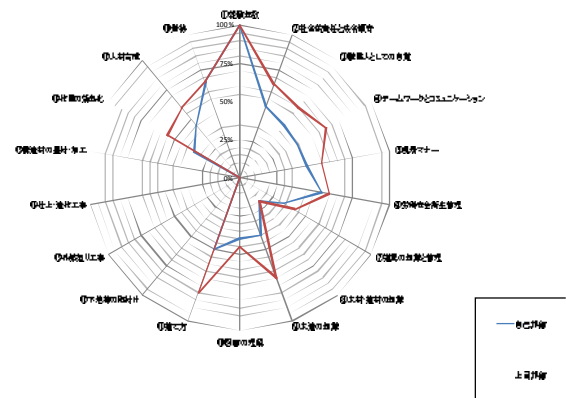
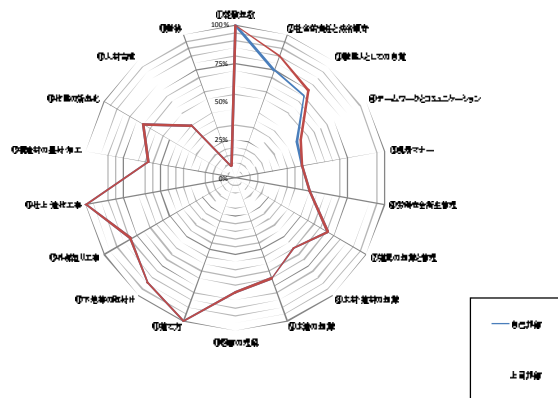
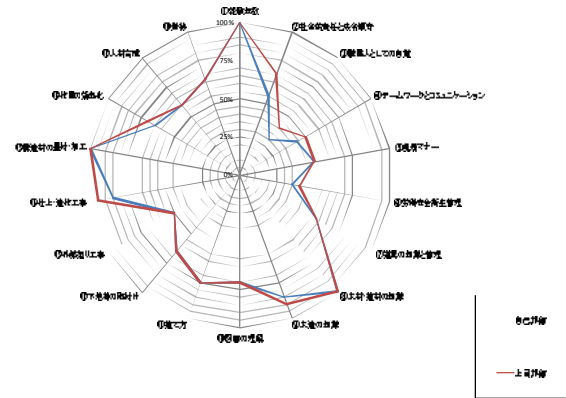
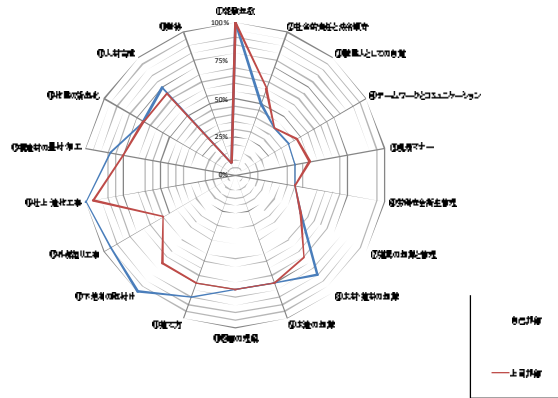


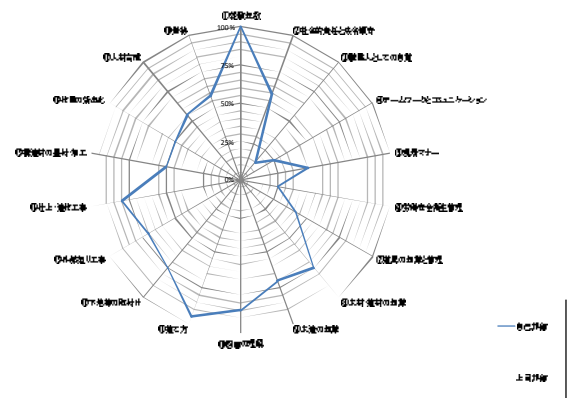
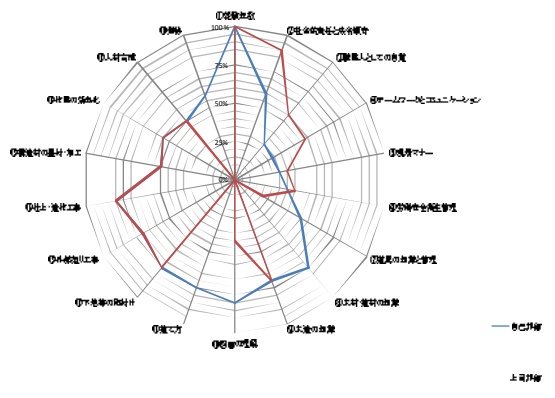
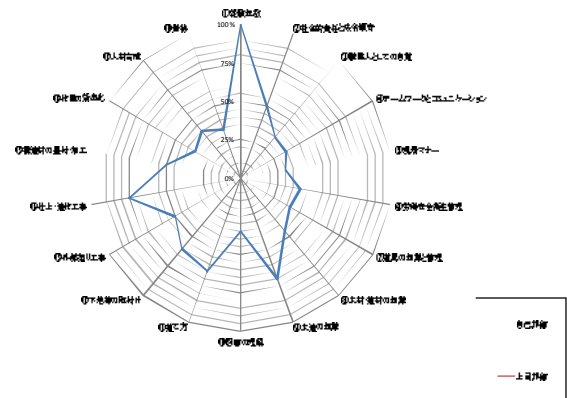
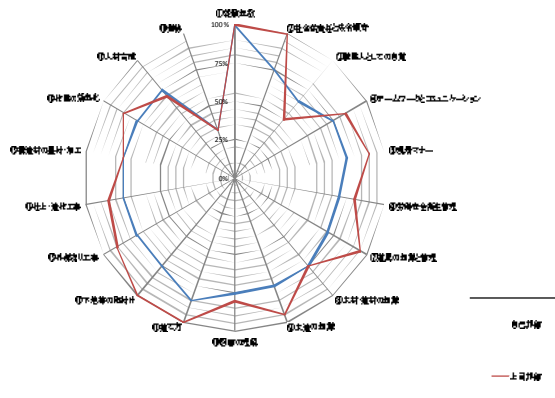
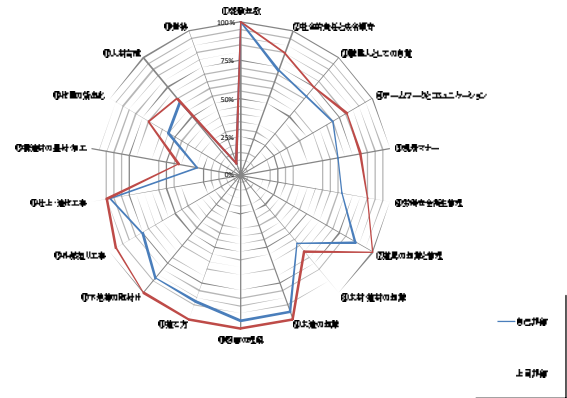
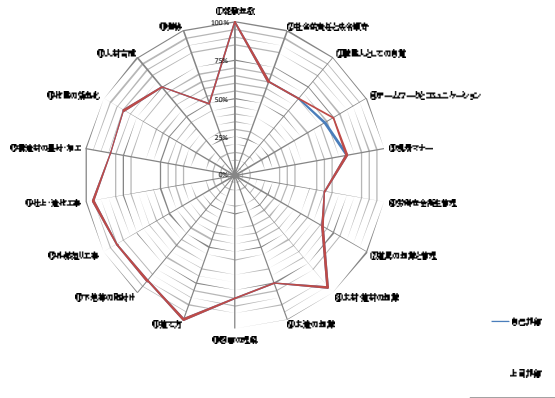
20年以上

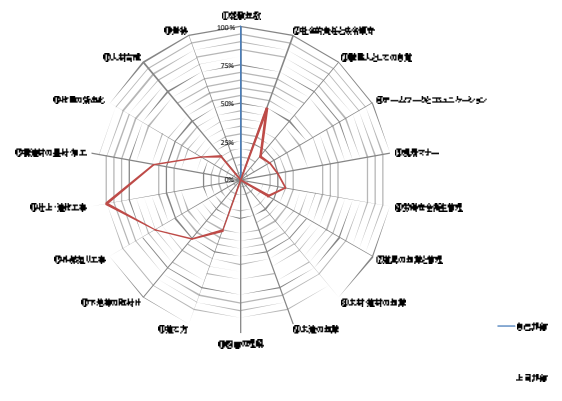
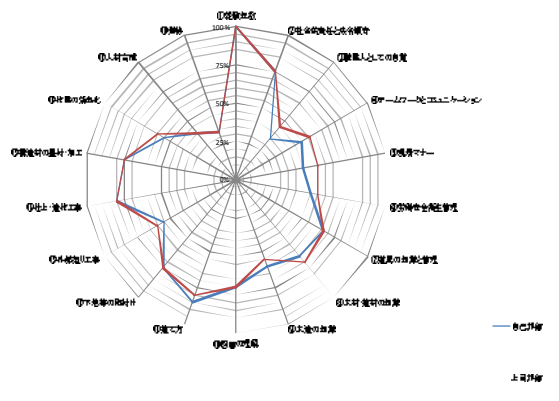
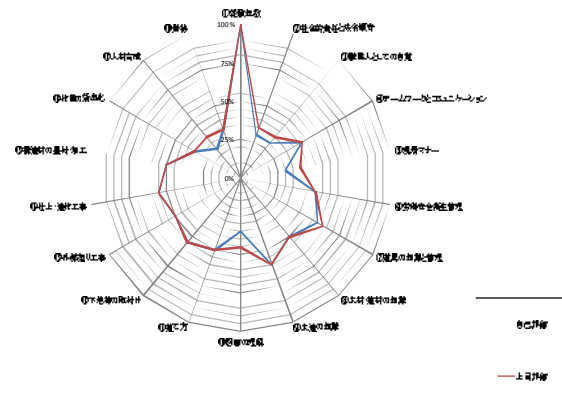
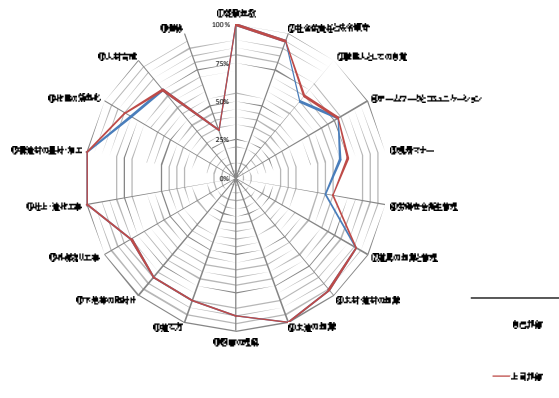
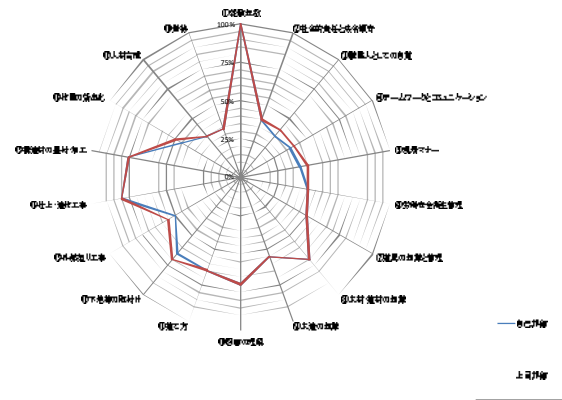
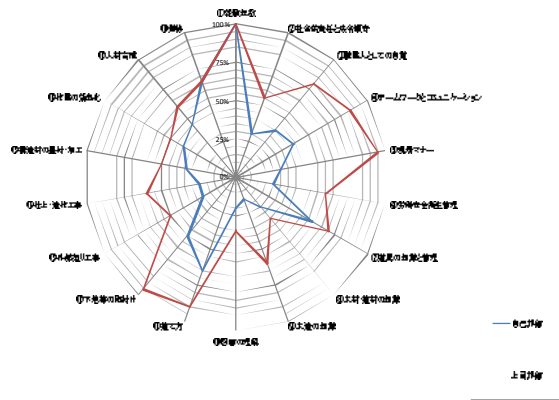


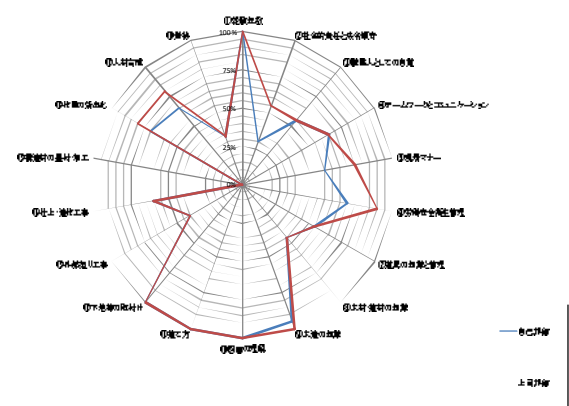
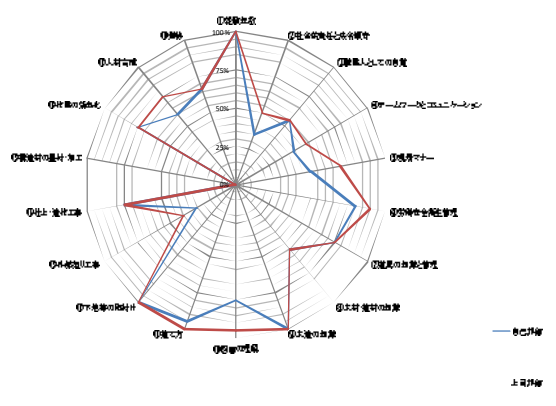
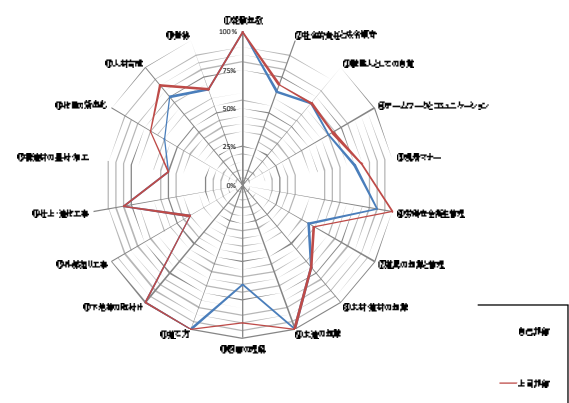
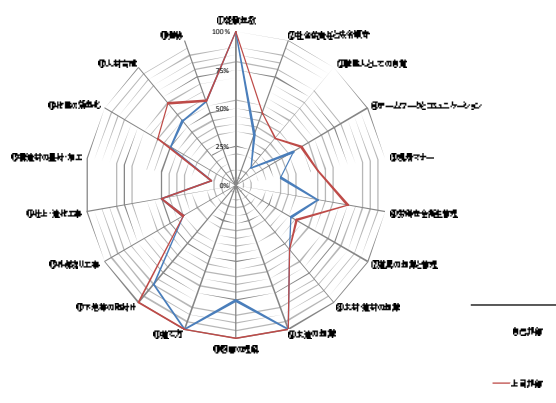
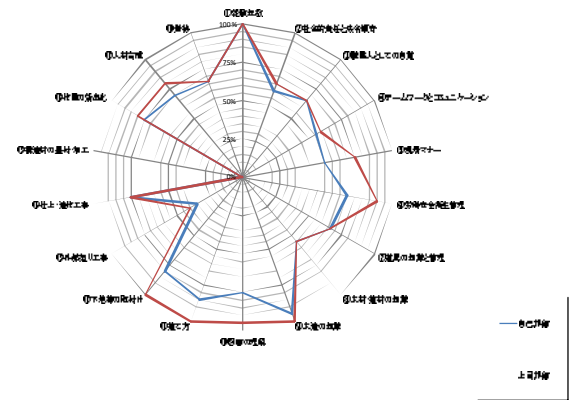
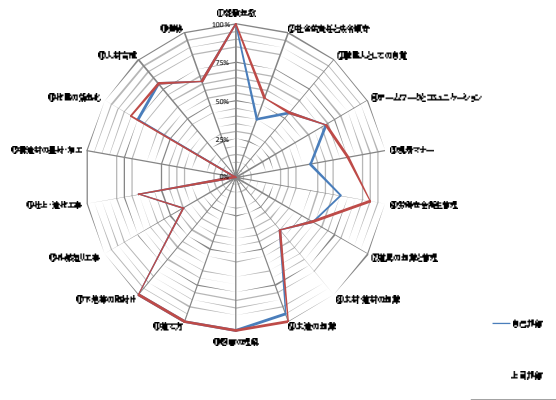


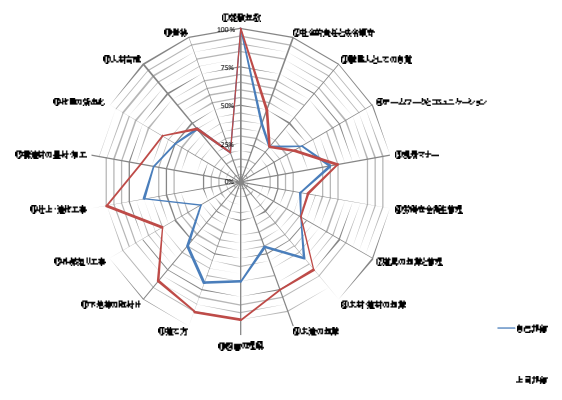
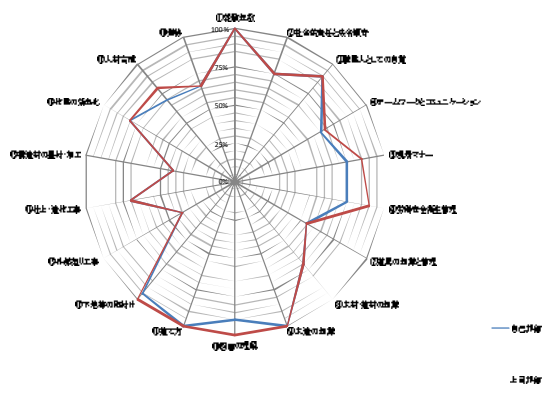
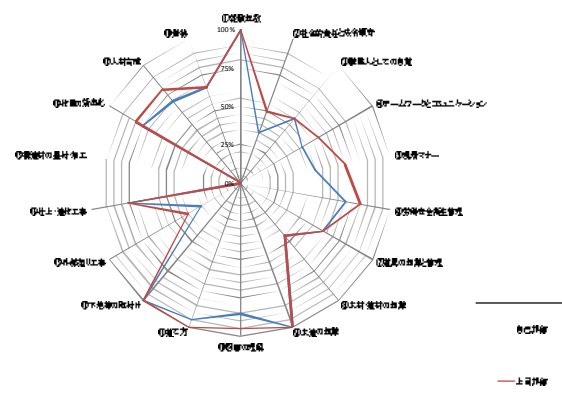
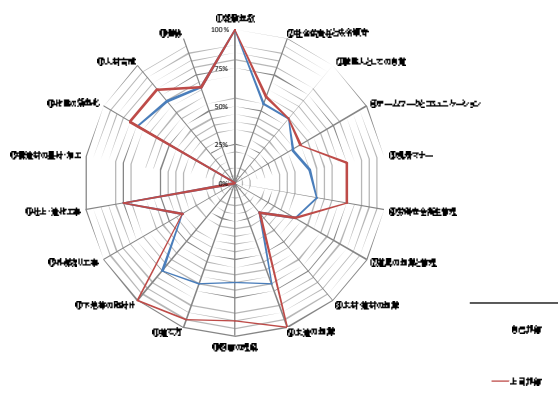
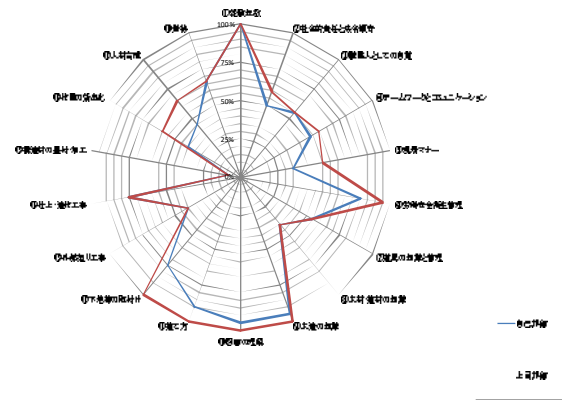
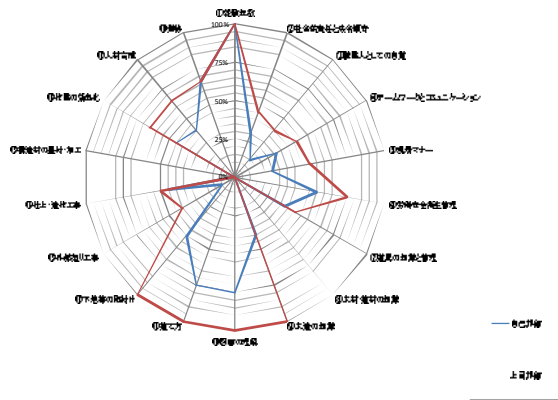


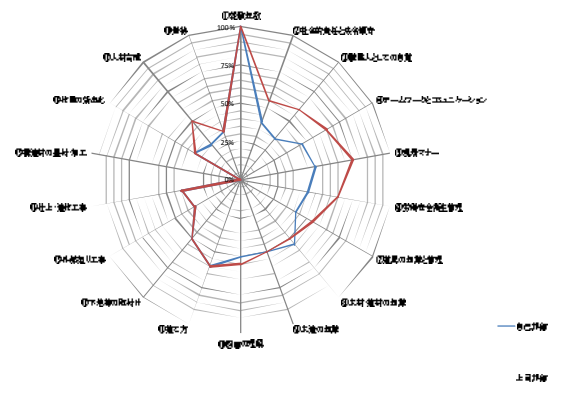
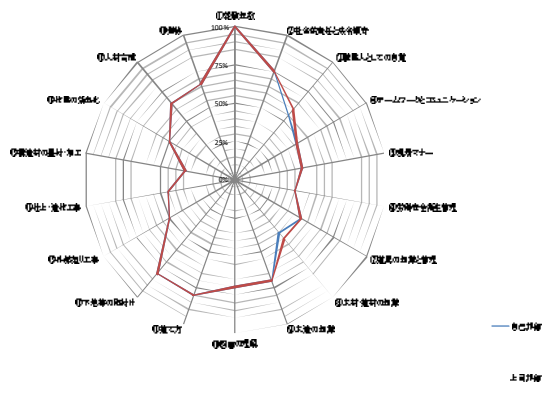
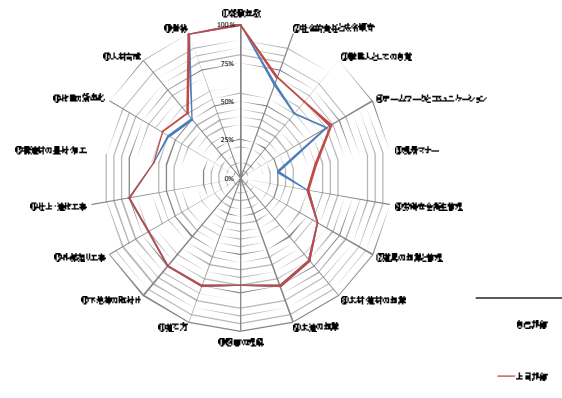
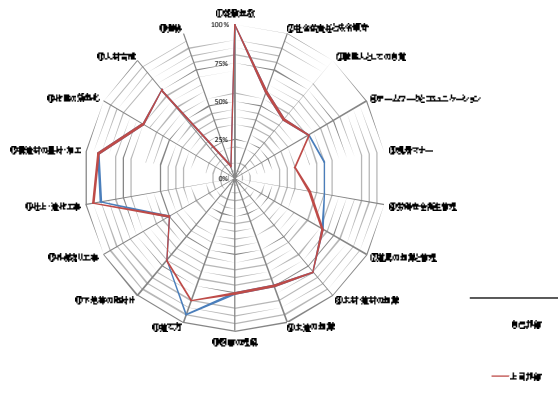
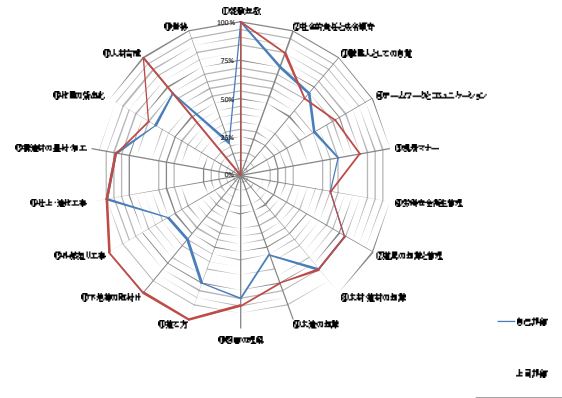
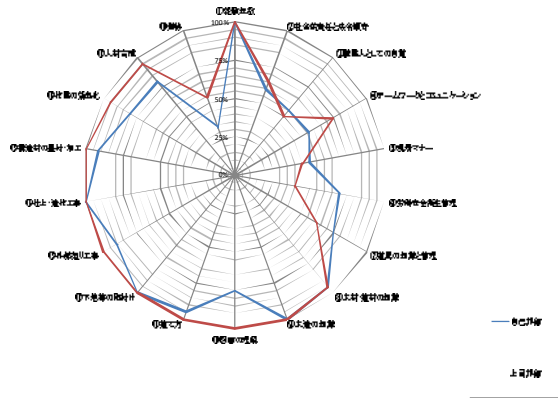


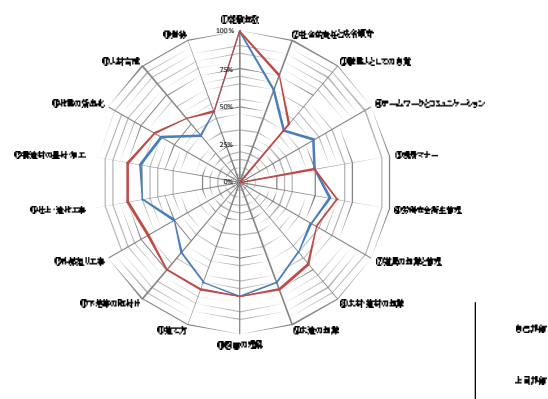
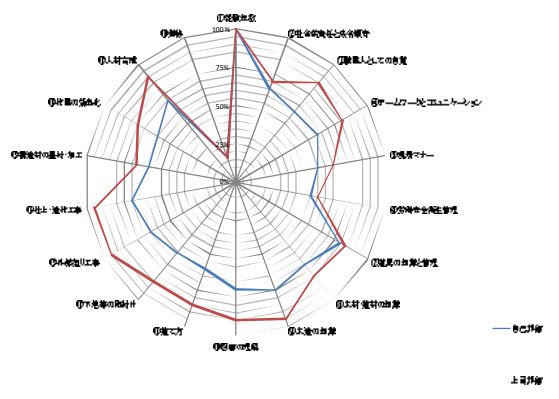




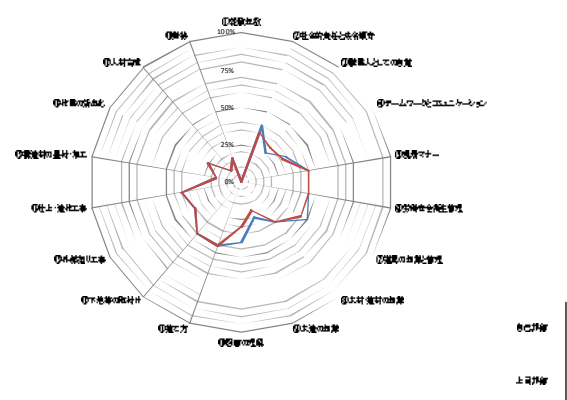
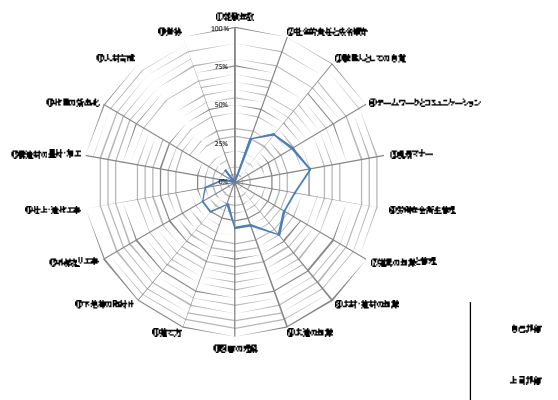
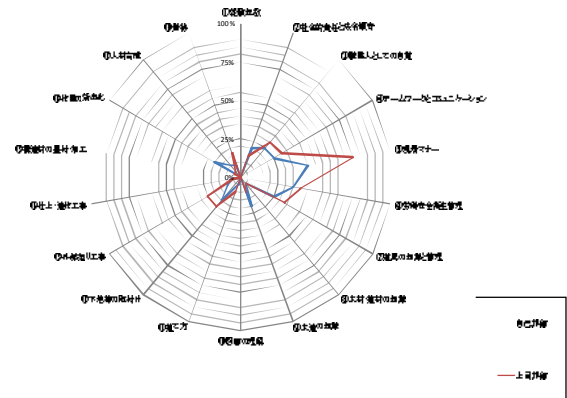
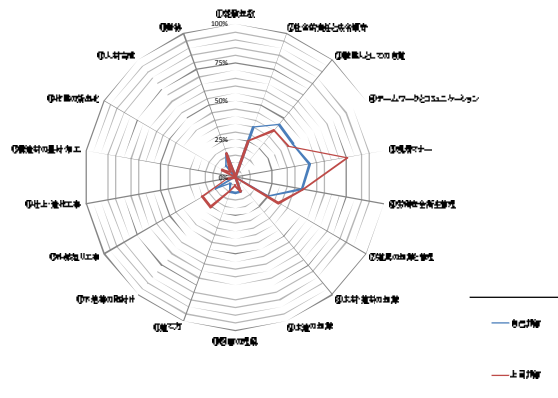
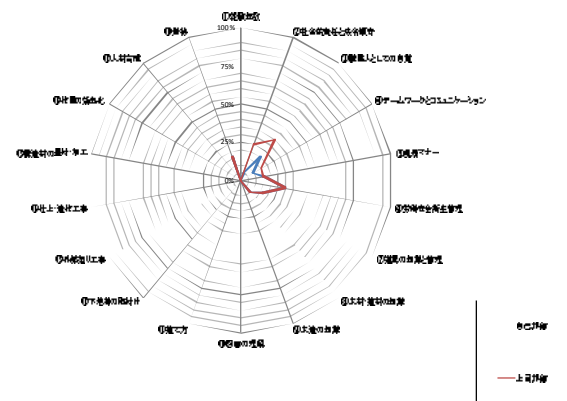
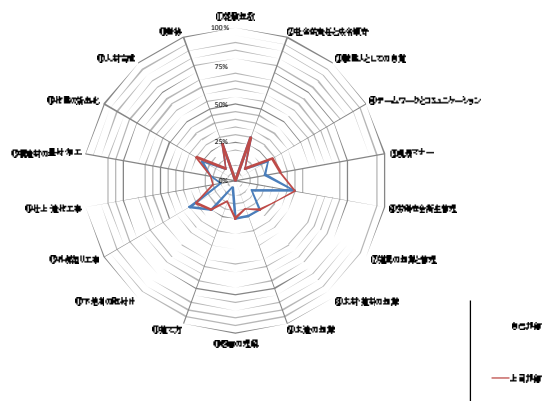




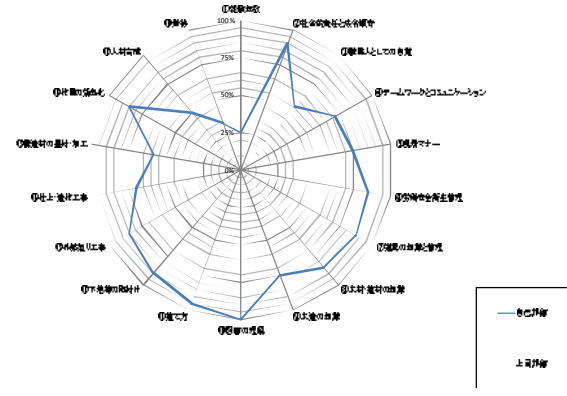
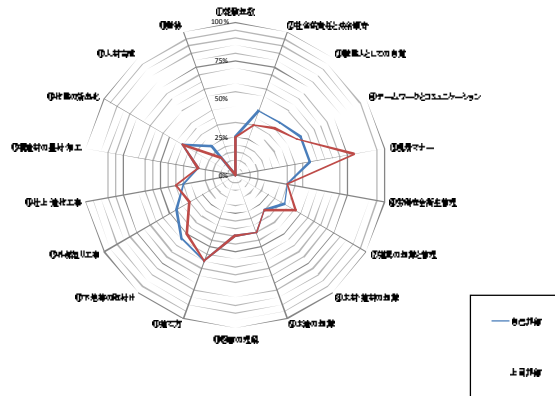
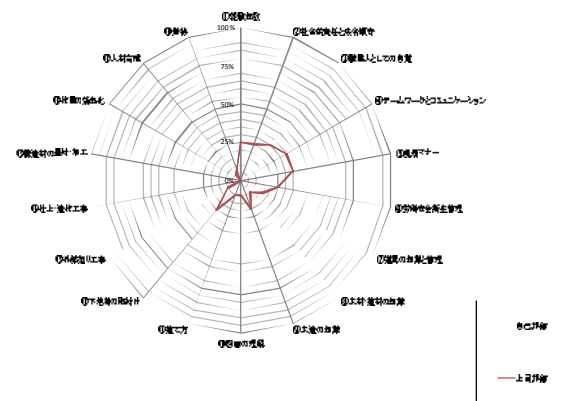
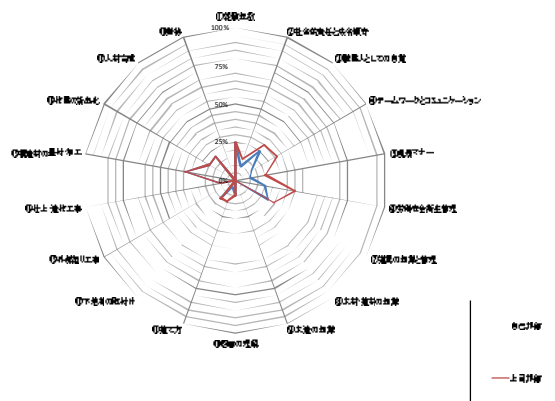




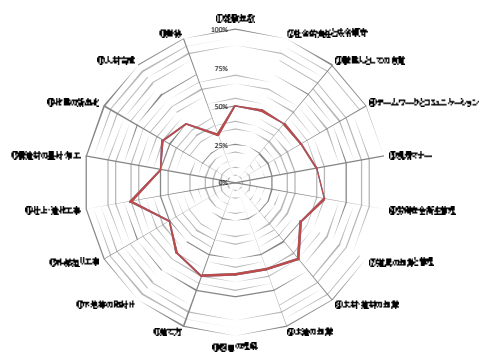
5年未満



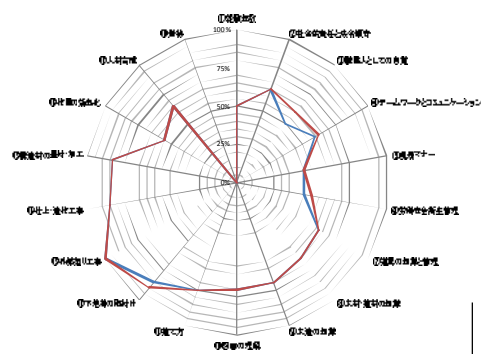
5～10年未満



10～15年未満

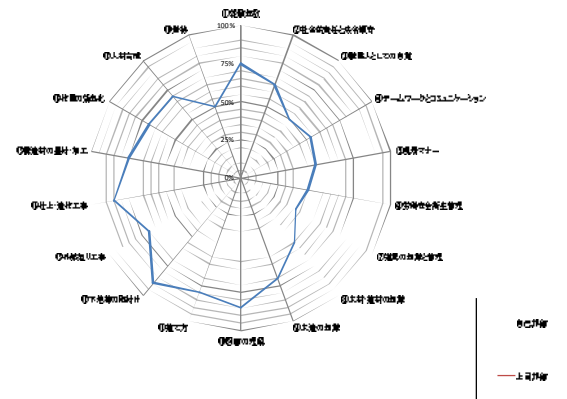
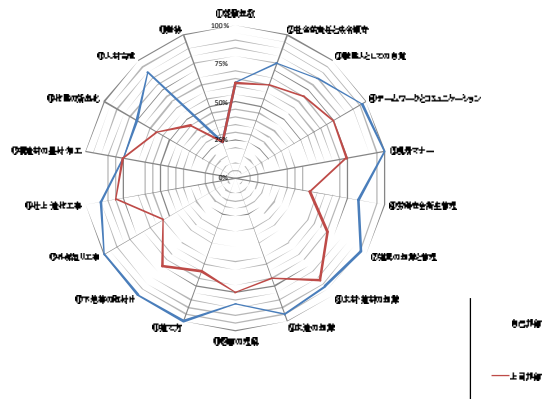
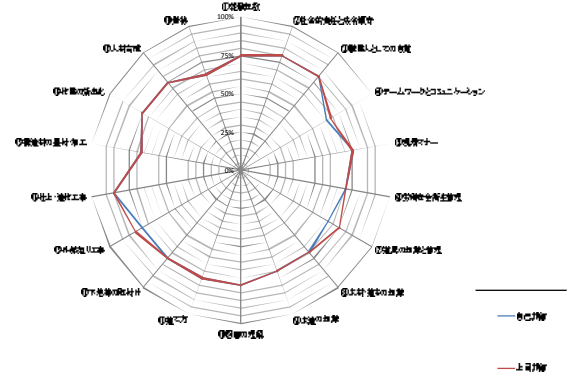
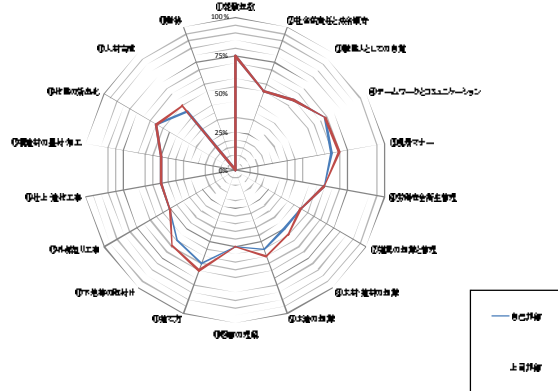
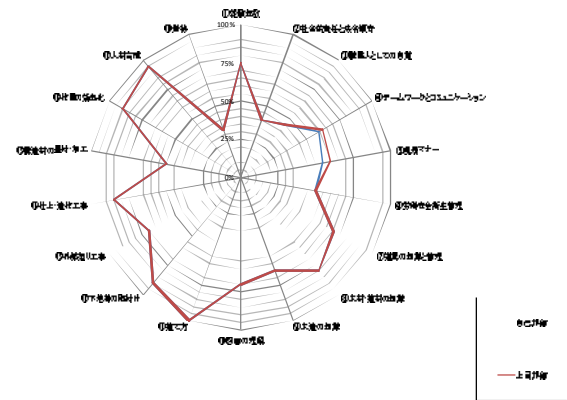
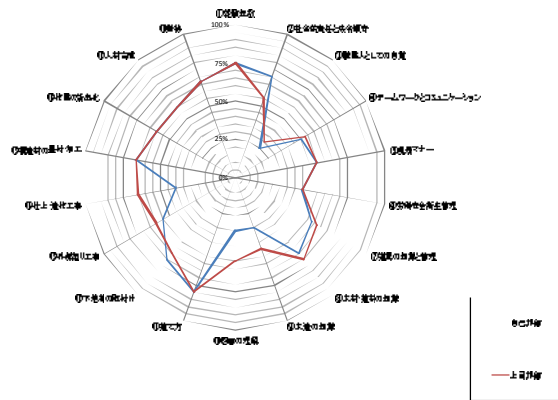


100%
50%
25%
0%

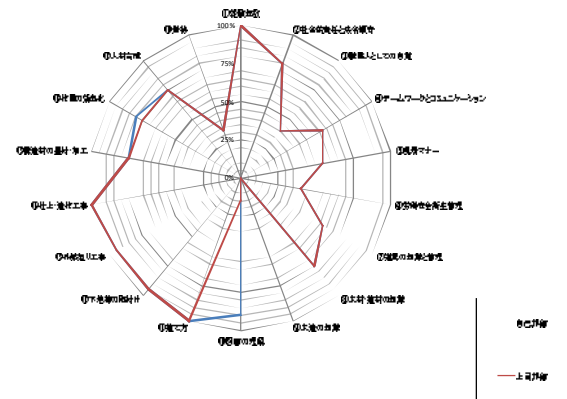
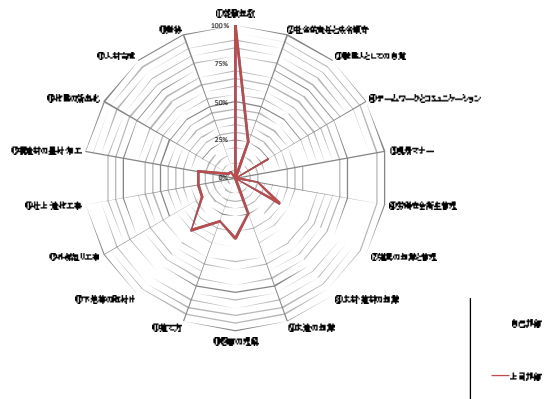
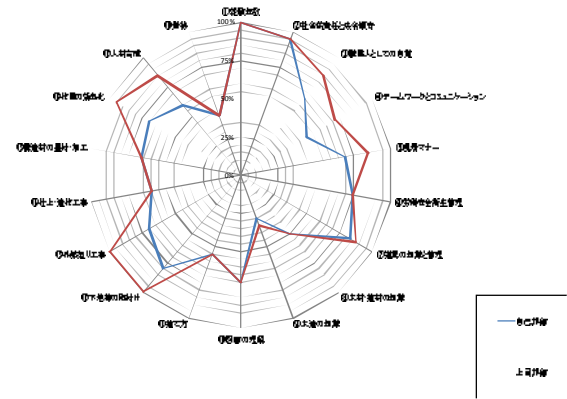
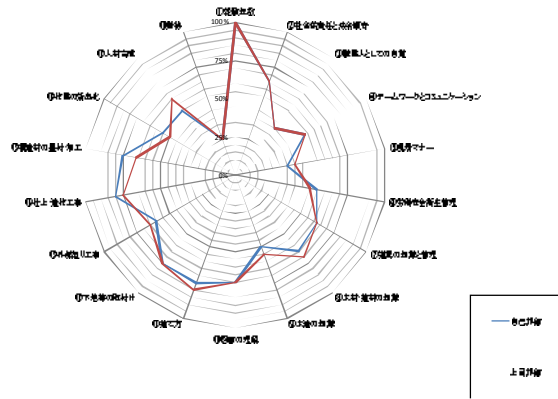
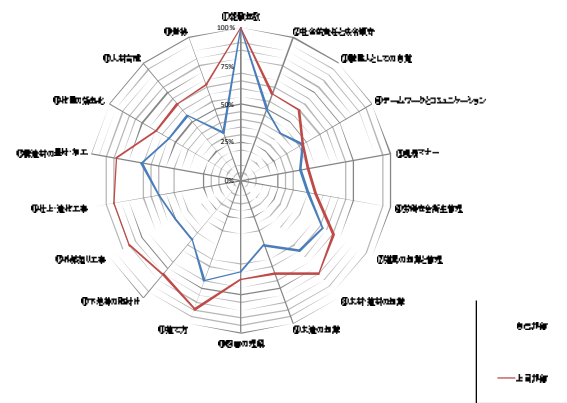
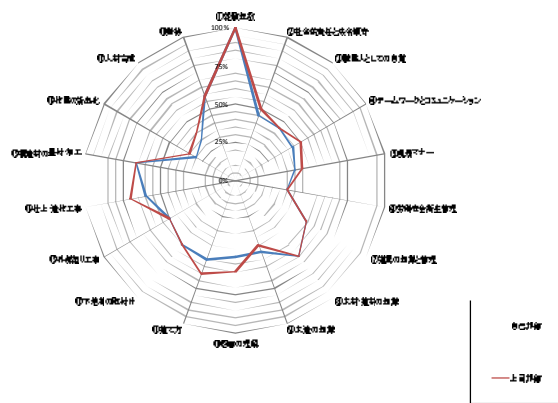


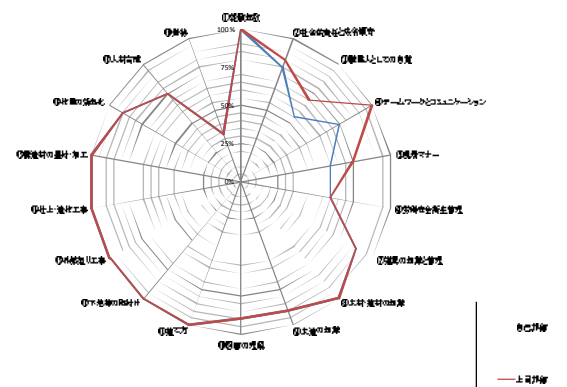
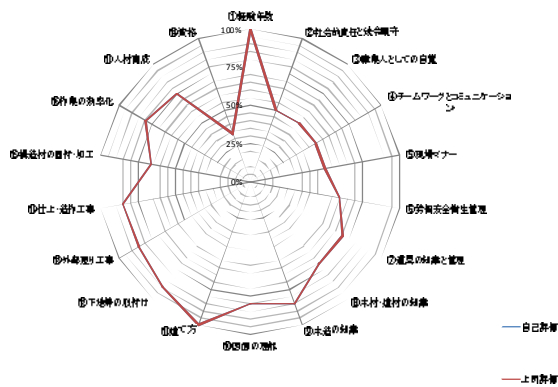
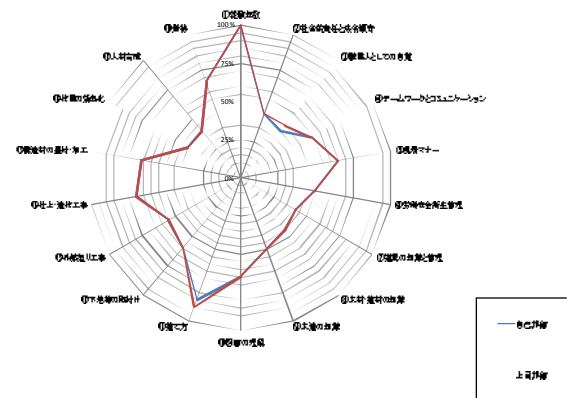
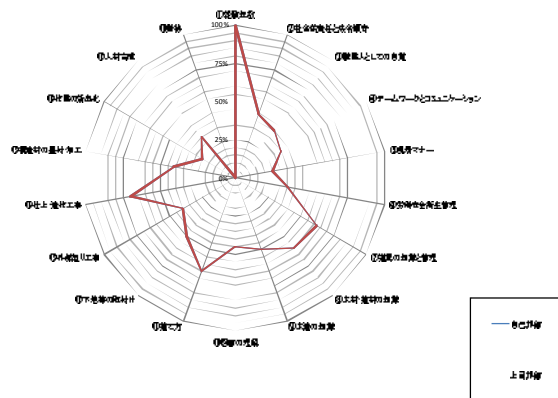
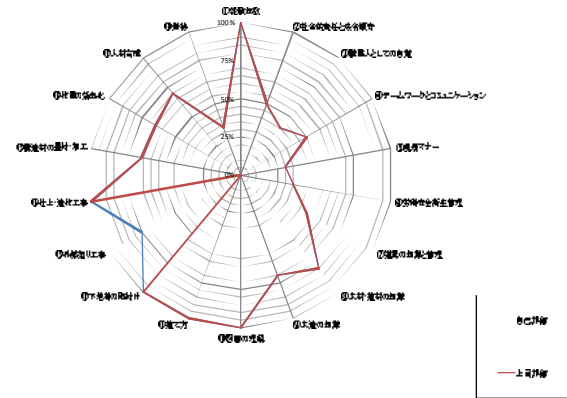
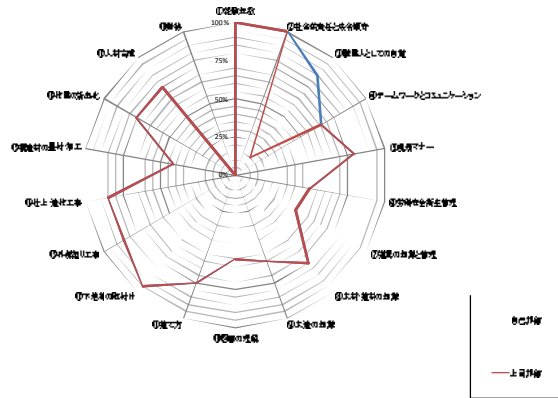
100%
50%
25%
0%

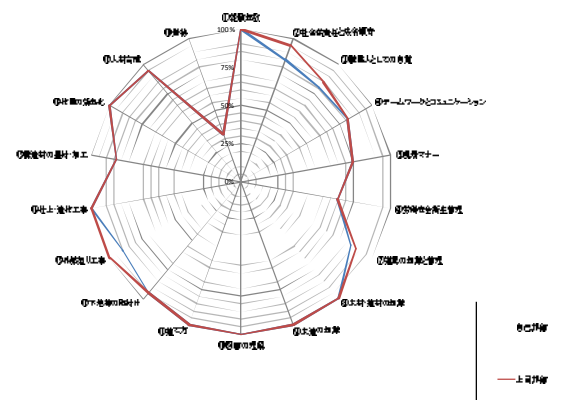
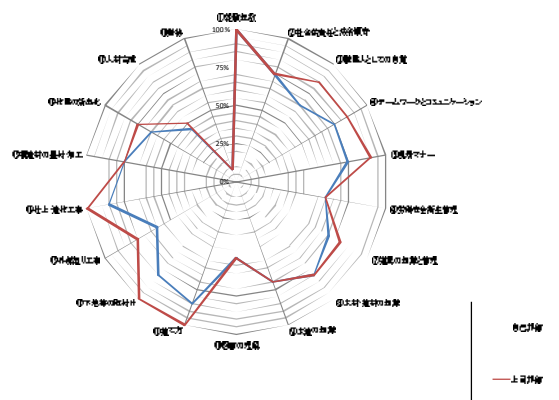
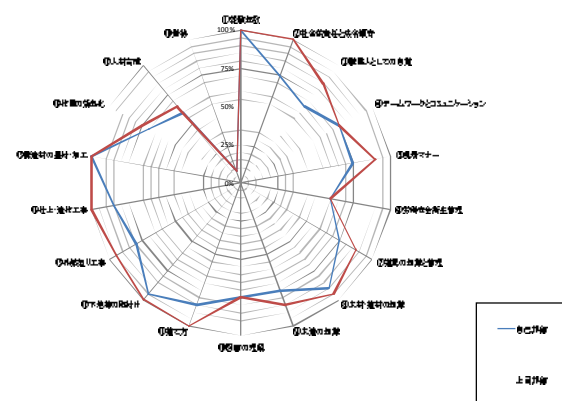
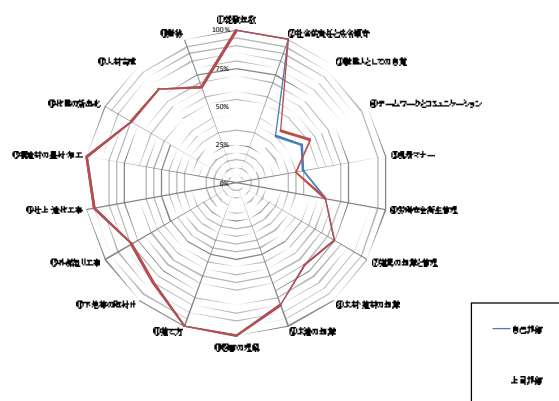
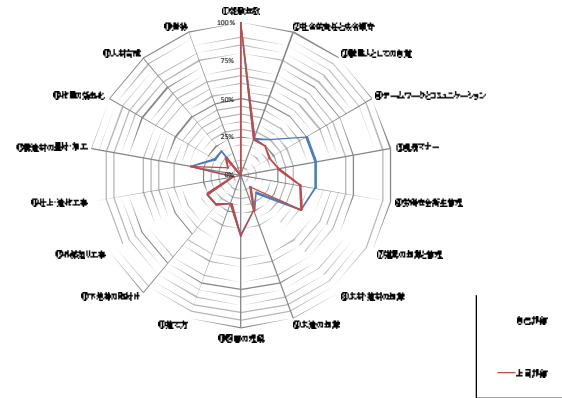
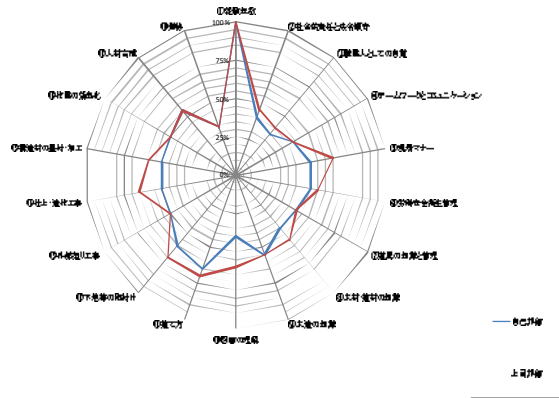
15~20年未満

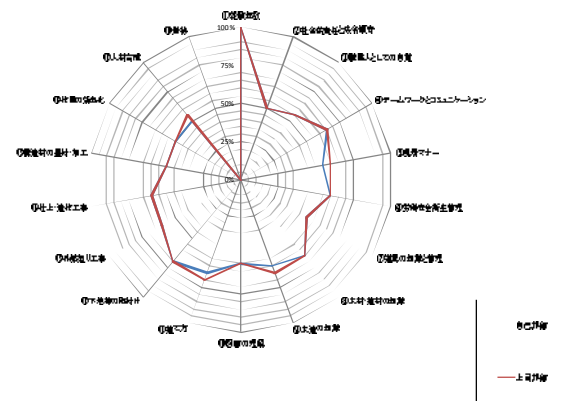
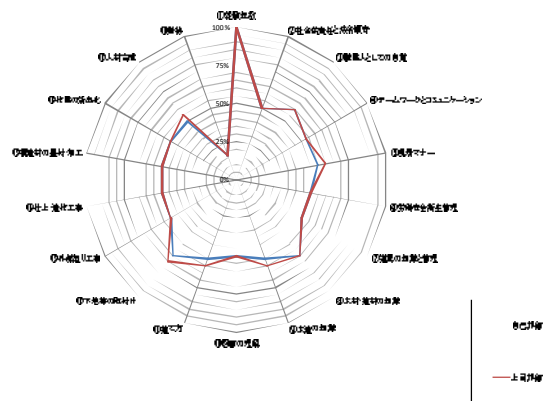
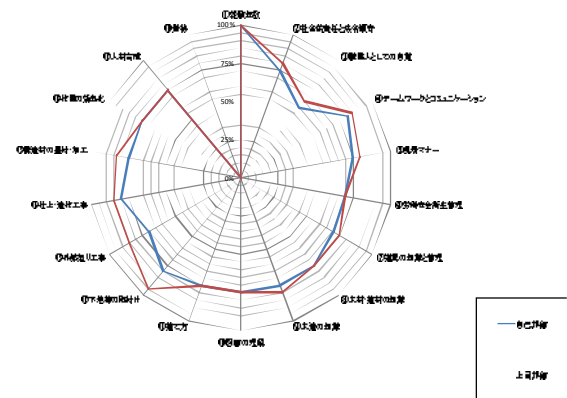
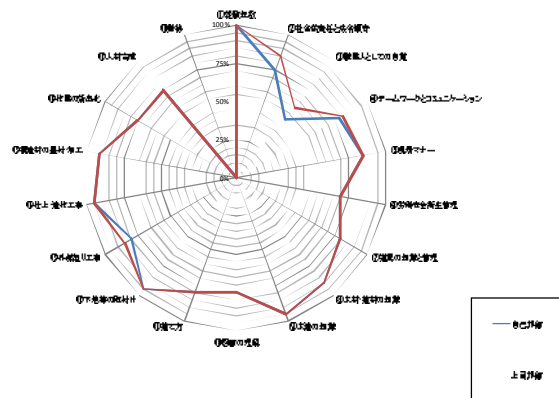
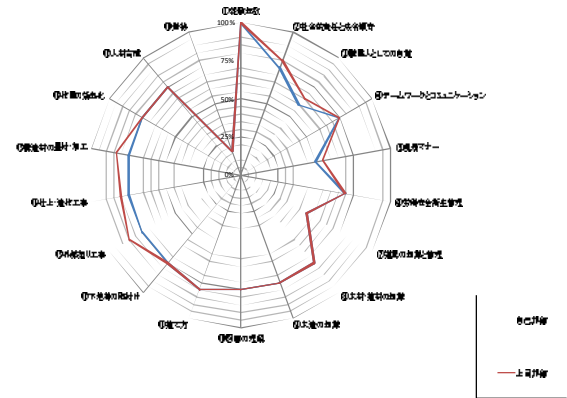
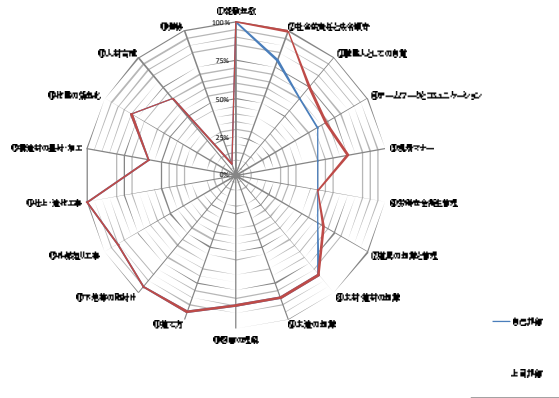


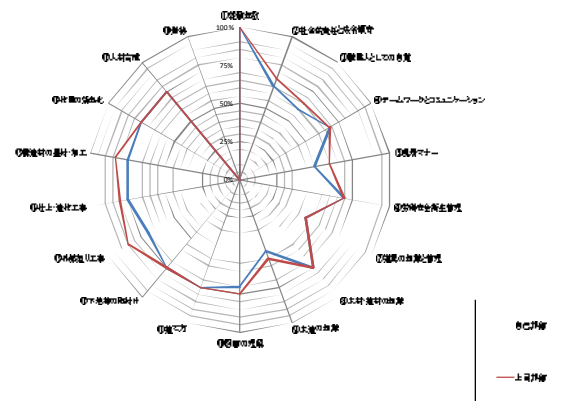
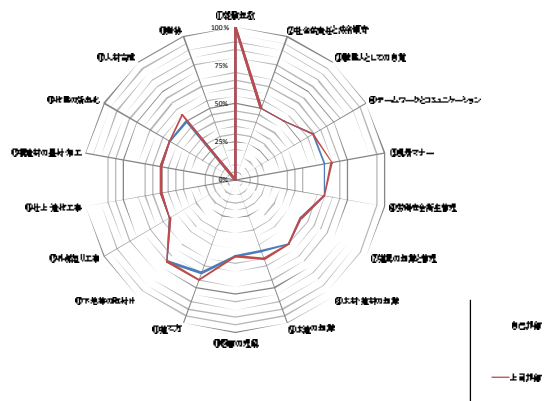
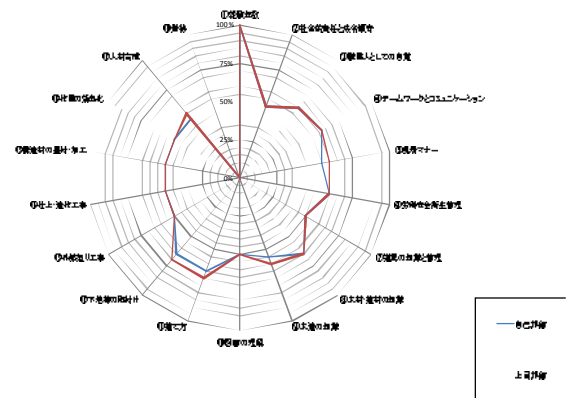
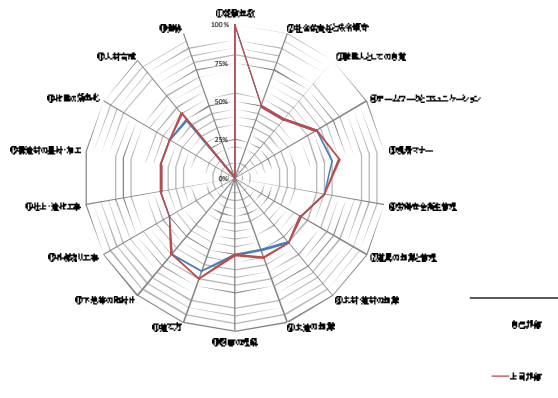
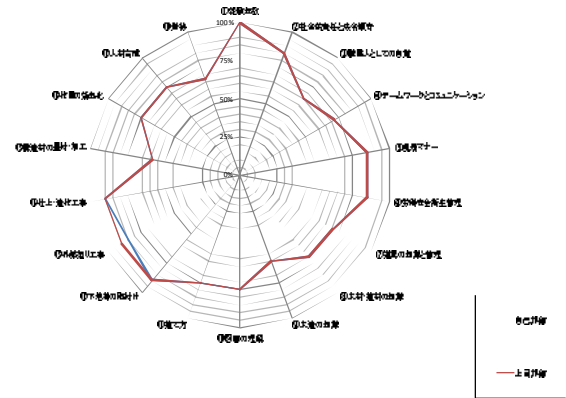
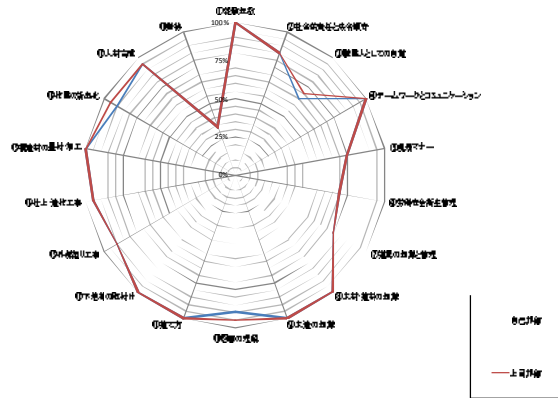
20年以上

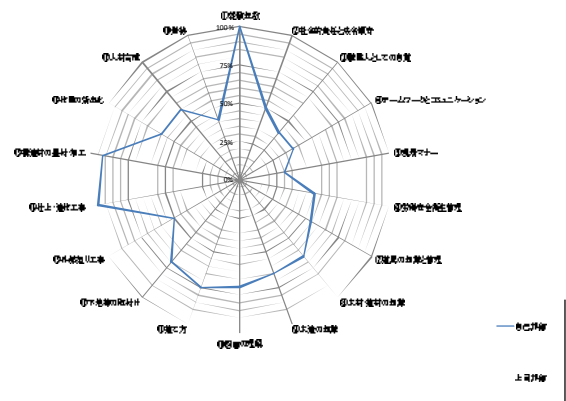
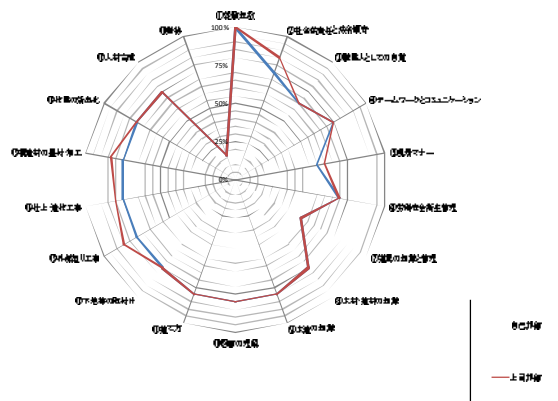
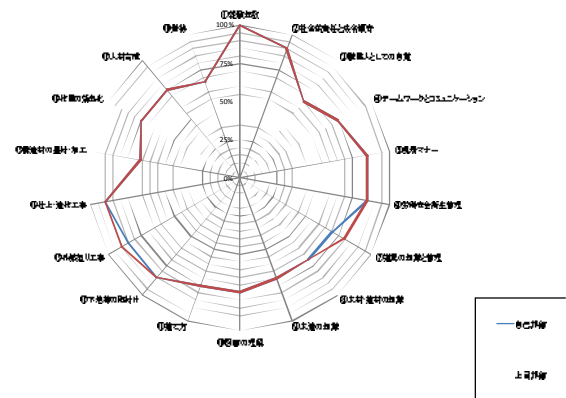
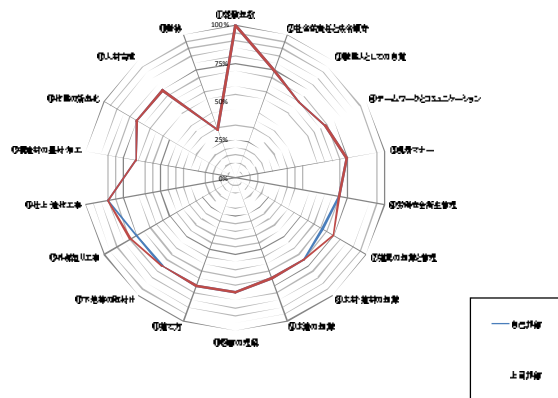
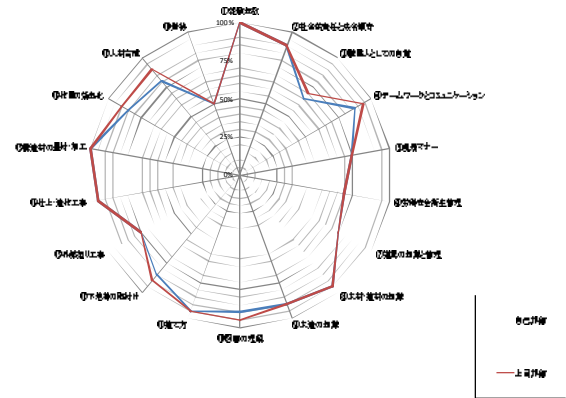
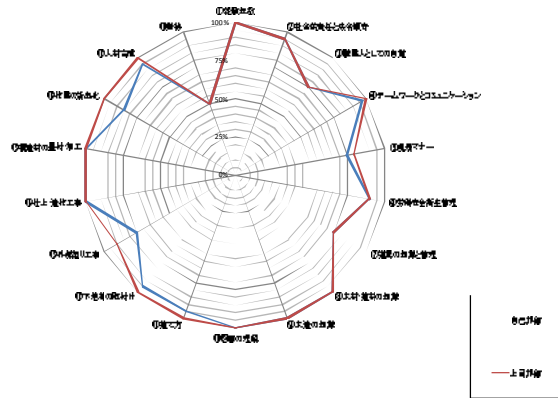


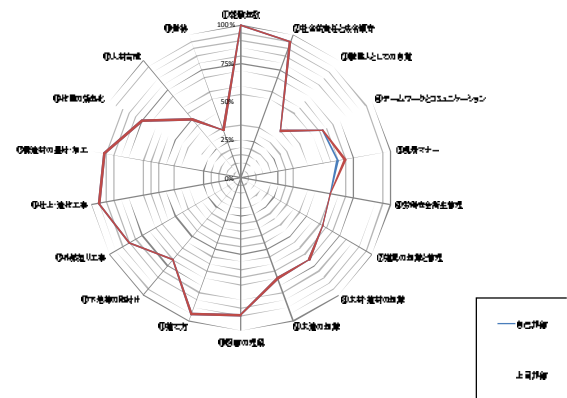
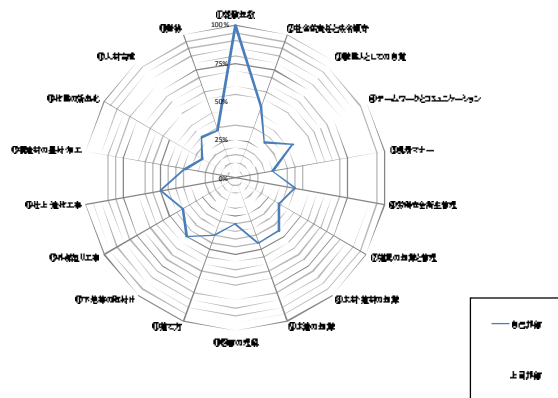
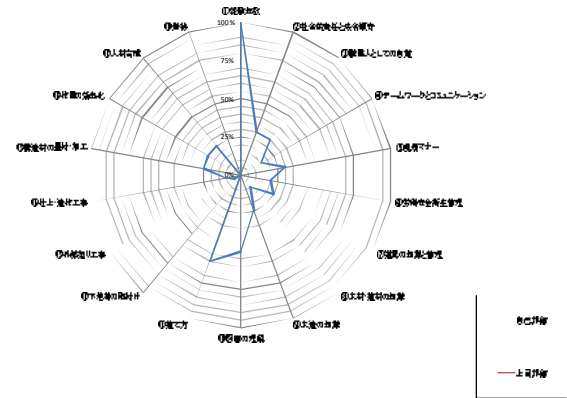
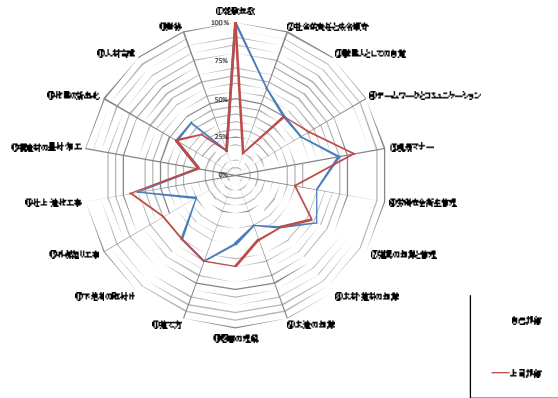




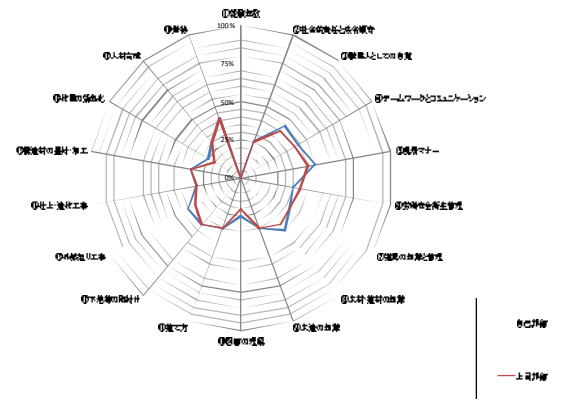
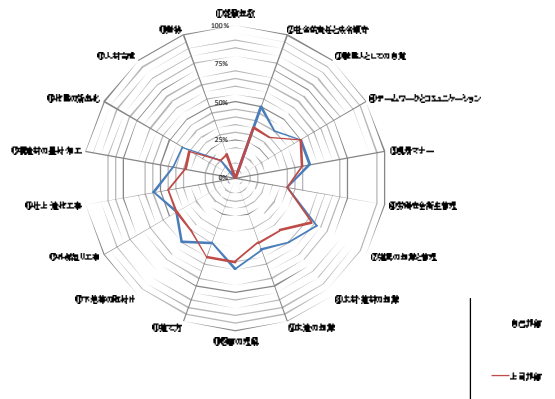
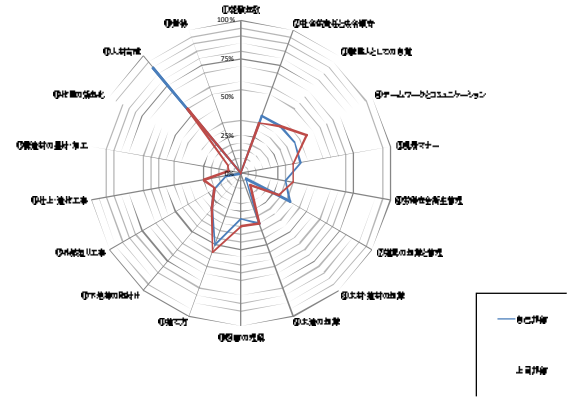
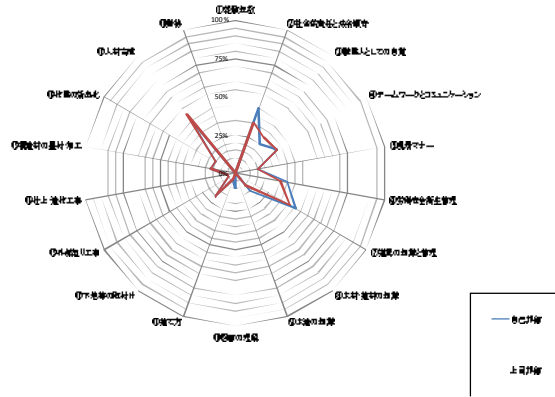
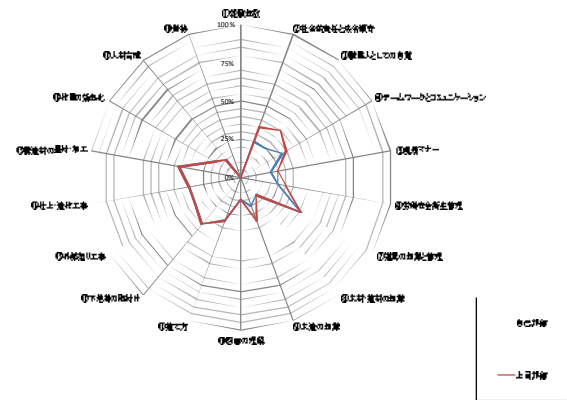
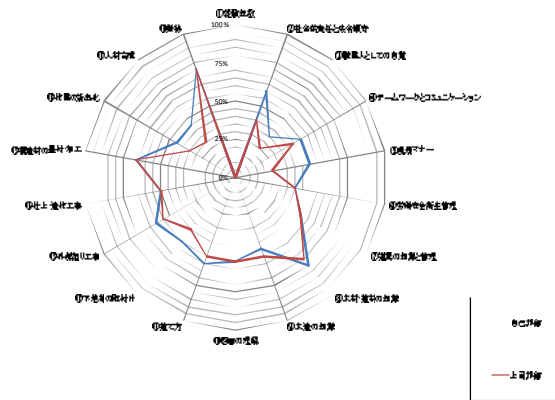


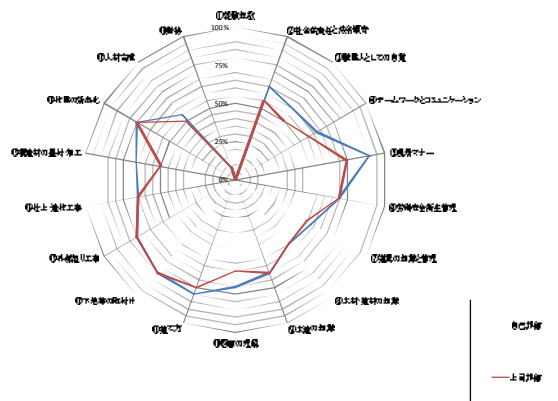
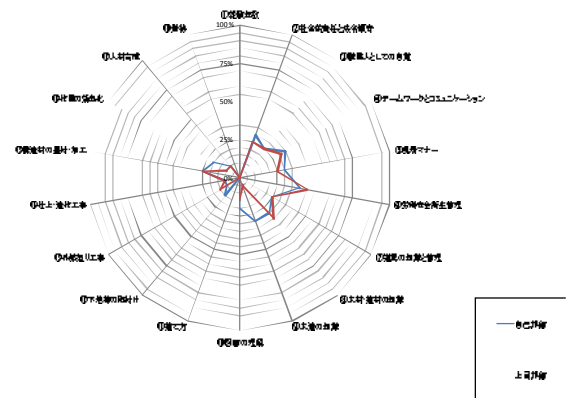
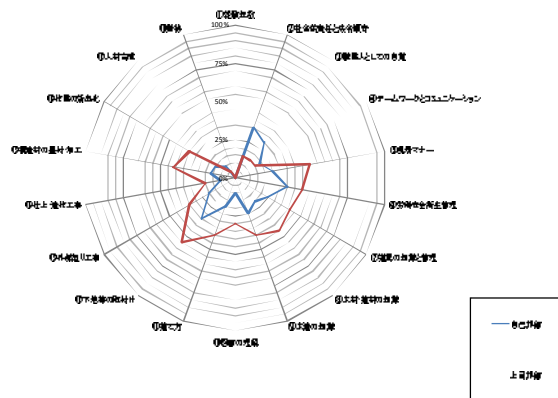
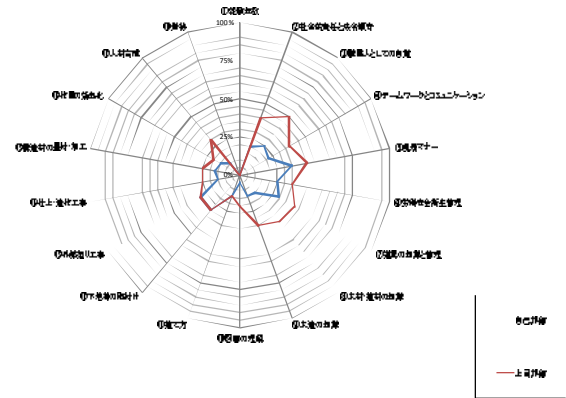
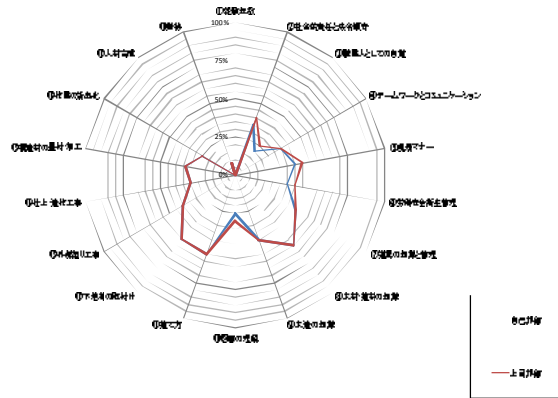




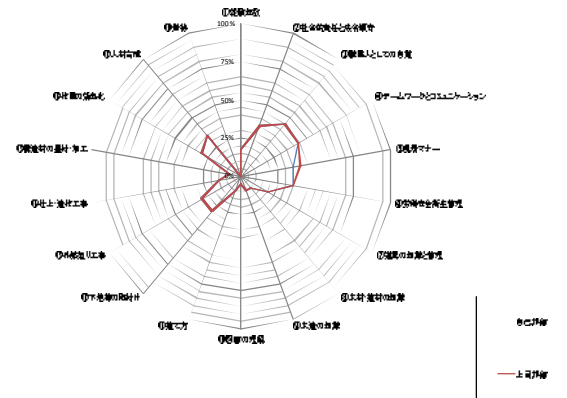
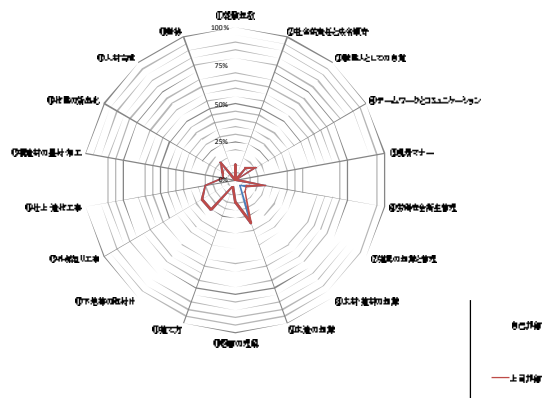
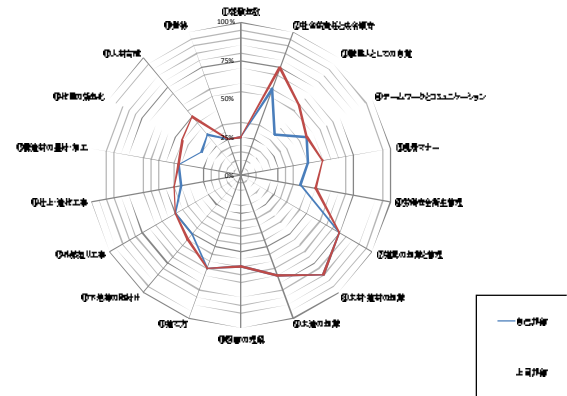
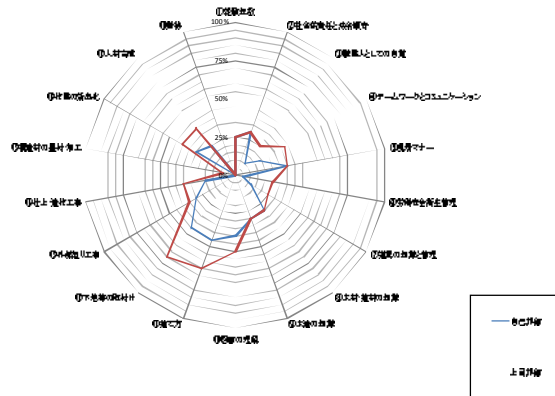
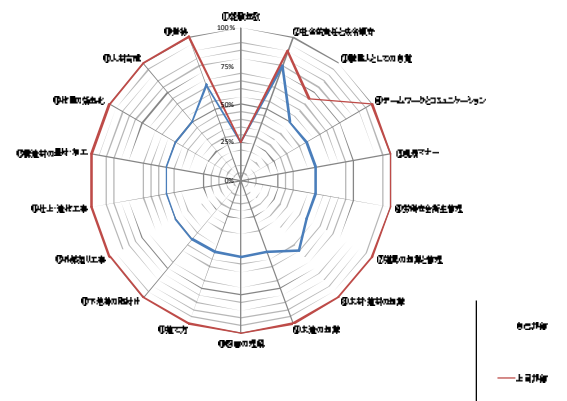
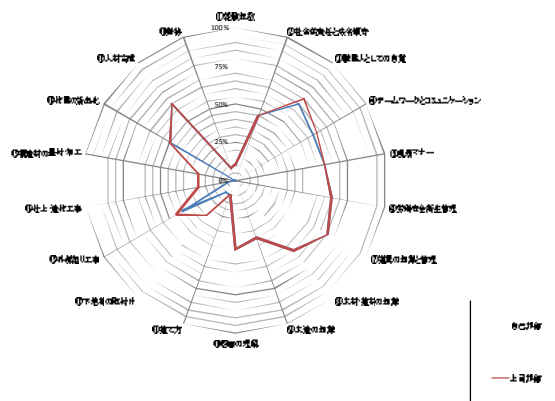


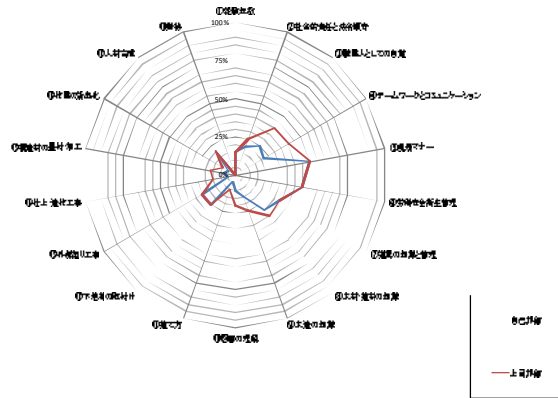
5年未満

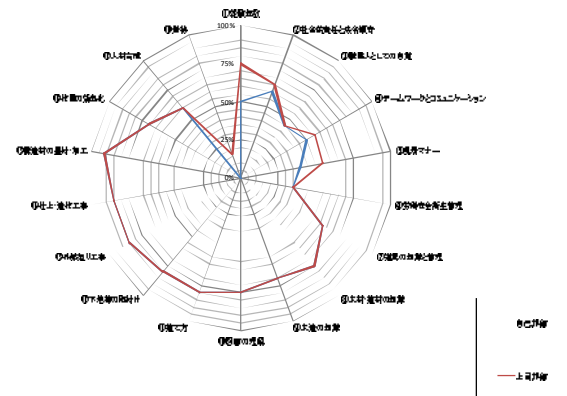
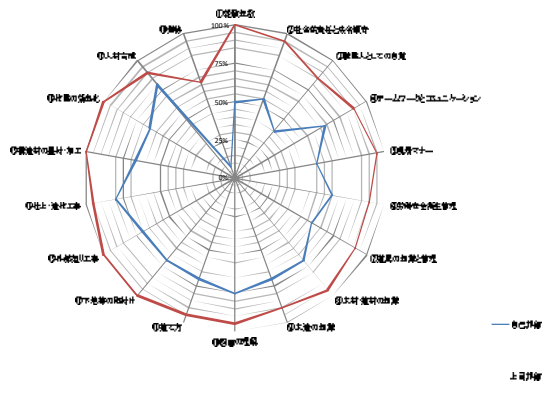
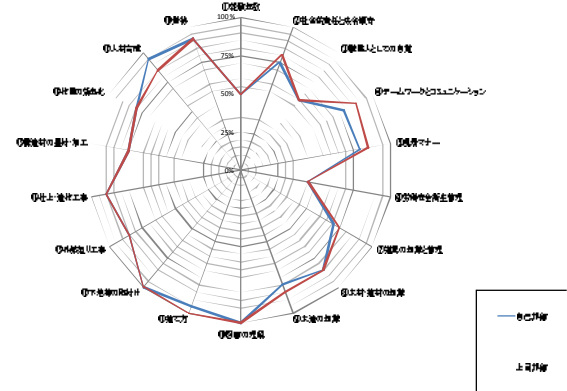
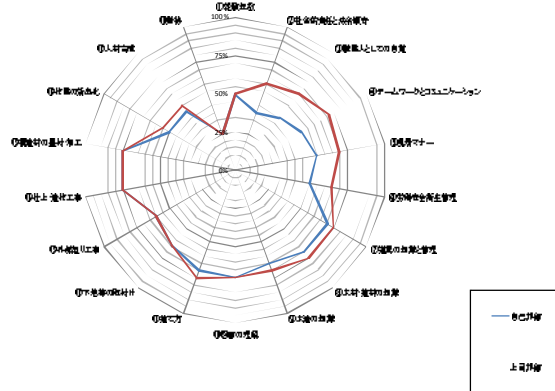
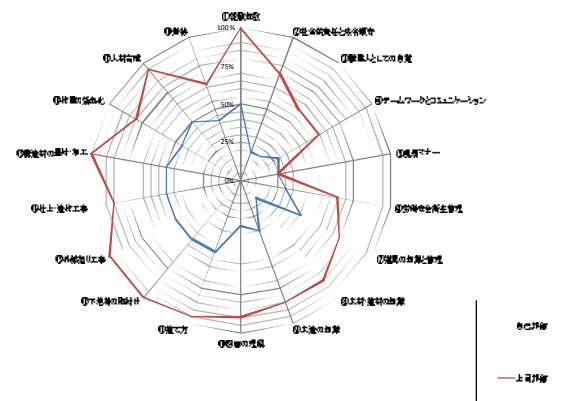
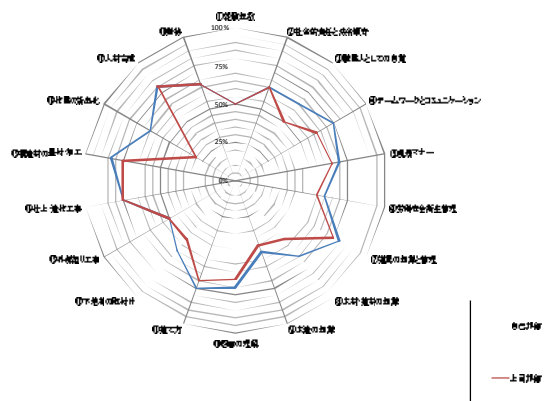


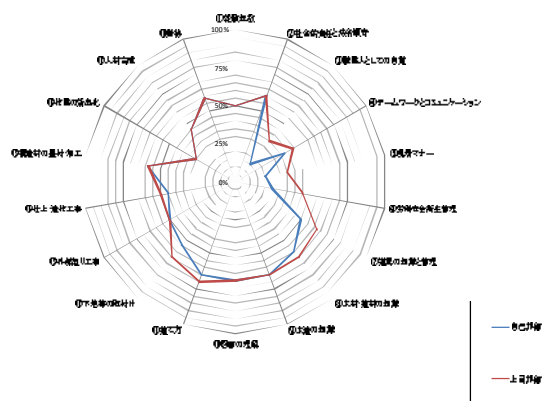
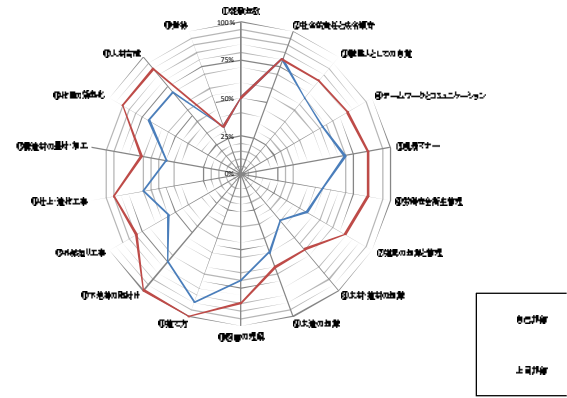
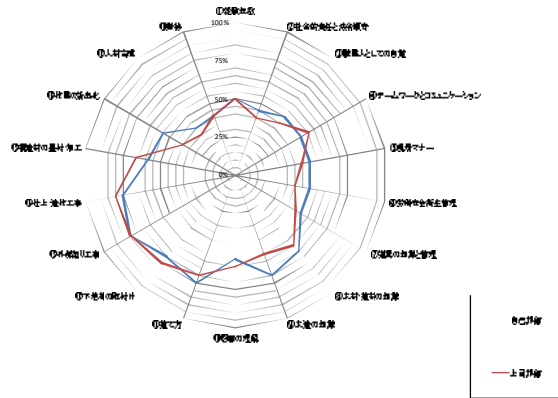


5～10年未満

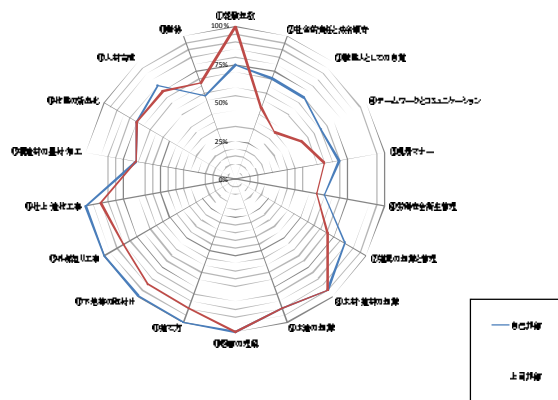
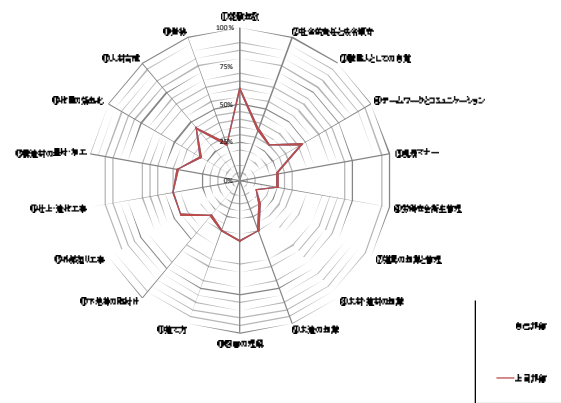
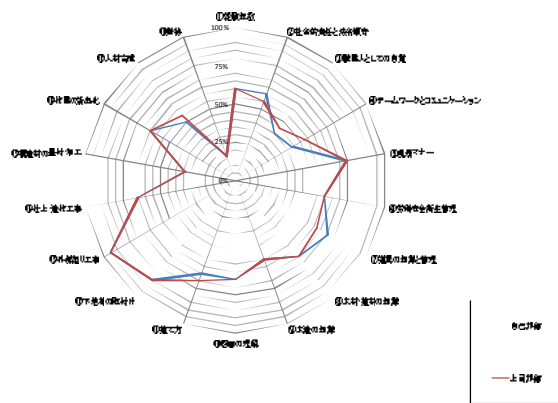




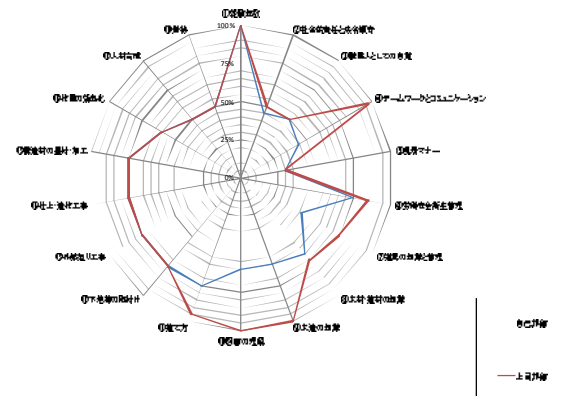
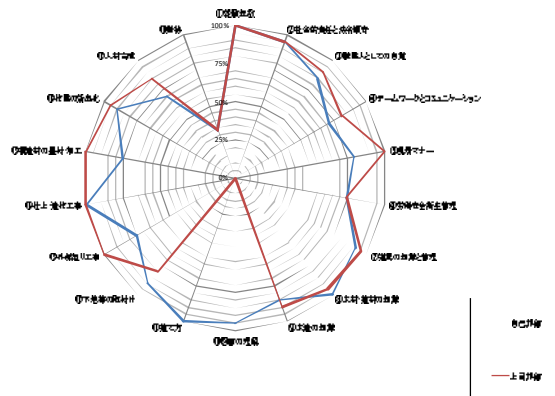
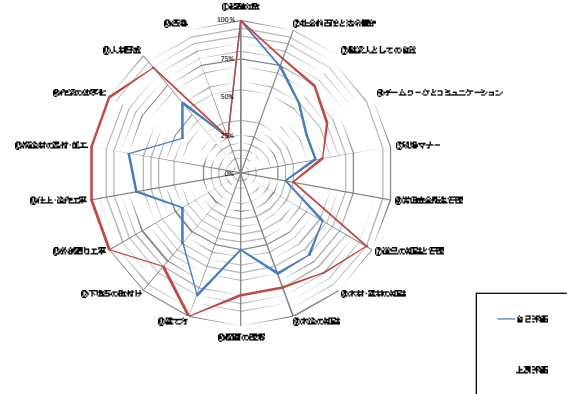
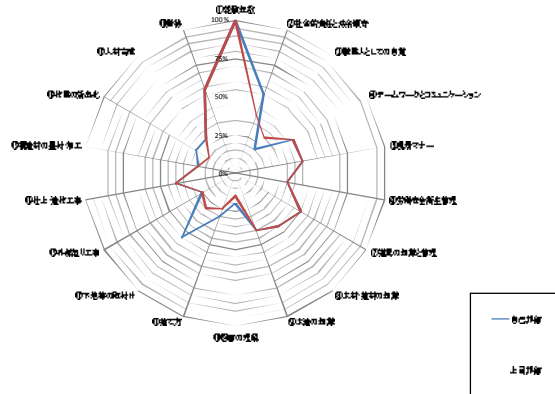
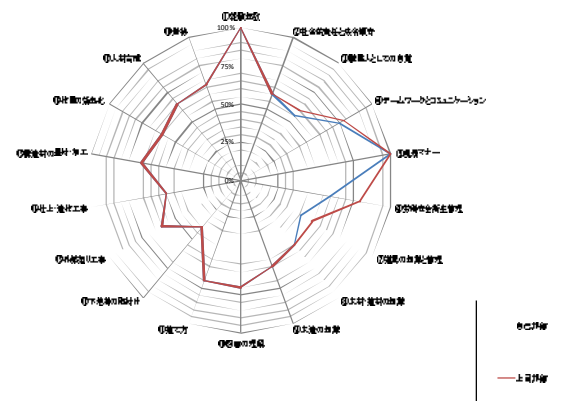
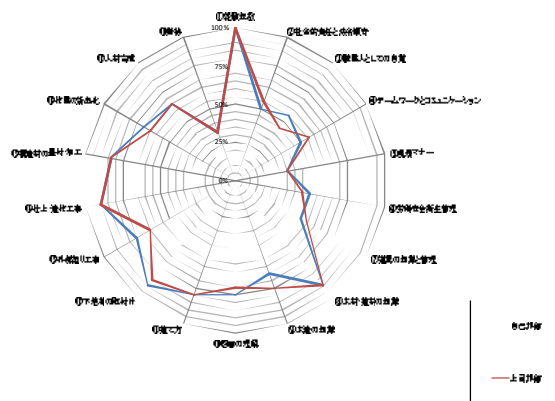


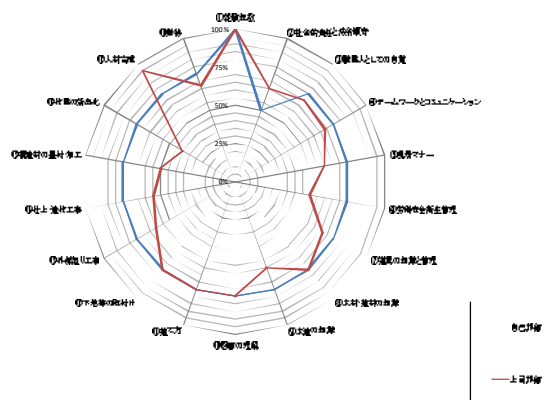
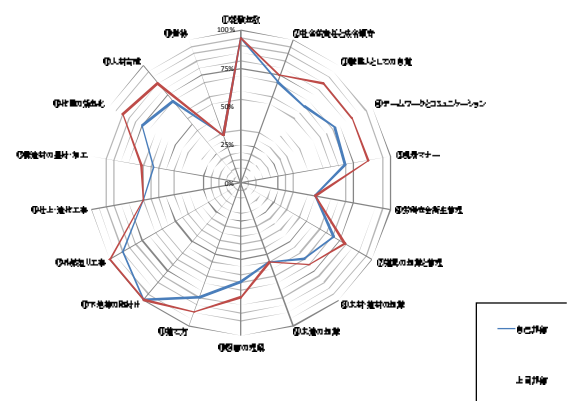
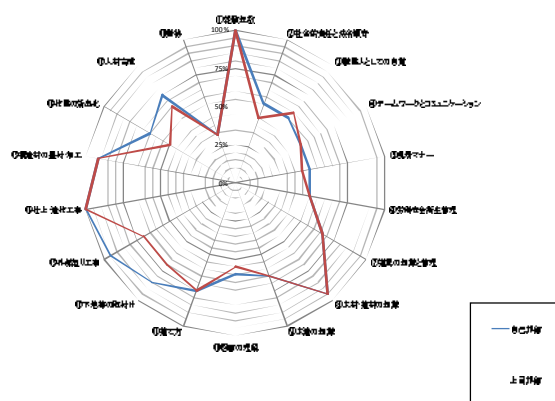
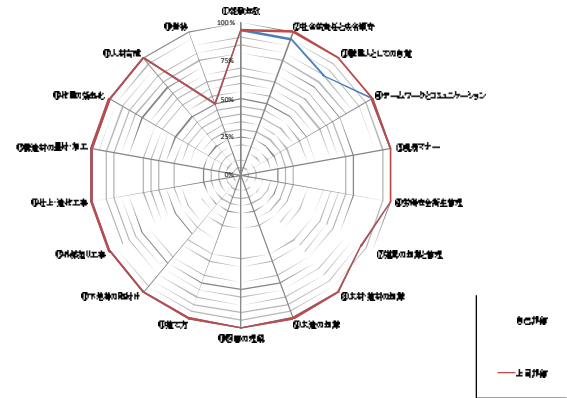
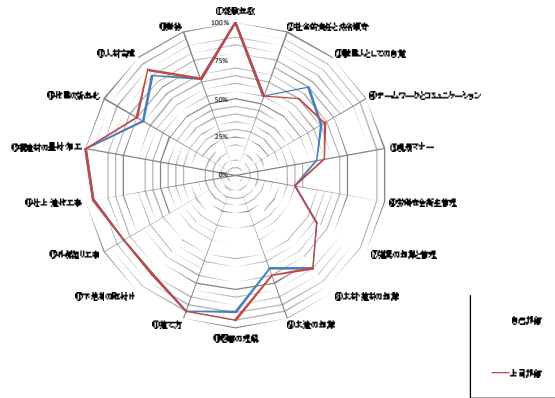


15～20年未満

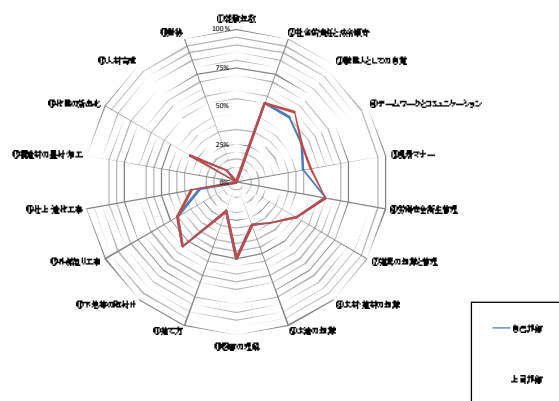
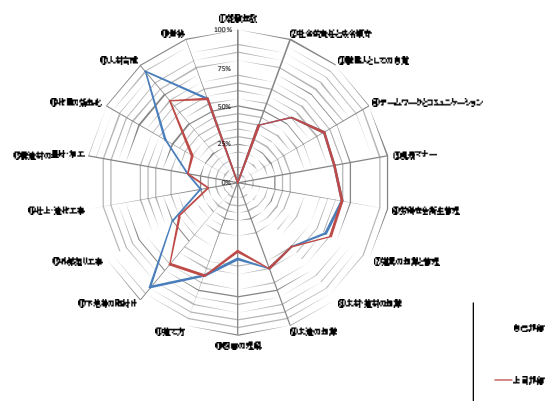
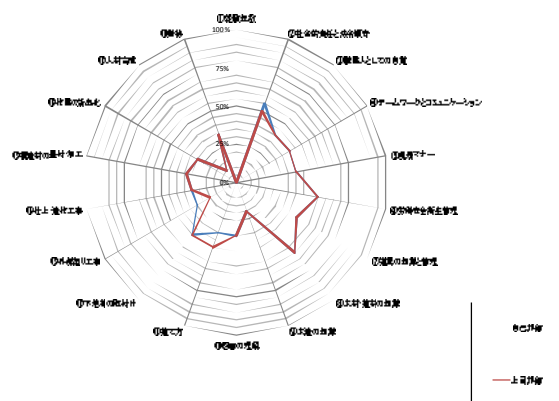


20年以上

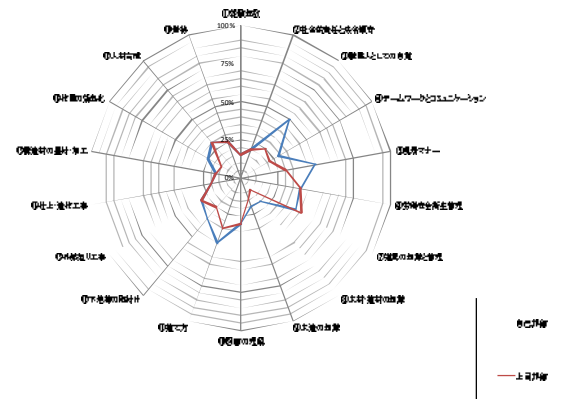
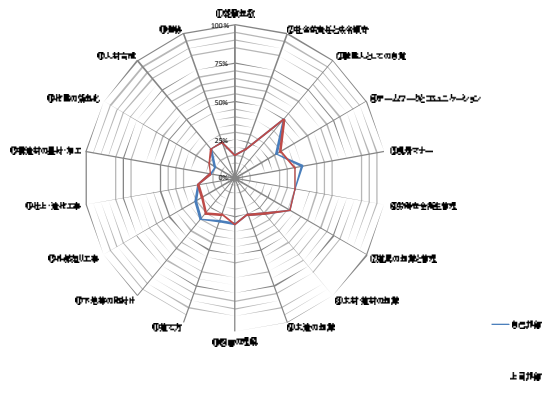
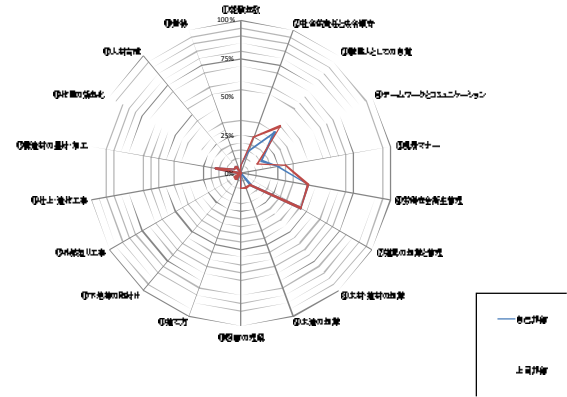
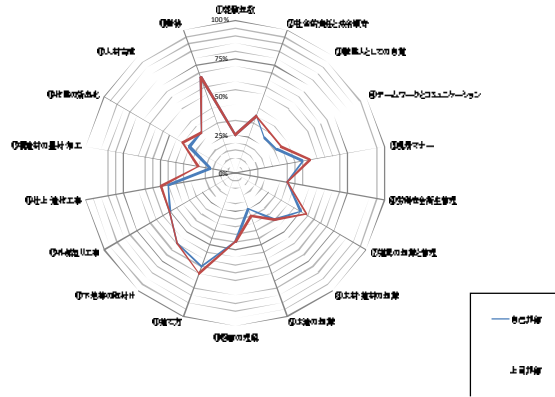
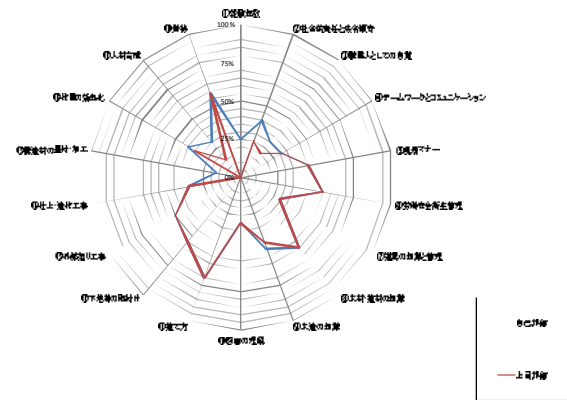
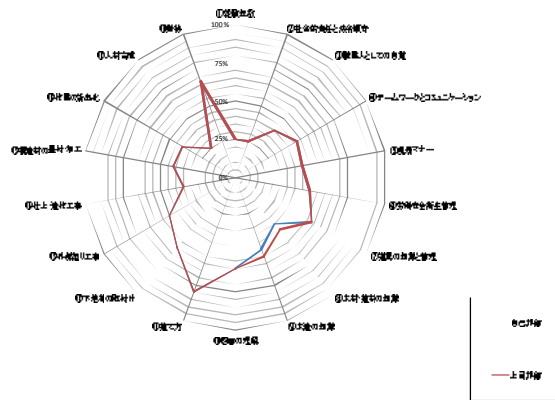


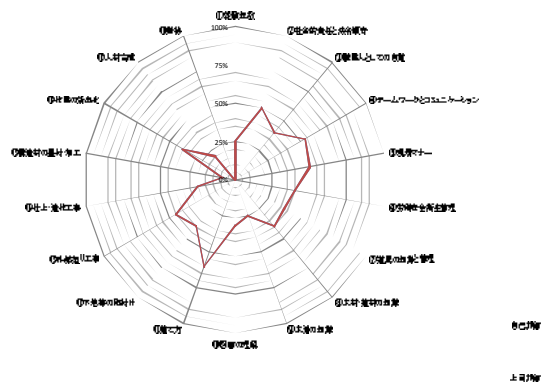
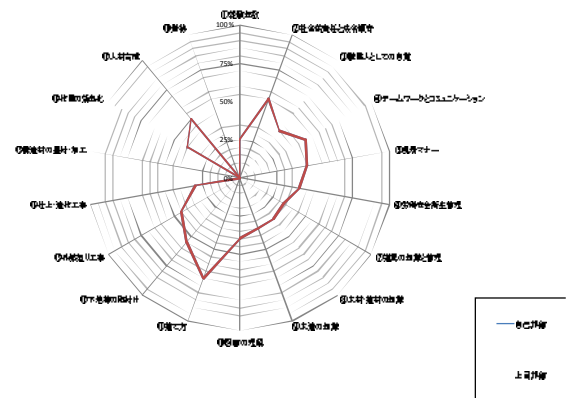
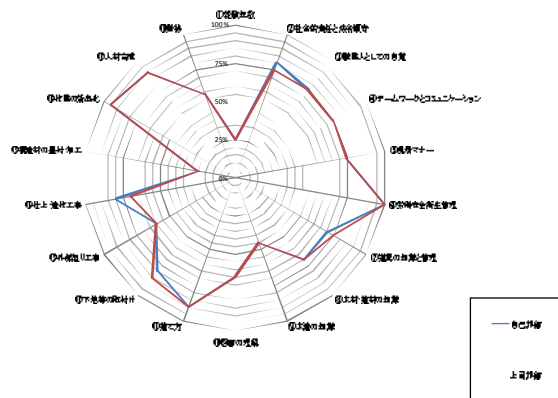
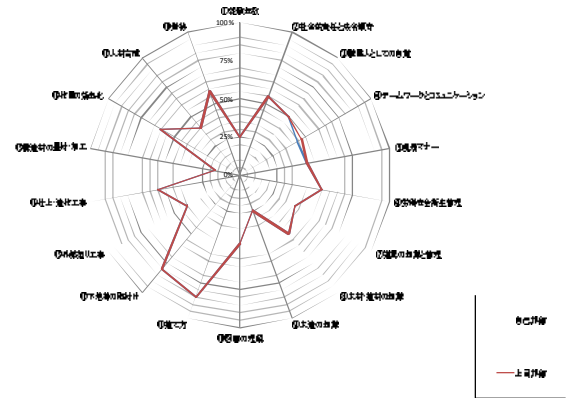
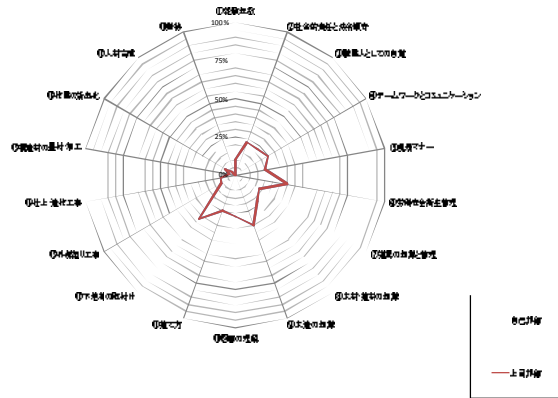


5年未満

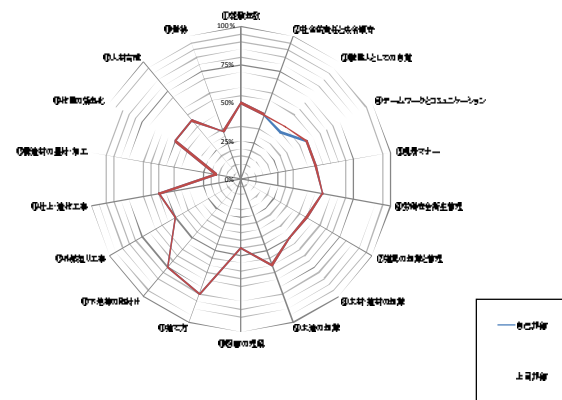
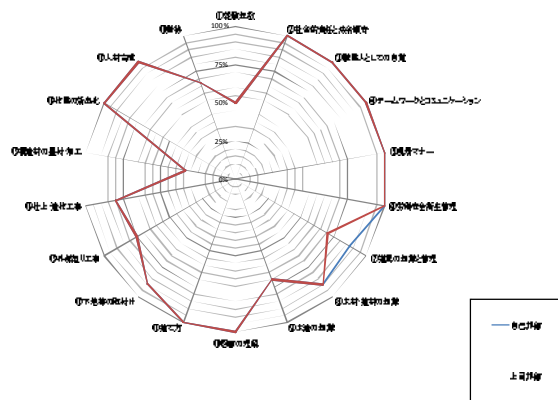
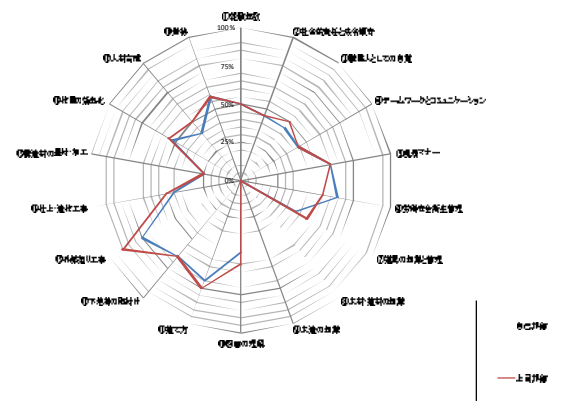
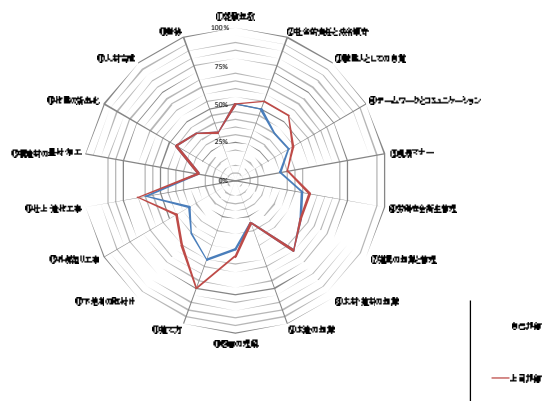


5~10年未満

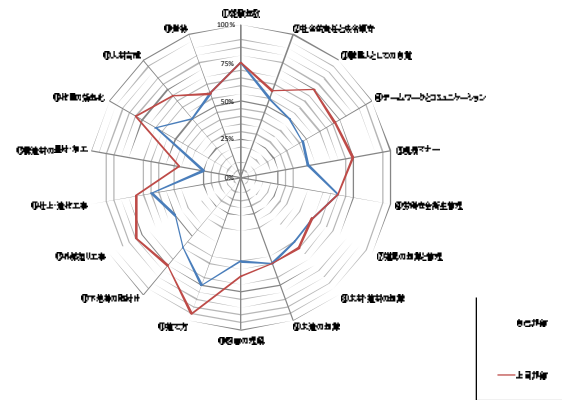
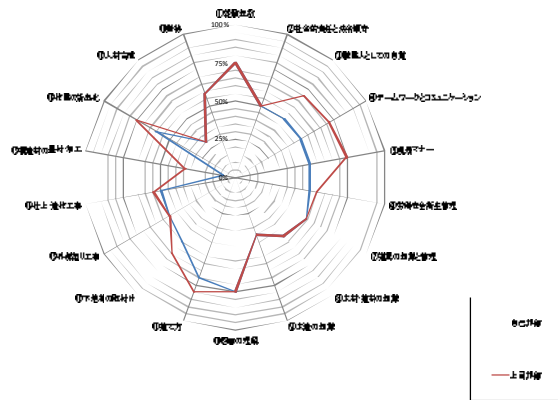




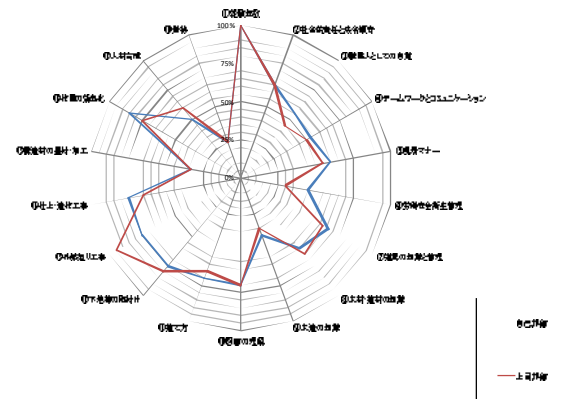
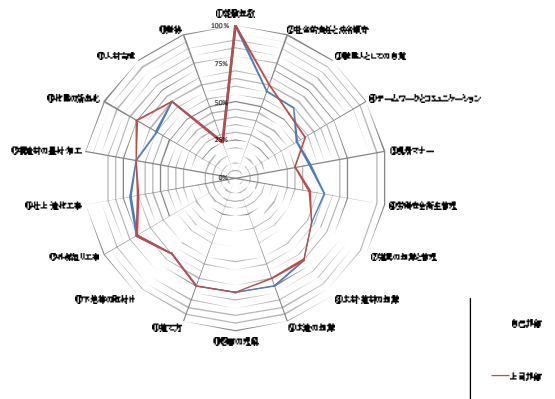
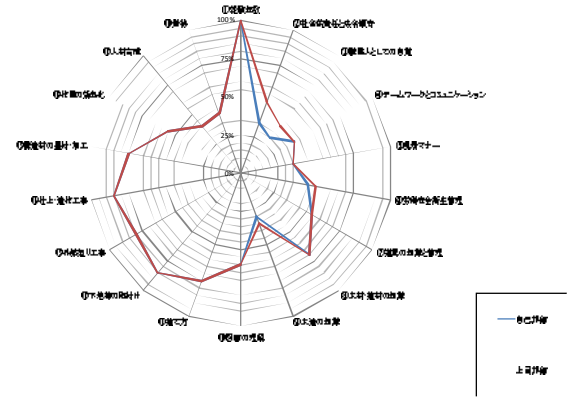
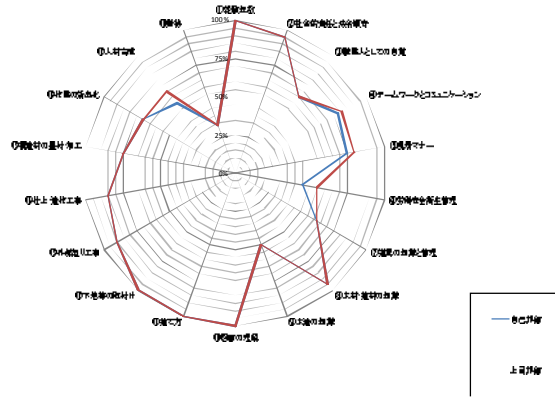
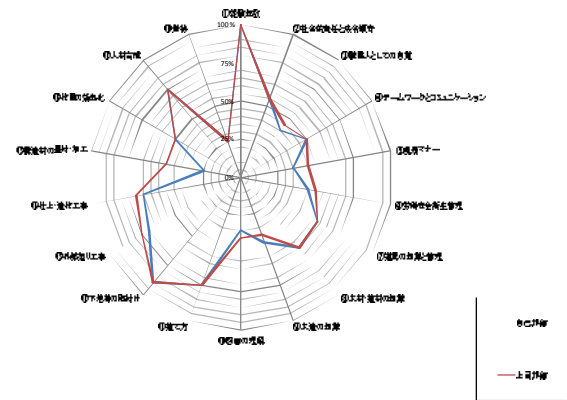
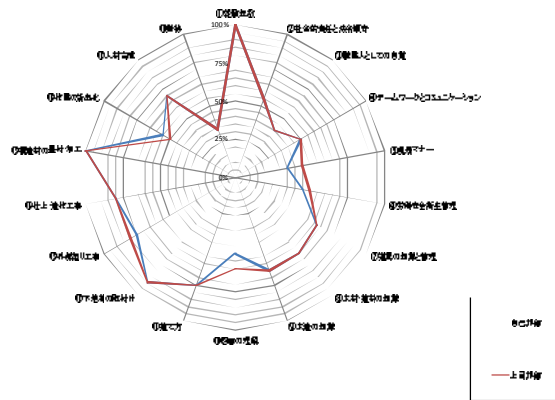
10～15年未満

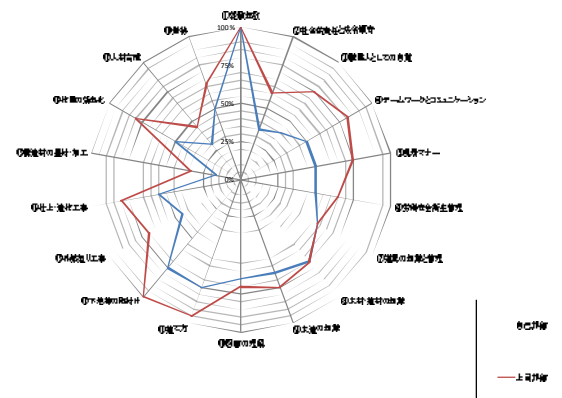
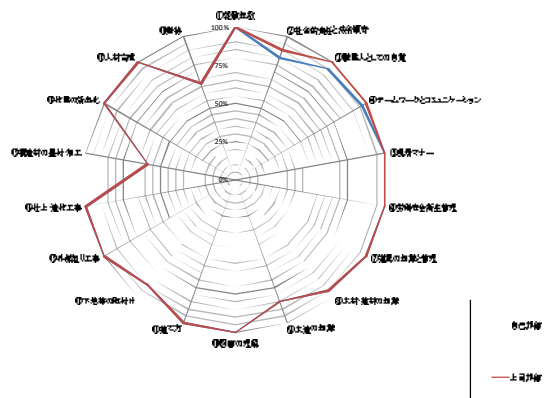
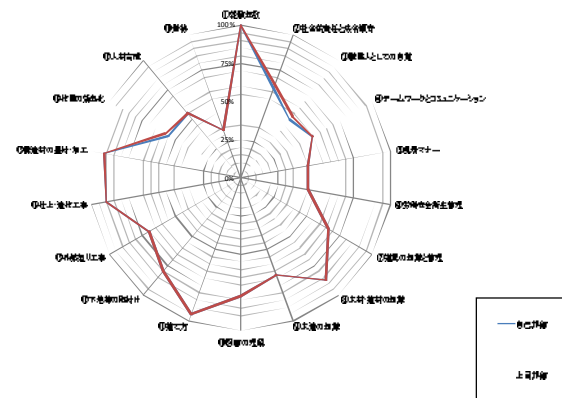
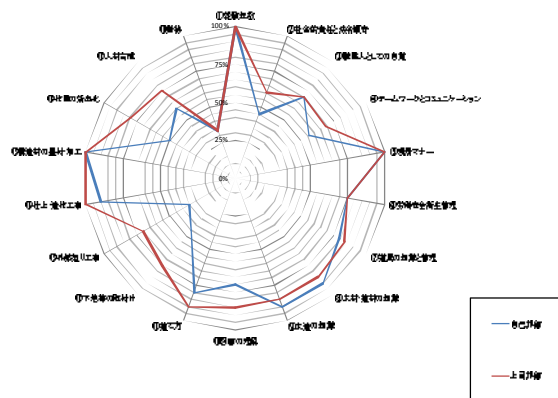
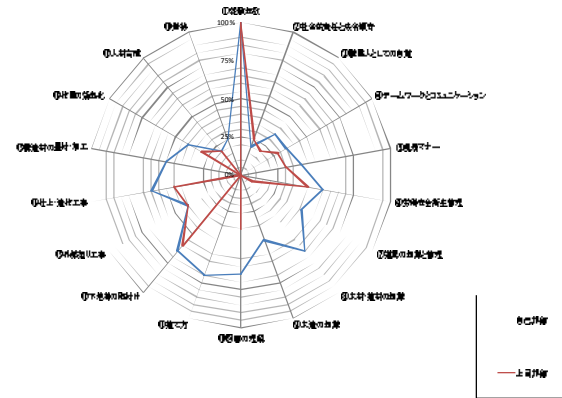
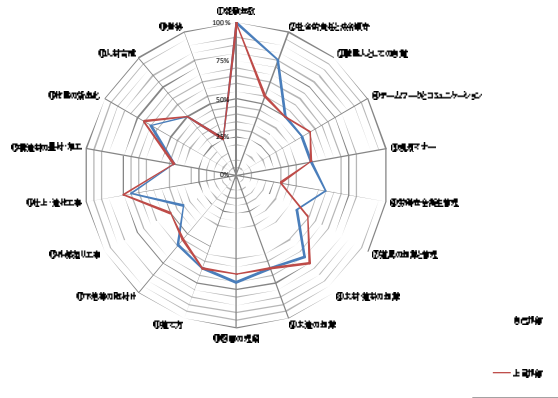


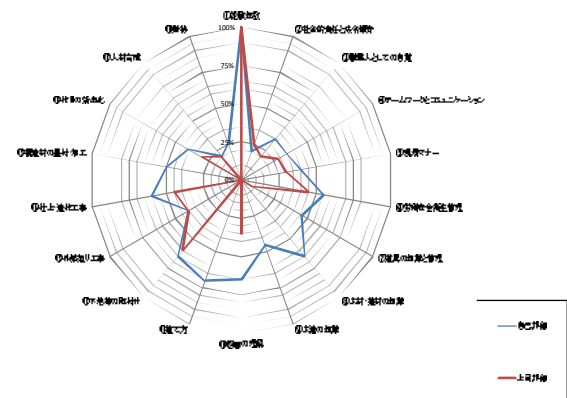
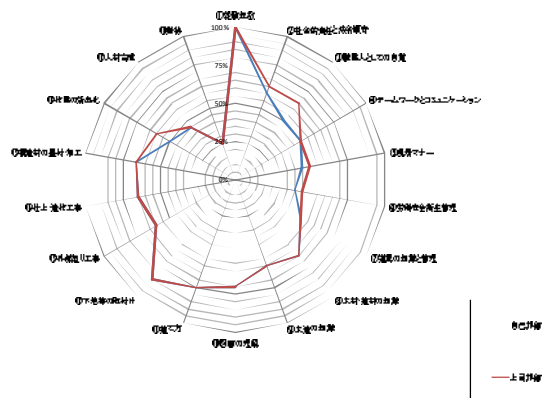
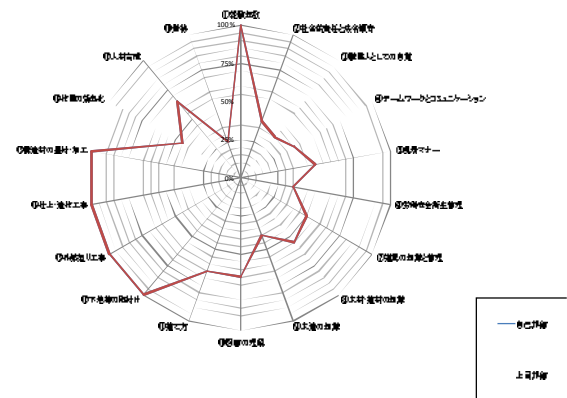
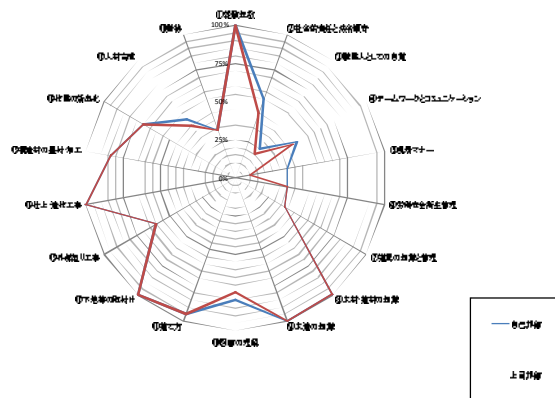
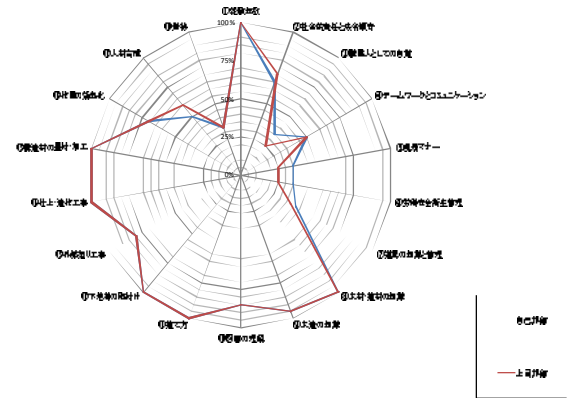
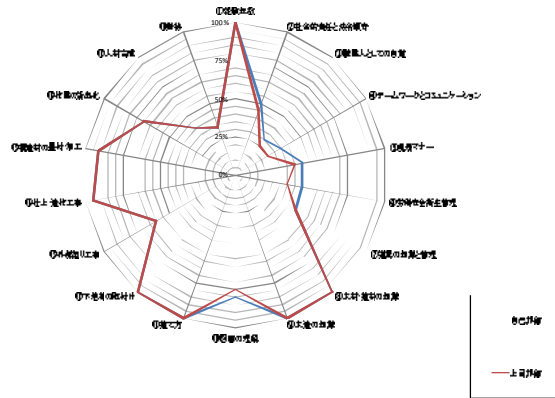
10~15年未満



10～15年未満







評価実施日

年

月

日

大工技能者 職業能力評価シート

社名		評価者 氏名	
社員 ・ 請負	所属	年齢	本人 氏名
最終学歴	高校 大学 ()	専門学校 大学院 ()	年卒業

※シートの記入時間の目安は約30分です。

区分	評価項目	評価	内容	本人評価	評価	
① 経験年数	経験年数	0	大工になったの経験年数 0 5年未満 (2年=0.4) 1 5~10年未満 (8年=1.6) 2 10~15年未満 (11年=2.4) 3 15~20年未満 (19年=3.8) 4 20年以上			
		小計	評価点数	0 / 4	0 / 4	
			割合	0%	0%	
② 社会的責任と法令順守	社会的責任	1	会社の就業規則や工事関係の諸ルール及び法令について理解している 0 少し理解していない 1 ある程度理解している 2 完全に理解している 3 規則・法令の指し示ができる 4 適切に指導している			
		2	建て主、設計者及び元請等の関係者との信頼関係について理解している 0 少し理解していない 1 ある程度理解している 2 完全に理解している 3 理解し適切な会話をしている 4 理解し問題进行处理している			
	法令順守	3	しなければならない仕事の手順をわざと省くことなく、作業を行っている 0 指示され手順通りできる 1 ある程度理解している 2 完全に理解し作業している 3 作業手順を指示できる 4 適切に指導している			
		4	仕事が社会的道徳などと明らかに矛盾する場合は、断っている 0 どうするか分からない 1 指示通りに仕事をする 2 会社に相談する 3 仕事を行わない 4 会社に矛盾点を指摘できる			
		5	現場で問題が起きた場合、解決のための適切な行動をとっている 0 どうするか分からない 1 指示を待っている 2 直ぐに監督に報告している 3 監督に報告しその場に対応 4 会社に報告し指示している			
	小計	評価点数	0 / 20	0 / 20		
		割合	0%	0%		
	③ 職業人としての自覚	職業人としての自覚	6	社会人として適切な言葉遣いや望ましい行動を心がけている 0 少しできている 1 ほぼできている 2 実践している 3 言葉遣い行動共に模範的 4 適切に指導している		
			7	公私の区別を明確にしている 0 不十分である 1 理解している 2 実践している 3 模範的に仕事している 4 適切に指導している		
			8	打合せ事項等は、メモに取り間違いを無くようにしている 0 メモを取っていない 1 理解している 2 実践している 3 模範的である 4 適切に指導している		
9			建築大工としての責任感や厳しさを理解して、緊張感をもって仕事に取り組んでいる 0 少し理解していない 1 理解している 2 責任感を持ち取り組んでいる 3 模範的に取り組んでいる 4 適切に指導している			
10			自分の仕事の工事写真を工程ごとに記録・整理している 0 していない 1 指示され行っている 2 実践している 3 記録を整理し会社に提出 4 後輩の指導に役立っている			
小計		評価点数	0 / 20	0 / 20		
		割合	0%	0%		

区分	評価項目	評価	内容	本人評価	評価
④ チームワークとコミュニケーション	チームワーク	11	作業指示に従い、単独行動をとることなく、周囲に気を配って作業をしている 0 指示に従っていない 1 次作業を考慮している 2 周囲を考え作業している 3 周囲を考え指示をしている 4 適切に指導している		
		12	作業が円滑に進むよう同僚や他職と進捗状況を共有し、協力して仕事を進めている 0 指示に従っていない 1 進捗状況を報告している 2 実践している 3 情報共有を率先している 4 情報共有を指導している		
		13	自分の担当作業をきちんと行った上で、余力がある場合には進んで周囲の仕事を手伝っている 0 指示された作業を行っていない 1 作業の余力はない 2 実践している 3 作業内容を指示している 4 協働の指導をしている		
		14	休みを取る場合には休暇願等を出して承認を得ており、無断で休んで段取りや工程計画に影響を与えないように配慮している 0 配慮していない 1 無断で休暇・遅刻は行わない 2 工程を考え休暇をとる 3 工程を考え指示している 4 休暇等を適切に指導している		
	コミュニケーション能力	15	近隣・他職・関係者と挨拶ができ、問いかけにははっきりと返事をしている 0 関係者には挨拶していない 1 他職も含め挨拶している 2 近隣にも積極的に挨拶する 3 近隣配慮を指示している 4 適切に指導している		
		16	人にお願いをする時には、内容を正しく伝え、丁寧な言葉使いで依頼している 0 不得意である 1 行う努力をしている 2 実践している 3 模範的である 4 適切に指導している		
		17	現場関係者とコミュニケーションを活発にし、良い人間関係を維持している 0 不得意である 1 相手によりできる 2 誰とでもできる 3 積極的に行っている 4 適切に指導できる		
		18	仕事の上で、進捗状況や問題点などの報告・連絡を会社に行っている 0 指示され行っていない 1 聞かれたら行っている 2 積極的に行っている 3 報告・連絡を指示している 4 適切に指導している		
	小計	評価点数		0 / 32	0 / 32
		割合		0%	0%
⑤ 現場マナー	現場マナー	19	整理整頓、ゴミの分別・抑制に心がけ、できることを行っている 0 指示され行っていない 1 理解し行っている 2 積極的に行っている 3 指示を出し模範となっている 4 適切に指導している		
		20	養生の必要性を理解し、他職の段取りを意識して、工程毎に必要な養生を行っている 0 指示され行っていない 1 理解し行っている 2 積極的に行っている 3 指示を出し模範となっている 4 適切に指導している		
		21	現場内や周辺道路における喫煙ルールや禁煙マナーに配慮している 0 指示され行っていない 1 理解し行っている 2 積極的に行っている 3 指示を出し模範となっている 4 適切に指導している		
		22	現場内や周辺道路における違法駐車に配慮している 0 指示され行っていない 1 理解し行っている 2 積極的に行っている 3 指示を出し模範となっている 4 適切に指導している		
		23	現場の近隣等に対して挨拶を行い、騒音や粉塵などの影響を与えないように配慮している 0 指示され行っていない 1 理解し行っている 2 積極的に行っている 3 指示を出し模範となっている 4 適切に指導している		
	小計	評価点数		0 / 20	0 / 20
		割合		0%	0%

区分	項目	内容	入力	評価
⑥労働安全衛生管理	安全衛生の推進	現場・工場での作業の安全を心がけている		
		24 0 なにもしていない 1 一応心掛けている 2 普段から心掛けています 3 実践している 4 安全の指導を行っている		
		高所から物を投げない、落とさないよう、道具や資材を管理している		
		25 0 知っている 1 理解し、実践している 2 道具は落下防止ひも付き 3 日頃から指示を急らない 4 適切に指導している		
		現場作業ではヘルメットを着用している		
		26 0 着用していない 1 建方時は着用している 2 高所では着用している 3 常に着用している 4 適切に指導している		
		現場作業では安全帯を着用している		
		27 0 着用していない 1 高所作業時に着用している 2 常に着用し親綱を足場等に連結している 3 ハーネス型安全帯を活用している 4 適切に指導している		
		電動工具等の安全装置を適切に使用している		
		28 0 使用していない 1 使用しない時もある 2 作業の効率を考え使用 3 常に使用している 4 適切に指導している		
⑦道具の知識と管理	道具の管理	評価点数	0 / 20	0 / 20
		割合	0%	0%
	道具の管理	会社の工具と個人の道具を区別して扱い、どちらも大切に管理している		
		29 0 区別していない 1 自分の工具は大切にしている 2 どちらも大切にしている 3 大切に扱うよう指示している 4 適切な指導をしている		
		会社の工具が壊れた時にはすぐに報告し、必要に応じて修理に出している		
		30 0 報告していない 1 報告している 2 報告し、修理に出している 3 報告するよう指示している 4 適切な指導をしている		
		手道具や電動工具の手入れを日頃から行い、円滑に作業を開始できるように備えている		
		31 0 ほとんどやっていない 1 時々手入れをしている 2 いつも手入れをしている 3 手入れを怠らないよう指示している 4 適切な指導をしている		
	手道具	手道具の使用方法や手入れ方法の習得とその技能はどのくらいか		
	電動工具	一般的な電動工具の使用方法と手入れ方法の習得とその技能はどのくらいか		
	木工機械	据付型木工機械の使用方法の習得とその技能はどのくらいか		
	小計	評価点数	0 / 24	0 / 24
		割合	0%	0%

区分	項目	内容	本人評価	評価
⑧木材・建材の知識	樹種	35 住宅に用いる一般的な樹種の知識をもっている ☐ 柱・梁に使う樹種を知っている ☐ フローリングに使う樹種を知っている ☐ ドア枠に使う樹種を知っている ☐ 農林規格の樹種区分を知っている ☐ 樹種による使分けを指導している		
	木材の知識	36 木材の特性についての知識をもっている ☐ 芯材と辺材が分かる ☐ 柱の元・末が分かる ☐ 木表・木裏が分かる ☐ 乾燥と収縮の関係が分かる ☐ 曲がり材の使い方を指導できる		
		37 木材の種類と使用法についての知識をもっている ☐ 集成材と無垢材が分かる ☐ 羽柄材など部位別に樹種、品質が分かる ☐ 木材の定尺が分かる ☐ 化粧用集成材の使い分けができる ☐ 丸太材の使い方を指導できる		
	建材の知識	38 ボードや合板の種類を理解し使用している ☐ 構造用合板が分かる ☐ ボードの不燃・準不燃が分かる ☐ ボードの釘ピッチと縁空を知っている ☐ 1類と2類の合板を使い分けられる ☐ 正しい使用法を指導している		
		39 断熱材の種類と正しい施工法を理解している ☐ 繊維系とプラスチック系の断熱材を知っている ☐ 防湿フィルムの止め方を知っている ☐ 気流止めの必要な場所を知っている ☐ 筋交いやコンセント部分の正しい施工法を知っている ☐ 正しい施工法を指導している		
	小計	評価点数	0 / 20	0 / 20
		割合	0%	0%
⑨木造の知識	木造架構	40 一般的な木造住宅や伝統的な木造の架構（構造体）の部位の名称を理解している ☐ 一般的な住宅は一通り理解している ☐ 一般的な住宅は完全に理解している ☐ 伝統的な木造もある程度分かる ☐ 船楼（せがい）造りが分かる ☐ 伝統的な木造を指導している		
		41 仕口・継手の種類と使用法、その加工法を知っている ☐ 仕口・継手を知らない ☐ プレカットの仕口・継手を知っている ☐ 仕口の金物（羽子板等）の取付けができる ☐ 車知栓や込栓の仕口・継手を知っている ☐ 木造架構を自在に組み上げる技能を指導できる		
		42 接合部の仕様を理解し、金物を仕上げるに応じて選択できる ☐ まだ、理解していない ☐ 金物の種類と取付け方がわかる ☐ Z, D, Sマーク金物の違いが分かる ☐ 仕上げるに応じて金物を使い分けられる ☐ 金物の使い分けを正しく指導できる		
	耐力壁と水平構面	43 筋交いや構造用合板の耐力壁のつくり方や役割を知っている ☐ 知らない ☐ 耐力壁の役割を知っている ☐ 耐力壁とアンカーボルトの関係を知っている ☐ 耐力壁と柱の金物の関係を知っている ☐ 耐力壁の正しい施工法を指導している		
		44 火打ちや厚物合板による水平構面のつくり方や役割を知っている ☐ 不十分である ☐ 火打ちの使い方を知っている ☐ 厚物合板の川の字と四周止めを知っている ☐ 耐力壁線を知っている ☐ 水平構面の役割を説明できる		
	小計	評価点数	0 / 20	0 / 20
		割合	0%	0%

区分	項目	内容	評価	評価
⑩ 図面の理解	設計図書	45 平面図などの一般図、矩計図などの詳細図を読むことができる ☐ 平面図から部屋の構成が分かる ☐ 平面詳細図から仕上げの位置が分かる ☐ 矩計図から高さ関係の位置が分かる ☐ 設計図面から納まりを考えられる ☐ 設計図面の読み方を指導できる		
		46 設計図面以外の標準仕様書や特記仕様書を見て、仕上げ等の仕様が理解できる ☐ 見たことがない ☐ 見たことはある程度 ☐ 特記仕様書を見て理解している ☐ 図面、仕上げ表、特記の違いを気付けている ☐ 特記を理解し指導している		
	伏図と木拾い	47 伏図や軸組図等の構造図が読み取れる ☐ 伏図を読み取れない ☐ 伏図から部材の位置が分かる ☐ 簡単な伏図が作成できる ☐ 伏図・軸組図が作成できる ☐ 間違いを指摘し正しい伏図を指導できる		
		48 伏図や軸組図等を用いて、構造材の木拾いができる ☐ 木拾いはできない ☐ 断面や長さ等を読み取れる ☐ 定尺を考慮して継手位置の修正ができる ☐ 木拾いができる ☐ 木拾いを指導できる		
		49 構造材だけでなく、羽柄材や造作材、ボードや合板等の木工事の見積ができる ☐ 拾いはできない ☐ ボードや合板の拾いができる ☐ 羽柄材の拾いができる ☐ 造作材の拾いができる ☐ 木工事の拾いを指導できる		
	小計	評価点数	0 / 20	0 / 20
		割合	0%	0%
⑪ 建て方	建て方	50 土台の墨出し、据え付け、アンカー用穴明けができる ☐ 指示を受けて穴あけはできる ☐ 指示を受けて据付を補助できる ☐ 土台の据付ができる ☐ 墨や据付の確認ができる ☐ 土台の据付の指導ができる		
		51 建て方の作業手順を理解し、道具や金物の段取りができる ☐ 指示を受け道具の準備ができる ☐ 図面を見て金物の準備ができる ☐ 完全に建方の手順を理解している ☐ 全ての段取りの指示ができる ☐ 段取りの指導をしている		
		52 建て方を理解し、部材の運搬、建て方、建て入れ直しができる ☐ 指示を受け部材の運搬ができる ☐ 指示を受けずに部材の運搬ができる ☐ 金物、筋交いを含め建て方ができる ☐ 棟梁として建方を仕切れる ☐ スピーディーな建て方の指導ができる		
		53 野地板張りや耐力壁取付け作業ができる ☐ 指示を受け作業ができる ☐ 歩留まり良く野地を割り付け作業ができる ☐ 構造用合板等の面材耐力壁が正しく施工できる ☐ 筋交いが正しく施工されているかチェックできる ☐ 野地や耐力壁作業の指導ができる		
		54 接合金物の位置、仕様を確認し、取り付けができる ☐ 接合金物の位置、仕様はまだ分からない ☐ 指示を受けて取付けができる ☐ 仕様を確認し取付けができる ☐ 正しく金物が使われているかチェックできる ☐ 接合金物の正しい使用法を指導できる		
	小計	評価点数	0 / 20	0 / 20
		割合	0%	0%

区分	項目	内容	入札	評価
⑫ 下地等の取付け	各部下地等工事	大引きの取付け、調整ができる		
		55 ○ 基本的な施工法を知っている 1 指示を受けて作業ができる 2 鋼製束の取付け、高さ調整ができる 3 和室の大引の取付けができる 4 取付け、調整のコツを指導できる		
		間柱、窓台、まぐさの取付けができる		
		56 ○ 基本的な施工法を知っている 1 指示を受け正しく施工できる 2 手順を理解し、普通の速度で作業できる 3 仕様を理解し、早く施工できる 4 塀数を踏んでおり、早く正しい施工を指導できる		
		根太、野縁、各種下地の取付けができる		
		57 ○ 基本的な施工法を知っている 1 指示を受け正しく施工できる 2 仕上げや断熱材を考慮し施工できる 3 機器の施工要領を見て、早く正しく下地を施工できる 4 塀数を踏んでおり、早く正しい施工を指導できる		
		防湿シート付繊維系断熱材等を正しく施工できる		
⑬ 外部廻り工事	外部下地等工事	58 ○ 基本的な施工法を知っている 1 指示を受け正しく施工できる 2 隙間や通気止め位置を判断し施工できる 3 設備貫通部を含め、早く正しく施工できる 4 どのような部位でも正しい施工法を指導できる		
		外張り断熱、付加断熱を正しく施工できる		
		59 ○ 基本的な施工法を知っている 1 指示を受け正しく施工できる 2 気密のとり方を理解し、施工できる 3 取合い部を含め、早く正しく施工できる 4 塀数を踏んでおり、早く正しい施工を指導できる		
	小計	評価点数	0 / 20	0 / 20
		割合	0%	0%
	建具の取付け	防水紙（透湿防水シート等）を施工基準に従い張り込みできる		
		60 ○ 基本的な施工法を知っている 1 指示を受け正しく施工できる 2 施工基準を理解し通常の速さで施工できる 3 早く正しく施工できる 4 施工基準の内容や施工のコツを指導できる		
		通気層を確保する外壁材（サイディング等）の下地を正しく施工できる		
		61 ○ 基本的な施工法を知っている 1 指示を受け正しく施工できる 2 通気を確保しながらジョイント部や出隅を施工できる 3 外壁材の種類、厚さに合わせ、早く正しく施工できる 4 塀数を踏んでおり施工上の問題点を踏まえ正しく指導できる		
		軒天の上げ裏、破風、鼻隠しの取付けが正しくできる		
⑬ 外部廻り工事	建具の取付け	62 ○ 基本的な施工法を知っている 1 指示を受け正しく施工できる 2 化粧破風、鼻隠しの施工が正しくできる 3 化粧破風、鼻隠しを含め軒天の施工が早くきれいにできる 4 塀数を踏んでおり施工上の問題点を踏まえ正しく指導できる		
		防水や外壁材を考慮し、サッシの取り付けが正しくできる		
		63 ○ 基本的な施工法を知っている 1 指示を受け正しく施工できる 2 先張りシート、防水テープを使い正しく施工できる 3 正しい施工が普通より早くきれいにできる 4 塀数を踏んでおり施工上の問題点を踏まえ正しく指導できる		
		防水や外壁材との取り合いを考慮し、玄関ドア、シャッターの取付けが正しくできる		
		64 ○ 基本的な施工法を知っている 1 指示を受け正しく施工できる 2 重量や点検を考慮し下地を含め取付けできる 3 正しい施工が普通より早くきれいにできる 4 塀数を踏んでおり施工上の問題点を踏まえ正しく指導できる		
	小計	評価点数	0 / 20	0 / 20
		割合	0%	0%

区分	評価項目	評価	内容	入札	入札
⑭ 仕上・造作工事	仕上各工部事	65	せっこうボード等のボード類、フローリング張り等の施工ができる ○ 基本的な施工法を知っている 1 ボード張り、フローリング張りができる 2 割付を行い、下地合板上にフローリングを施工できる 3 根太の上に厚物フローリングを施工できる 4 塀敷を踏んでおり施工上の問題点を踏まえ正しく指導できる		
	和室の造作	66	和室の造作ができる ○ 長押や落掛等の和室の造作の名前を知っている 1 指示を受け仕上げの手伝いができる 2 大壁仕様の和室造作ができる 3 真壁造の和室の長押が入れられる 4 塀敷を踏んでおり施工上の問題点を踏まえ正しく指導できる		
	加工・枠材・取付	67	建具廻りの枠材について、加工・取付ができる ○ 枠材加工・取付の概要を知っている 1 既製枠材の加工・取付ができる 2 無垢材の造作材を加工・取付ができる 3 角柄、メチ入り相欠き留めができる 4 塀敷を踏んでおり施工上の問題点を踏まえ正しく指導できる		
	製作・家具の取付	68	既製品（システムキッチン、洗面化粧台、建具）の取付、造作家具の製作・取付ができる ○ 既成品の取付け補助ができる 1 指示を受け取付けができる 2 下地を含め既製品の取付ができる 3 簡単な造作家具を無垢材で加工取付けできる 4 框型の造作家具の製作、取付けができる		
	加工・階段取付	69	階段の加工・取付ができる ○ 階段の加工取付けの知識がある 1 指示を受け取付け補助ができる 2 フレイト階段の取付ができる 3 折れ階段の加工・取付ができる 4 ストリップ階段の加工・取付ができる		
	小計		評価点数	0 / 20	0 / 20
			割合	0%	0%
⑮ 構造材の墨付・加工	矩計棒	70	矩計棒（献竿）や原寸型板の作成やそれを用いた加工や寸法の検査ができる ○ したことはない 1 簡単な原寸型板を基に加工できる 2 矩計棒（献竿）の作成ができる 3 原寸型板を作成し、加工ができる 4 矩計棒や原寸型板の作成指導ができる		
	墨付	71	仕口・継手を理解し構造材の墨付ができる ○ 墨付けはできない 1 指示をうけながら簡単な墨付ができる 2 仕口・継手の墨付ができる 3 住宅一棟分の墨付ができる 4 丸太・太鼓梁の墨付の指導ができる		
	刻み	72	構造材の仕口・継手の刻みができる ○ 刻みはできない 1 ホソ穴、蟻、鏝の刻みはできる 2 追っかけ大栓等の刻みができる 3 加えて、曲がりを考慮しメチを入れられる 4 全ての仕口・継手の指導ができる		
	小計		評価点数	0 / 12	0 / 12
			割合	0%	0%
⑯ 作業の効率化	作業の効率化	73	会社や監督からの指示を受けて、仕様を理解し正しく作業ができる ○ 指示を受け作業ができる 1 仕様を理解し作業ができる 2 正しい作業ができる 3 正しい作業の指示ができる 4 仕様が適切か判断できる		
		74	工程に沿って一日の目標を立て、段取りや作業が出来ている ○ 指示に従っていない 1 一日の目標を立てている 2 目標設定し段取りしている 3 工程の指示をしている 4 工程を管理し指導している		
		75	工程に沿って、相番作業や他職の段取りができる ○ 指示に従っていない 1 他職を考慮し相番できる 2 相番・他職の段取りができる 3 段取りの指示をしている 4 適切な工程管理をしている		
		76	現場に乗込む前に、必要な資材等の搬入計画・他業種の乗込み計画を把握している ○ 把握していない 1 大まかに把握している 2 正確に把握している 3 正確に把握し工程を確認している 4 搬入計画等を指導している		
		77	資材搬入時には、資材の確認や納品書の管理をしている ○ していない 1 資材の受け取りのみを行う 2 資材の受け取り確認を行う 3 納品書の管理を行う 4 資材管理の指導をしている		
		小計	評価点数	0 / 20	0 / 20
			割合	0%	0%

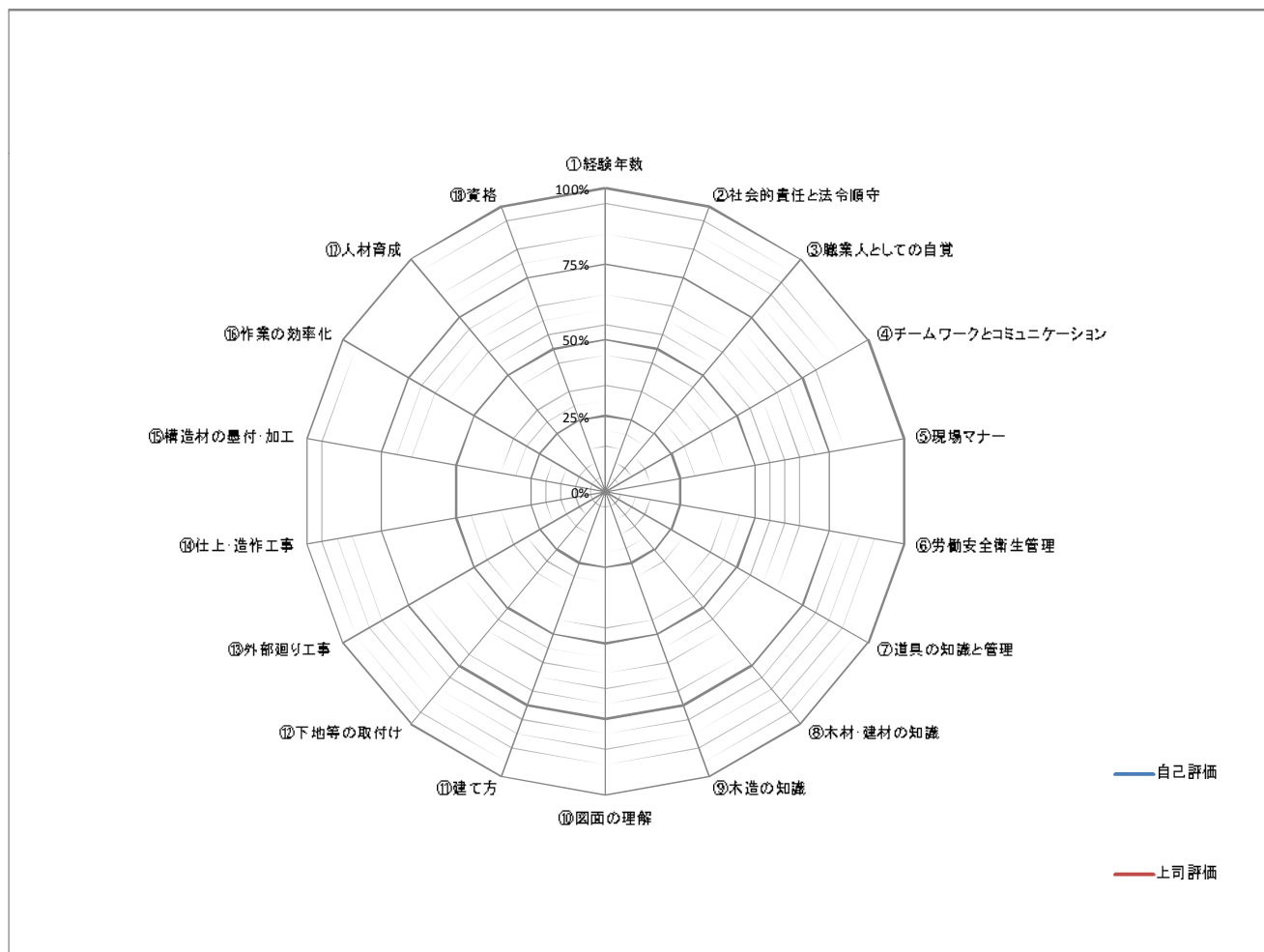
区分	評価項目	評価	内容	本人評価	評価
⑦人材育成	人材育成	78	仕事に興味を持ち、分からないことは先輩に積極的に質問し、納得して仕事している 0 仕事に興味は持っていない 1 あまり質問はしない 2 積極的に質問している 3 質問に答えている 4 質問するよう指導している		
		79	後輩の作業で気付いた事項を指摘したり、自分の知識や仕事のコツ等を説明している 0 指摘はまだできない 1 間違いのみを指摘する 2 作業法を指摘する 3 指摘し説明している 4 丁寧に指導している		
		80	仕事に不慣れな後輩等に対し、見本を自分でやって見せて孤立しないよう配慮している 0 まだ見せるほどではない 1 時々、やって見せている 2 常に、実践している 3 不慣れな者に絶えず配慮 4 適切に配慮する指導をしている		
		81	部下の特性や性格を把握し意思疎通できるよう、一人一人に合わせ具体的に声を掛けている 0 まだ把握できない 1 意思疎通に心がけている 2 具体的に声をかけている 3 絶えず不慣れな者へ配慮 4 不慣れな者への配慮を指導している		
		82	作業について相談、質問された時しっかり聞き、体験や事例で分かりやすく説明している 0 まだ体験を説明できない 1 分かる範囲で心がけている 2 しっかり聞き説明している 3 絶えず心がけている 4 説明するよう指導している		
	小計		評価点数	0 / 20	0 / 20
			割合	0%	0%
⑧資格	大工技能士	83	大工技能士の資格を持っている 0 持っていない 1 3級建築大工技能士 2 技能士補 3 2級建築大工技能士 4 1級建築大工技能士・枠組壁建築技能士		
	労安衛生法	84	労働安全衛生法に係る講習を受け資格を取得している 0 講習を受けていない 1 丸鋸の安全教育 2 玉掛技能講習(1t以上) 3 足場組立技能講習 4 木造組立技能講習		
	建築士	85	建築士の資格を持っている 0 もっていない 4 木造・二級・一級建築士		
	小計		評価点数	0 / 12	0 / 12
			割合	0%	0%

区分	項目	内容	本人評価	面接評価
基本事項	① 経験年数	評価点数	0 / 4	0 / 4
		割合	0%	0%
	⑫ 資格	評価点数	0 / 12	0 / 12
		割合	0%	0%
取組み姿勢	⑪ 人材育成	評価点数	0 / 20	0 / 20
		割合	0%	0%
	⑬ 作業の効率化	評価点数	0 / 20	0 / 20
		割合	0%	0%
基本的な立振舞い	② 社会的責任	評価点数	0 / 20	0 / 20
		割合	0%	0%
	③ 職業人としての自覚	評価点数	0 / 20	0 / 20
		割合	0%	0%
	④ チームワーク	評価点数	0 / 32	0 / 32
		割合	0%	0%
	⑤ 現場マナー	評価点数	0 / 20	0 / 20
		割合	0%	0%
	⑧ 労働安全衛生管理	評価点数	0 / 20	0 / 20
		割合	0%	0%
木材・木造の知識	⑦ 道具の知識と管理	評価点数	0 / 24	0 / 24
		割合	0%	0%
	⑧ 木材・建材の知識	評価点数	0 / 20	0 / 20
		割合	0%	0%
	⑨ 木造の知識	評価点数	0 / 20	0 / 20
		割合	0%	0%
	⑩ 図面の理解	評価点数	0 / 20	0 / 20
		割合	0%	0%
大工技能	⑪ 建て方	評価点数	0 / 20	0 / 20
		割合	0%	0%
	⑫ 下地等の取付け	評価点数	0 / 20	0 / 20
		割合	0%	0%
	⑬ 外部廻り工事	評価点数	0 / 20	0 / 20
		割合	0%	0%
	⑭ 仕上・造作工事	評価点数	0 / 20	0 / 20
		割合	0%	0%
	⑮ 構造材の墨付・加工	評価点数	0 / 12	0 / 12
		割合	0%	0%

評価項目	内容	自己評価	上司評価
基本的な立振舞い評価	基本的な立振舞いに関する点数	0 / 112	0 / 112
	割合	0%	0%
	レベル	レベル 1	レベル 1
木材・木造の知識	木材・木造の知識に関する点数	0 / 84	0 / 84
	割合	0%	0%
	レベル	レベル 1	レベル 1
大工技能	大工技能に関する点数	0 / 92	0 / 92
	割合	0%	0%
	レベル	レベル 1	レベル 1
総合評価	総合点数	0 / 306	0 / 306
	総合割合	0%	0%
	総合レベル	レベル 1	レベル 1

※総合評価にあつては、「基本的な立振舞い」×0.25、「木材・木造の知識」×0.5、「経験年数と資格」×4.0、「人材育成と作業効率」×2.0の重みづけを行い評価している。

※その他の評価にあつては、重みづけをしていない。



<コメント>

(技能)

(素行)

本人：

(技能)

(素行)

<次期 目標設定>

評価者：

本人：

大 分類	中 分類	小 分類	内 容	人 間 性	同 業 性
⑨ 木造（2×4）の知識	木造架構	40	2×4住宅の部位の名称や架構（構造体）を理解している 0 2×4住宅の名称は一通り理解している 1 2×4住宅の名称は完全に理解している 2 構造用合板の張り方の原則を理解している 3 フォイントラスの切妻屋根ができる 4 トラスによる寄棟屋根ができる		
		41	継手や接合部の補強法を知っている 0 継手を知らない 1 2×4の一般的な継手を知っている 2 たて枠の欠き込みと穴あけの原則を知っている 3 上枠・頭つなぎの補強法が分かる 4 606支持柱の取付け方が分かる		
		42	接合部の仕様を理解し、金物を選択できる 0 まだ、理解していない 1 金物の種類と取付け方がわかる 2 C,Zマーク金物の違いが分かる 3 帯金物を省略する場合の合板お張り方が分かる 4 金物の使い分けを正しく指導できる		
	耐力壁と水平構面	43	耐力壁のつくり方や役割を知っている 0 耐力壁の役割を知らない 1 耐力壁の役割を知っている 2 ストラップアンカーの必要な場所が分かる 3 耐力壁が十字に交わる場合の隅柱構成が分かる 4 耐力壁の正しい施工法を指導している		
		44	床枠組みのつくり方や役割を知っている 0 不十分である 1 床根太の継手の原則を知っている 2 床開口の限度と補強法を知っている 3 床枠組みの補強法を全て理解している 4 床枠組みの役割を説明できる		
	小計		評価点数	0 / 20	0 / 20
			割合	0 %	0 %

5. 職業能力評価シート 試行調査アンケート

職業能力評価シート試行調査 アンケート

※職業能力評価シート試行調査で上司評価を行った評価者の方が、ご回答ください。

(1) 御社名 ()

(2) どの程度の頻度で、職業能力評価シートを用いた評価を行うのが適切だと思いますか。

(3ヶ月 、 半年 、 1年 、 その他 (ヶ月・ 年))

(3) 設問の中で、内容の不備、文言の修正等のお気づきの点がありましたらお教えてください。

設問番号 () ()

設問番号 () ()

設問番号 () ()

設問番号 () ()

設問番号 () ()

(4) 設問として、不足していると思われるものがありましたら、設問例をお教え下さい。

()

()

()

()

()

(5) 能力評価シートを使用してのご意見・ご感想がありましたら、ご記入ください。

[]

ご協力ありがとうございました。

ご記入頂いた職業能力評価シート（人数分）と合わせて、返送先へご返送ください。

平成27年度 国土交通省補助事業
住宅市場整備推進等事業
大工技能者職業能力評価シート試行調査 報告書

平成28年3月
一般社団法人 木を活かす建築推進協議会
〒107-0052 東京都港区赤坂 2-2-19 アドレスビル 5F
TEL:03-3560-2882 FAX:03-3560-2878 URL: <http://www.kiwoikasu.or.jp>
